

18歳以上ヤングケアラー実態調査報告書

令和8年3月

愛媛県 保健福祉部 子育て支援課

目 次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査概要	1
3 報告書の見方	1
4 回収結果の内訳	2
5 ヤングケアラーとは	2
第2章 調査結果の概要	3
1 ヤングケアラーの実態	3
2 お世話の頻度と時間に見る課題	16
3 ヤングケアラーの認知について	26
4 生活満足・主観的健康・ストレス・自尊感情等	35
第3章 調査結果・単純集計	38
I あなたご自身について	38
問1 年齢	38
問2 性別	38
問3 居住市町	39
問4 職業	40
問4-1 通っている学校	40
問4-2 職種	41
問4-3 雇用形態	41
問5 同居家族	42
問6 婚姻状況	43
問7 子どもの有無	43
問7-1 子どもの年代と人数	43
問8 生計を支えている人	44
問9 主な収入源	44
問10 世帯収入	44
II あなたの普段の状況について	45
問11 生活に満足しているか	45
問12 健康状態	46
問13 つらさを感じるか	47
問14 ストレスを感じるか	49
問14-1 ストレスの原因	50
問15 自尊感情について	51

Ⅲ 家庭や家族のことについて	55
問16 お世話をしているか	55
問16-1 お世話の対象者	55
問16-2 お世話の対象者との人間関係	56
問16-3 お世話の対象者の状況	57
問16-4 お世話の内容	60
問17 お世話の協力者	62
問18 利用している福祉サービス・制度	63
問19 お世話の頻度	64
問20 平日のお世話時間	64
問21 休日のお世話時間	65
問22 お世話を始めた年齢、お世話をしている期間	65
問23 お世話によって不安・困難に感じる事	66
問24 お世話をしていて、できないこと	68
問25 お世話している理由	69
問26 お世話についての相談相手の有無	71
問27 お世話についての相談経験があるか	71
問27-1 相談した人・機関	72
問27-2 相談していない理由	73
問28 自治体や民間支援団体への要望	74
問29 18歳以上ヤングケアラーのためのあるとよい支援	75
Ⅳ 「ヤングケアラー」について	77
問30 ヤングケアラーの認知度	77
問30-1 どこで知ったか	78
問31 ヤングケアラーの自認	78
問32 自由記述	79
第4章 調査結果・クロス集計	81
Ⅰ あなたご自身について	81
問1 年齢	81
問2 性別	81
問3 居住市町	82
問4 職業	83
問4-2 職種	84
問4-3 雇用形態	85
問5 同居家族	85
問6 婚姻状況	86
問7 子どもの有無	86

問8	生計を支えている人	87
問9	主な収入源	88
問10	世帯収入	89
II	あなたの普段の状況について	90
問11	生活に満足しているか	90
問12	健康状態	90
問13	つらさを感じるか	91
問14	ストレスを感じるか	92
問14-1	ストレスの原因	93
問15	自尊感情について	94
III	家庭や家族のことについて	96
問16-1	お世話の対象者	96
問16-2	お世話の対象者との人間関係	97
問16-3	お世話の対象者の状況	100
問16-4	お世話の内容	103
問17	お世話の協力者	106
問18	利用している福祉サービス・制度	107
問19	お世話の頻度	108
問20	平日のお世話時間	108
問21	休日のお世話時間	109
問23	お世話によって不安・困難に感じる事	109
問24	お世話をしている、できないこと	111
問26	お世話についての相談相手の有無	112
問27	お世話についての相談経験があるか	112
問27-1	相談した人・機関	113
問27-2	相談していない理由	114
問28	自治体や民間支援団体への要望	115
IV	「ヤングケアラー」について	116
問30	ヤングケアラーの認知度	116
問30-1	どこで知ったか	116
問31	ヤングケアラーの自認	117
第5章	調査票	118

第1章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和6年6月に改正された「子ども・若者育成支援推進法」において、国・地方公共団体等が各種支援に努めるべき対象にヤングケアラーが明記されたことを背景に、愛媛県内の市町における現状と課題を把握し、早急に必要な支援策につなげることを目的としています。

2 調査概要

調査地域	県内の各市町
調査対象者	令和7年12月1日時点の県内在住18歳から39歳までの男女
抽出方法	県内在住者から市町ごとに無作為抽出
調査時期	令和8年1月9日～令和8年2月1日
調査方法	対象者へ郵送でアンケート依頼ハガキを郵送し、Web上での回答
配布数	5,000件
回収率	有効回答：881件 回収率：17.6%
調査機関	リージョナルデザイン株式会社 アドバイザー 濱島 淑恵（大阪公立大学 教授） 鬼頭 裕美（松山東雲女子大学等 非常勤講師）

3 報告書の見方

- ・回答結果の割合「%」は有効回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。このことは、本報告書の分析文章、グラフ及び表においても反映しています。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100%を超える場合があります。
- ・グラフ及び表中のn（number of case）は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を現しています。
- ・クロス集計において、回答者集団の無回答者は計上していません。

4 回収結果の内訳

令和2年度国調	総人口 (人)	年代別人口			計 (人)	調査人数 (人)	人口比 (%)	回収見込	回収/人口比 (%)	回収数	回収/人口比 (%)
		18-19	20-29	30-39							
愛媛県	1,334,841	20,402	100,065	129,343	249,810	5,000	2.00	1,250	0.500	881	0.353
38201 松山市	511,192	9,790	44,831	52,663	107,284	1,890	1.76	473	0.441	375	0.350
38202 今治市	151,672	2,040	10,807	14,855	27,702	560	2.02	140	0.505	97	0.350
38203 宇和島市	70,809	729	3,862	5,643	10,234	260	2.54	65	0.635	45	0.440
38204 八幡浜市	31,987	285	1,619	2,559	4,463	120	2.69	30	0.672	29	0.650
38205 新居浜市	115,938	1,652	9,060	11,741	22,453	430	1.92	107	0.477	71	0.316
38206 西条市	104,791	1,307	7,640	10,832	19,779	390	1.97	97	0.490	60	0.303
38207 大洲市	40,575	479	2,380	3,610	6,469	150	2.32	37	0.572	21	0.325
38210 伊予市	35,133	555	2,394	3,437	6,386	130	2.04	32	0.501	19	0.298
38213 四国中央市	82,754	958	5,920	7,726	14,604	310	2.12	77	0.527	47	0.322
38214 西予市	35,388	312	1,501	2,808	4,621	130	2.81	32	0.692	26	0.563
38215 東温市	33,903	632	3,247	3,465	7,344	120	1.63	30	0.408	20	0.272
38356 上島町	6,509	201	414	505	1,120	40	3.57	10	0.893	9	0.804
38386 久万高原町	7,404	62	284	460	806	40	4.96	10	1.241	7	0.868
38401 松前町	29,630	494	2,189	3,181	5,864	110	1.88	28	0.477	16	0.273
38402 砥部町	20,480	376	1,446	1,876	3,698	70	1.89	18	0.487	10	0.270
38422 内子町	15,322	190	793	1,283	2,266	50	2.21	13	0.574	6	0.265
38442 伊方町	8,397	80	374	499	953	40	4.20	10	1.049	4	0.420
38484 松野町	3,674	35	156	255	446	40	8.97	10	2.242	7	1.570
38488 鬼北町	9,682	78	377	669	1,124	40	3.56	10	0.890	3	0.267
38506 愛南町	19,601	147	771	1,276	2,194	80	3.65	20	0.912	9	0.410
東予	461,664	6,158	33,841	45,659	85,658	1,730	2.02	431	0.503	284	0.332
中予	637,742	11,909	54,391	65,082	131,382	2,360	1.80	591	0.450	447	0.340
南予	235,435	2,335	11,833	18,602	32,770	910	2.78	227	0.693	150	0.458

5 ヤングケアラーとは

ヤングケアラーとは、子ども若者育成支援推進法においては「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」とされており、ここでいう若者とはおおむね18歳から39歳までを指しています。責任や負担の重さにより、学業や部活動、就職や結婚をはじめ、友人関係などに影響が出てしまうことがあります。



障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障害や病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている。



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている。



日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている。



家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている。



障害や病気のある家族の身の回りの世話をしている。



障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

こども家庭庁「ヤングケアラーについて」より <https://www.cfa.go.jp/policies/young-carer/>

本調査では、子育て（自分の子の養育）や、障がい・疾病のない配偶者以外のお世話を現在行っている、または過去に行っていた方をヤングケアラーとみなし、現在お世話を行っている18歳以上のヤングケアラーを「若者ケアラー」と表現しています。

第2章 調査結果の概要

1 ヤングケアラーの実態

ここでは、家族のお世話対象者が「現在いる」（現在群という。）、「現在いないが、過去にいた」（過去群という。）の現状を示しヤングケアラーの実態を把握します。現在群を「若者ケアラー」と称します。「現在も過去もない」は本調査のヤングケアラー定義には該当しない群です。

1-1 ヤングケアラーに該当する方

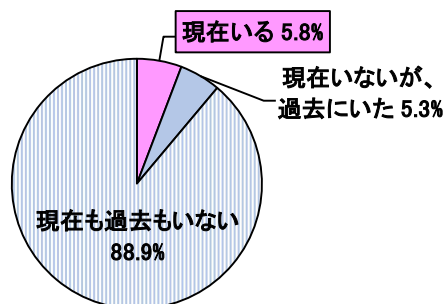
家族のお世話をしている方の状況は、「現在いる」（n=161）と「現在いないが、過去にいた」（n=47）の合計 208 人となります。（問 16）

「現在いる」（n=161）には、家族のお世話の対象に子育て（自分の子の養育）と配偶者のお世話（n=110）が含まれています。自分の子どもの

子育てと、特に障害や疾病等を有していない配偶者のお世話のみをしているケースは分析対象から除外しています。ただし、母親や祖父母等お世話対象者が複数存在するケースに子どもが含まれる場合は分析対象に含んでいます。以上のことから 51 人（5.8%）が、現在も家族のお世話を担っている 18 歳以上の若者ケアラーとなっています。

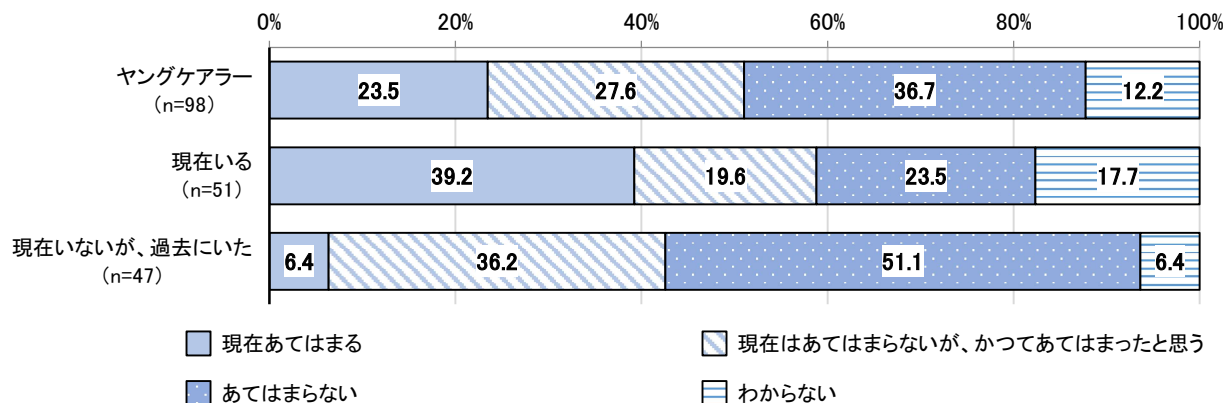
また、本調査では、「現在はいないが、過去にいた」（n=47）を加えた 98 人（11.1%）をヤングケアラーとして扱い、家族の世話の状況や、それに伴う日常生活への支障、支援のニーズ等を把握することで、愛媛県内におけるヤングケアラーの実態把握と必要な支援策につなげることをしています。

	件数	割合(%)
現在いる	161	18.3
現在いないが、過去にいた	47	5.3
現在も過去もない	673	76.4
計	881	100.0



	件数	割合(%)
現在いる	51	5.8
現在いないが、過去にいた	47	5.3
現在も過去もない	783	88.9
計	881	100.0

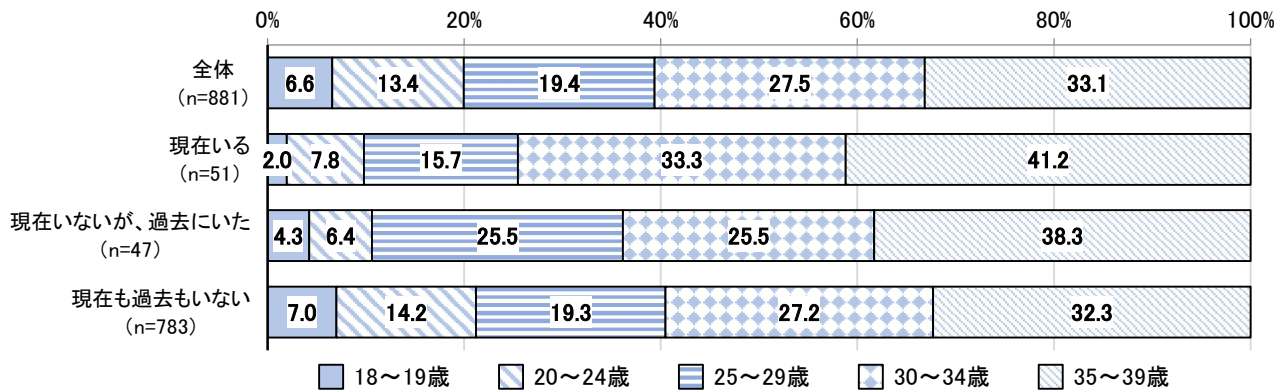
若者ケアラー（n=51）のうち、ヤングケアラーに「現在あてはまる」と自覚している人（n=20）は、39.2%となっています。（問 31）



1-2 お世話をしている人の特徴

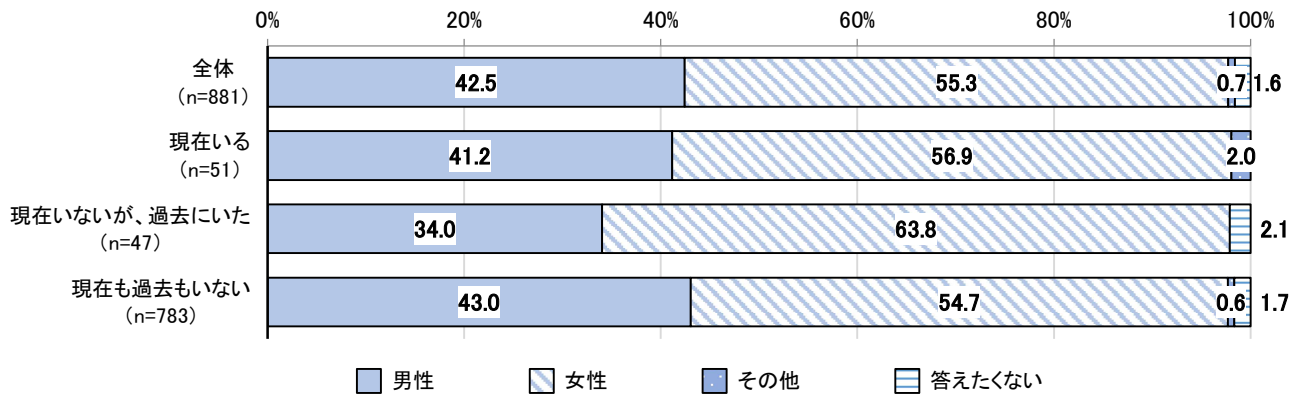
(1) 年齢（単数回答）

- ・「現在いる」人は 30 代 74.5%（30～34 歳 33.3%、35～39 歳 41.2%の計）で最も多くなっています。
- ・「現在はいないが、過去にいた」人も 30 代 63.8%で最も多くなっています。



(2) 性別（単数回答）

- ・「現在いる」人では男性 41.2%、女性 56.9%で、女性の方が 15.7 ポイント高くなっています。
- ・「現在はいないが、過去にいた」人では男性 34.0%、女性 63.8%で、女性の方が 29.8 ポイント高くなっています。



(3) 市町 (単数回答)

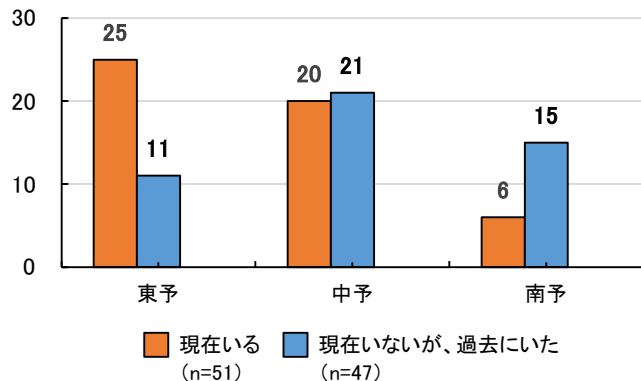
- ・「現在いる」人は「東予」8.9%、「中予」4.5%、「南予」4.1%となっています。
- ・「現在はいないが、過去にいた」人では「南予」10.2%、「中予」4.8%、「東予」3.9%となっています。
- ・「現在いる」人を市町別にみると、「松山市」16人、「今治市」「新居浜市」「四国中央市」7人などとなっています。
- ・“お世話をしている(いた)人”は、東予の4市、中予の3市1町、南予の4市3町に存在しています。

	全体		東予		中予		南予	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
現在いる	51	5.8	25	8.9	20	4.5	6	4.1
現在はいないが、過去にいた	47	5.3	11	3.9	21	4.8	15	10.2
現在も過去もない	783	88.9	244	87.2	398	90.7	126	85.7
計	881	100.0	280	100.0	439	100.0	147	100.0

※全体には居住市町の回答「その他 (n=15)」を含んでいます。

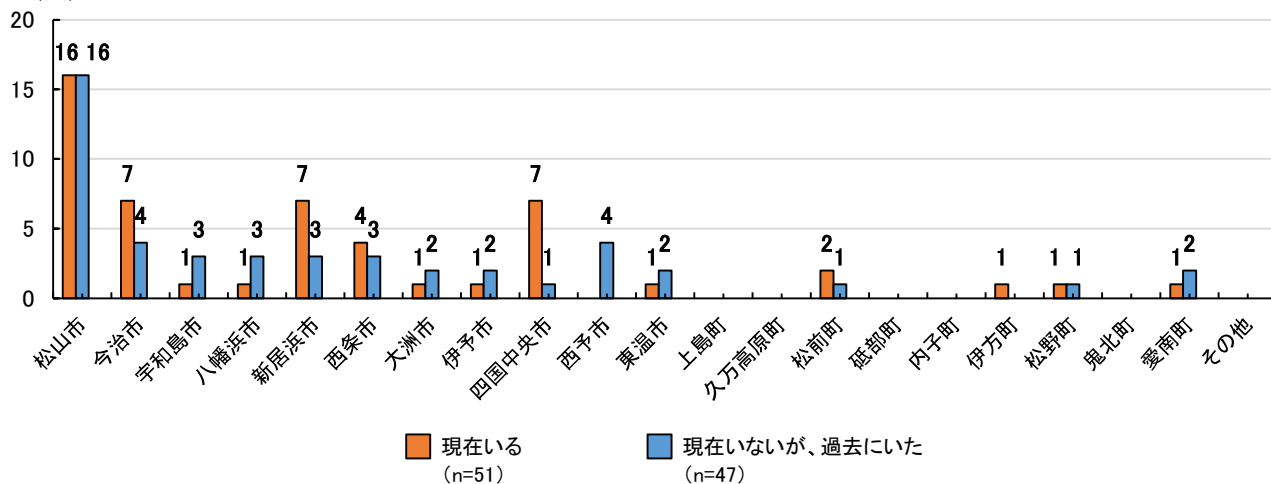
(圏域別)

(人)



(市町別)

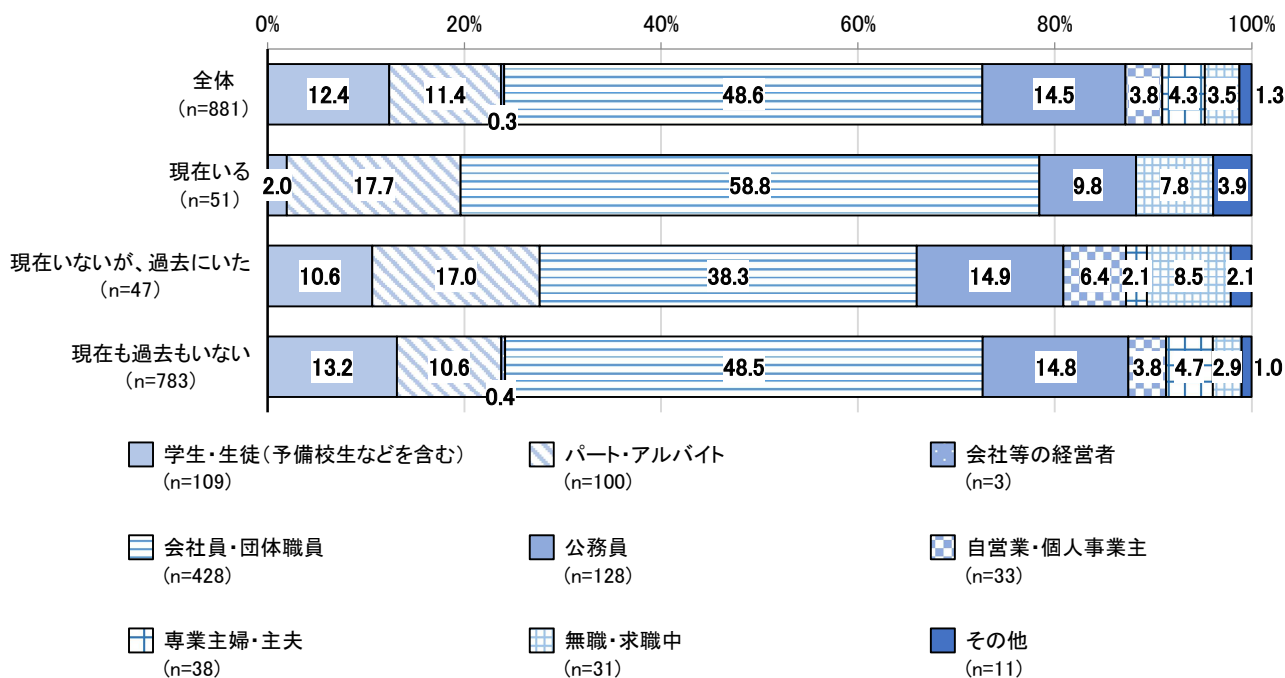
(人)



(4) 職業・職種・雇用形態（単数回答）

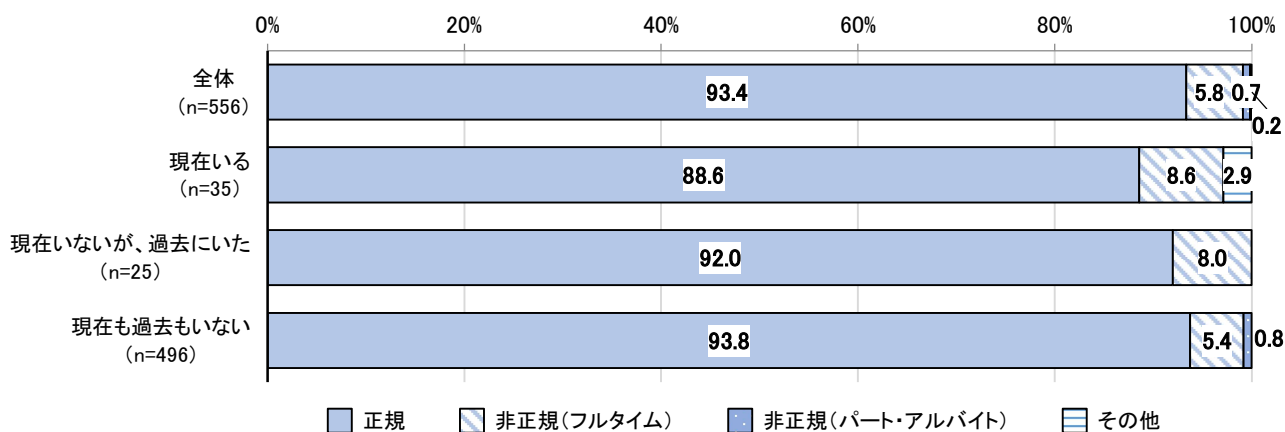
- ・「現在いる」人の職業は「会社員・団体職員」58.8%、「パート・アルバイト」17.7%、「公務員」9.8%などとなっています。
- ・「学生・生徒（予備校生などを含む）」をみると、「現在はいないが、過去にいた」人 10.6%の方が「現在いる」人 2.0%よりも割合が高くなっています。

(職業)



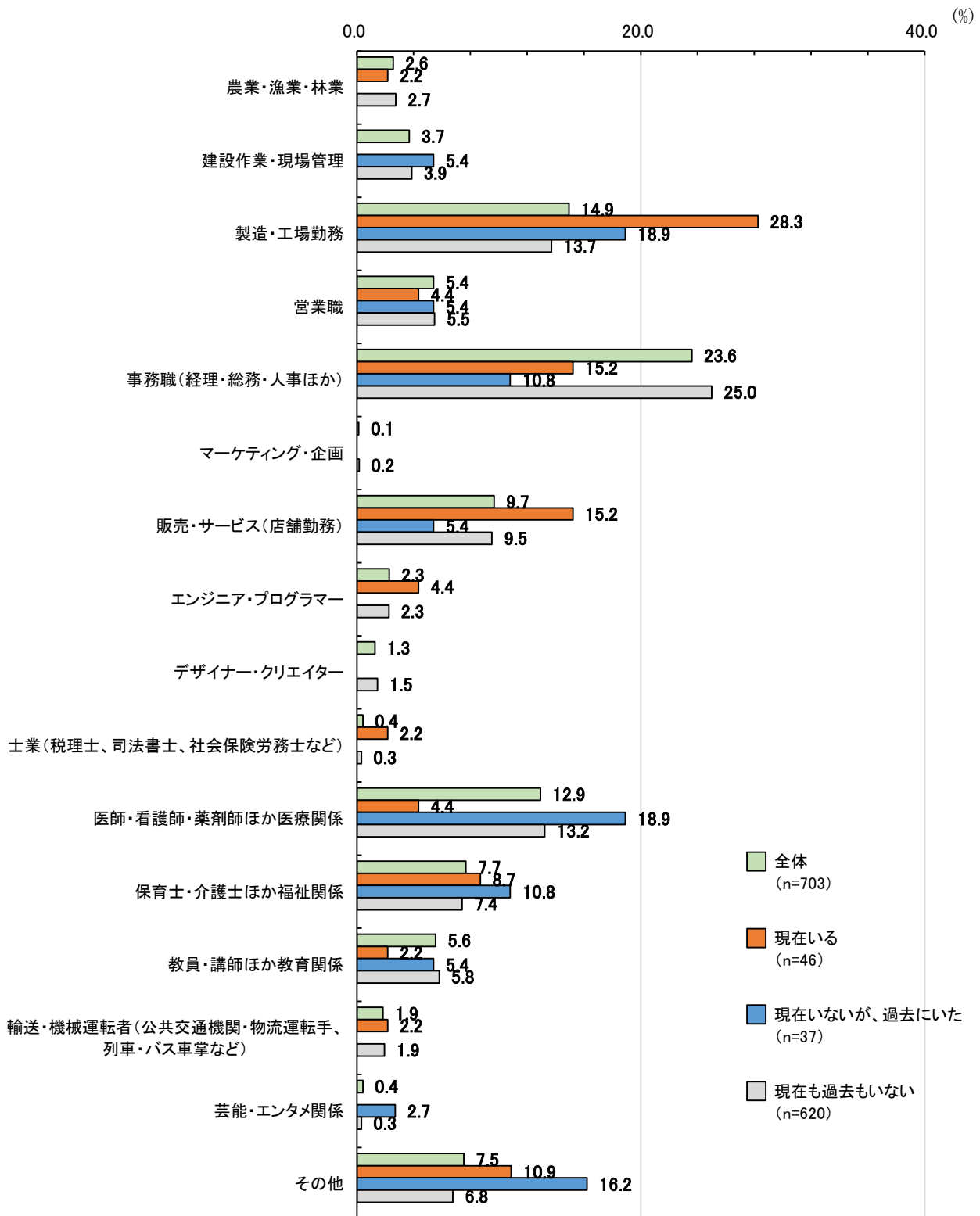
- ・「現在いる」人の雇用形態は「正規」88.6%、「非正規（フルタイム）」8.6%となっています。

(雇用形態)



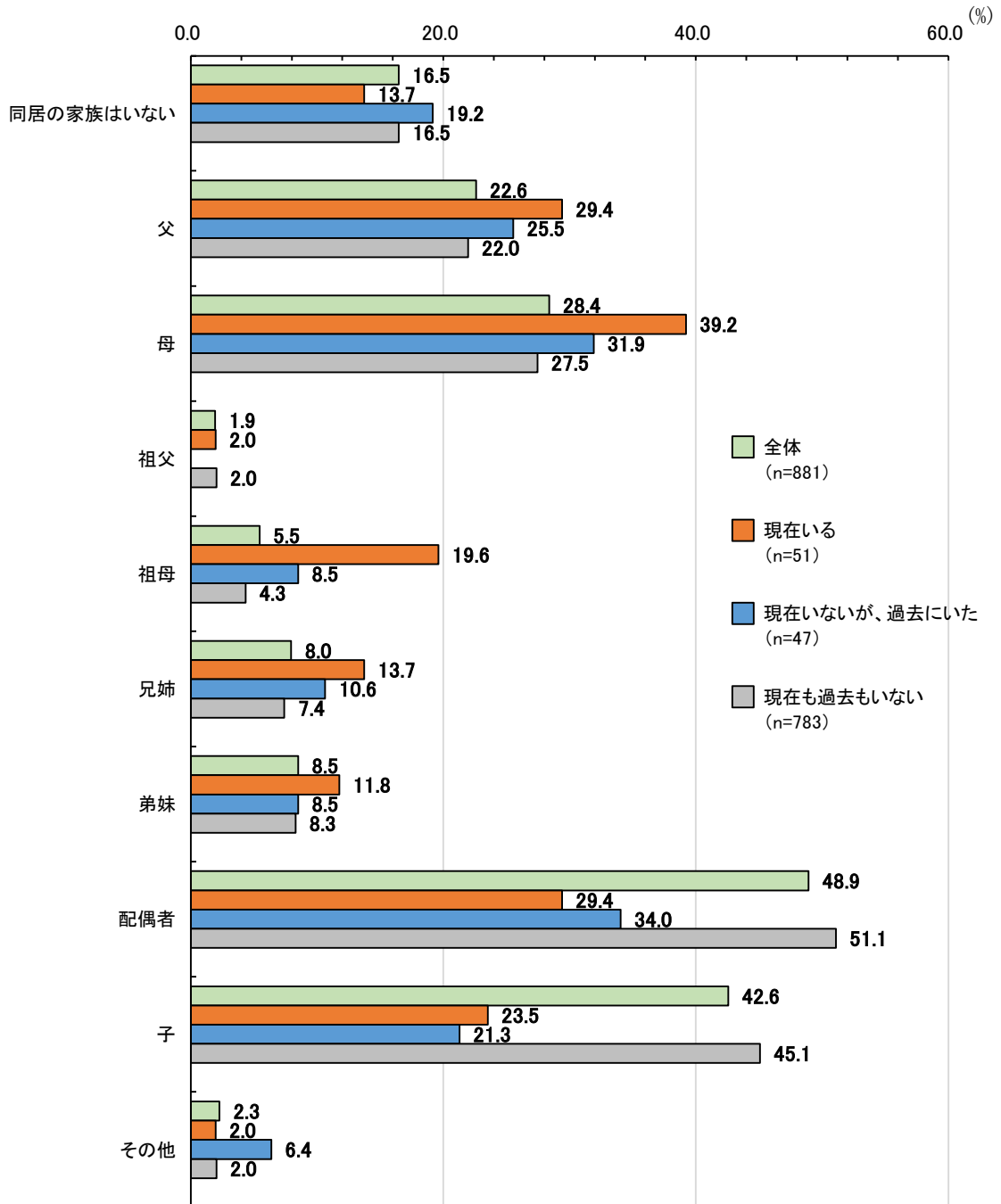
- ・「現在いる」人の職種は「製造・工場勤務」28.3%、「事務職（経理・総務・人事ほか）」と「販売・サービス（店舗勤務）」15.2%、「その他」10.9%、「保育士・介護士ほか福祉関係」8.7%などの順となっています。
- ・その他の内容（文筆業、飲食業、不動産業、清掃業）など

(職種)



(5) 同居家族（複数回答）

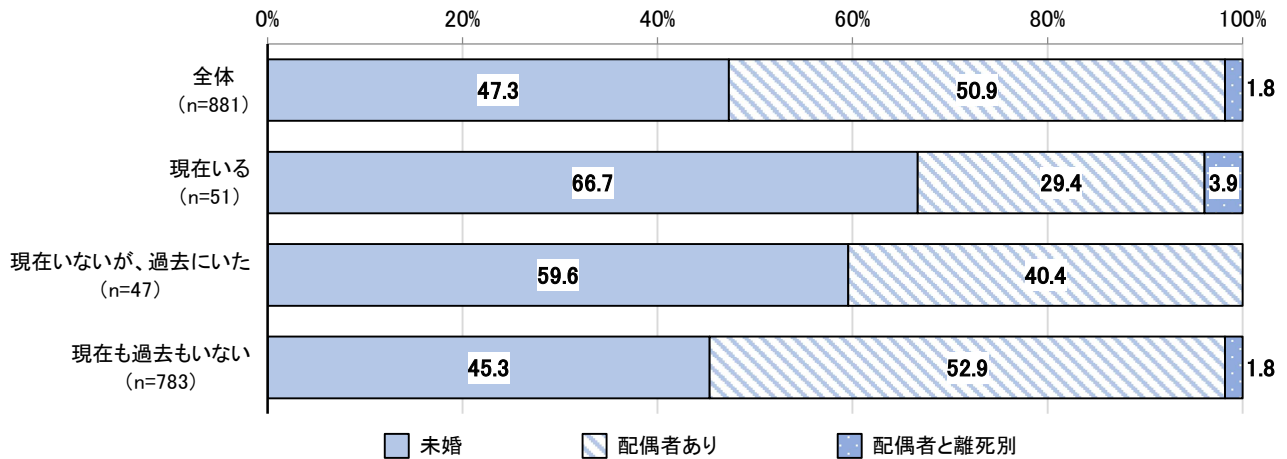
・「現在いる」人の同居家族は「母」39.2%、「父」と「配偶者」29.4%、「子」23.5%、「祖母」19.6%、「同居家族はいない」と「兄・姉」13.7%、「弟・妹」11.8%などとなっています。



(6) 婚姻・こども (単数回答)

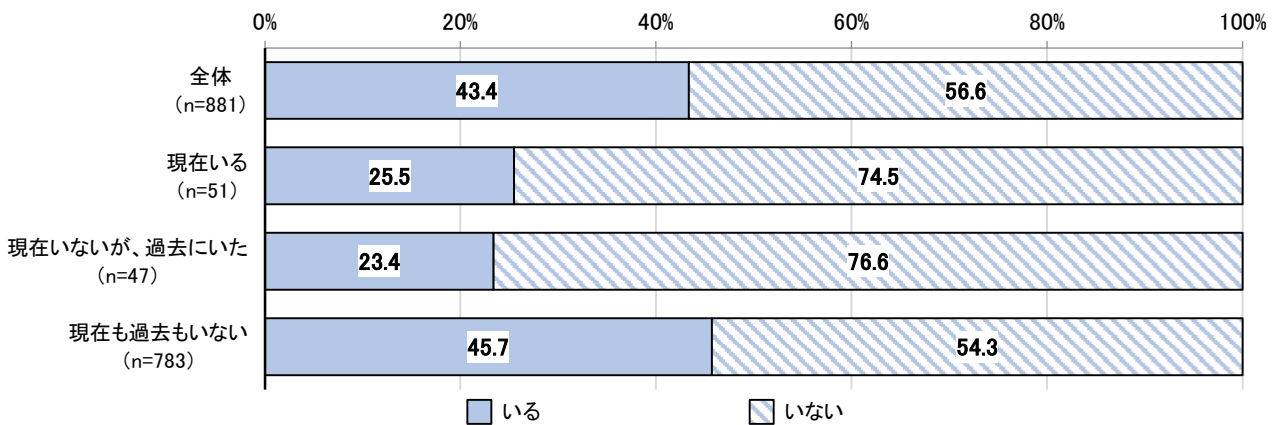
- ・「現在いる」人の婚姻状況は「未婚」66.7%、「配偶者あり」29.4%、「配偶者と離死別」3.9%となっています。
- ・「現在いる」人と「現在も過去もない」人を比べると、「現在いる」人の未婚率が21.4ポイント上昇しています。

(婚姻状況)



- ・「現在いる」人の子どもの有無は「いない」74.5%、「いる」25.5%となっています。
- ・「現在いる」人と「現在も過去もない」人を比べると、「現在いる」人の“子どもがいない”が20.2ポイント上昇しています。

(子どもの有無)



(7) 生計・収入源・収入金額（単数回答）

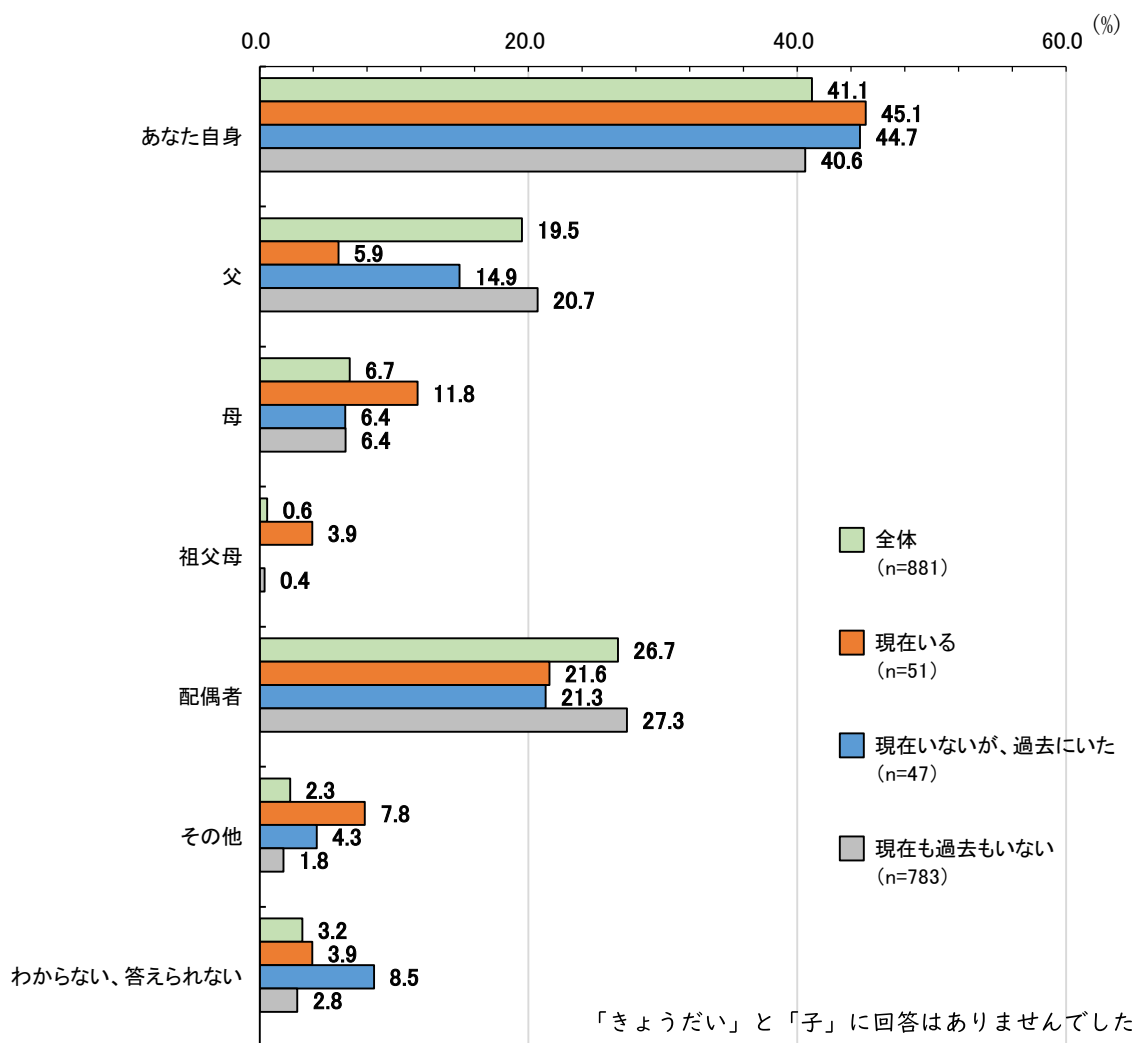
- ・「現在いる」人の生計を支えている人は「あなた自身」45.1%、「配偶者」21.6%、「母」11.8%、「父」5.9%などとなっており、「現在いる」人の4割は生計を支えています。
- ・その他の内容（祖母の年金と自身の給料で半々、配偶者と一緒に生計を立てている、自身と姉、自身と母、父と自分）
- ・「現在いる」人の世帯の収入源は「就労、事業による収入（農業収入を含む）」84.3%で最も多くなっています。
- ・その他の内容（祖母の年金と自身の就労による収入、配偶者年金と自分のパート収入と半々、親、母からの仕送り）
- ・「現在いる」人の世帯収入は200万円以上600万円未満が58.8%を占めています。ただし、「現在も過去もない」人の世帯に比べて、「現在いる」人および「現在いないが過去にいた」人の世帯の方が、600万円未満の割合が高くなっています。

※参考（令和6年国民生活基礎調査より）

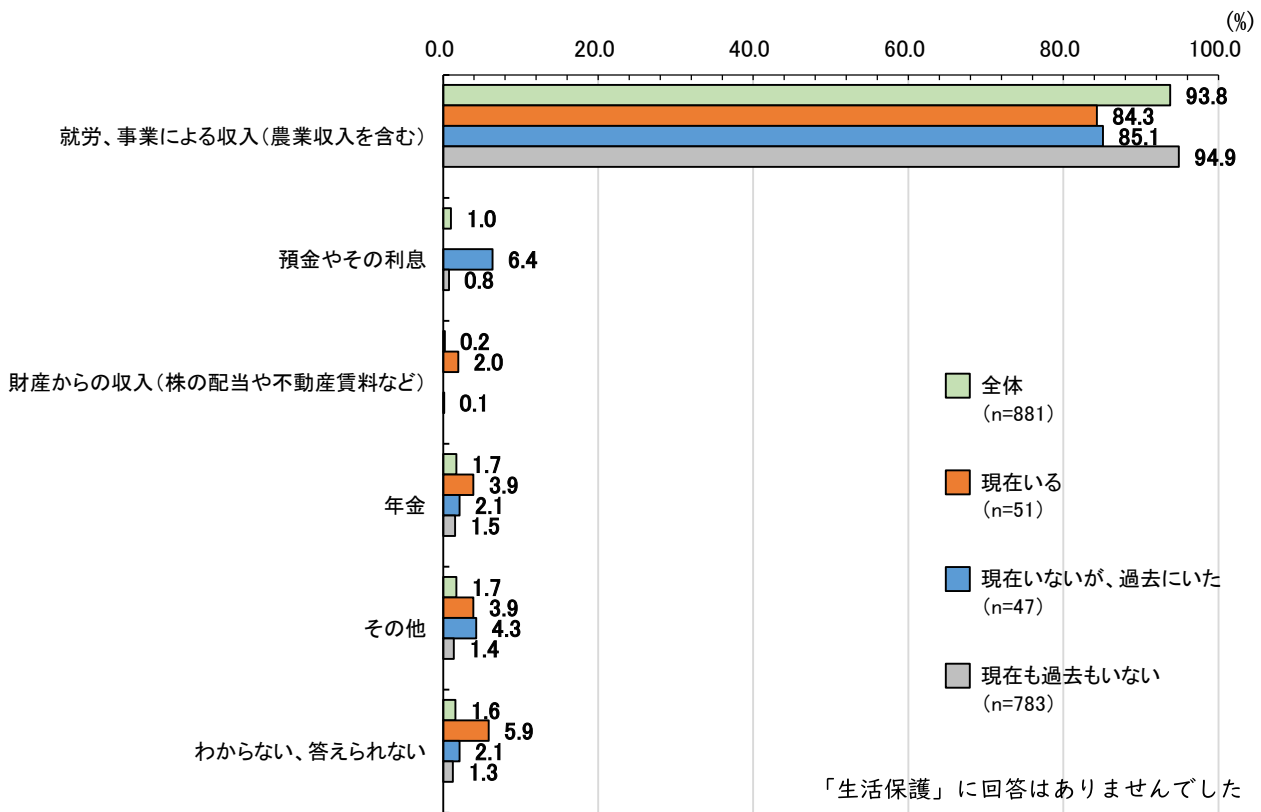
①世帯収入中央値410万円

②29歳以下の世帯平均所得336.3万円、30～39歳の世帯平均所得605.7万円

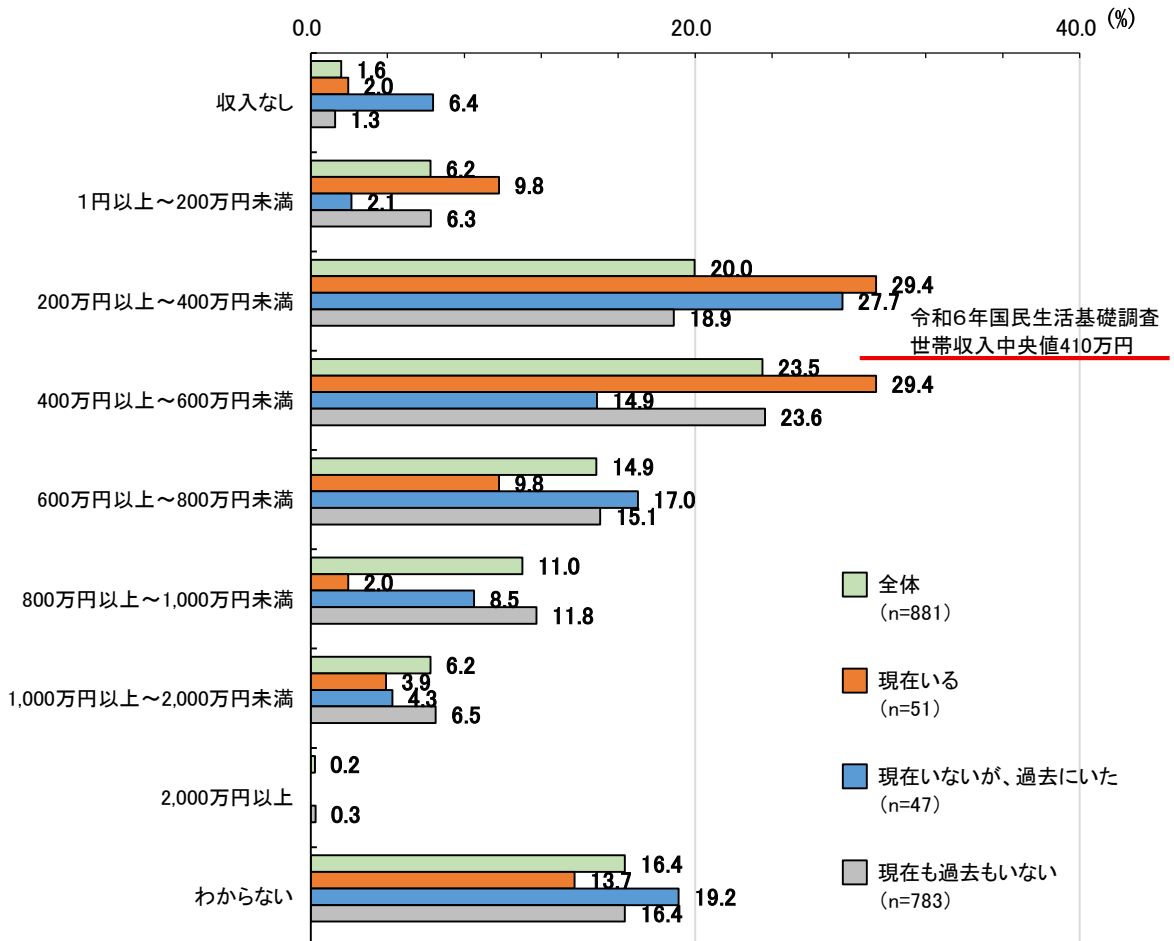
（生計を支えている人）



(世帯の収入源)

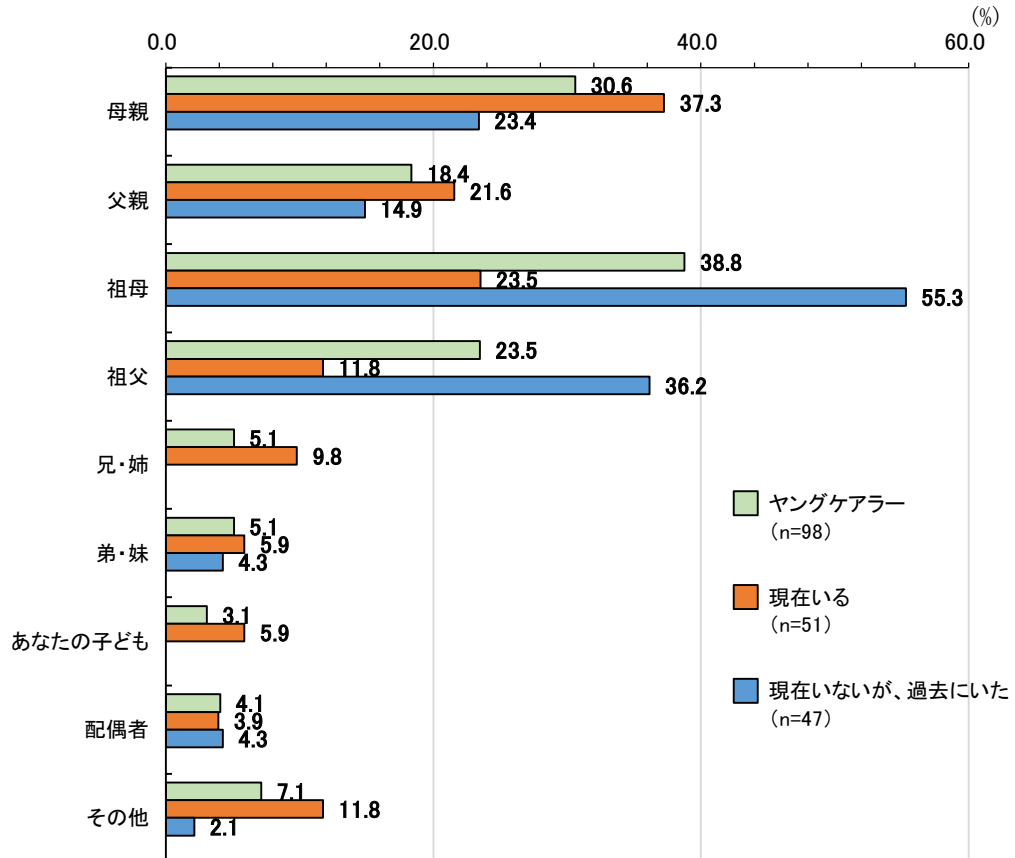


(世帯収入)



(8) お世話の相手 (複数回答)

- ・「現在いる」人のお世話の対象は「母親」37.3%、「祖母」23.5%、「父親」21.6%となっています。(割合は複数お世話対象者がいる場合のお世話対象者含めて算出しています。)
- ・「現在いないが、過去にいた」人のお世話の対象は「祖母」55.3%、「祖父」36.2%、「母親」23.4%となっています。(割合は複数お世話対象者がいる場合のお世話対象者含めて算出しています。)
- ・複数人のお世話の状況は、2人は26人、3人以上は3人います。



お世話の対象者	ヤングケアラー n=98	内訳		備考
		現在いる n=51	現在いないが、 過去にいた n=47	
母親	14	9	5	
父親	9	6	3	
祖母	23	10	13	
祖父	10	4	6	
兄・姉	3	3	0	
弟・妹	3	1	2	
こども	0	0	0	
配偶者	2	1	1	
その他	5	4	1	曾祖母、姪、甥、母親の弟、祖母の兄弟
複数お世話2人	26	11	15	両親、祖父母、親と祖父母、親ときょうだい
複数お世話3人以上	3	2	1	両親と叔父、両親と祖父母など
合計	98	51	47	

(9) お世話を必要とする方の状況（複数回答）

・「現在いる」と「現在いないが、過去にいた」人いずれにおいても、「高齢（65歳以上）」
「要介護（介護が必要な状態）」の高齢の状況、「認知症」「がん、難病」「依存症（アルコール依存症、ギャンブル依存症など（疑い含む）」の病気の状況がみられました。

(現在いる人・n=51)

お世話の対象者	母親 n=19	父親 n=11	祖母 n=12	祖父 n=6	兄・姉 n=5	弟・妹 n=3
高齢(65歳以上)	63.2	63.6	91.7	100.0	20.0	0.0
子ども(18歳未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	66.7
要介護(介護が必要な状態)	26.3	27.3	41.7	66.7	0.0	0.0
認知症	5.3	9.1	33.3	50.0	0.0	0.0
発達障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体障がい	15.8	18.2	8.3	0.0	0.0	0.0
知的障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
精神障がい(疑い含む)	10.5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
依存症(アルコール依存症、ギャンブル依存症など(疑い含む))	0.0	9.1	0.0	0.0	20.0	0.0
がん、難病	15.8	18.2	8.3	0.0	0.0	0.0
その他の障がいや病気	15.8	9.1	0.0	16.7	20.0	0.0
外国籍・日本語を第一言語としない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事で忙しい	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	33.3
よくわからない	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
その他	5.3	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0

(現在いないが、過去にいた人・n=47)

お世話の対象者	母親 n=11	父親 n=7	祖母 n=26	祖父 n=17	兄・姉 n=0	弟・妹 n=2
高齢(65歳以上)	27.3	42.9	96.2	76.5	0.0	0.0
子ども(18歳未満)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要介護(介護が必要な状態)	18.2	14.3	57.7	47.1	0.0	0.0
認知症	18.2	28.6	46.2	23.5	0.0	0.0
発達障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
身体障がい	18.2	0.0	3.9	5.9	0.0	50.0
知的障がい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
精神障がい(疑い含む)	0.0	14.3	0.0	5.9	0.0	0.0
依存症(アルコール依存症、ギャンブル依存症など(疑い含む))	9.1	28.6	3.9	0.0	0.0	0.0
がん、難病	63.6	42.9	15.4	29.4	0.0	50.0
その他の障がいや病気	0.0	0.0	11.5	11.8	0.0	0.0
外国籍・日本語を第一言語としない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事で忙しい	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
よくわからない	0.0	0.0	3.9	11.8	0.0	0.0
その他	9.1	28.6	3.9	11.8	0.0	0.0

※お世話の対象者の欄のn数は、複数人お世話している人を含んでいるため、全体のn数と合計は合致しない。

(10) お世話の内容（複数回答）

・「現在いる」人と「現在いないが、過去にいた」人いずれにおいても、「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」「外出の付き添い（買い物、散歩など）」「家計を助ける（働く）」「支援を受けるための事業者との連絡・調整」「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」「通院の付き添い」「見守り」などがみられました。

(現在いる人・n=51)

お世話の対象者	母親 n=19	父親 n=11	祖母 n=12	祖父 n=6	兄・姉 n=5	弟・妹 n=3
家事(食事の準備や掃除、洗濯)	42.1	45.5	58.3	66.7	80.0	33.3
きょうだいの世話や保育所等への送迎など	15.8	9.1	0.0	0.0	20.0	100.0
身体的な介護(入浴やトイレ、食事のお世話など)	31.6	18.2	25.0	16.7	20.0	0.0
通訳(日本語や手話など)	5.3	9.1	0.0	16.7	0.0	0.0
感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	52.6	63.6	33.3	16.7	20.0	33.3
通院の付き添い	47.4	27.3	33.3	33.3	20.0	0.0
外出の付き添い(買い物、散歩など)	52.6	36.4	25.0	50.0	20.0	0.0
自家用車等を運転して行う送迎・移動支援	36.8	36.4	16.7	33.3	20.0	0.0
見守り	31.6	27.3	41.7	50.0	20.0	66.7
薬の管理	21.1	18.2	16.7	16.7	0.0	0.0
障害者手帳や介護保険などの制度申請や手続きの管理	26.3	27.3	16.7	50.0	0.0	0.0
支援を受けるための事業者との連絡・調整	26.3	36.4	16.7	50.0	0.0	0.0
家計を助ける(働く)	47.4	63.6	16.7	16.7	20.0	33.3
金銭管理	36.8	27.3	16.7	16.7	40.0	33.3
その他	5.3	9.1	8.3	0.0	0.0	0.0

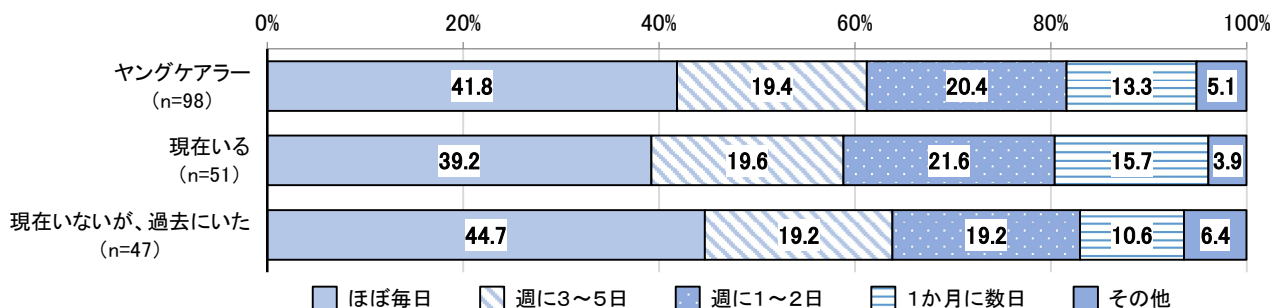
(現在いないが、過去にいた人・n=47)

お世話の対象者	母親 n=11	父親 n=7	祖母 n=26	祖父 n=17	兄・姉 n=0	弟・妹 n=2
家事(食事の準備や掃除、洗濯)	63.6	57.1	46.2	64.7	0.0	0.0
きょうだいの世話や保育所等への送迎など	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
身体的な介護(入浴やトイレ、食事のお世話など)	45.5	0.0	42.3	29.4	0.0	0.0
通訳(日本語や手話など)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	54.6	42.9	38.5	29.4	0.0	0.0
通院の付き添い	54.6	71.4	34.6	41.2	0.0	0.0
外出の付き添い(買い物、散歩など)	45.5	42.9	30.8	29.4	0.0	0.0
自家用車等を運転して行う送迎・移動支援	27.3	28.6	23.1	17.7	0.0	0.0
見守り	18.2	42.9	53.9	52.9	0.0	100.0
薬の管理	9.1	14.3	23.1	17.7	0.0	0.0
障害者手帳や介護保険などの制度申請や手続きの管理	18.2	14.3	7.7	11.8	0.0	0.0
支援を受けるための事業者との連絡・調整	18.2	14.3	11.5	11.8	0.0	0.0
家計を助ける(働く)	36.4	14.3	11.5	5.9	0.0	0.0
金銭管理	27.3	28.6	15.4	0.0	0.0	0.0
その他	18.2	28.6	3.9	5.9	0.0	0.0

※お世話の対象者の欄のn数は、複数人お世話している人を含んでいるため、全体のn数と合計は合致しない。

(11) お世話の頻度（単数回答）

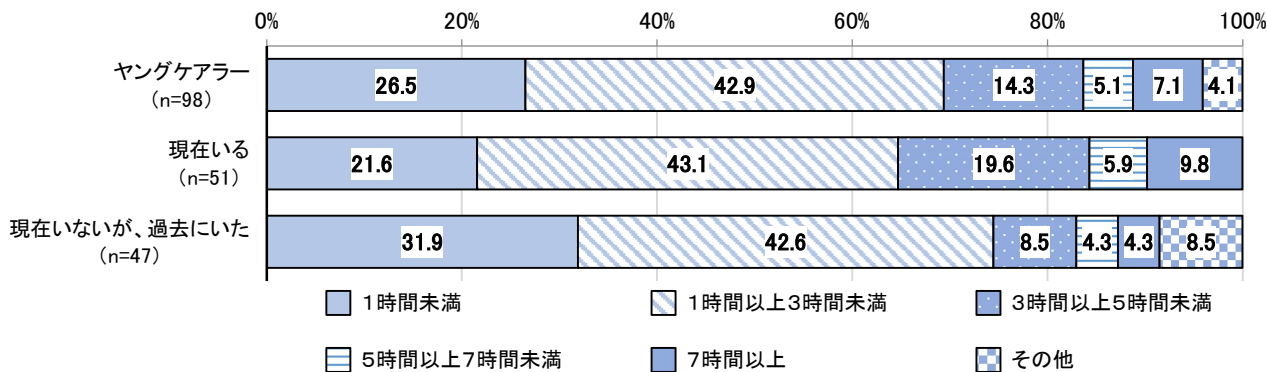
- ・「ほぼ毎日」が最も多く、「現在いる」人 39.2%、「現在いないが、過去にいた」人 44.7%となっています。
- ・“1週間当たり”（「週に3～5日」と「週に1～2日」の計）では、「現在いる」人 41.2%、「現在いないが、過去にいた」人 38.4%となっています。



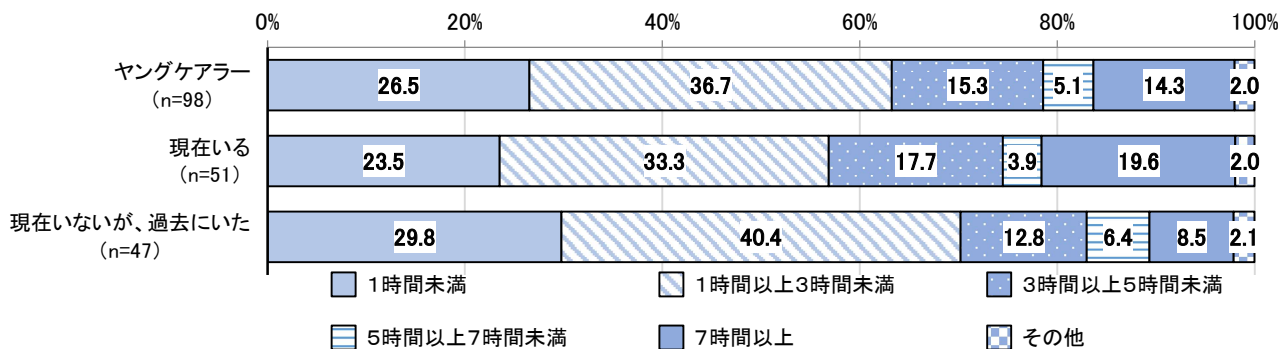
(12) お世話の時間（単数回答）

- ・平日休日ともに「1時間以上3時間未満」が最も多く、「現在いる」人の平日 43.1%、休日 33.3%、「現在いないが、過去にいた」人の平日 42.6%、休日 40.4%となっています。
- ・平日休日ともに「7時間以上」の長時間のお世話をする人も一定数おり、「現在いる」人の平日 9.8%、休日 19.6%、「現在いないが、過去にいた」人の平日 4.3%、休日 8.5%となっています。

(平日)



(休日)

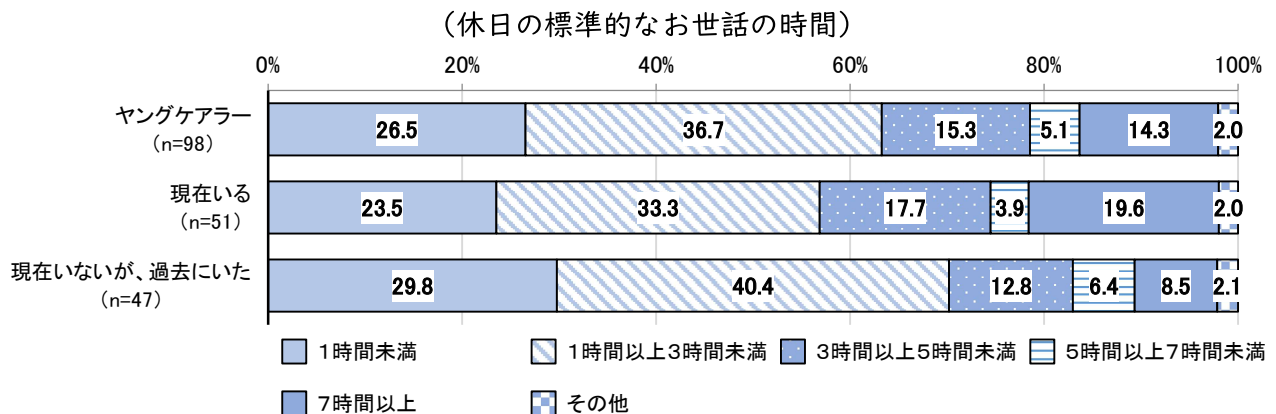
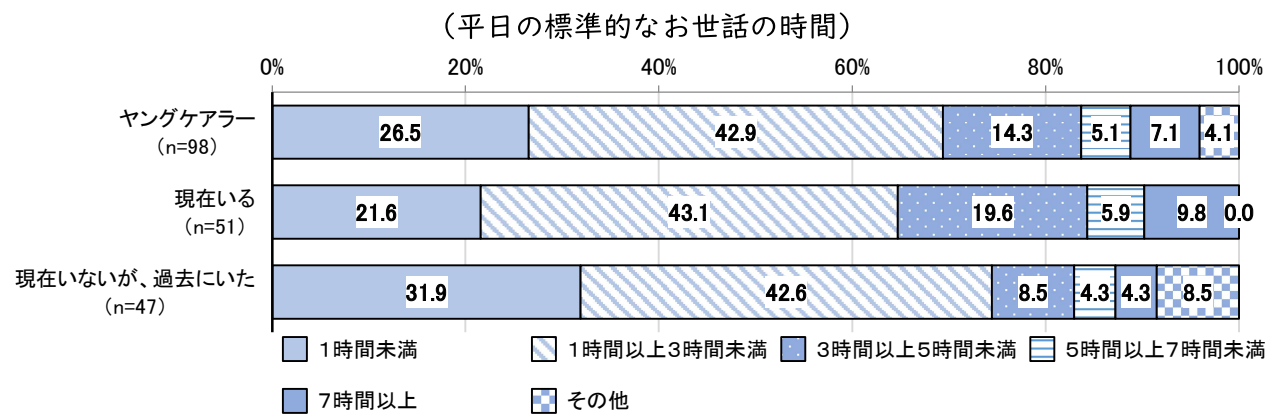
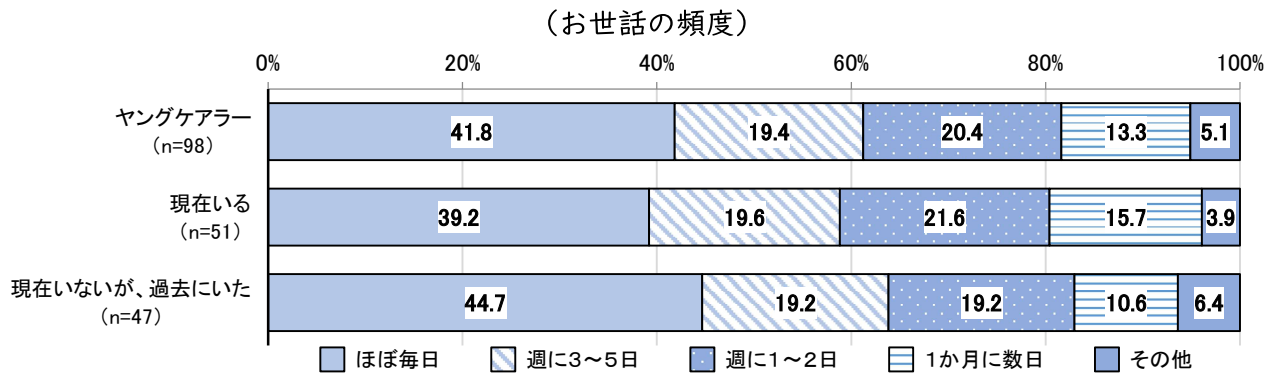


2 お世話の頻度と時間にみる課題

ここでは、ヤングケアラー全体に加え、現在群と過去群に分けて、お世話にかかる頻度と時間の区分によりヤングケアラーの実態をみています。

2-1 お世話の頻度と時間にみる課題

- ・お世話の頻度をみると、「ほぼ毎日」が41.8%と最も多く、「週に3～5日」19.4%を合わせると、週3日以上のお世話が6割を超えています。
- ・平日と休日のお世話時間を比較すると、休日の「7時間以上」（14.3%）は平日（7.1%）の約2倍となっており、休日の方が、お世話が長時間になる人が多い傾向がみられます。この傾向は、平日は就労等で時間が限られる一方、休日は多くの時間にお世話を行っている状況を示しており、ヤングケアラー自身の休息・自由時間の確保に問題がうかがえます。



(お世話の頻度と時間の分類)

- ・お世話の頻度を「現在いる」現在群と「現在いないが、過去にいた」過去群を比べても「ほぼ毎日」のお世話は、現在群 39.2%、過去群 44.7%となります。
- ・同様に平日及び休日のお世話の時間を現在群と過去群を比べても「7時間以上」の長時間のお世話が、平日の現在群 9.8%、過去群 4.3%、休日の現在群 19.6%、過去群 8.5%となります。
- ・お世話の頻度と時間から課題を分析するにあたり、現在群と過去群ともにお世話の状況が同様の傾向にあることからヤングケアラー全体 (n=98) でお世話の頻度と時間を分類することとします。

(割合:%)

		全体 (n)	1 時 間 未 満	3 1 時 間 未 満 上	5 3 時 間 未 満 上	7 5 時 間 未 満 上	7 時 間 以 上	そ の 他
平 日	全体	98	26.5	42.9	14.3	5.1	7.1	4.1
	ほぼ毎日	41	9.8	43.9	22.0	9.8	12.2	2.4
	週に3~5日	19	36.8	52.6	5.3	0.0	5.3	0.0
	週に1~2日	20	40.0	35.0	15.0	5.0	0.0	5.0
	1か月に数日	13	46.2	30.8	7.7	0.0	7.7	7.7
	その他	5	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0
休 日	全体	98	26.5	36.7	15.3	5.1	14.3	2.0
	ほぼ毎日	41	9.8	34.2	19.5	9.8	24.4	2.4
	週に3~5日	19	31.6	57.9	10.5	0.0	0.0	0.0
	週に1~2日	20	40.0	25.0	15.0	5.0	10.0	5.0
	1か月に数日	13	46.2	30.8	7.7	0.0	15.4	0.0
	その他	5	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0

◎お世話の頻度と時間

問 19：お世話をしている（していた）頻度を教えてください。（単数回答）

「1. ほぼ毎日 2. 週に3~5日 3. 週に1~2日 4. 1か月に数日 5. その他」
を選択した人

問 20・21：平日・休日にお世話は何時間程度行っていますか（いましたか）。（単数回答）

「1. 1時間未満 2. 1時間以上3時間未満 3. 3時間以上5時間未満
4. 5時間以上7時間未満 5. 7時間以上 6. その他」を選択した人

2-2 お世話することで感じる（感じた）不安や困難

（1）お世話することで不安や困難を感じる（感じた）こと

（進学）

- ・休日のお世話時間が長時間になる「7 時間以上」の人が不安や困難を感じることをみると、「学費など経済的な不安がある」「進学について考える時間がない」「実家から通える範囲等、進学先の場所に制約がある」「受験勉強する時間が取れない」「進学後、お世話と学業（部活動含む）の両立に不安がある」が挙げられています。
- ・一方で、平日の「7 時間以上」では、回答は「特になし」又は「進学を考える時期にはお世話をしていなかった」に限られていました。

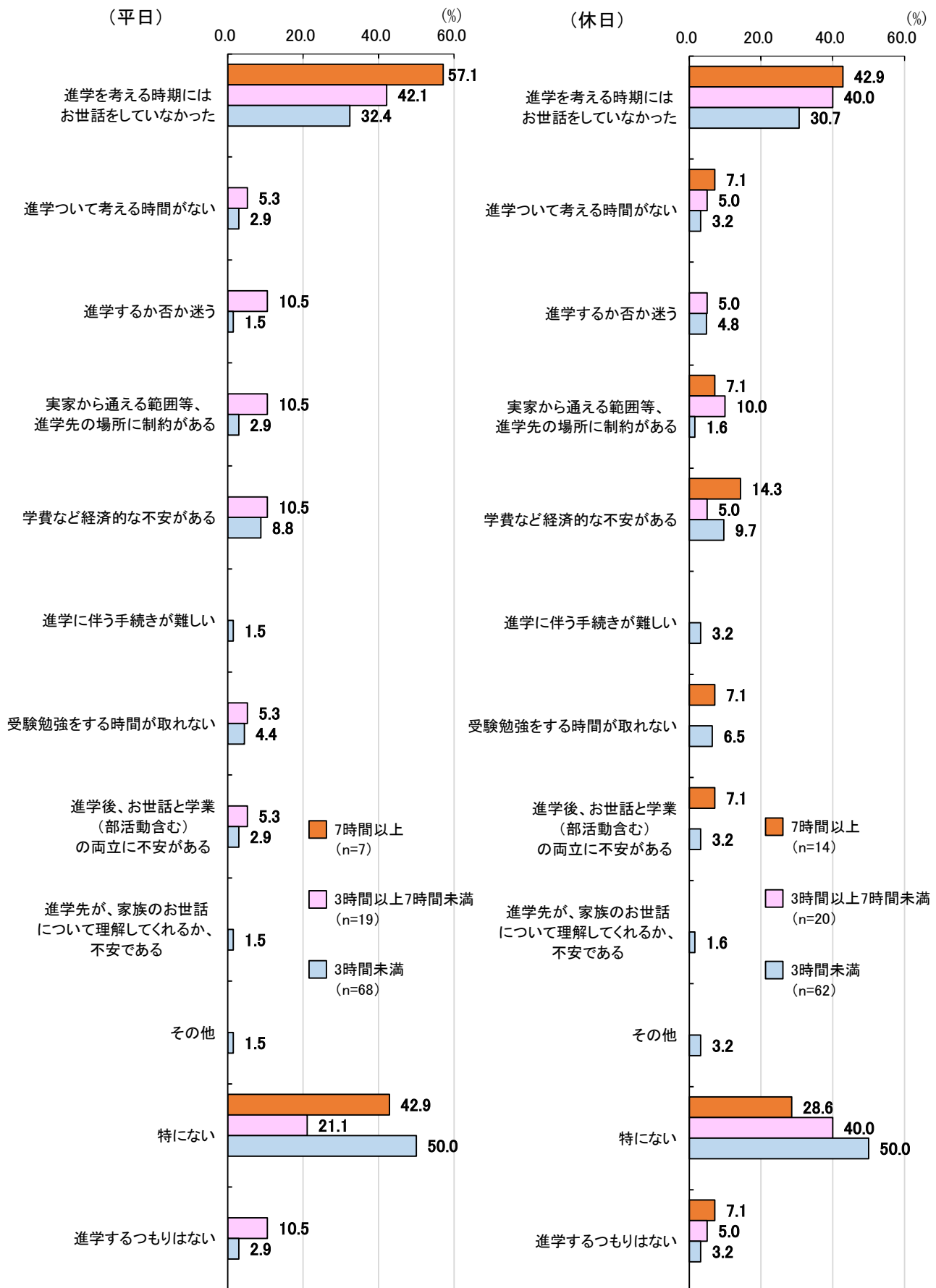
（就職）

- ・平日のお世話時間が長時間になる「7 時間以上」の人をみると、「就職先が見つかるか不安がある」が挙げられています。
- ・休日のお世話時間が長時間になる「7 時間以上」の人をみると、「就職先について考える時間がない」「勤務可能な時間・地域に限られる」「就職先が見つかるか不安がある」が挙げられています。

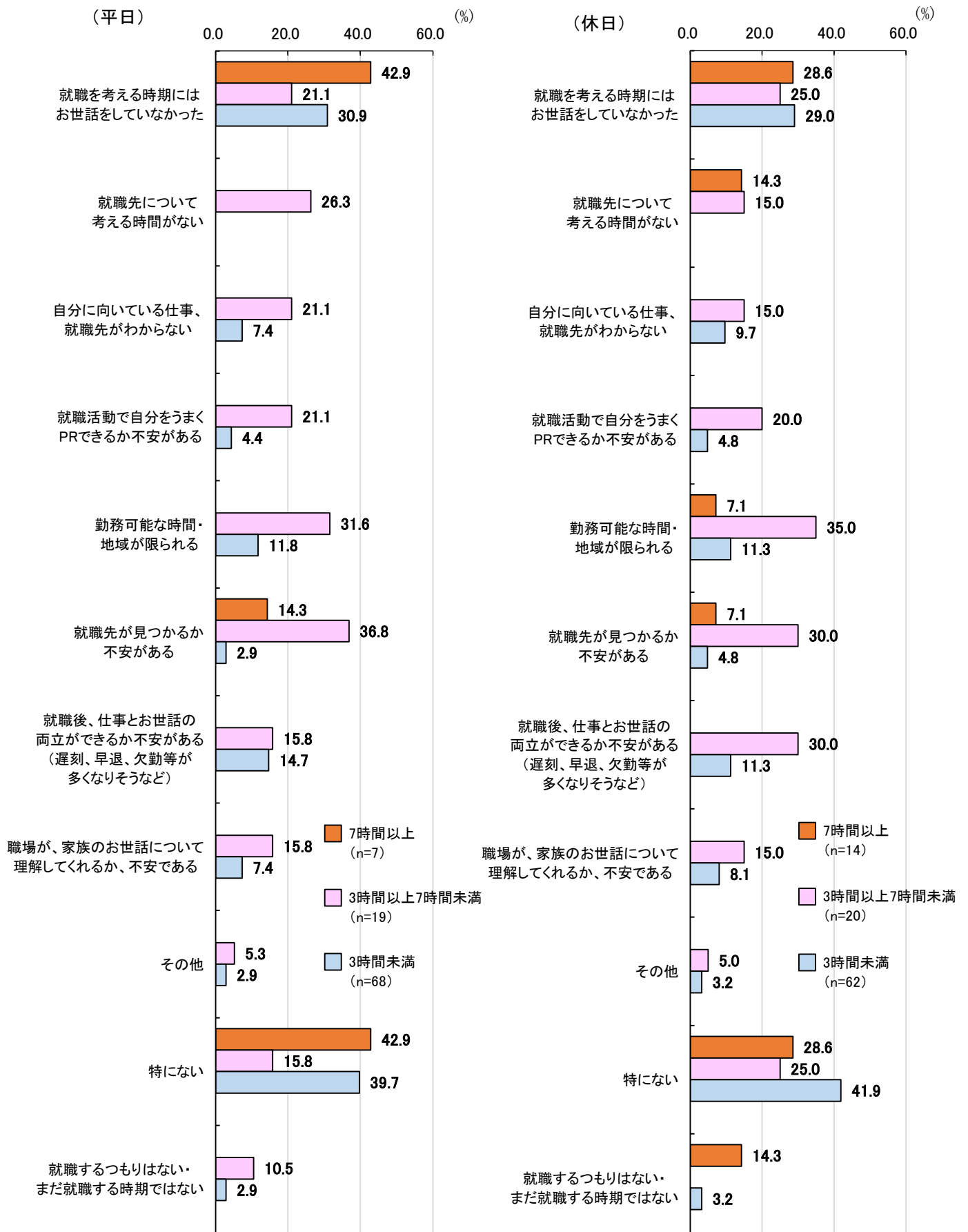
（結婚）

- ・平日のお世話時間が長時間になる「7 時間以上」の人をみると、「家族の世話があるので実家に同居・近居しなくてはならない」「結婚後、子どもを持つ、育児することに不安がある」「結婚相手が家族の世話を理解してくれるか不安」「結婚相手の家族が、家族の世話について理解してくれるか不安がある」「結婚後、結婚生活と家族の世話を両立できるか不安がある」が挙げられています。
- ・休日のお世話時間が長時間になる「7 時間以上」の人をみると、「結婚後、子どもを持つ、育児することに不安がある」「結婚について考える時間がない」「結婚後、結婚生活と家族の世話を両立できるか不安がある」「結婚後、経済的な不安がある」「結婚相手が家族の世話を理解してくれるか不安」「結婚相手の家族が、家族の世話について理解してくれるか不安がある」「家族の世話があるので実家に同居・近居しなくてはならない」「結婚したくても出会う機会がない」が挙げられています。休日に長時間のお世話時間が取られると不安や困難に感じるが増えています。

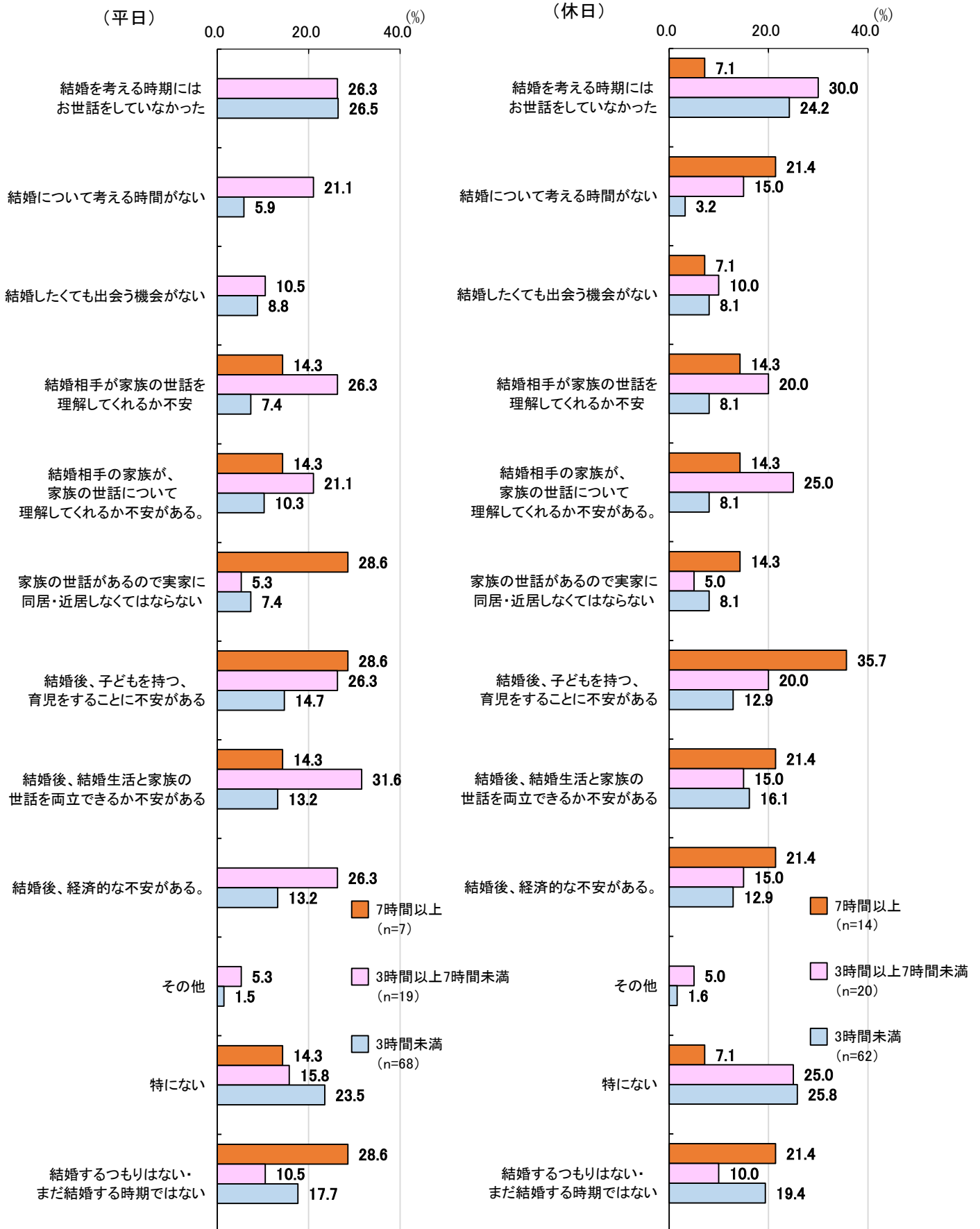
(進学にあたりお世話することで不安や困難に感じること (問 23))



(就職にあたりお世話することで不安や困難に感じること (問 23))



(結婚にあたりお世話することで不安や困難に感じること (問 23))



(2) お世話の時間数区分でみる影響を受けたこと

- ・平日のお世話時間が長時間になる「7時間以上」の人ができなかったこと

生活の質：睡眠時間 42.9%、自由時間・夫婦の時間 28.6%、子育ての時間 14.3%

ライフイベント：恋愛・子どもを持つ 28.6%、一人暮らし 14.3%

学業・キャリア：昇進・キャリアアップ 42.9%、仕事 28.6%、

資格取得（自動車免許含む） 14.3%

人間関係：友達つきあい 14.3%

- ・休日のお世話時間が長時間になる「7時間以上」の人ができなかったこと

生活の質：自由時間 57.1%、睡眠時間 42.9%、夫婦の時間 14.3%、

子育ての時間 7.1%

ライフイベント：恋愛・子どもを持つ・一人暮らし 21.4%、結婚 7.1%

学業・キャリア：昇進・キャリアアップ 21.4%、

学業・仕事・資格取得（自動車免許含む） 14.3%、勉強時間 7.1%

人間関係：友達つきあい・部活動・サークル活動・趣味活動 14.3%、

家族間のコミュニケーション 7.1%

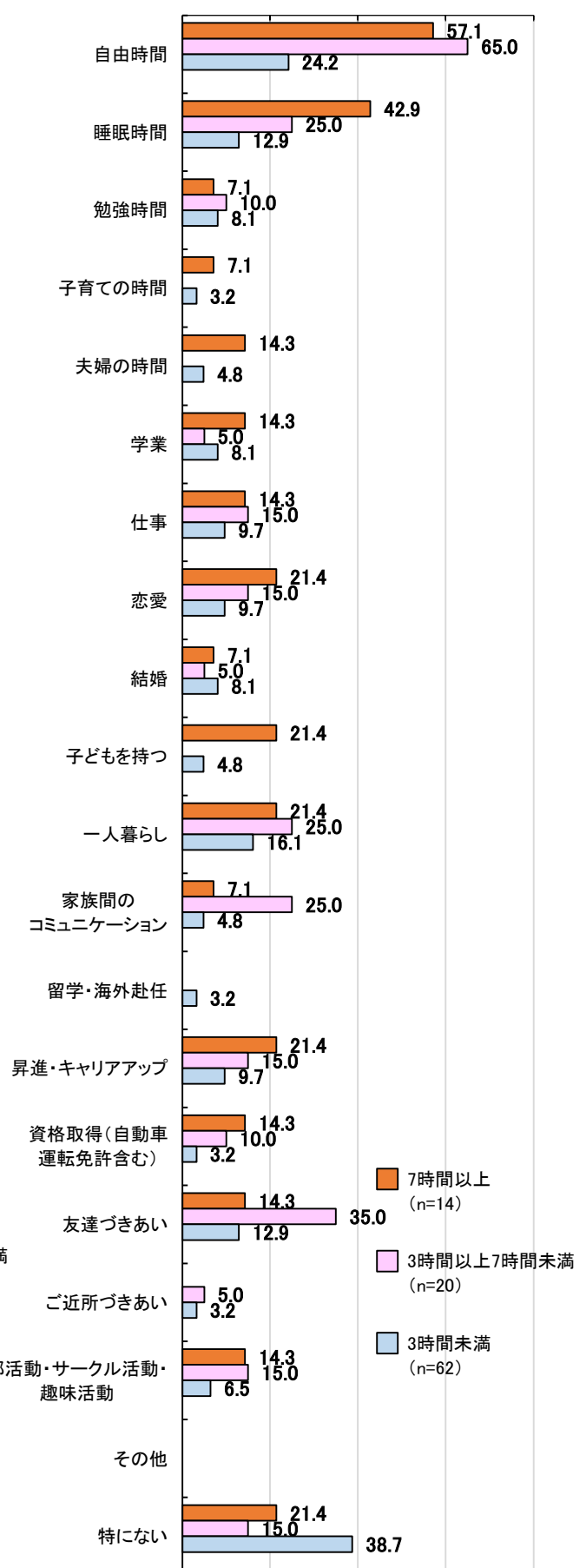
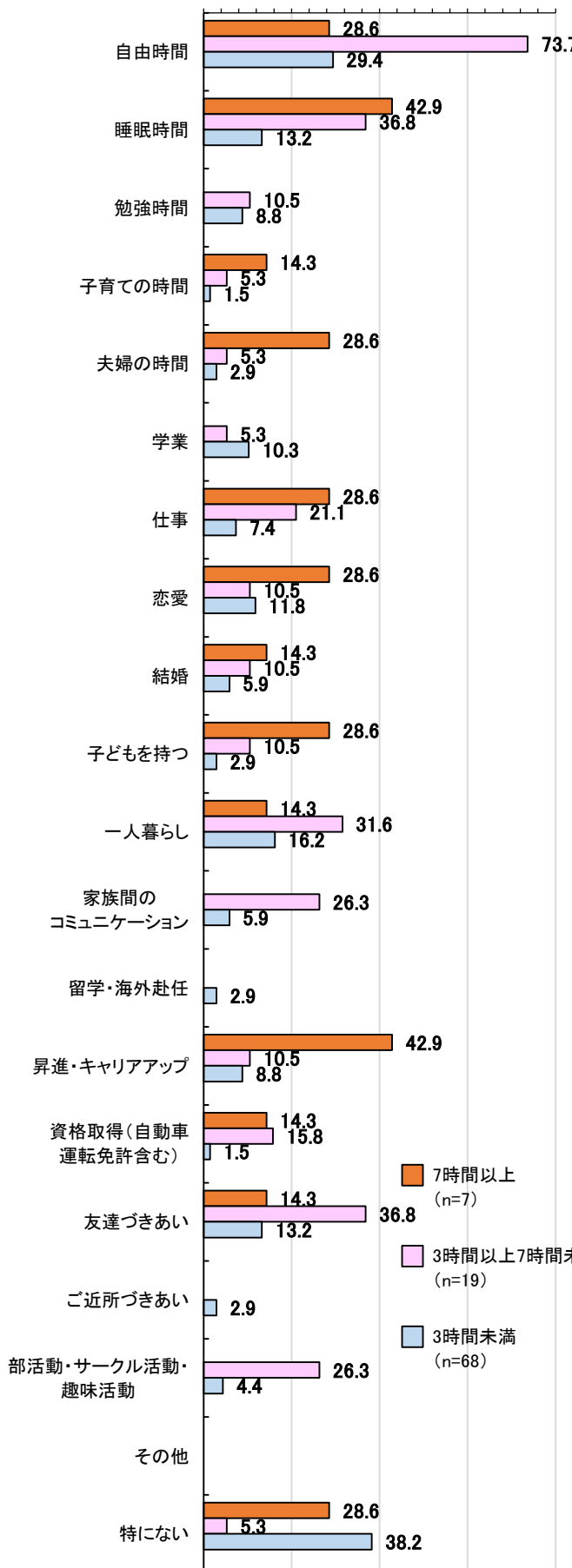
(お世話することでできなかったこと (問 24))

(%)

(%)

(平日)

(休日)



(3) お世話の時間数区分でみる支援してほしいこと

(3 時間未満) の特徴

- ・ 平日休日ともに
 - 「家族への経済的な支援」(平日 41.9%、休日 39.7%)
 - 「利用できる制度やサービスを教えてほしい」(平日 38.7%、休日 39.7%)
 - 「家族の世話の代行」(平日 29.0%、休日 30.9%)

(3 時間以上 7 時間未満) の特徴

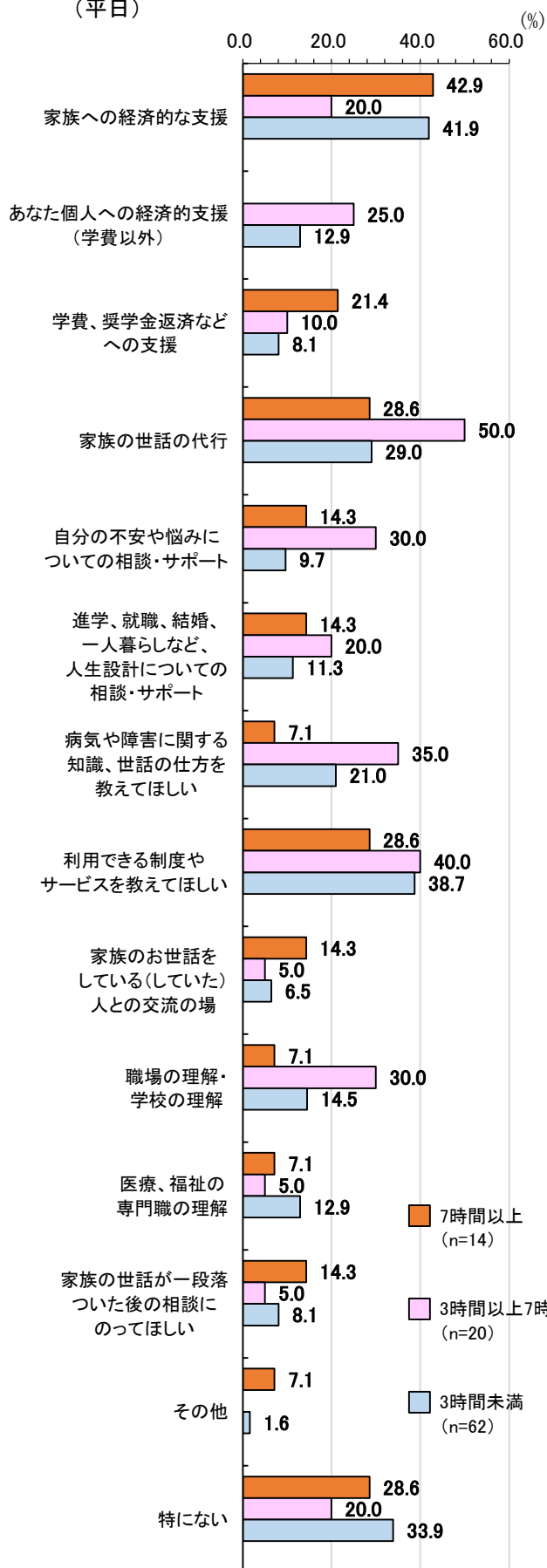
- ・ 平日休日ともに
 - 「家族の世話の代行」(平日 50.0%、休日 36.8%)
 - 「利用できる制度やサービスを教えてほしい」(平日 40.0%、休日 31.6%)
 - 「病気や障害に関する知識、世話の仕方を教えてほしい」(平日 35.0%、休日 26.3%)
 - 「自分の不安や悩みについての相談・サポート」(平日 30.0%、休日 26.3%)
 - 「職場の理解・学校の理解」(平日 30.0%、休日 26.3%)

(7 時間以上) の特徴

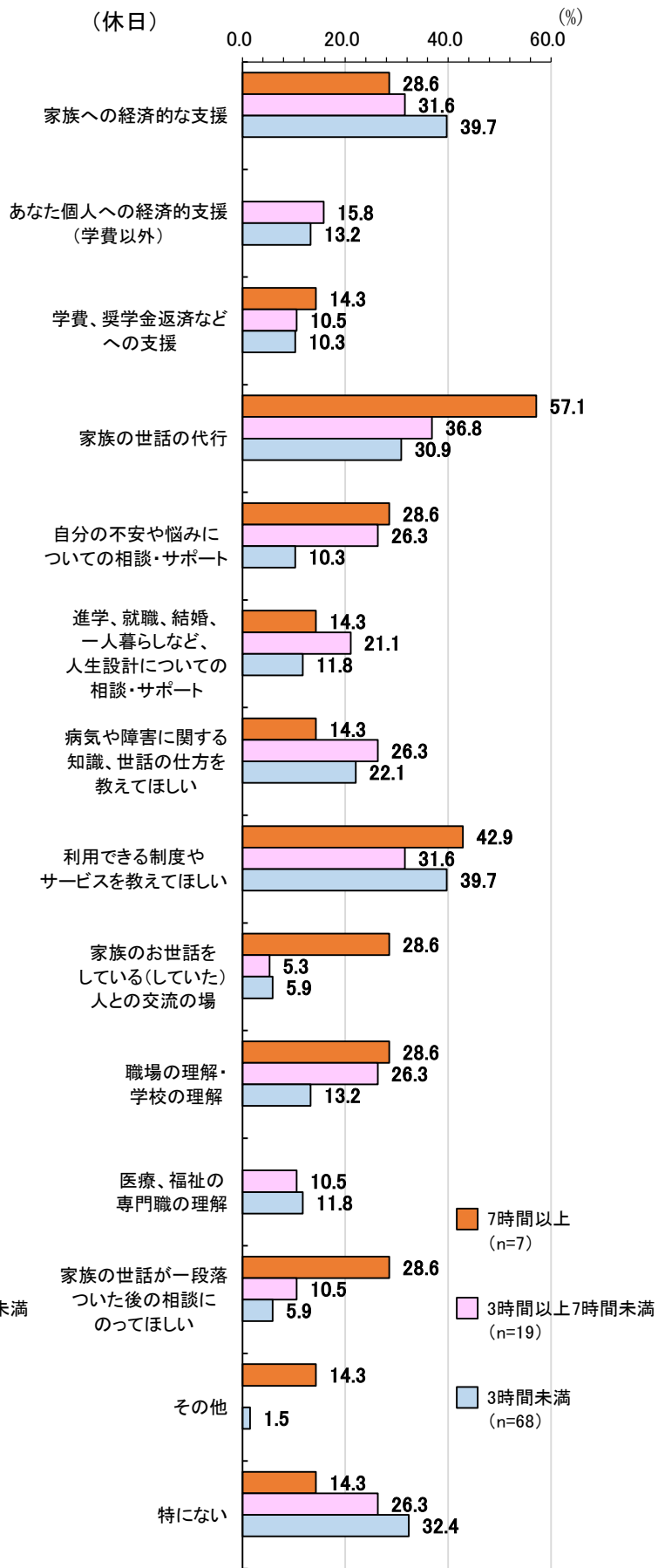
- ・ 平日休日ともに
 - 「家族の世話の代行」(平日 28.6%、休日 57.1%)
 - 「利用できる制度やサービスを教えてほしい」(平日 28.6%、休日 42.9%)
 - 「家族への経済的な支援」(平日 42.9%、休日 28.6%)
 - 「自分の不安や悩みについての相談・サポート」(平日 14.3%、休日 28.6%)
 - 「家族のお世話をしている(していた)人との交流の場」(平日 14.3%、休日 28.6%)
 - 「職場の理解・学校の理解」(平日 7.1%、休日 28.6%)
 - 「家族の世話が一段落ついた後の相談にのってほしい」(平日 14.3%、休日 28.6%)
- ・ 平日・休日いずれについても、お世話時間が 3 時間以上の層では、「自分の不安や悩みについての相談・サポート」や「職場の理解・学校の理解」を求める割合が、3 時間未満の層に比べて高い傾向がみられます。また、「家族のお世話をしている(していた)人との交流の場」及び「家族の世話が一段落ついた後の相談にのってほしい」については、特に「7 時間以上」の層で割合が高くなっています。
- ・ 「家族への経済的な支援」「利用できる制度やサービスを教えてほしい」「家族の世話の代行」については、お世話時間の長さにかかわらず、各層で一定程度求められている支援です。なお、「家族の世話の代行」については、長時間の層でより割合が高い傾向がみられます。

(お世話している人が欲しい支援 (問 28))

(平日)



(休日)



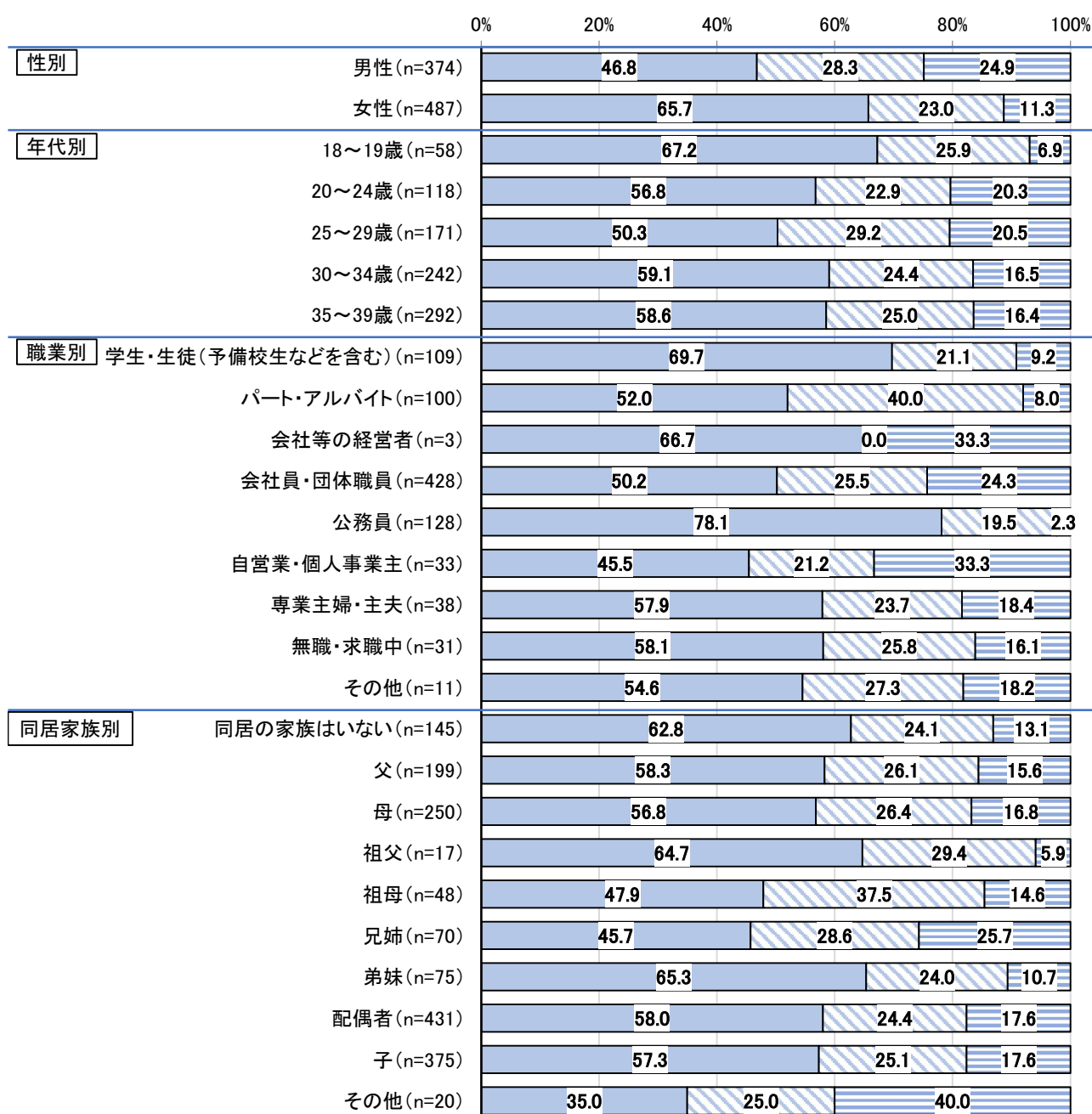
3 ヤングケアラーの認知について

ここでは、現在群をヤングケアラーの認知の有無で自覚層と潜在層に区分し、過去群は、過去のお世話の経験が現在の生活にどのような影響を与えているかを把握することが重要であることから、ヤングケアラーであったと認識している層を加えて現状をみています。

3-1 ヤングケアラーの認知度

回答者全体を対象に、ヤングケアラーという言葉や内容の認知状況をみます。ヤングケアラーを「聞いたことがあり、内容も知っている」は、「女性」65.7%、「18～19歳」67.2%、「学生・生徒（予備校生などを含む）」69.7%、「公務員」78.1%などの割合が高くなっています。

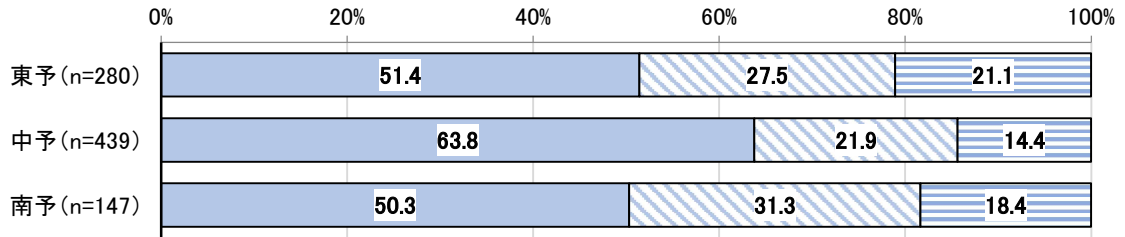
【属性別】（ヤングケアラーの認知度（問30））



■ 聞いたことがあり、内容も知っている □ 聞いたことはあるが、よく知らない □ 聞いたことはない

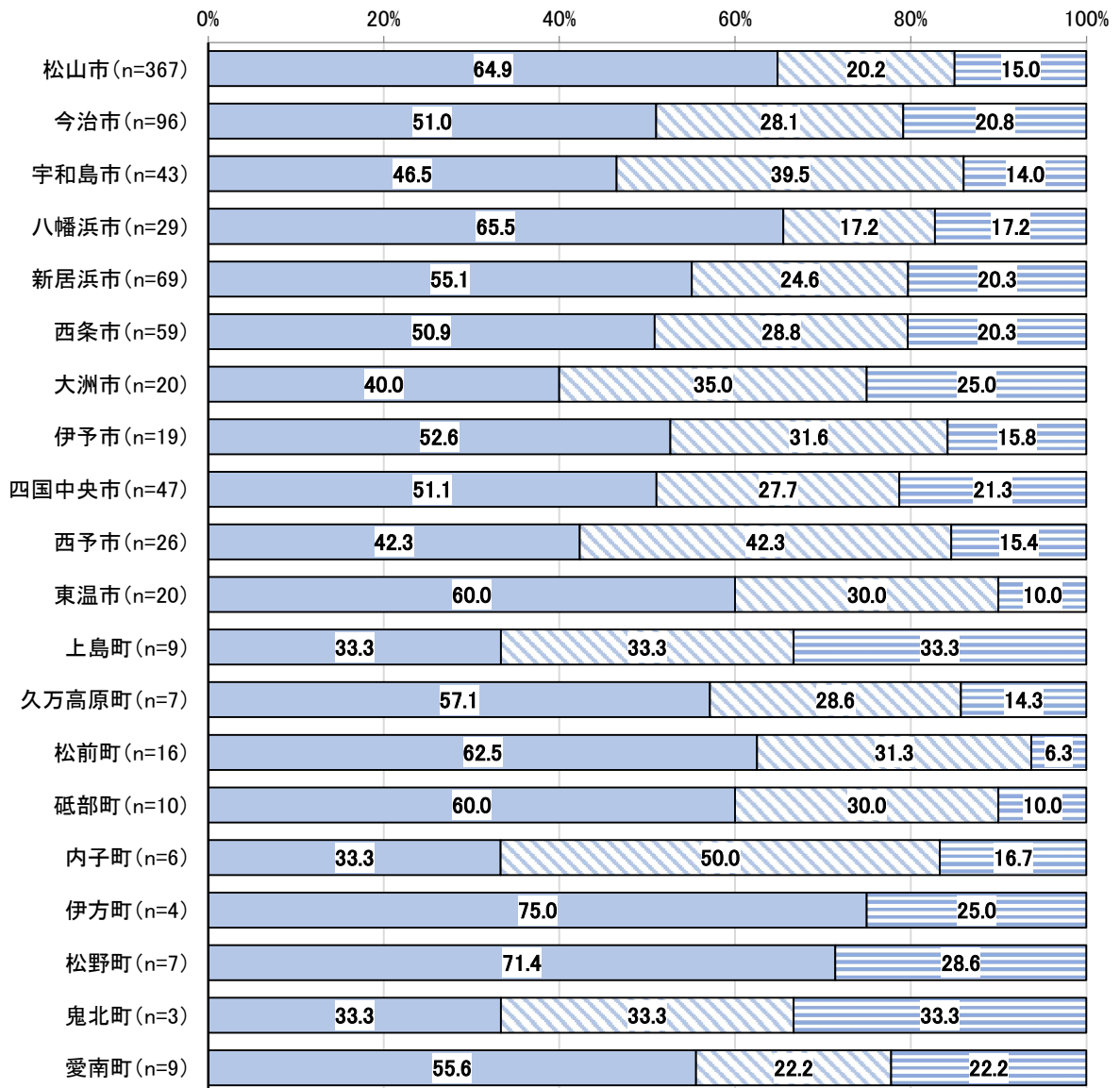
【居住地別】（ヤングケアラーの認知度（問 30））

（圏域別）



■ 聞いたことがある、内容も知っている ■ 聞いたことはあるが、よく知らない ■ 聞いたことはない

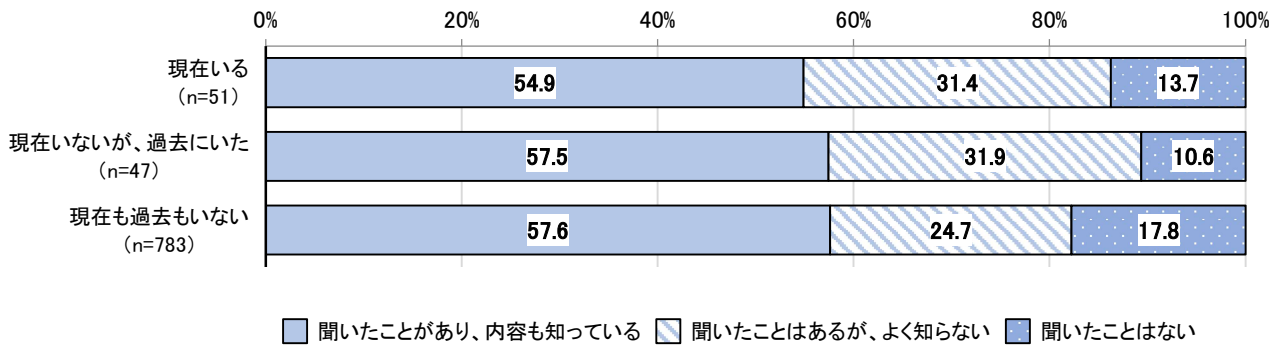
（市町別）



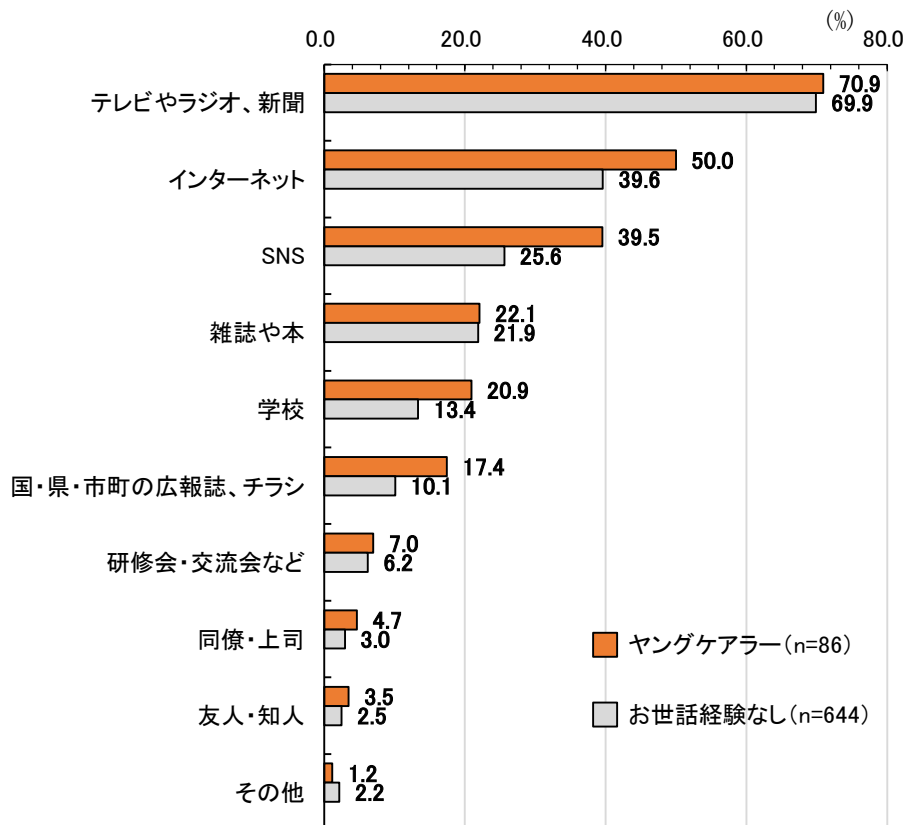
■ 聞いたことがある、内容も知っている ■ 聞いたことはあるが、よく知らない ■ 聞いたことはない

ヤングケアラーの認知度は「聞いたことがあり、内容も知っている」人は、「現在いる」人は54.9%、「現在いないが、過去にいた」人は57.5%となります。ヤングケアラー該当者であってもヤングケアラーの内容について認知していない層が一定数います。

(お世話経験者(問16)のヤングケアラーの認知度(問30))



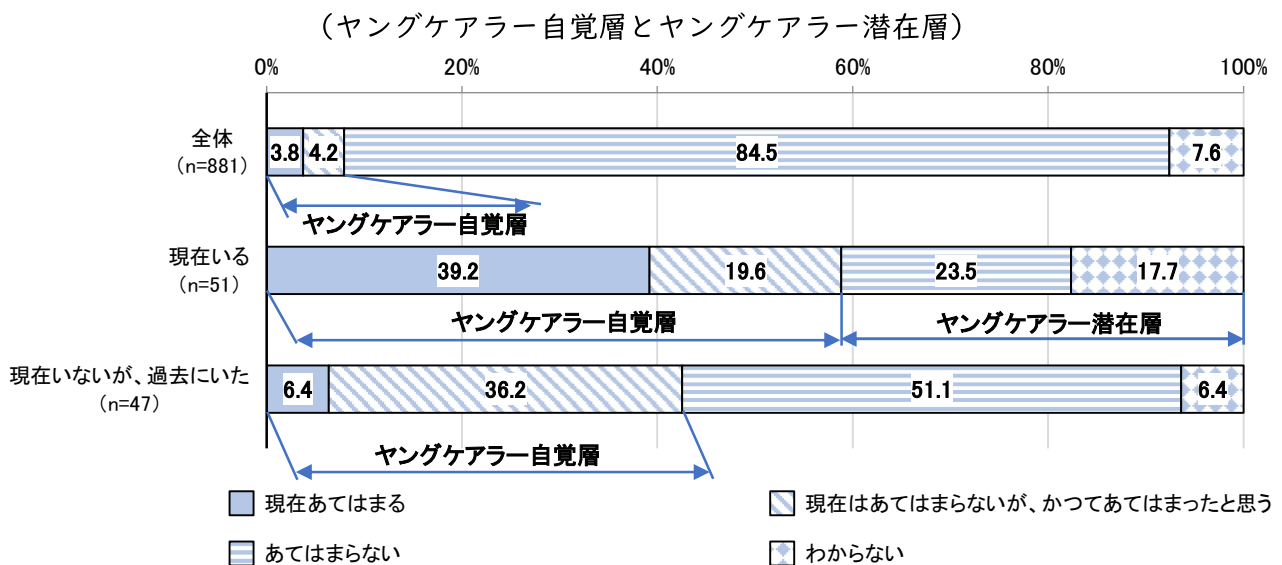
ヤングケアラーの情報入手先は「テレビやラジオ、新聞」70.9%、「インターネット」50.0%の割合が高く、教育・公的機関では「学校」20.9%、「国・県・市町の広報誌、チラシ」17.4%となっています。



3-2 ヤングケアラーの自己認識にみる課題

(1) お世話している人のヤングケアラーの自己認識

- ・全体 (n=881) で、ヤングケアラーにあてはまると自己認識している人は 8.0% です。内訳は「現在あてはまる」3.8%、「現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」4.2% です。(これらの人を、以降「自覚層」という。)
- ・現在群 (n=51) で、ヤングケアラーにあてはまると自己認識している人は 58.8% です。一方、41.2% は自身をヤングケアラーと認識していません。(現在群においては、前者を「自覚層」、後者を「潜在層」という。)
- ・過去群 (n=47) で、ヤングケアラーにあてはまると自己認識している人は 42.6% です。一方、57.5% は自身をヤングケアラーと認識していません。



	(割合: %)				
	全体 (n)	現在あてはまる	現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う	あてはまらない	わからない
全体	881	3.8	4.2	84.5	7.6
現在いる	51	39.2	19.6	23.5	17.7
現在いないが、過去にいた	47	6.4	36.2	51.1	6.4
現在も過去もない	783	1.3	1.3	90.4	7.0

◎ヤングケアラー自覚層

問 16：家族の中にあなたがお世話をしている方はいますか。(単数回答)

「1. 現在いる、2. 現在いないが、過去にいた」を選択した人

問 31：あなた自身はヤングケアラーにあてはまると思えますか。(単数回答)

「1. 現在あてはまる、2. 現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」を選択した人

◎ヤングケアラー潜在層

問 16：家族の中にあなたがお世話をしている方はいますか。(単数回答)

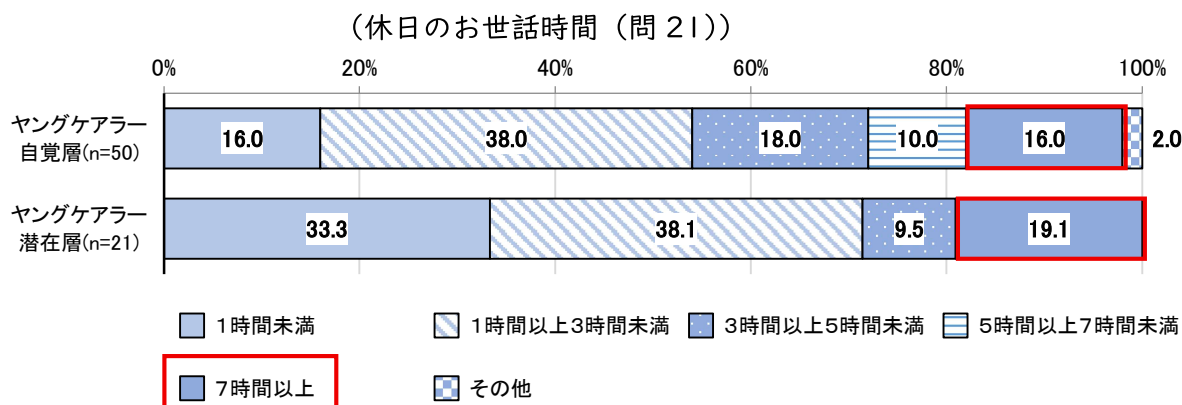
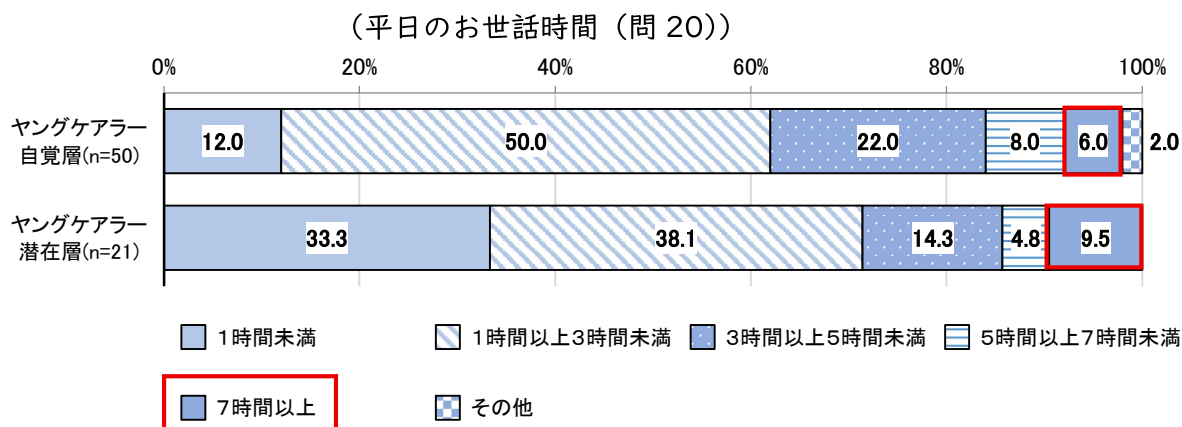
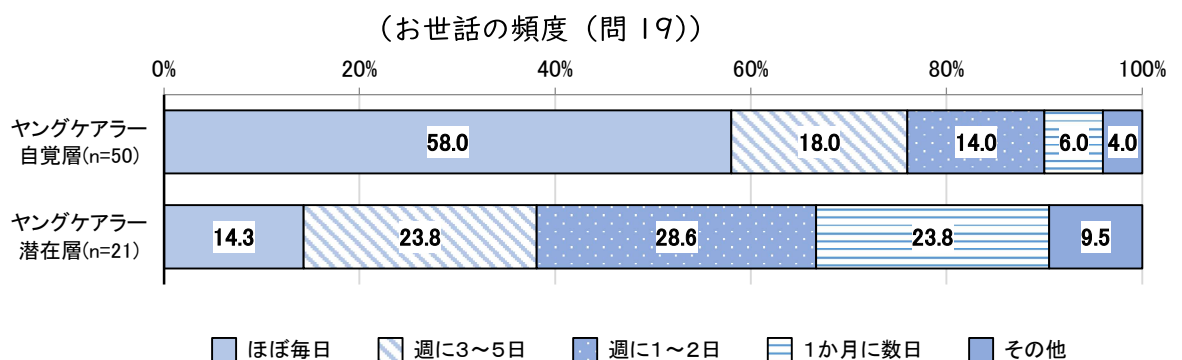
「1. 現在いる」を選択した人

問 31：あなた自身はヤングケアラーにあてはまると思えますか。(単数回答)

「3. あてはまらない、4. わからない」を選択した人

(2) ヤングケアラー自覚層と潜在層にみるお世話の状況

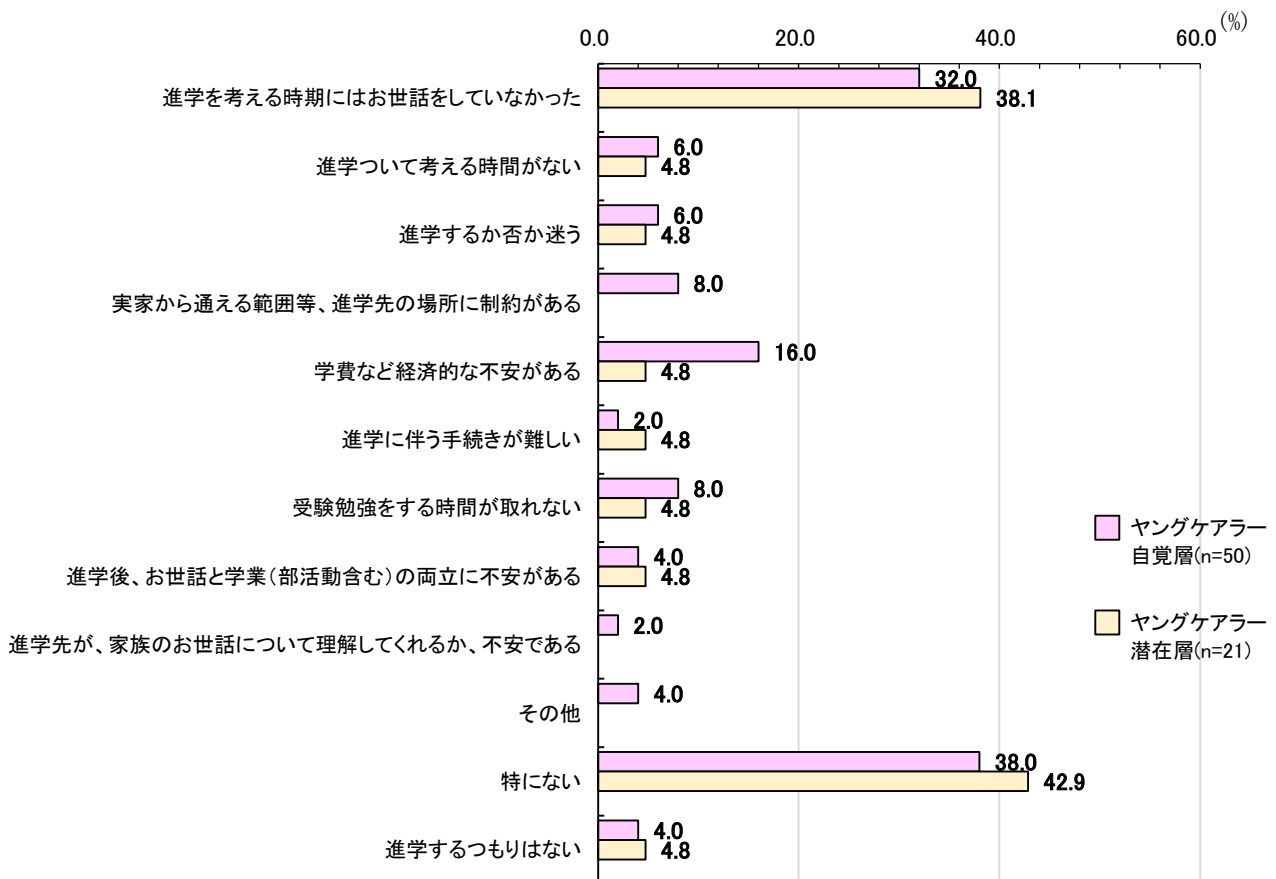
- ・平日に「7 時間以上」お世話している人は、自覚層 6.0%に対して潜在層 9.5%、休日の「7 時間以上」では自覚層 16.0%に対して、潜在層 19.1%となっており、潜在層にも長時間お世話を担っている人が一定数います。
- ・この結果は、長時間お世話を担っているにもかかわらず、自身をヤングケアラーと認識していない層の存在を示しており、自由記述回答にみられる「家族の世話は当然」「育ててくれたから」「他に誰もいないから」という意識の存在がうかがえます。平日及び休日の 7 時間以上のお世話であっても過度な負担と捉えていない可能性が示されており、潜在層へのアプローチが重要といえます。



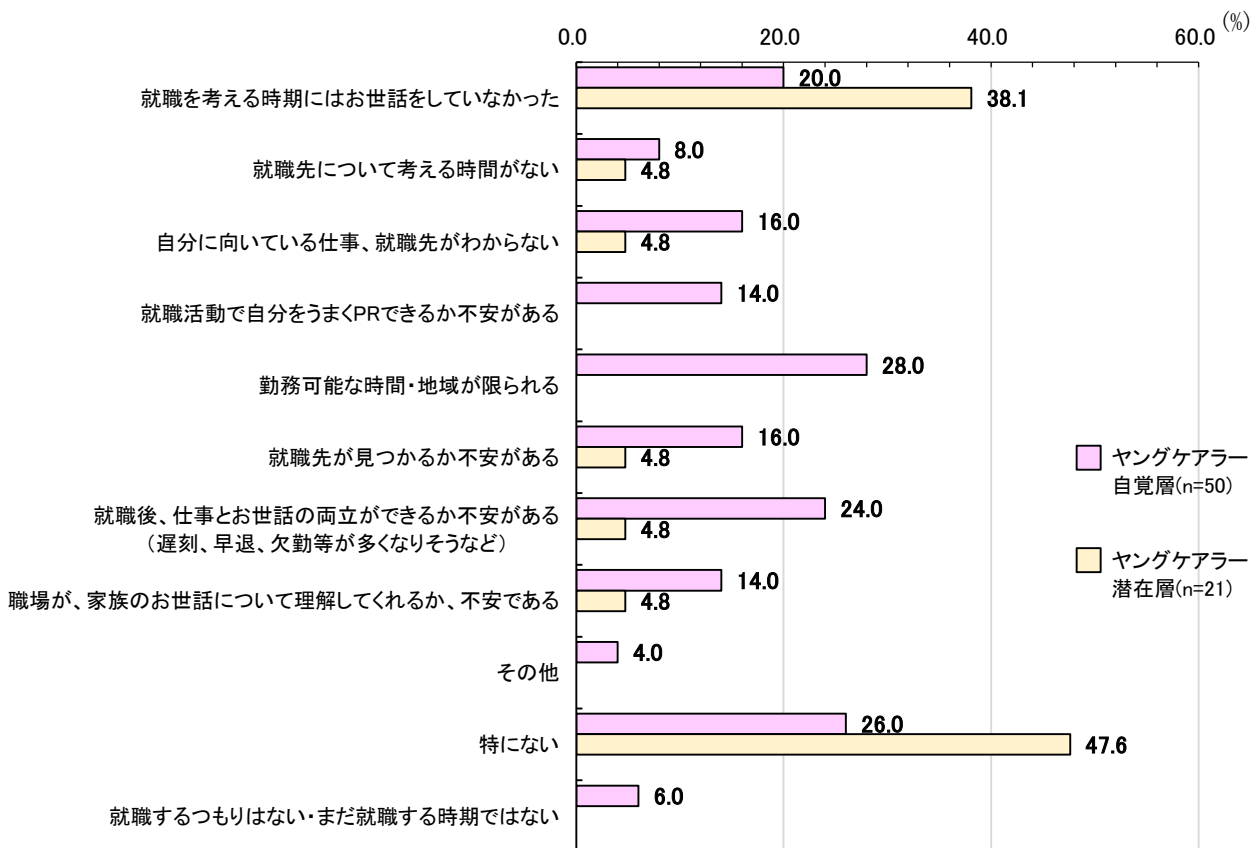
(3) ヤングケアラーの不安や困難

- ・ヤングケアラー自覚層とヤングケアラー潜在層で、お世話をする事で不安や困難を感じる（感じた）ことを「進学」の面からみると、自覚層では「学費など経済的な不安がある」16.0%、「実家から通える範囲等、進学先の場所に制約がある」と「受験勉強をする時間が取れない」8.0%と一定の困難を抱えています。潜在層でも「進学ついて考える時間がない」「進学するか否か迷う」「受験勉強をする時間が取れない」「進学後、お世話と学業（部活動含む）の両立に不安がある」など自覚層と同様に一定の割合で不安や困難を抱えています。
- ・同様に「就職」の面からみると、自覚層では、「勤務可能な時間・地域が限られる」28.0%、「就職後、仕事とお世話の両立ができるか不安」24.0%と不安や困難を抱えています。潜在層も自覚層と同様に一定の割合で不安や困難を抱えています。
- ・同様に「結婚」の面からみると、自覚層では、「結婚後、経済的な不安がある」26.0%、「結婚を考える時期にはお世話をしていなかった」と「結婚後、子どもを持つ、育児することに不安がある」が22.0%、「結婚相手の家族が、家族の世話について理解してくれるか不安」と「結婚後、結婚生活と家族の世話を両立できるか不安がある」が20.0%と不安や困難を抱えています。潜在層も自覚層と同様に一定の割合で不安や困難を抱えています。

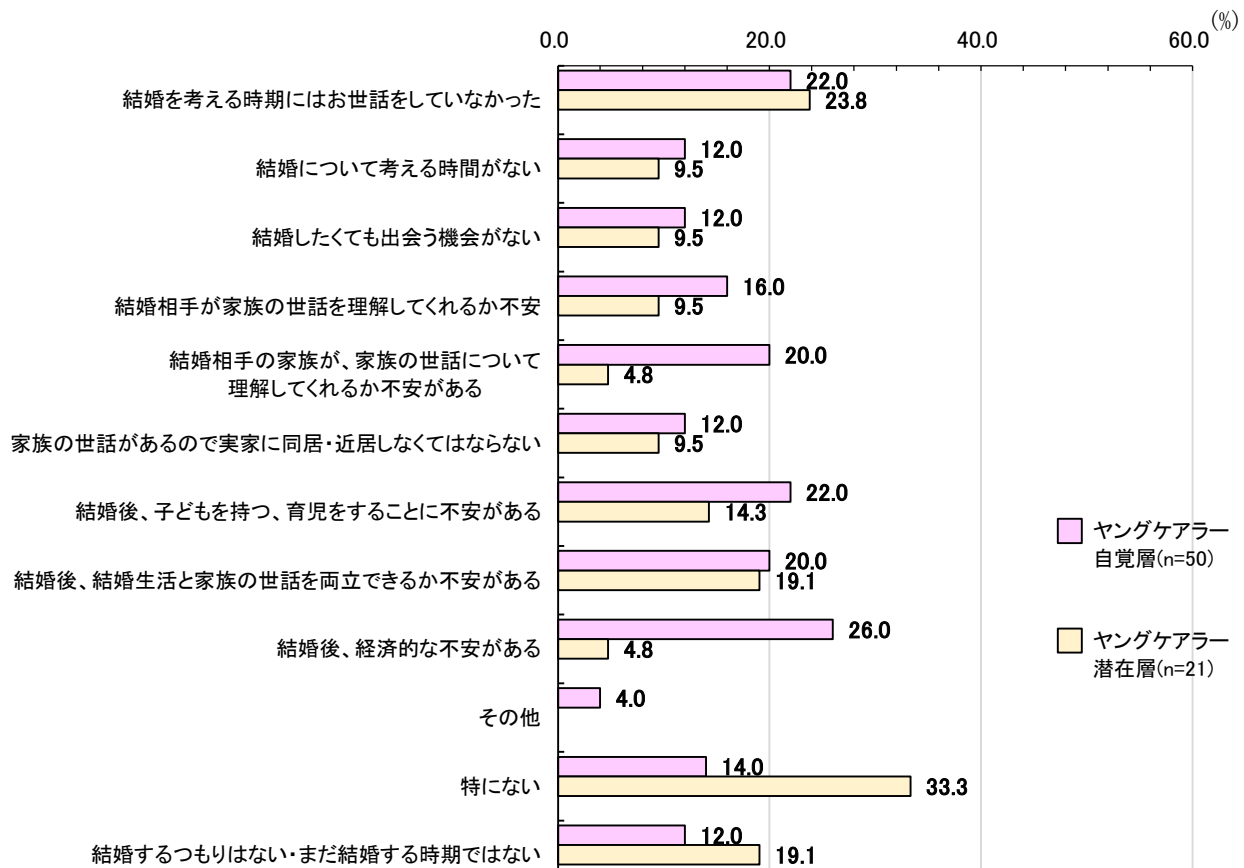
(進学にあたり家族のお世話する（した）ことで不安や困難を感じる（感じた）こと（問23）)



(就職にあたり家族のお世話する(した)ことで不安や困難を感じる(感じた)こと(問23))



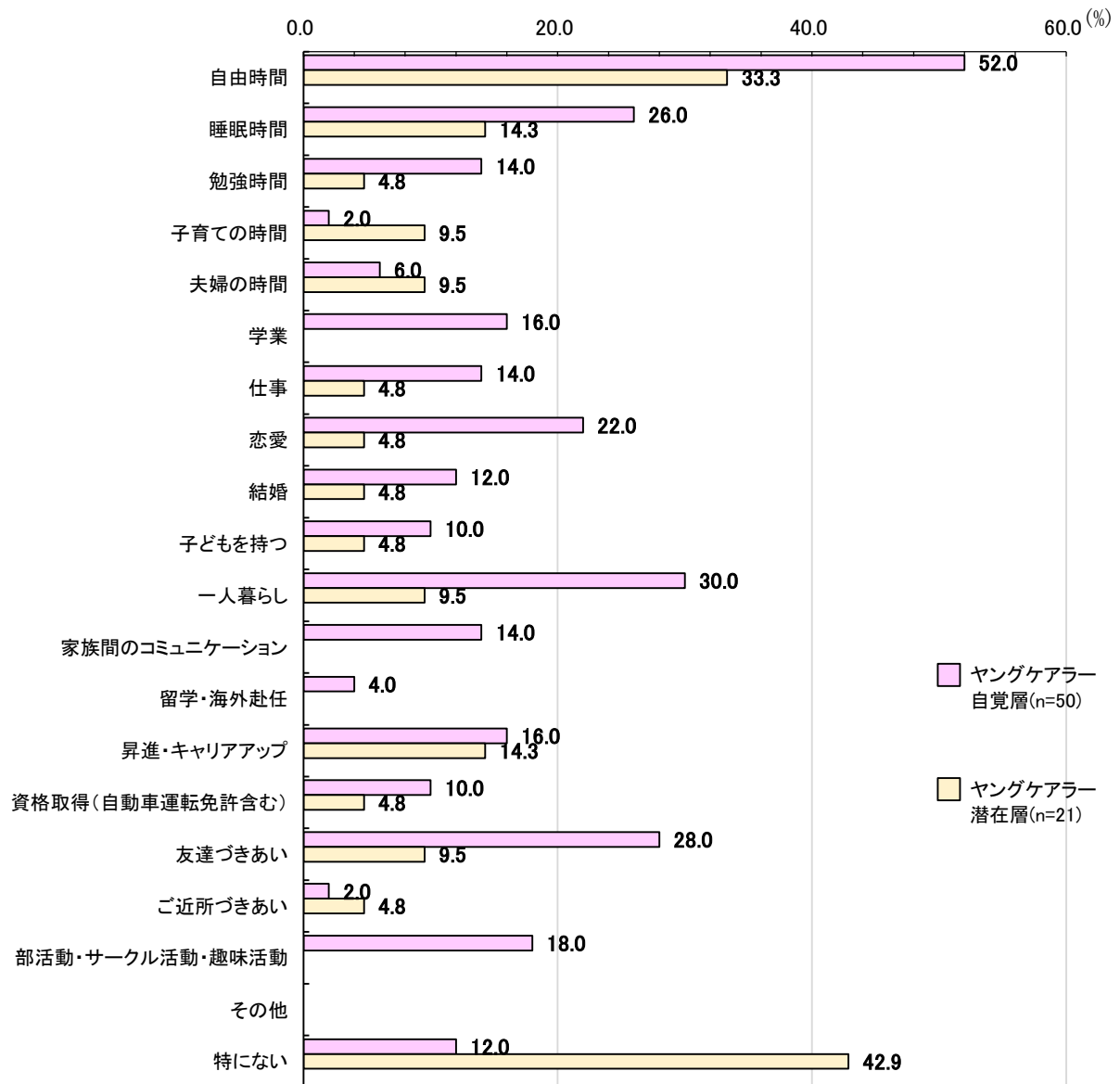
(結婚にあたり家族のお世話する(した)ことで不安や困難を感じる(感じた)こと(問23))



(4) ヤングケアラーのできなかったこと

- ・お世話をするこゝでできなかつたことは、「自由時間」自覚層 52.0%、潜在層 33.3%、「ひとり暮らし」自覚層 30.0%、潜在層 9.5%、「睡眠時間」自覚層 26.0%、潜在層 14.3%、「となつており、お世話をするこゝで生活の質へ影響を与えています。
- ・自覚層をみると、「学業」と「昇進・キャリアアップ」16.0%、「資格取得」10.0%、「留学・海外赴任」4.0%となつており学業やキャリア形成へ影響を与えています。「友達づきあい」28.0%、「恋愛」22.0%、「部活動・サークル活動・趣味活動」18.0%となつており人間関係の形成に影響を与えています。「結婚」12.0%、「子どもを持つ」10.0%、「一人暮らし」30.0%となつておりライフイベントへ影響を与えています。
- ・自覚層ほど「昇進・キャリアアップ」16.0%、「勉強時間」14.0%、「恋愛」22.0%、「子どもを持つ」と「資格取得（自動車運転免許含む）」10.0%、「部活動・サークル活動・趣味活動」18.0%など多くのライフイベントに影響を受けていることが示されています。

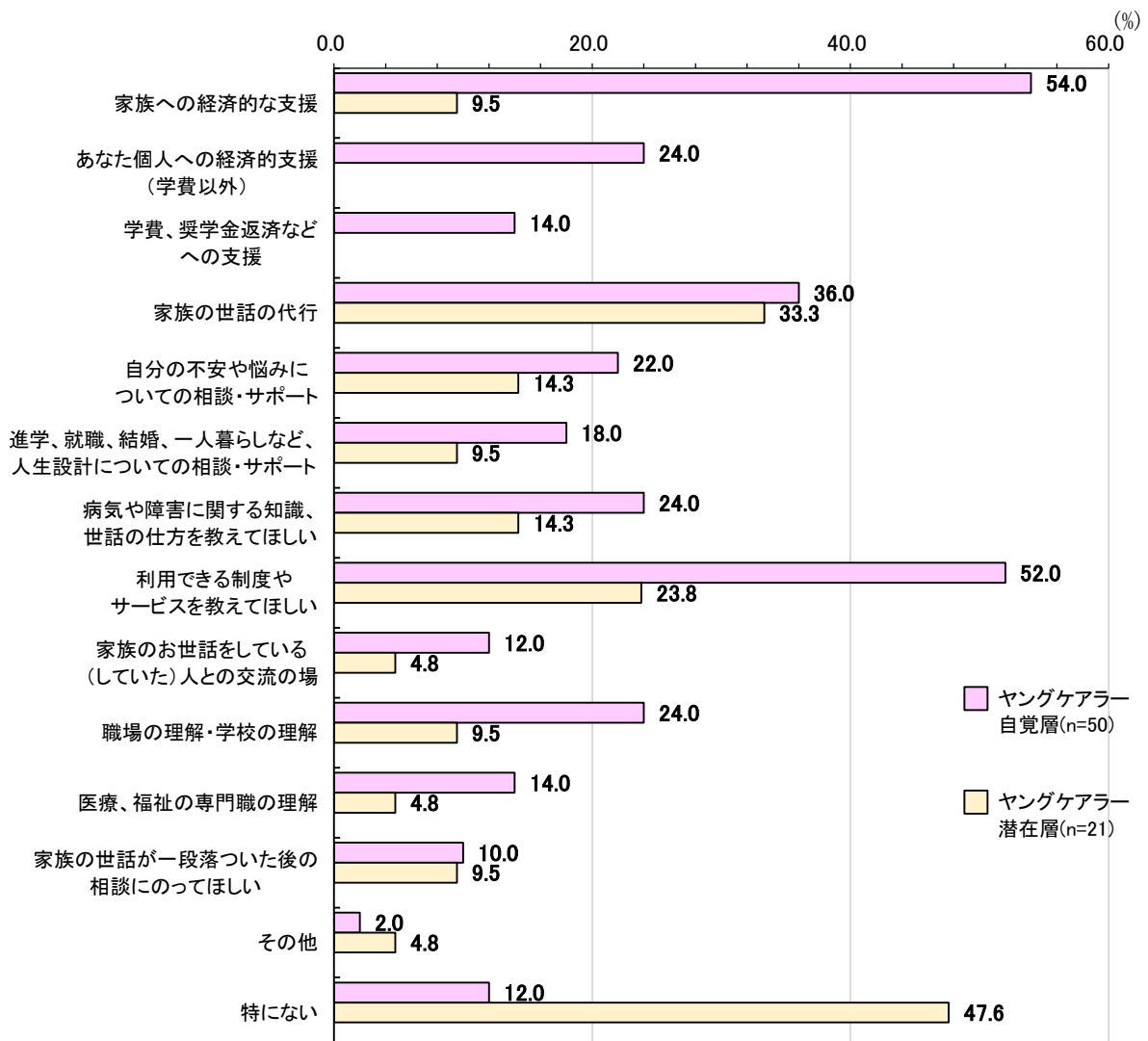
(お世話するこゝでできなかつたこと (問 24))



(5) ヤングケアラーの支援してほしいこと

- ・ヤングケアラーの支援してほしいことをみると、自覚層では「家族への経済的な支援」54.0%、「利用できる制度やサービスを教えてほしい」52.0%、「家族の世話の代行」36.0%、「あなた個人への経済的支援（学費以外）」と「病気や障害に関する知識、世話の仕方を教えてほしい」と「職場の理解・学校の理解」24.0%などが上位回答で挙げられています。
- ・潜在層では、「家族の世話の代行」33.3%、「利用できる制度やサービスを教えてほしい」23.8%、「自分の不安や悩みについての相談・サポート」と「病気や障害に関する知識、世話の仕方を教えてほしい」14.3%、などが上位回答で挙げられています。
- ・ヤングケアラー自覚層ほど、家族や本人への経済的な支援はもとより、家族の世話の代行サービス、利用できる制度やサービスの紹介、人生設計についての相談・サポート、職場・学校の理解など、多面的な支援を求めています。一方で、潜在層では「特にない」が約50%を占めています。

(お世話している人が欲しい支援 (問28))



4 生活満足・主観的健康・ストレス・自尊感情等

4-1 生活満足度・主観的健康・ストレス

- ・ヤングケアラーの生活満足度（平均 2.63 点）は、「現在も過去もない」（以降お世話経験なしという。）方（平均 3.06 点）と比べて 0.43 ポイント低く、健康状態（平均 2.96 点）も 0.25 ポイント、ストレスへの耐性（平均 2.14 点）も 0.25 ポイント低い結果となっています。
- ・自覚層と潜在層を比較すると、生活満足度では自覚層（平均 2.40 点）が潜在層（平均 2.67 点）より低く、ストレスでも自覚層（平均 1.96 点）が潜在層（平均 2.10 点）より高い傾向がみられます。自身がヤングケアラーであると認識している層ほど、生活への不満足感やストレスを強く感じている状況がうかがえます。
- ・お世話時間別にみると、平日 3 時間以上 7 時間未満のケア負担で、生活満足度（平均 2.21 点）、健康状態（平均 2.68 点）、ストレス（平均 1.89 点）が最も低い水準となっています。一方、7 時間以上のケア負担では生活満足度が 2.86 点と相対的に高くなっています。
- ・身体的・精神的つらさの項目では、ヤングケアラーの身体的つらさ（平均 2.68 点）、精神的つらさ（平均 2.45 点）ともに、お世話経験なしの方（身体的 2.89 点、精神的 2.82 点）より低く、ケアによる心身への負担が確認されます。特に精神的つらさでは、自覚層（平均 2.20 点）、平日 7 時間以上（平均 1.86 点）で特に低い値を示しており、ケアに伴う精神的負担の深刻さがうかがえます。

（お世話の有無別・自己認識別・お世話時間別（平日） 平均点）

設問	お世話の有無		自己認識別		お世話時間別(平日)		
	ヤングケアラー (n=98)	お世話 経験なし (n=783)	ヤングケアラー 自覚層 (n=50)	ヤングケアラー 潜在層 (n=21)	3時間 未満 (n=68)	3時間以上 7時間未満 (n=19)	7時間 以上 (n=7)
問 11_生活満足度	2.63	3.06	2.40	2.67	2.74	2.21	2.86
問 12_健康状態	2.96	3.21	2.88	2.86	3.07	2.68	2.57
問 13.1_身体的につらい	2.68	2.89	2.50	2.62	2.81	2.37	2.14
問 13.2_精神的につらい	2.45	2.82	2.20	2.43	2.59	2.11	1.86
問 13.3_時間的余裕がない	2.49	2.55	2.32	2.38	2.47	2.42	2.71
問 14_ストレス	2.14	2.39	1.96	2.10	2.21	1.89	2.14

(全体・ヤングケアラー)

設問	全体			ヤングケアラー		
	サンプル数	平均値	標準偏差	サンプル数	平均値	標準偏差
問 11_生活満足度	881	3.01	0.801	98	2.63	0.934
問 12_健康状態	881	3.18	0.661	98	2.96	0.672
問 13.1_身体的につらい	881	2.87	0.774	98	2.68	0.819
問 13.2_精神的につらい	881	2.77	0.845	98	2.45	0.920
問 13.3_時間的余裕がない	881	2.53	0.883	98	2.49	0.852
問 14_ストレス	881	2.36	0.695	98	2.14	0.732

問 11: 「とても満足している」4点、「どちらかという満足している」3点、

「あまり満足していない」2点、「まったく満足していない」1点

問 12: 「とても良い」4点、「どちらかという良い」3点、

「あまり良くない」2点、「まったく良くない」1点

問 13: 「非常に感じる」1点、「ある程度感じる」2点、「あまり感じない」3点、「まったく感じない」4点

問 14: 「非常に感じる」1点、「ある程度感じる」2点、「あまり感じない」3点、「まったく感じない」4点

4-2 自尊感情等

- ・自尊感情4項目*の平均値をみると、ヤングケアラーは「①自分自身に満足」(平均 2.55 点)、「③物事がこなせる」(平均 2.64 点)、「④前向きに考えている」(平均 2.60 点)において、お世話経験なしの方(それぞれ 2.71 点、2.81 点、2.71 点)より低い値を示しています。
- ・自尊感情の①～④の合計でみると、全体平均 10.8 点、ヤングケアラーは平均値 10.5 点でお世話経験なしより 0.3 ポイント低くなります。

(自尊感情・家族との絆・生活スキル 平均点)

設問(問 15)	お世話の有無		自己認識別		お世話時間別(平日)		
	ヤングケアラー (n=98)	お世話 経験なし (n=783)	ヤングケアラー 自覚層 (n=50)	ヤングケアラー 潜在層 (n=21)	3時間 未満 (n=68)	3時間以上 7時間未満 (n=19)	7時間 以上 (n=7)
①私は、自分自身にだいたい満足している	2.55	2.71	2.48	2.33	2.65	2.21	2.43
②私は、けっこう長所があると感じている	2.65	2.58	2.62	2.43	2.76	2.37	2.57
③私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる	2.64	2.81	2.60	2.48	2.75	2.26	2.71
④私は、自分のことを前向きに考えている	2.60	2.71	2.58	2.43	2.71	2.21	2.57
⑤私は、家族との絆が強い	3.02	3.13	2.96	2.81	3.09	2.68	3.29
⑥私は、家事や育児、介護などの生活スキルが高い	2.35	2.38	2.38	2.19	2.38	2.21	2.57

※①～④: 自尊感情4項目、⑤: 家族との絆、⑥: 生活スキル

(自尊感情 全体)

設問(問 15)	サンプル数	平均値	標準偏差
①私は、自分自身にだいたい満足している	881	2.69	0.730
②私は、けっこう長所があると感じている	881	2.58	0.750
③私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる	881	2.78	0.729
④私は、自分のことを前向きに考えている	881	2.70	0.761

(家族との絆・生活スキル 全体)

設問(問 15)	サンプル数	平均値	標準偏差
⑤私は、家族との絆が強い	881	3.11	0.706
⑥私は、家事や育児、介護などの生活スキルが高い	881	2.37	0.788

(自尊感情 ヤングケアラー)

設問(問 15)	サンプル数	平均値	標準偏差
①私は、自分自身にだいたい満足している	98	2.55	0.719
②私は、けっこう長所があると感じている	98	2.65	0.800
③私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる	98	2.64	0.721
④私は、自分のことを前向きに考えている	98	2.60	0.714

問 15：「強くそう思う」4点、「そう思う」3点、「そう思わない」2点、「強くそう思わない」1点

(家族との絆・生活スキル ヤングケアラー)

設問(問 15)	サンプル数	平均値	標準偏差
⑤私は、家族との絆が強い	98	3.02	0.759
⑥私は、家事や育児、介護などの生活スキルが高い	98	2.35	0.826

問 15：「強くそう思う」4点、「そう思う」3点、「そう思わない」2点、「強くそう思わない」1点

※自尊感情4項目(問 15 の①~④)

出典：Mimura & Griffiths (2007) 日本語版 Rosenberg Self-Esteem Scale (RSES-J)
CC BY-NC-SA 4.0 に基づき一部項目を使用

(参照先) <https://eprints.soton.ac.uk/168545/1/RSES-J.pdf>
<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/4.0/>

第3章 調査結果・単純集計

◎グラフの見方

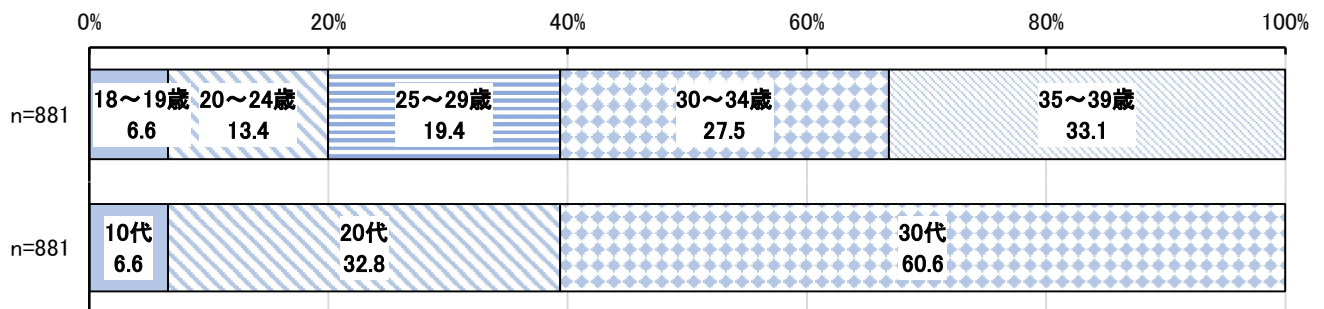
- ・【全体】は回答者全員（n=881）の集計となります。ただし、前問の選択肢から分岐する回答はその回答者数となります。
- ・【ヤングケアラー】はヤングケアラーに該当する（n=98）となります。（問17～問28）
- ・【お世話経験なし】は【全体】から【ヤングケアラー】を除いた n=783 となります。（問11～問15のみ）

I あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたの年齢を教えてください。（数値回答）

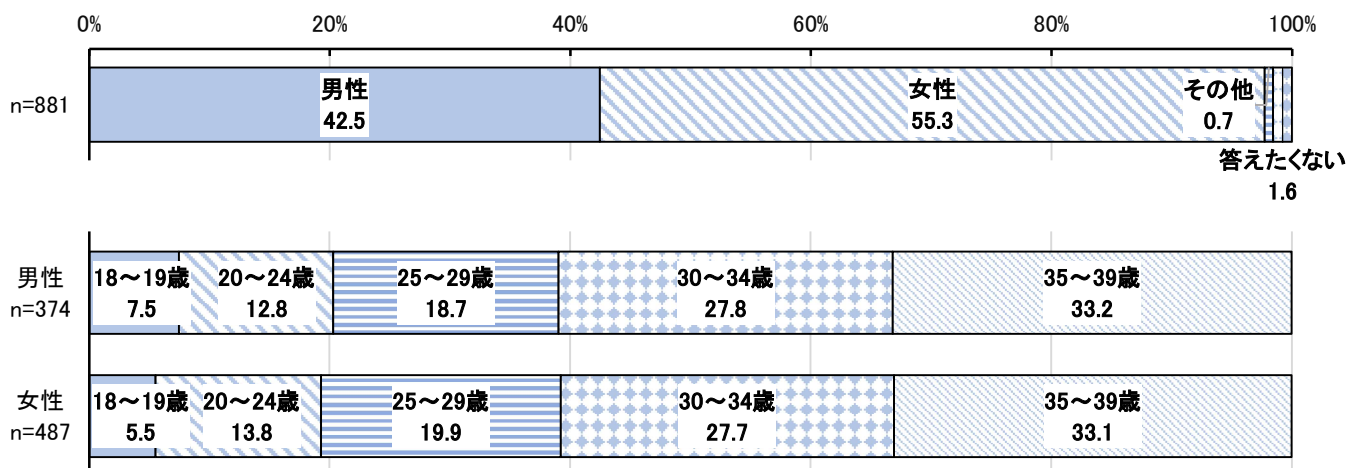
※年齢は令和7年12月1日現在のもの。

【全体】数値回答



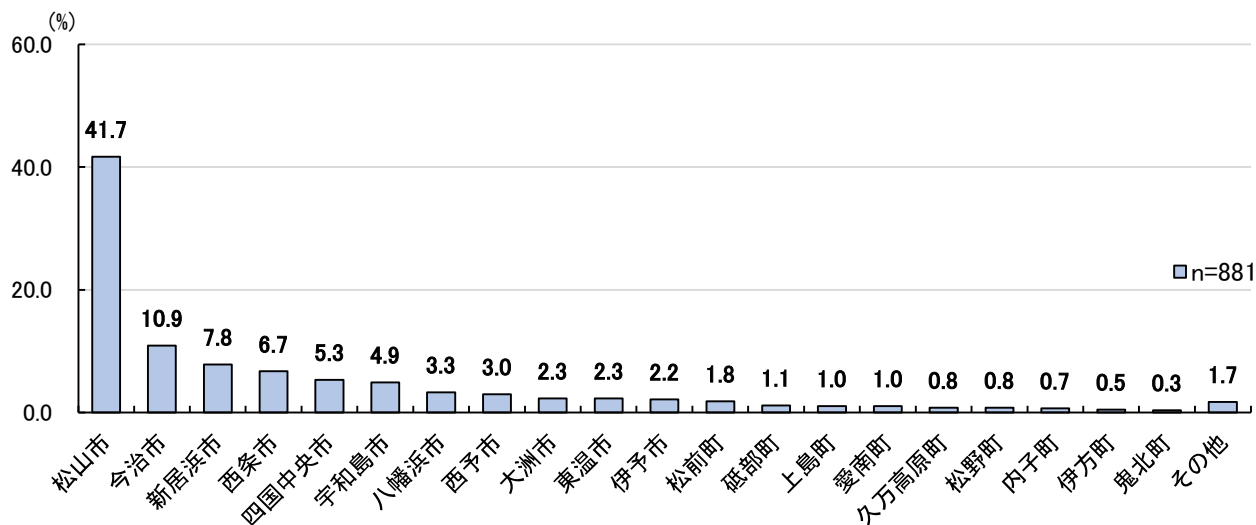
問2 あなたの性別を教えてください。（1つに○）

【全体】単数回答

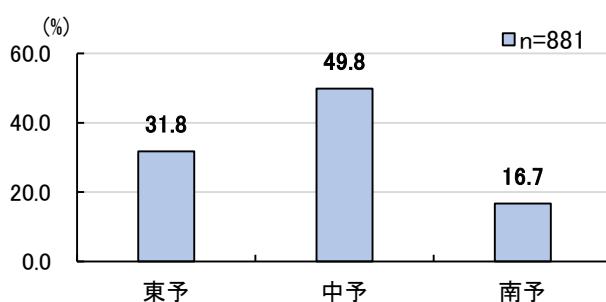


問3 あなたの現在住んでいる市町を教えてください。(1つに○)

【全体】単数回答



※その他：京都市（3名）、岡山県（2名）、大阪府、大阪市東淀川区、香川県高松市、福岡県飯塚市、東京都小平市、広島県、静岡県浜松市、北海道北見市、県外



※東予：今治市、新居浜市、西条市、四国中央市、上島町

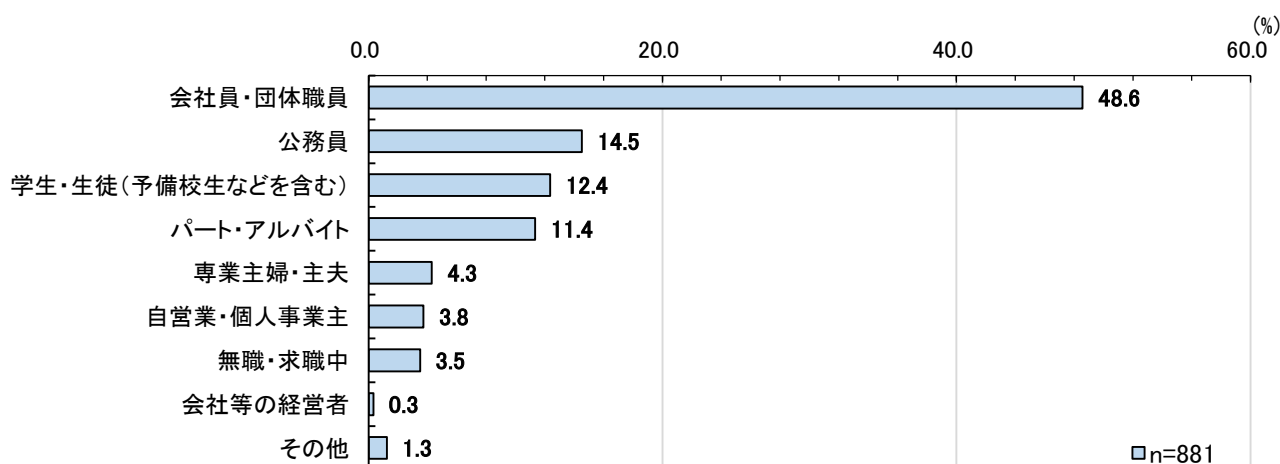
中予：松山市、東温市、伊予市、松前町、砥部町、久万高原町

南予：宇和島市、八幡浜市、西予市、大洲市、愛南町、松野町、内子町、伊方町、鬼北町

問4 あなたの主な職業を教えてください。(1つに○)

「学生・生徒（予備校生などを含む）」12.4%
「会社等の経営者」+「会社員・団体職員」+「公務員」+「自営業・個人事業主」67.2%
「パート・アルバイト」11.4%
「専業主婦・主夫」+「無職・休職中」7.8%

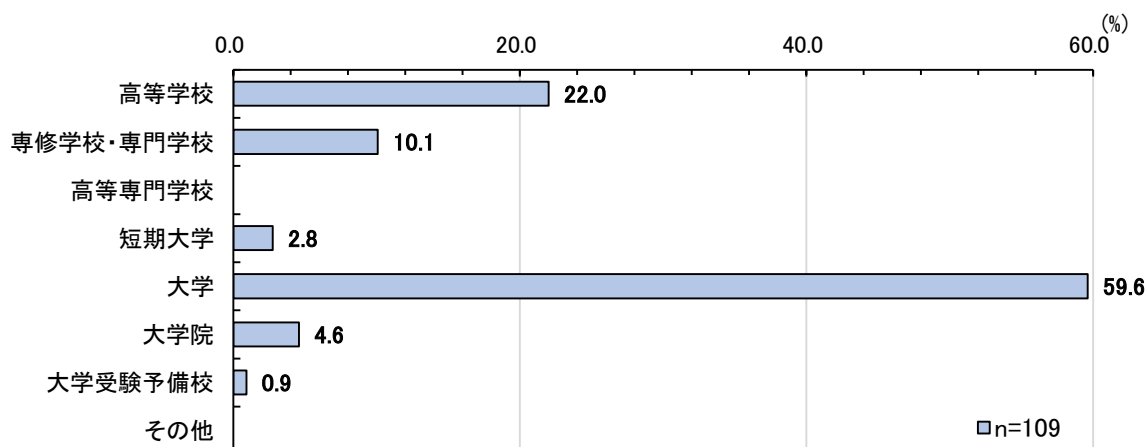
【全体】単数回答



(問4で「学生・生徒（予備校生などを含む）」と回答した方への質問)

問4-1 あなたが通っている学校を教えてください。(1つに○)

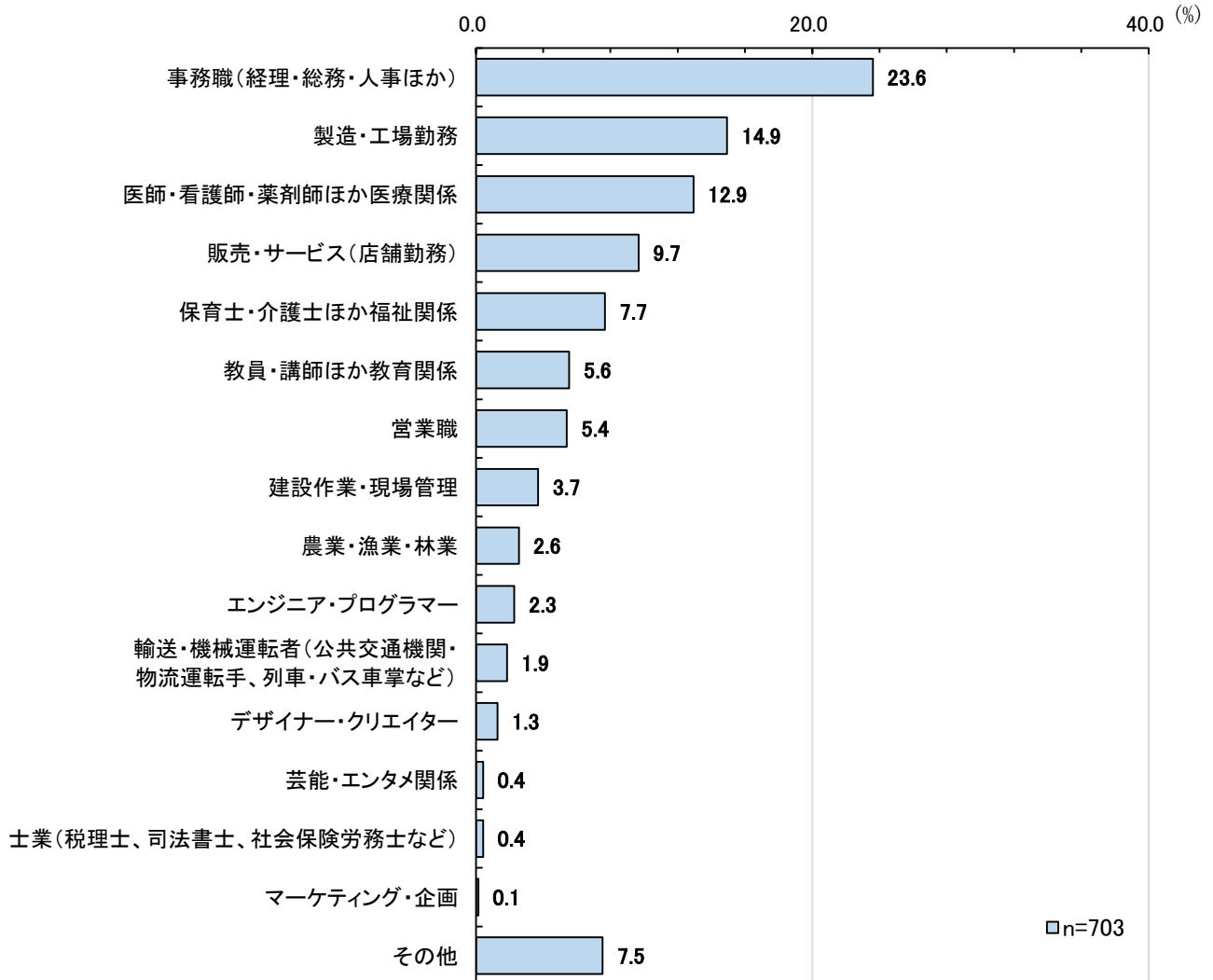
【全体】単数回答



(問4で「パート・アルバイト」、「会社等の経営者」、「会社員・団体職員」、「公務員」、「自営業・個人事業主」、「その他」のいずれかを回答した方への質問)

問4-2 あなたの職種を教えてください。(1つに○)

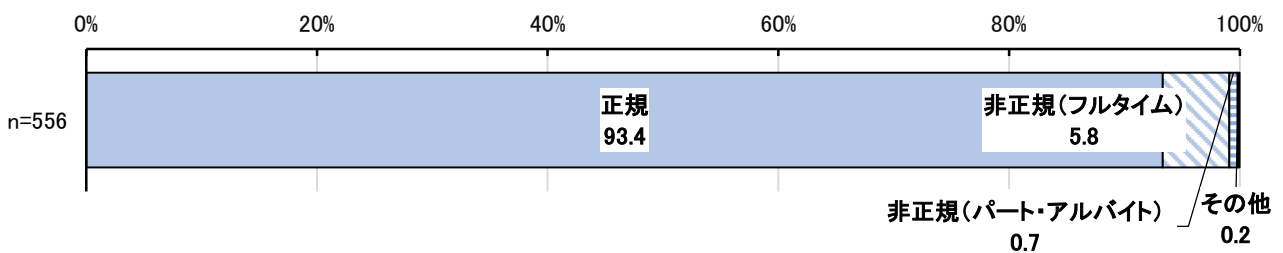
【全体】単数回答



(問4で「会社員・団体職員」、「公務員」のいずれかを回答した方への質問)

問4-3 あなたの雇用形態を教えてください。(1つに○)

【全体】単数回答



問5 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。(あてはまる番号全てに○)

回答者の同居人をみると、「配偶者」48.9%が最も高く、次いで「子」42.6%、「母」28.4%、「父」22.6%などの順となっています。

世帯構成別にみると、「自分と子」41.0%と最も高く、次いで「親と自分」25.0%、「単身」16.7%などの順となっています。

○お世話対象となる親もしくは祖父母との同居

「親と自分」+「親と自分と子」+「祖父母と自分」の合計 27.1%

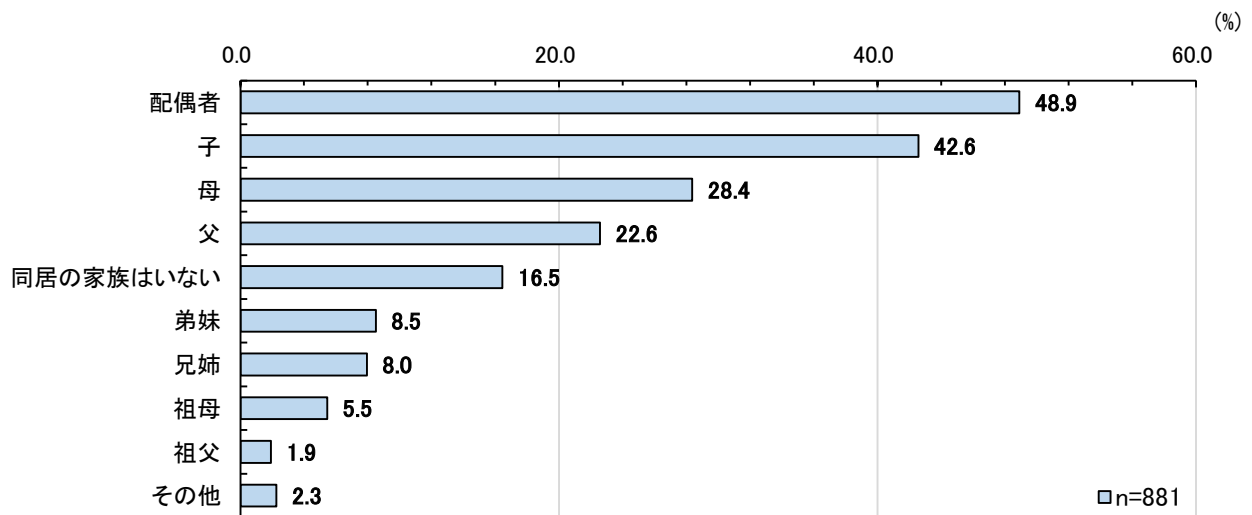
※ヤングケアラー：42.9%

○お世話対象となる親と祖父母との同居

「祖父母と親と自分」+「祖父母と親と自分と子」の合計 5.3%

※ヤングケアラー：10.2%

【全体】複数回答



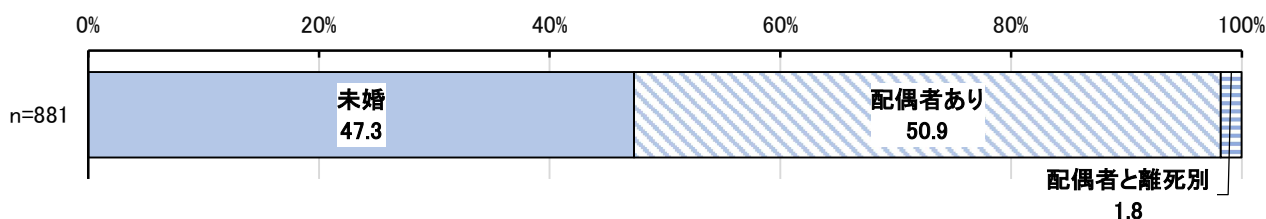
【世帯構成別】

項目	全体 (n=881)		ヤングケアラー (n=98)	
	件数	割合	件数	割合
1 単身	147	16.7	16	16.3
2 夫婦のみ	82	9.3	10	10.2
3 自分と子	361	41.0	19	19.4
4 親と自分	220	25.0	35	35.7
5 祖父母と親と自分	44	5.0	10	10.2
6 親と自分と子	12	1.4	3	3.1
7 祖父母と自分	6	0.7	4	4.1
8 祖父母と親と自分と子	3	0.3	0	0.0
9 その他	6	0.7	1	1.0
計	881	100.0	98	100.0

※自分には配偶者も含まれます。4~8にきょうだいが含まれます。その他は、「友達」など

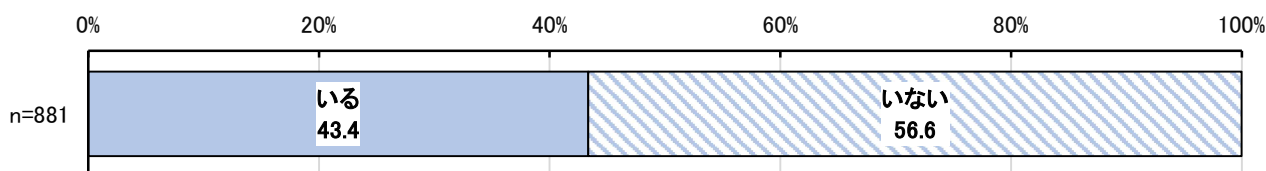
問6 現在の婚姻状態を教えてください。(1つに○)

【全体】単数回答



問7 子どもの有無を教えてください。(1つに○)

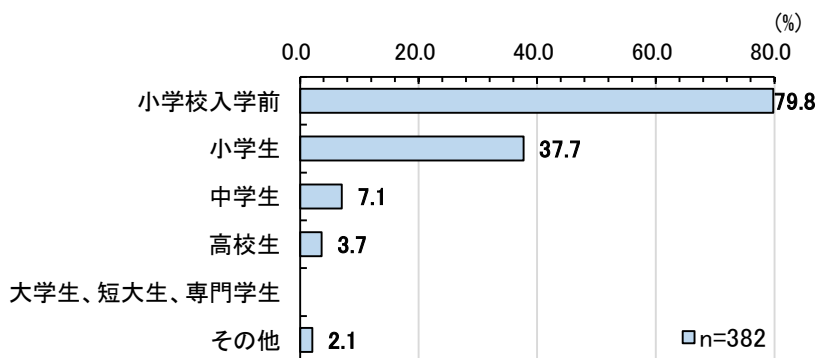
【全体】単数回答



(問7で「いる」と回答した方への質問)

問7-1 子どもの年代と人数を教えてください。(あてはまる番号全てに人数を記入)

【全体】数値回答



1人世帯当たりの子どもの数	全体	内就学前子どもがいる世帯
1人	173	146
2人	148	112
3人	47	35
4人	11	9
5人	3	3
計	382	305

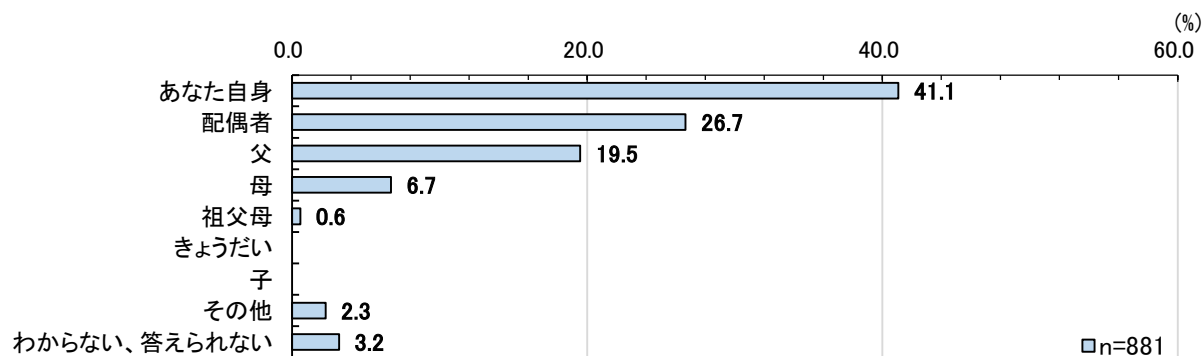
【子どもの数別】

子どもの人数→	1人	2人	3人	計
小学校入学前	206	88	11	305
小学生	97	43	4	144
中学生	20	7	0	27
高校生	13	1	0	14
大学生、短大生、専門学生	0	0	0	0
その他	6	2	0	8

問8 あなたの世帯の生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている方をお答えください。(1つに○)

「あなた自身」41.1%で最も高く、次いで「配偶者」26.7%、「父」19.5%などの順となっています。

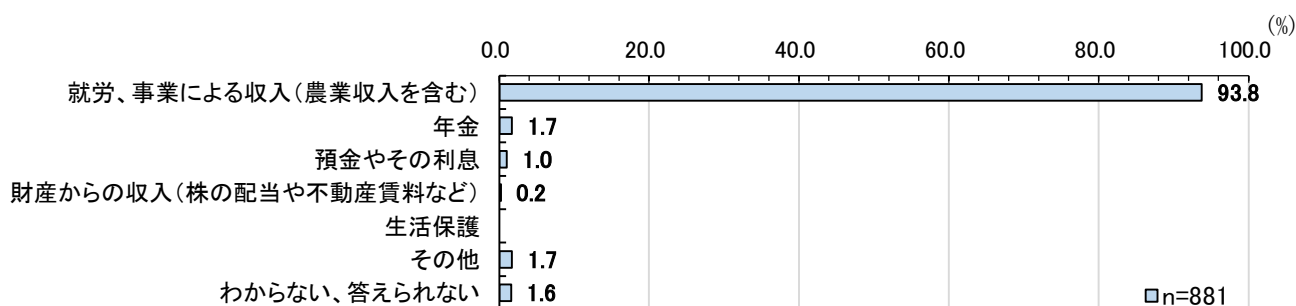
【全体】単数回答



問9 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。(1つに○)

「就労、事業による収入（農業収入を含む）」93.8%を占めています。

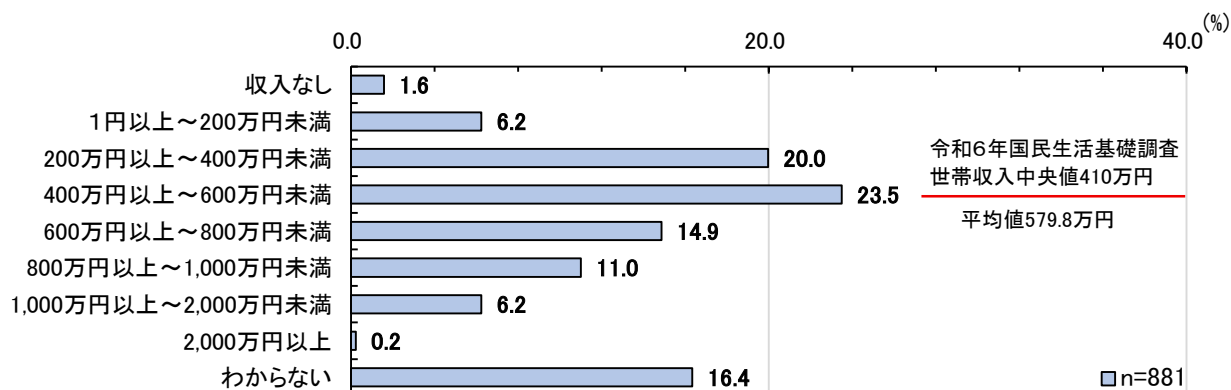
【全体】単数回答



問10 あなたの世帯の収入を教えてください。(1つに○)

「400万円以上～600万円未満」23.5%、「200万円以上～400万円未満」20.0%の割合が高くなっています。収入の平均値は579万8千円となります。

【全体】単数回答



Ⅱ あなたの普段の状況についてお伺いします。

問 11 現在の生活に満足しているか教えてください。(1つに○)

(お世話経験なし)

「どちらかという満足している」が52.9%で最も高くなっています。

“満足”(「とても満足している」+「どちらかという満足している」の計) 81.6%

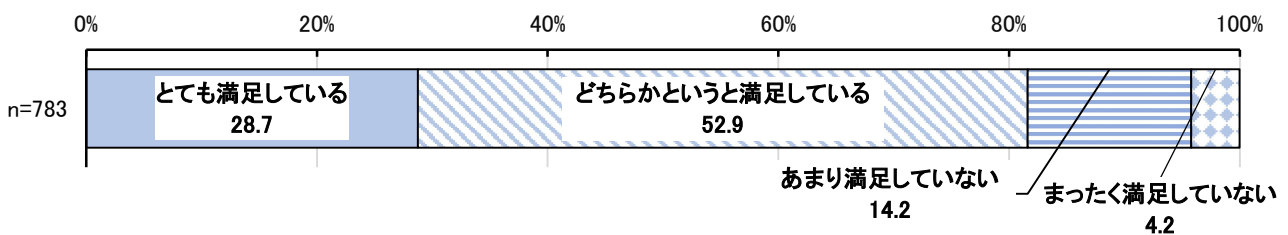
“不満足”(「あまり満足していない」+「まったく満足していない」の計) 18.4%

(ヤングケアラー)

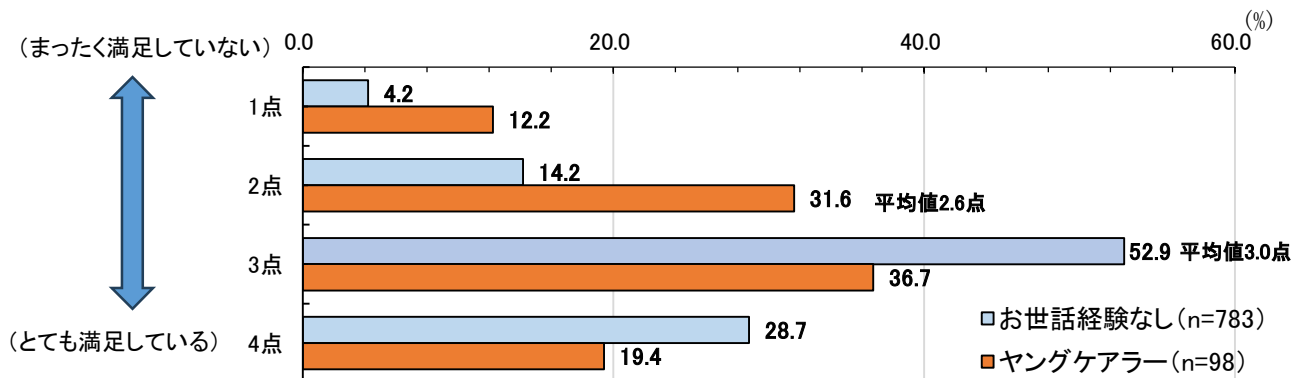
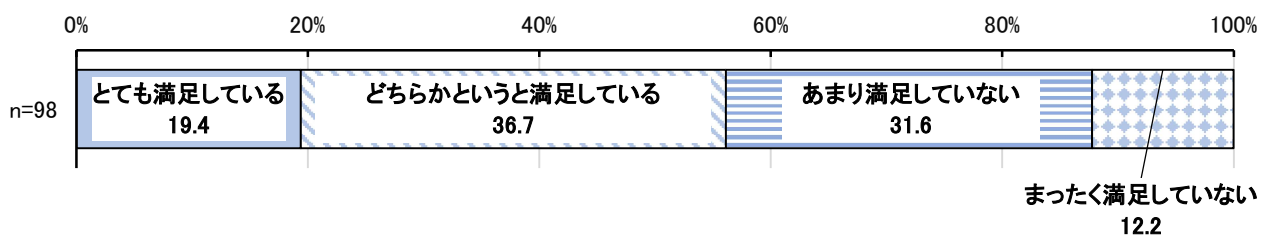
“満足” 56.1%

“不満足” 43.8% お世話経験なしより 25.4 ポイント高い。

【お世話経験なし】単数回答



【ヤングケアラー】単数回答



※ 「とても満足している」4点、「どちらかという満足している」3点、「あまり満足していない」2点、「まったく満足していない」1点

問12 現在のあなたの健康状態についてどのように感じているか教えてください。(1つに○)

(お世話経験なし)

「どちらかというといい」が55.6%で最も高くなっています。

“良い”(「とても良い」+「どちらかというといい」の計)89.0%

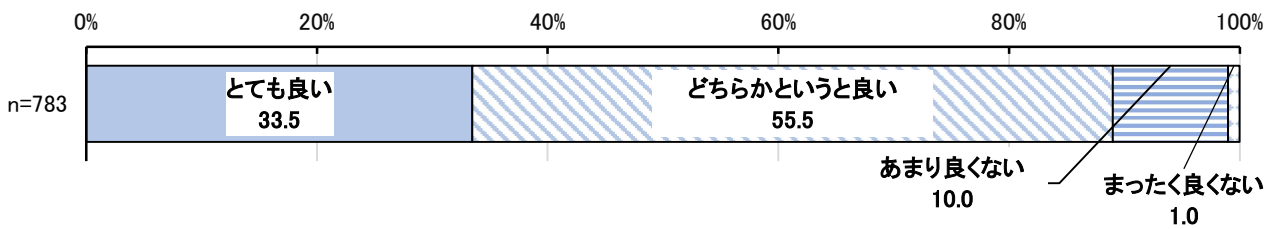
“悪い”(「あまり良くない」+「まったく良くない」の計)11.0%

(ヤングケアラー)

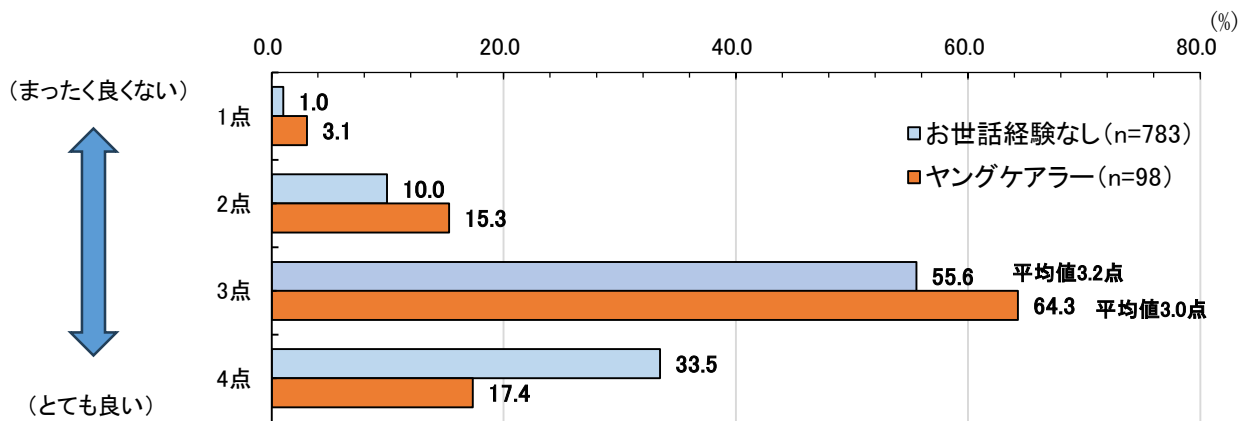
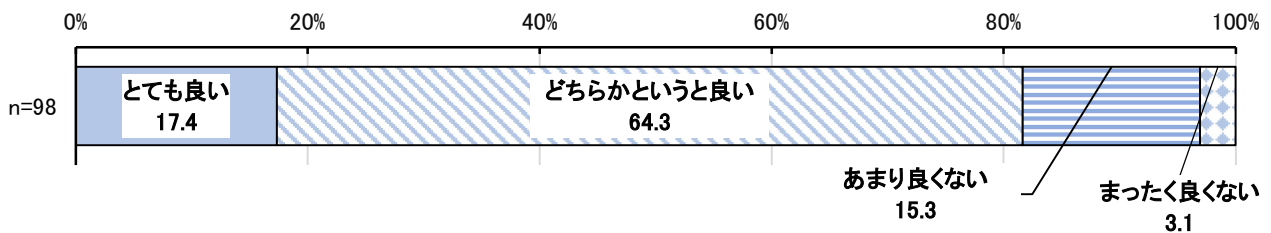
“良い”81.7%

“悪い”18.4% お世話経験なしより7.4ポイント高い。

【お世話経験なし】単数回答



【ヤングケアラー】単数回答



※「とても良い」4点、「どちらかというといい」3点、「あまり良くない」2点、「まったく良くない」1点

問 13 次の①から③の項目について、最もあてはまる番号を選んでください。

(それぞれ1つに○)

(お世話経験なし)

①身体的につらい “感じる” (「非常に感じる」+「ある程度感じる」の計) 28.5%

②精神的につらい “感じる” 33.1%

③時間的余裕がない “感じる” 47.1%

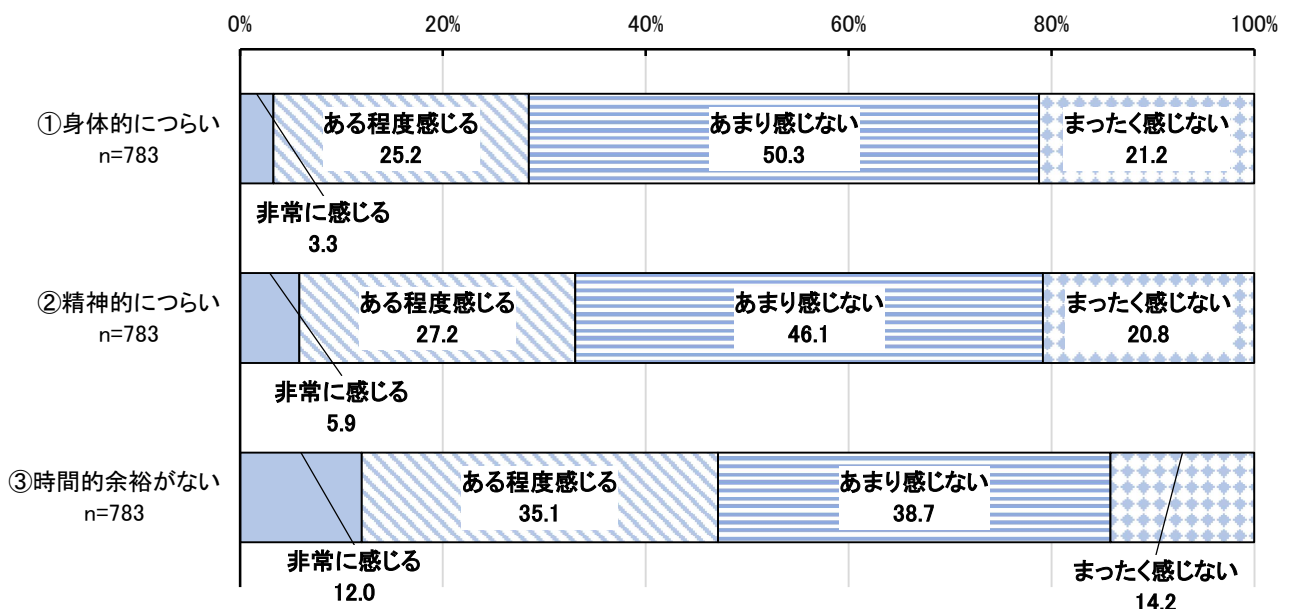
(ヤングケアラー)

①身体的につらい “感じる” 35.7% お世話経験なしより7.2ポイント高い。

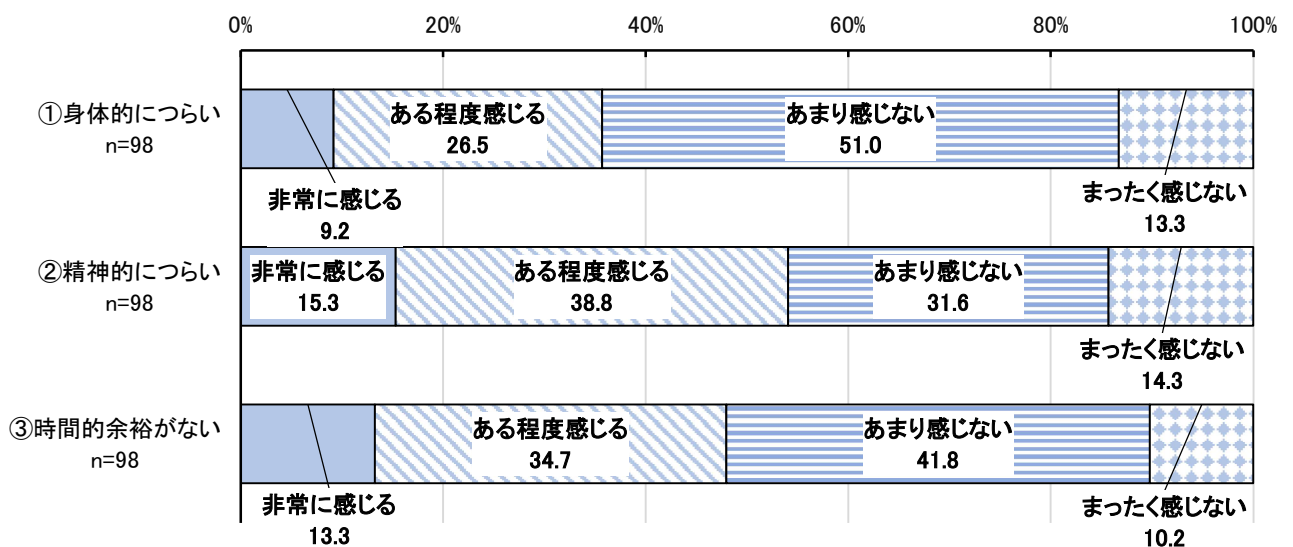
②精神的につらい “感じる” 54.1% お世話経験なしより21.0ポイント高い。

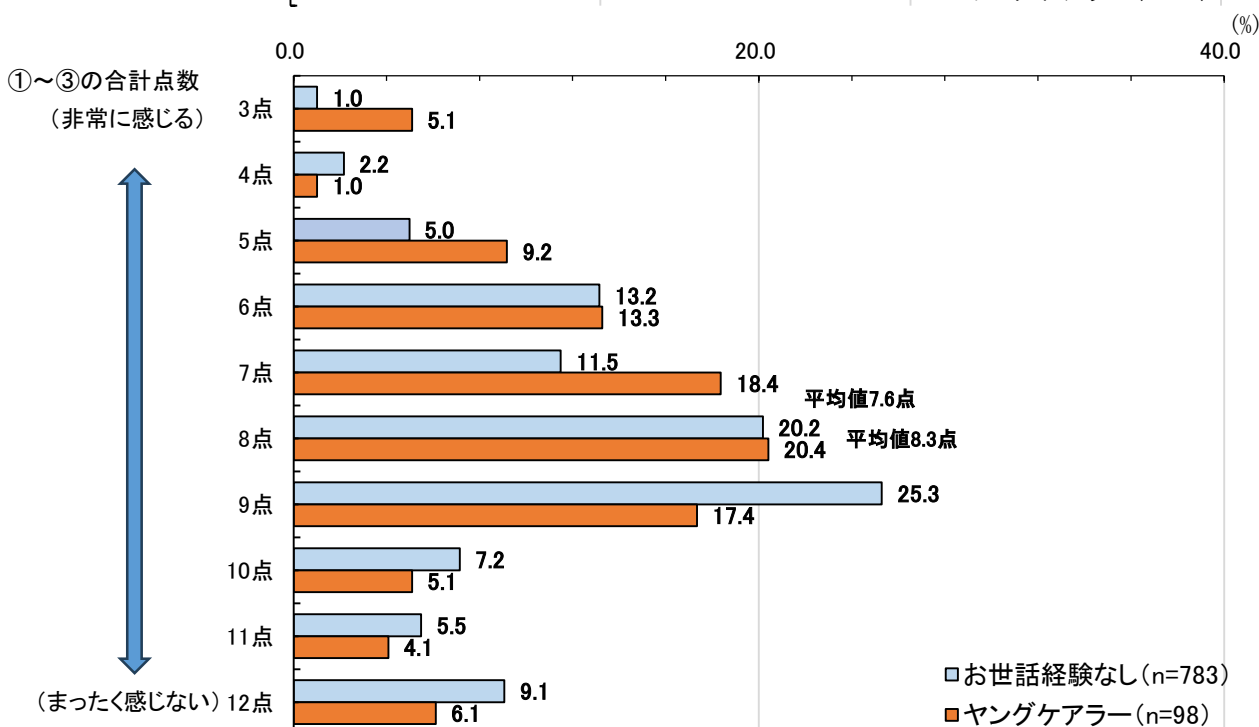
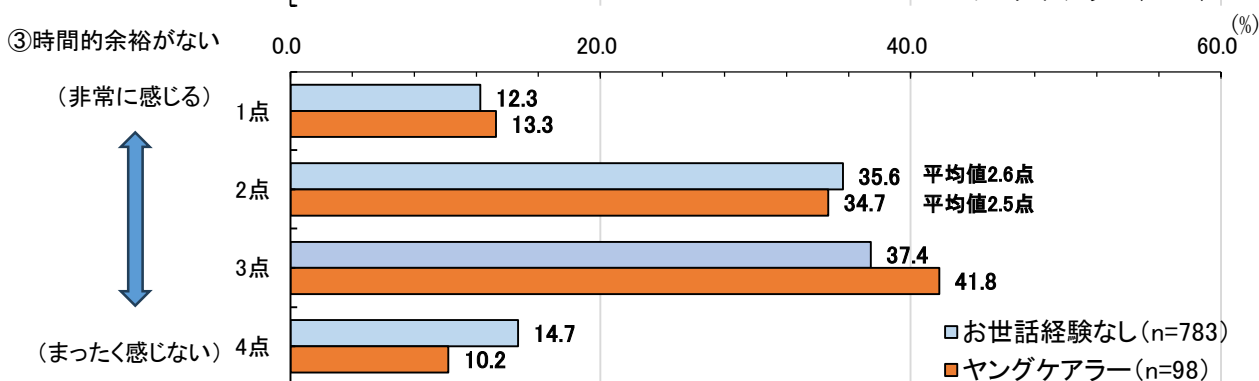
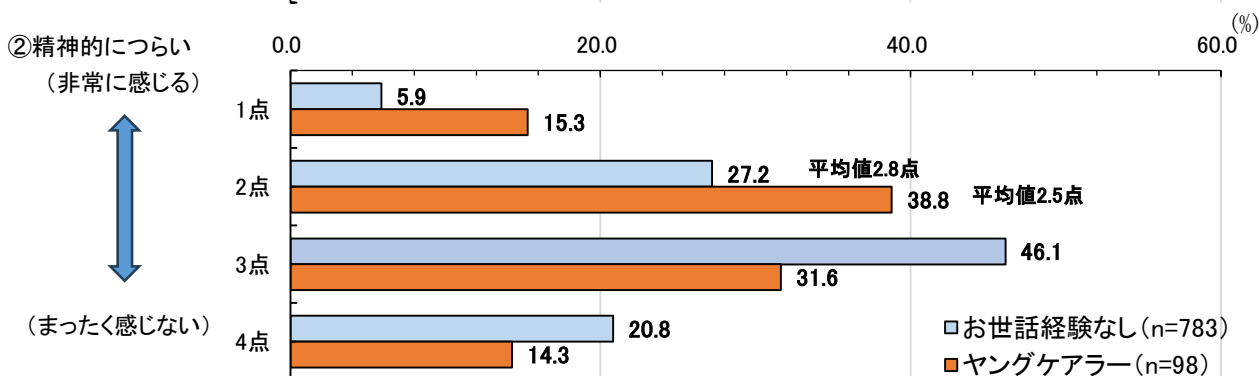
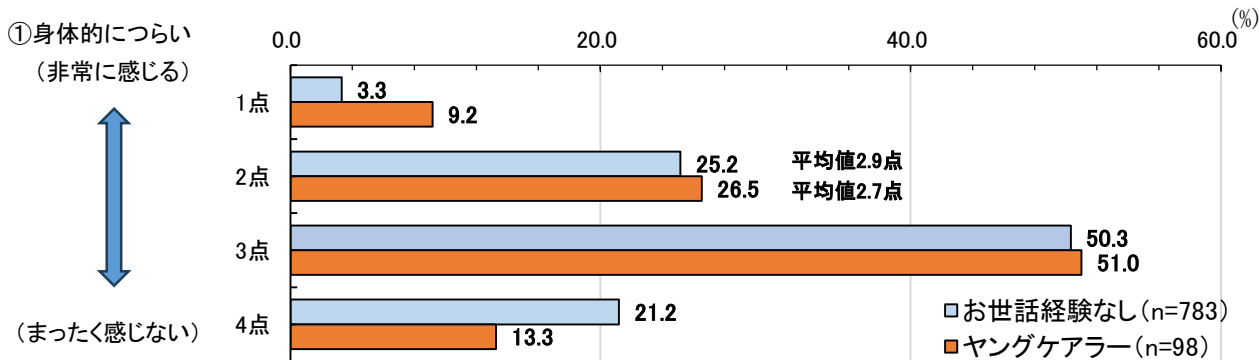
③時間的余裕がない “感じる” 48.0%

【お世話経験なし】単数回答



【ヤングケアラー】単数回答





※「非常に感じる」1点、「ある程度感じる」2点、「あまり感じない」3点、「まったく感じない」4点

問 14 あなたは普段の生活でどの程度ストレスを感じているか教えてください。(1つに○)

(お世話経験なし)

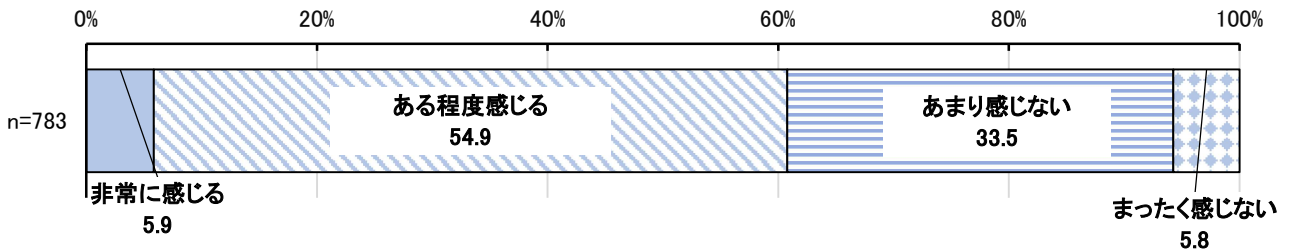
「ある程度感じる」54.9%で最も高くなっています。

“感じる”(「非常に感じる」+「ある程度感じる」の計)60.8%

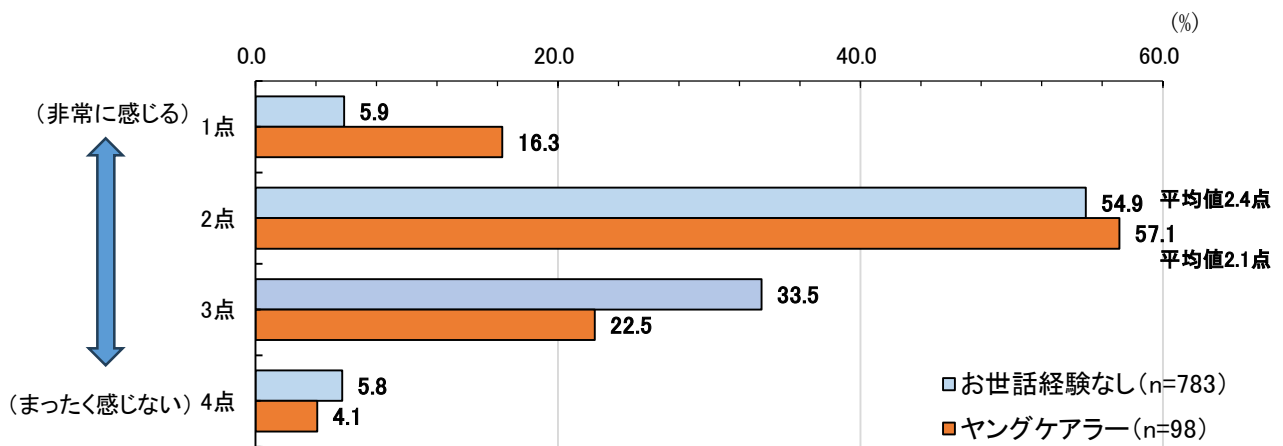
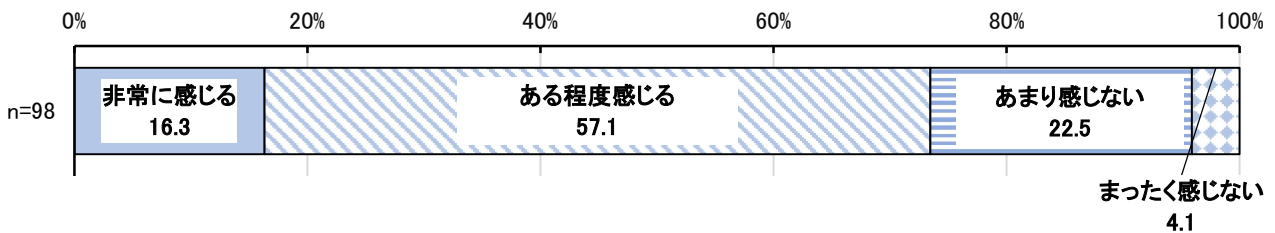
(ヤングケアラー)

“感じる”73.4% お世話経験なしより12.6ポイント高い。

【お世話経験なし】単数回答



【ヤングケアラー】単数回答



※「非常に感じる」1点、「ある程度感じる」2点、「あまり感じない」3点、「まったく感じない」4点

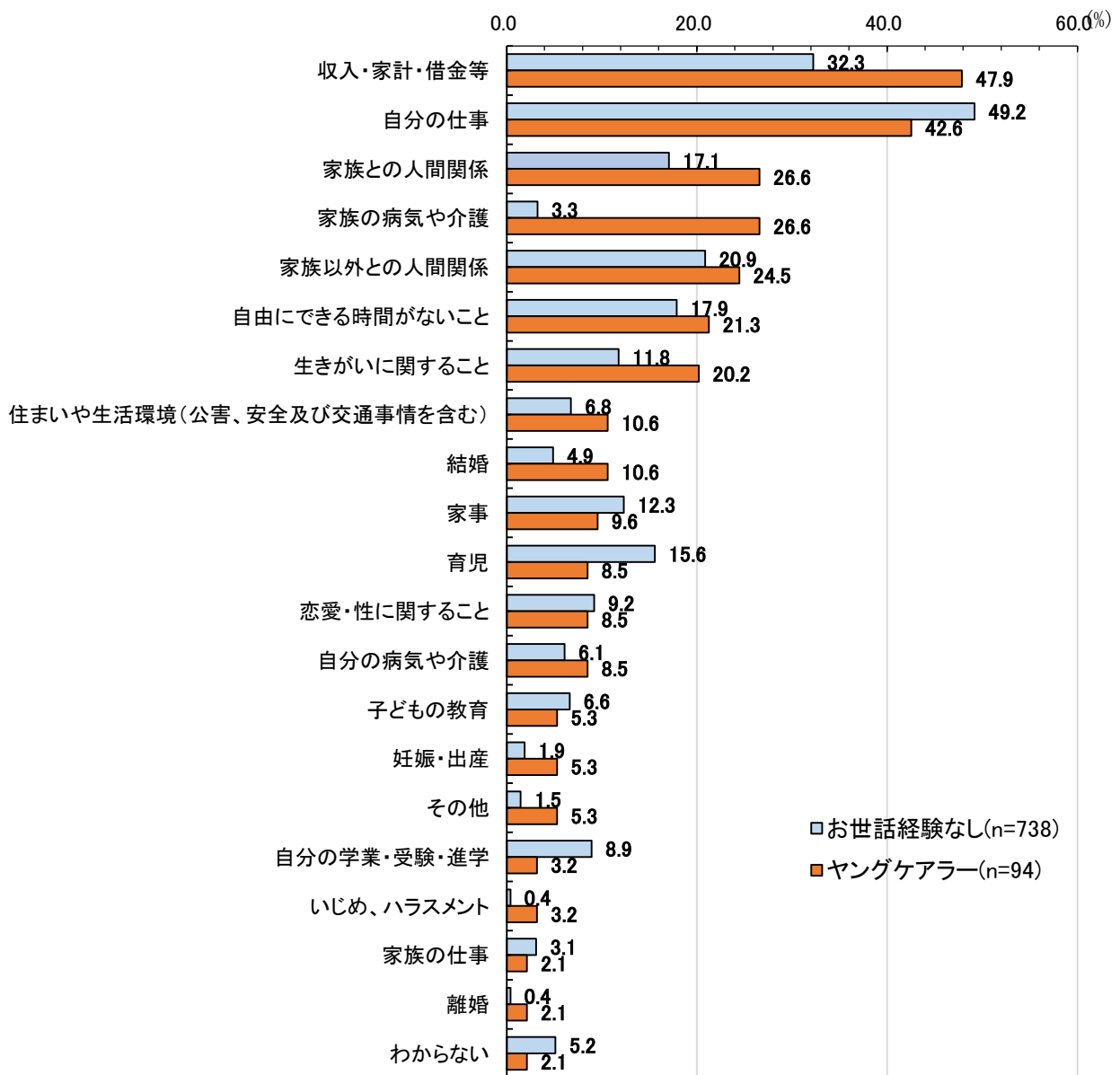
(問4で「非常に感じる」、「ある程度感じる」、「あまり感じない」のいずれかを回答した方への質問)
問 14-1 あなたが抱えるストレスの原因を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

お世話経験なしのストレスの原因は、「自分の仕事」49.2%で最も高く、次いで「収入・家計・借金等」32.3%、「家族以外との人間関係」20.9%などの順となっています。

ヤングケアラーのストレスの原因は、「収入・家計・借金等」47.9%、「自分の仕事」42.6%、「家族との人間関係」と「家族の病気や介護」26.6%などの順となっています。

ヤングケアラーとお世話経験なしと比べると、「収入・家計・借金等」「家族との人間関係」「家族の病気や介護」「家族以外との人間関係」「自由にできる時間がないこと」「生きがいに関すること」がお世話経験なしよりも高くなっています。

【お世話経験なし・ヤングケアラー】複数回答



問 15 次の①から⑥の項目について、最もあてはまる番号を選んでください。

(それぞれ1つに○)

(お世話経験なし)

①私は、自分自身にだいたい満足している：

“思う”（「強くそう思う」＋「そう思う」の計）65.0%

“思わない”（「そう思わない」＋「強くそう思わない」の計）35.0%

②私は、けっこう長所があると感じている：“思う” 53.6% “思わない” 46.4%

③私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる：“思う” 70.4% “思わない” 29.6%

④私は、自分のことを前向きに考えている：“思う” 62.7% “思わない” 37.3%

⑤私は、家族との絆が強い：“思う” 84.8% “思わない” 15.2%

⑥私は、家事や育児、介護などの生活スキルが高い：“思う” 43.4% “思わない” 56.6%

(ヤングケアラー)

①私は、自分自身にだいたい満足している：“思う” 54.1% “思わない” 45.9%

②私は、けっこう長所があると感じている：“思う” 59.2% “思わない” 40.8%

③私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる：“思う” 64.3% “思わない” 35.7%

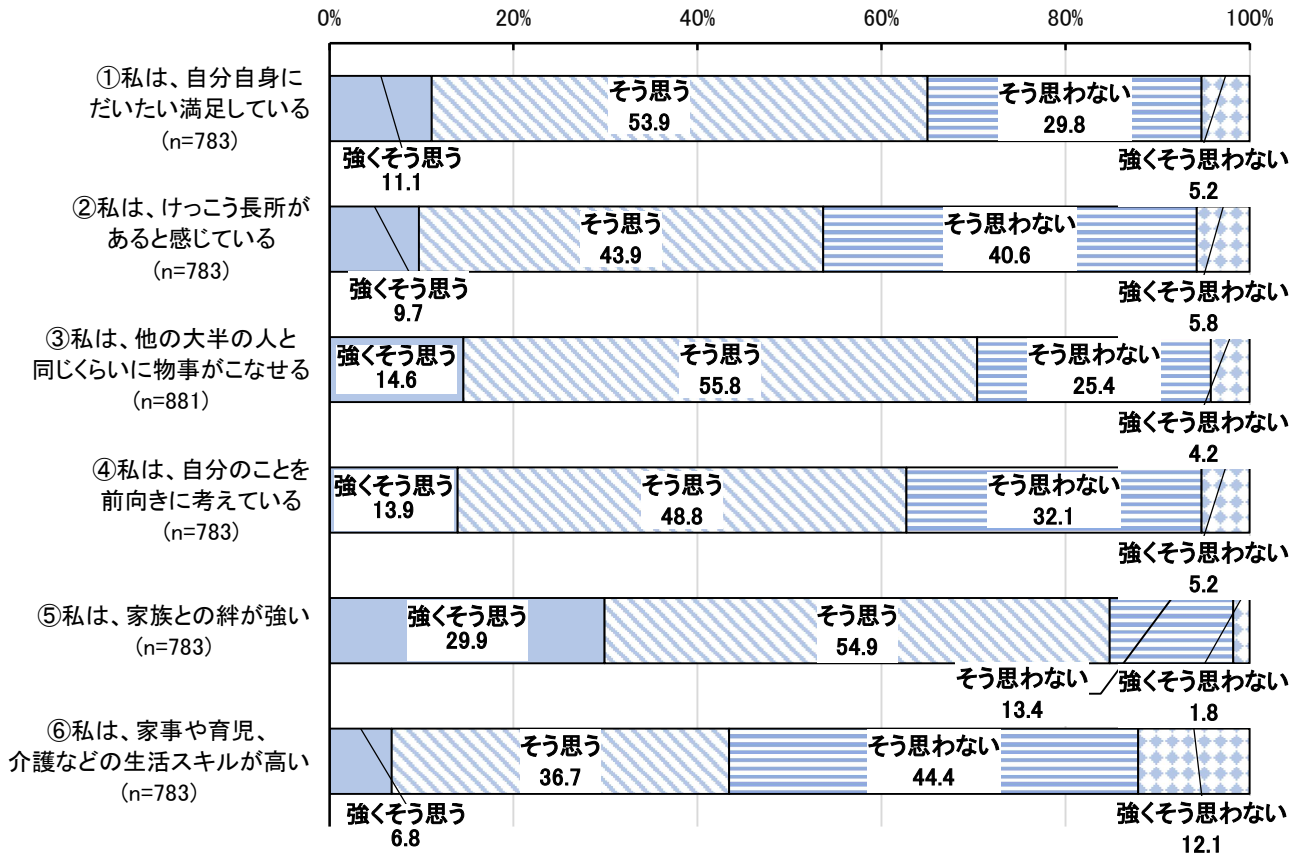
④私は、自分のことを前向きに考えている：“思う” 57.1% “思わない” 42.9%

⑤私は、家族との絆が強い：“思う” 78.6% “思わない” 21.4%

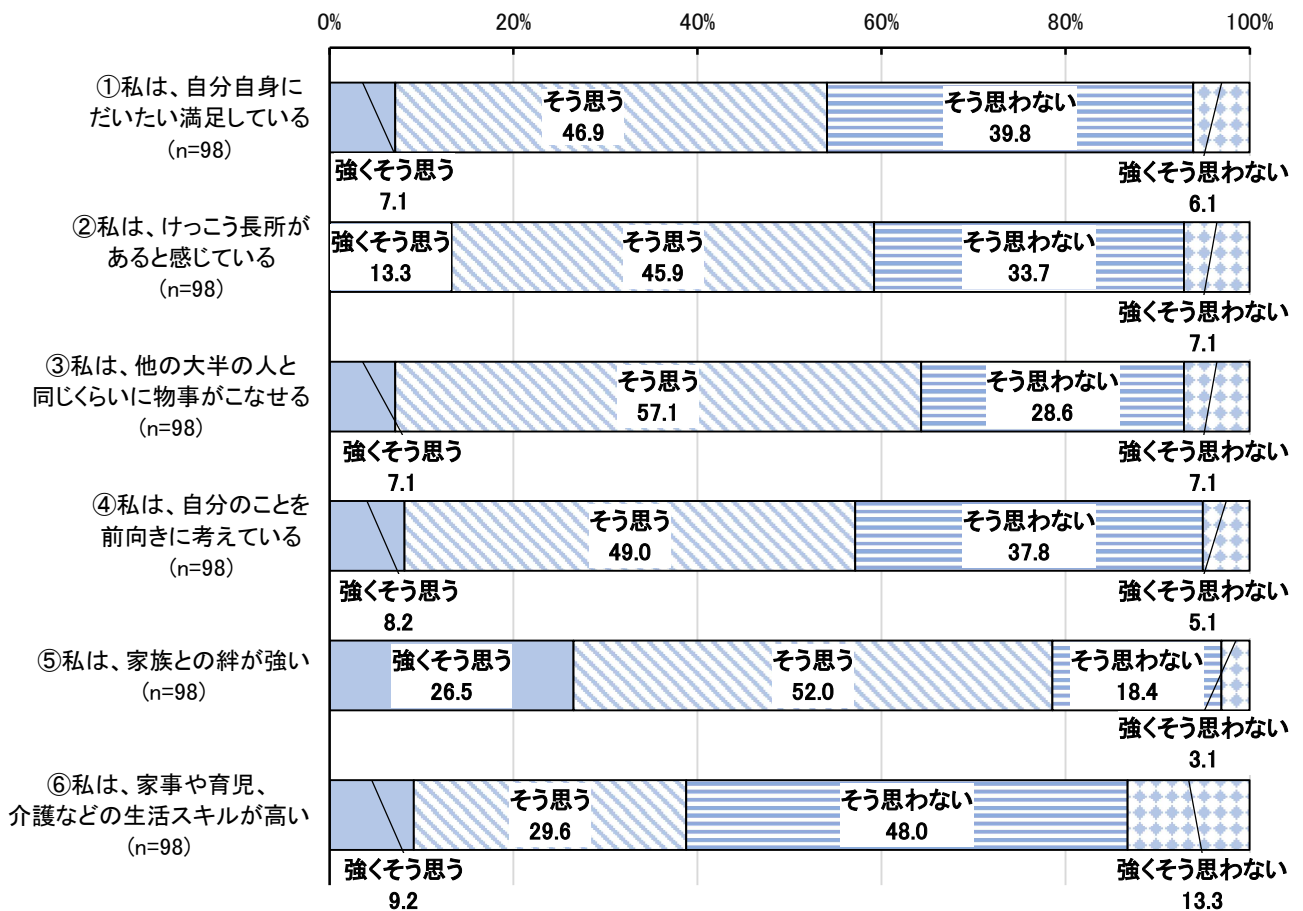
⑥私は、家事や育児、介護などの生活スキルが高い：“思う” 38.8% “思わない” 61.2%

ヤングケアラーとお世話経験なしで“思わない”を比べると、「②私は、けっこう長所があると感じている」を除いて、ヤングケアラーの方が“思わない”が高くなっています。特に、「①私は、自分自身にだいたい満足している」は10.9ポイント高くなっています。

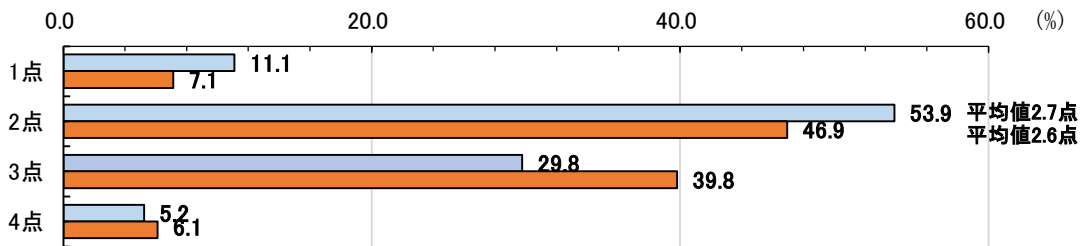
【お世話経験なし】単数回答



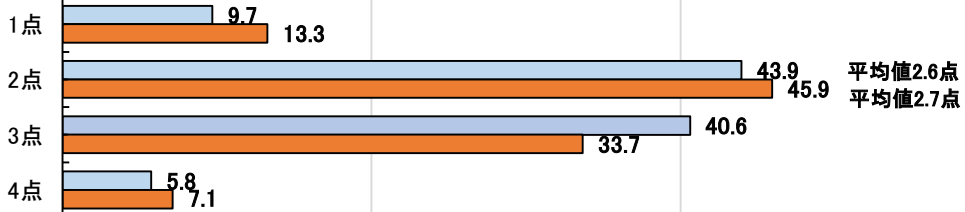
【ヤングケアラー】単数回答



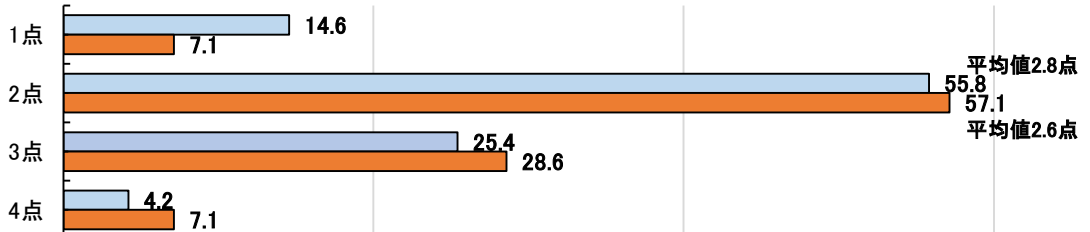
①私は、自分自身にだいたい満足している



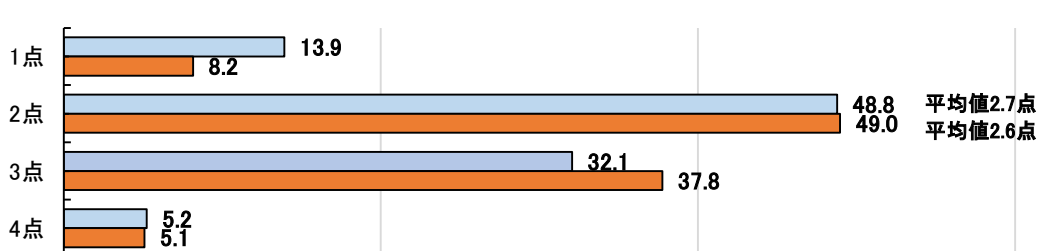
②私は、けっこう長所があると感じている



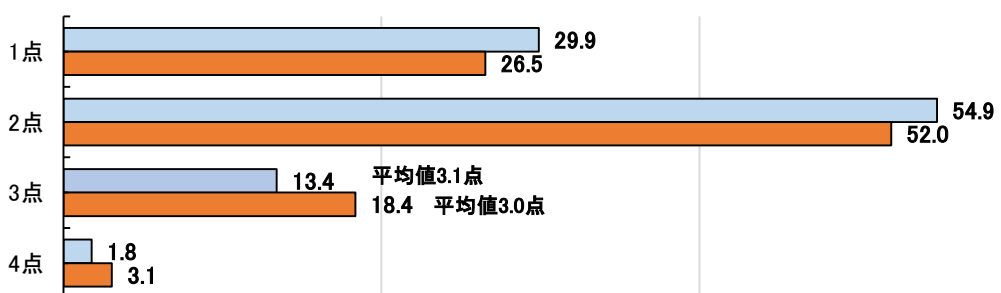
③私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる



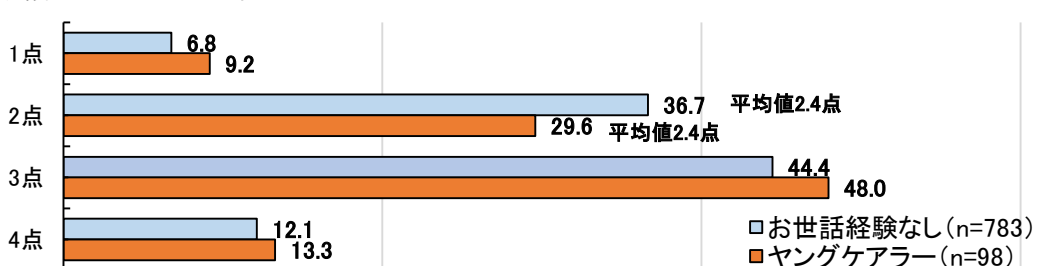
④私は、自分のことを前向きに考えている



⑤私は、家族との絆が強い

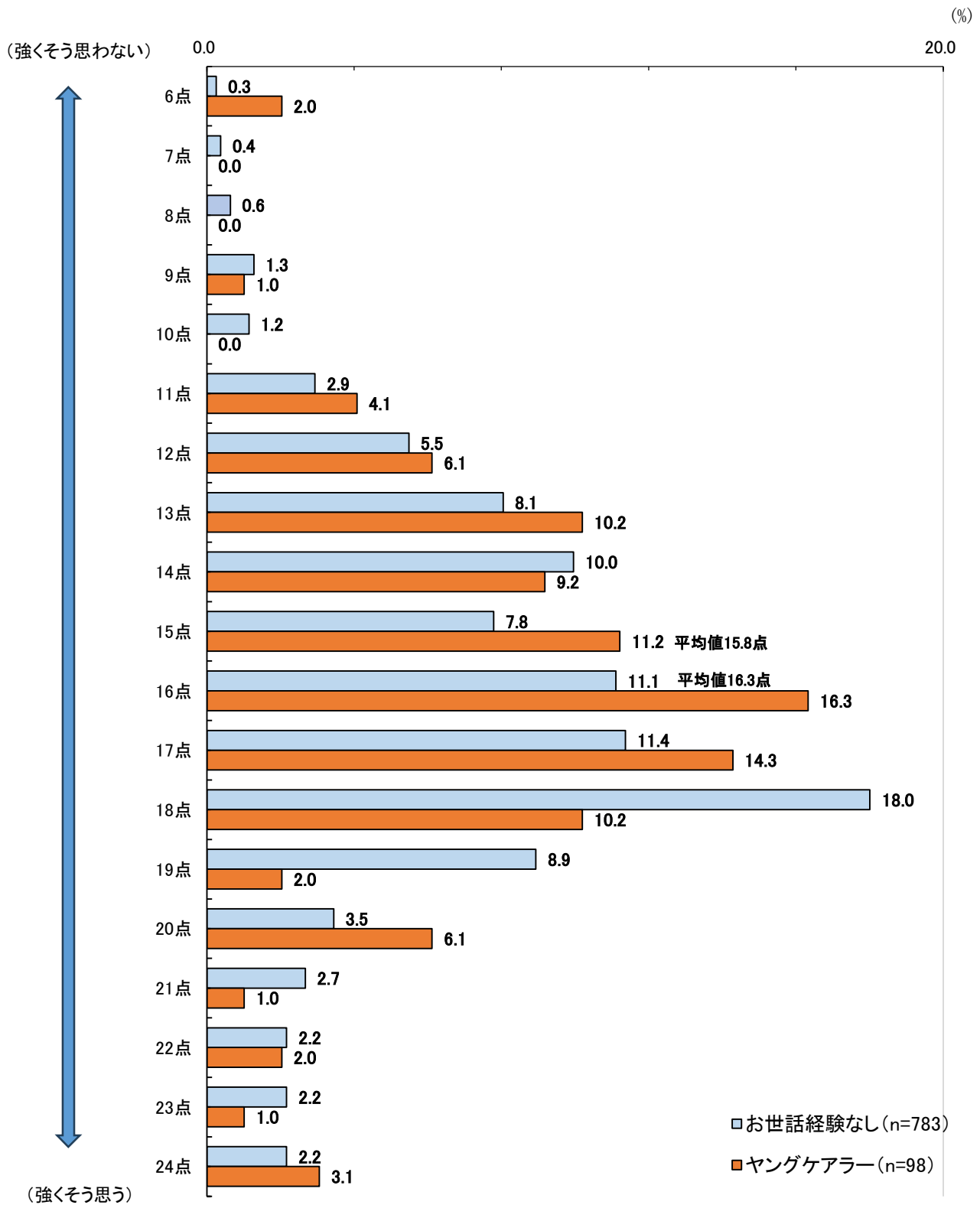


⑥私は、家事や育児、介護などの生活スキルが高い



※「強くそう思う」4点、「そう思う」3点、「そう思わない」2点、「強くそう思わない」1点

※①～⑥の合計点数



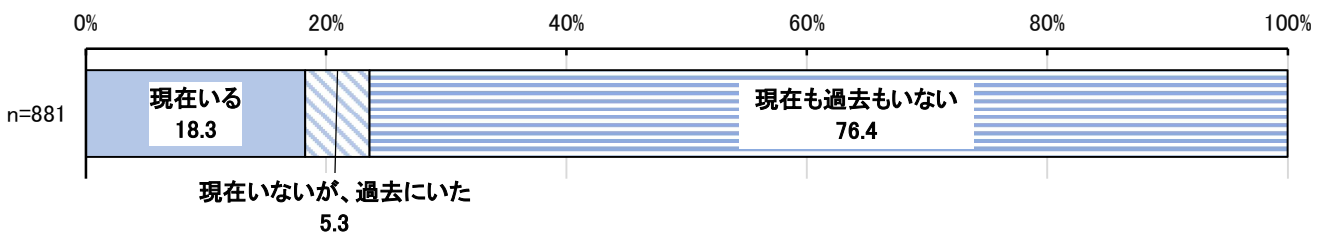
※「強くそう思う」4点、「そう思う」3点、「そう思わない」2点、「強くそう思わない」1点

Ⅲ 家庭や家族のことについてお伺いします。

問16 家族の中にあなたがお世話をしている方はいますか。(ここでの「お世話」とは家族の介護その他の日常生活上の世話などをすることです。同居、別居問いません)
(1つに○)

家族の中にお世話をしている方についてみると、「現在いる」18.3%、「現在はいないが、過去にいた」5.3%となっており、合わせて23.6%がお世話経験を持っています。一方、「現在も過去もない」は76.4%となっています。

【全体】単数回答

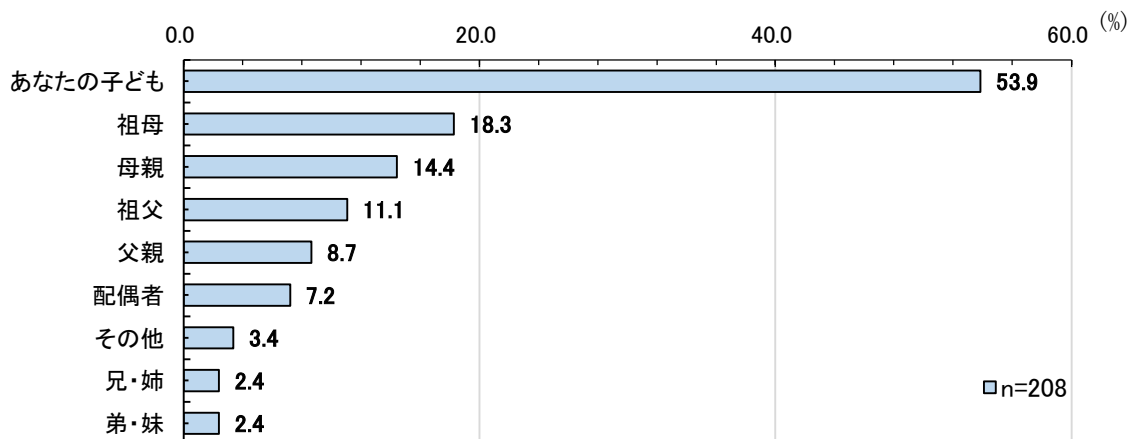


(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問16-1 お世話をしている(していた)方を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

お世話をしている(していた)方についてみると、「あなたの子ども」53.9%が最も高く、次いで「祖母」18.3%、「母親」14.4%、「祖父」11.1%、「父親」8.7%などの順となっています。子育てと高齢の祖父母への介護が主なお世話対象となっています。

【全体】複数回答

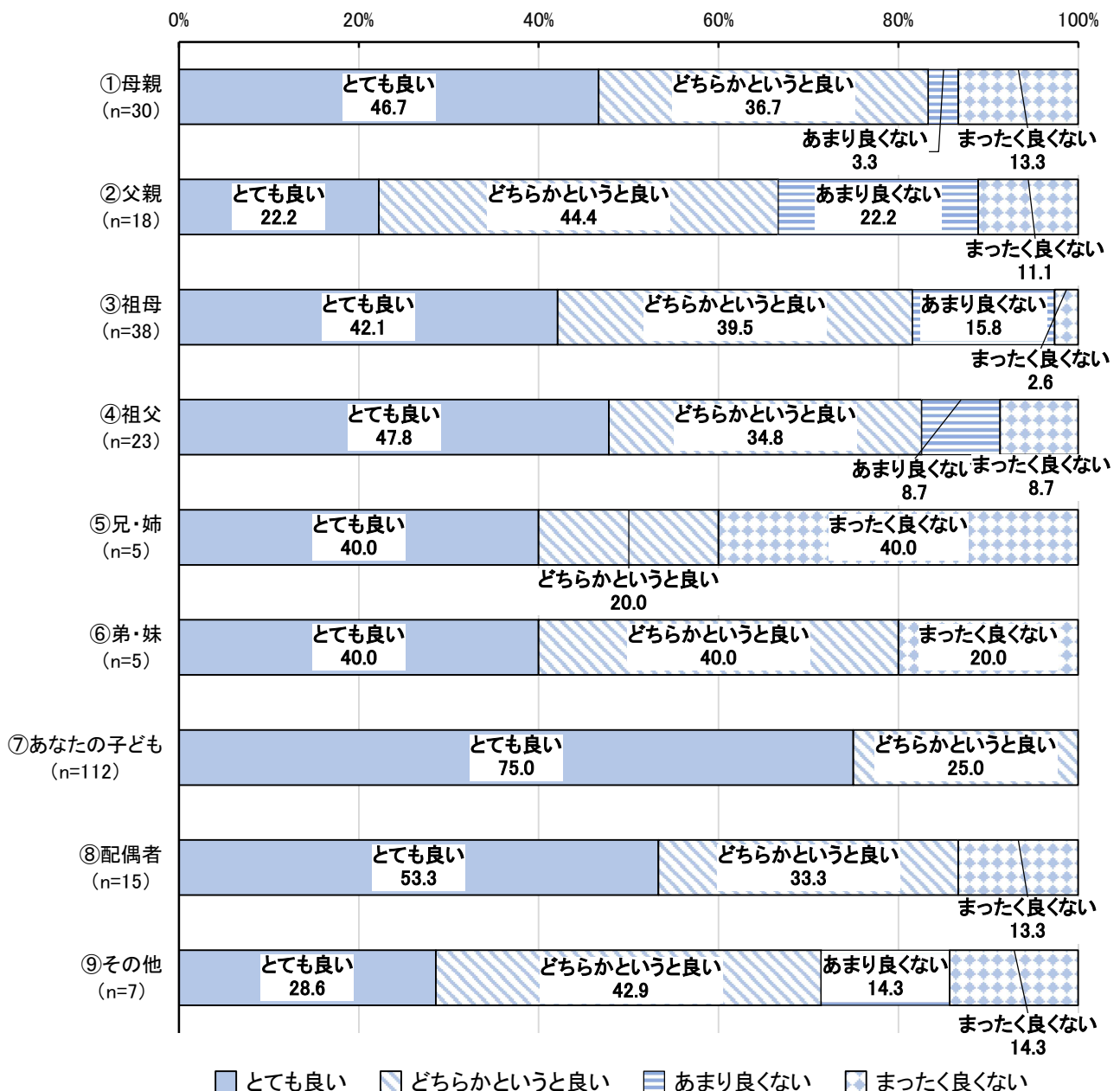


(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問16-2 あなたと、あなたがお世話をしている(していた)方の人間関係について教えてください。お世話を必要としている方が複数いる場合はそれぞれの方についてお答えください。(それぞれ1つに○)

お世話をしている(していた)方との人間関係についてみると、「とても良い」と「どちらかというといい」を合わせた"良い"の割合は、「あなたの子ども」が100.0%と最も高く、次いで「配偶者」86.6%、「母親」83.4%、「祖父」82.6%などの順となっています。一方で、「父親」については、「あまり良くない」と「まったく良くない」を合わせた"良くない"の割合が33.3%となるなど、お世話をする家族との関係性が良くない方も一定数存在しています。

【全体】単数回答



(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問16-3 お世話を必要としている方の状況を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

母親の状況は、「高齢(65歳以上)」46.7%が最も高く、次いで「がん、難病」33.3%、「要介護(介護が必要な状態)」20.0%、「身体障がい」13.3%などの順となっています。

父親の状況は、「高齢(65歳以上)」55.6%が最も高く、次いで「がん、難病」27.8%、「要介護(介護が必要な状態)」22.2%、「認知症」16.7%などの順となっています。

祖母の状況は、「高齢(65歳以上)」94.7%と圧倒的に高く、次いで「要介護(介護が必要な状態)」52.6%、「認知症」42.1%、「がん、難病」13.2%などの順となっています。

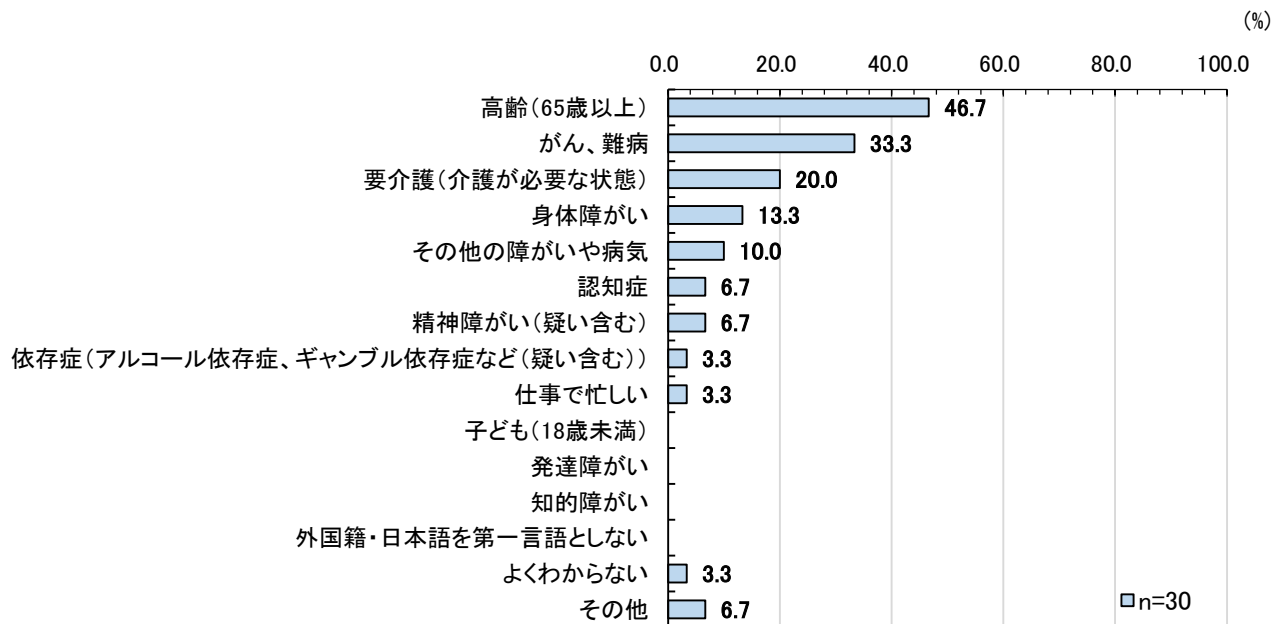
祖父の状況は、「高齢(65歳以上)」82.6%が最も高く、次いで「要介護(介護が必要な状態)」52.2%、「認知症」30.4%、「がん、難病」21.7%などの順となっています。

兄・姉の状況は、複数の項目(「高齢(65歳以上)」、「子ども(18歳未満)」、「知的障がい」、「精神障がい(疑い含む)」、「依存症」、「その他の障がいや病気」)が同率20.0%となっています。

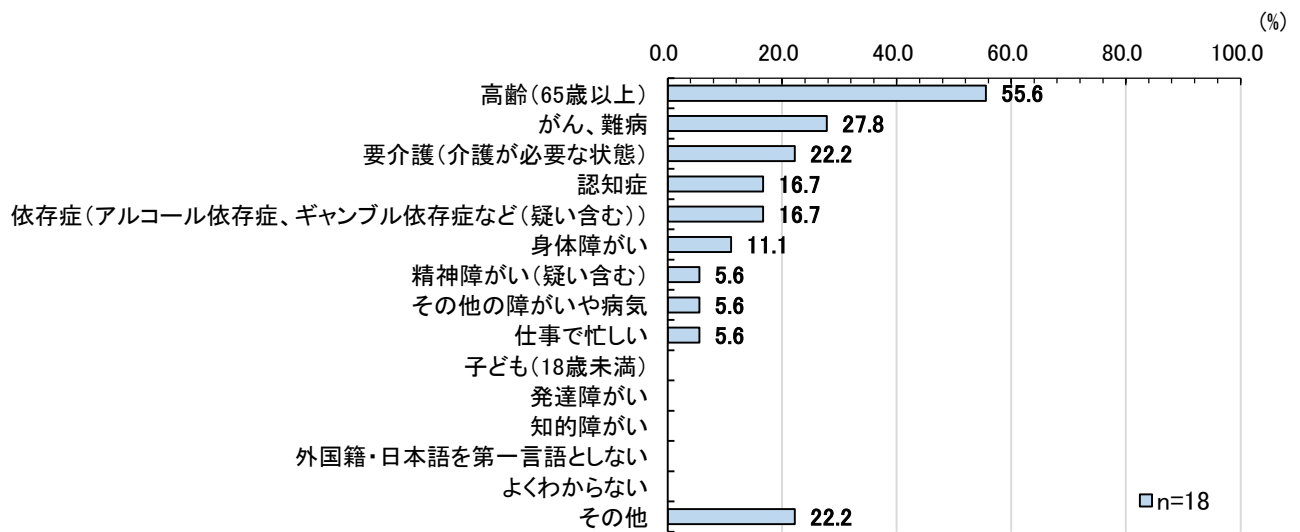
弟・妹の状況は、「子ども(18歳未満)」40.0%が最も高く、次いで複数の項目が同率20.0%(「発達障がい」、「身体障がい」、「知的障がい」、「がん、難病」、「仕事で忙しい」)となっています。

【全体】複数回答

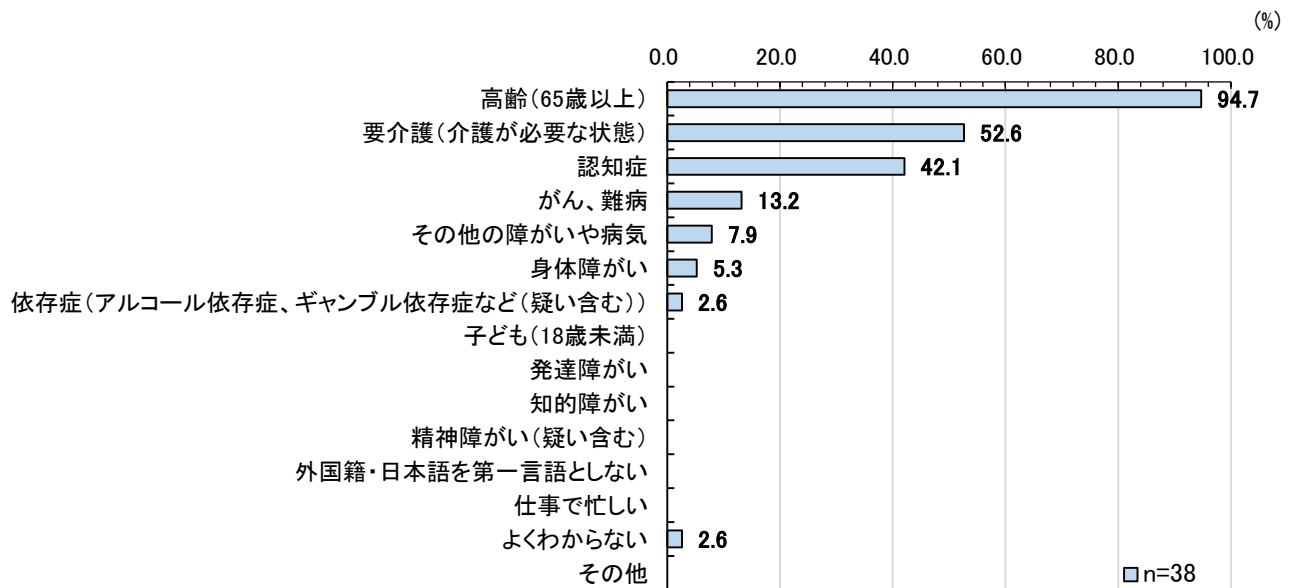
①母親



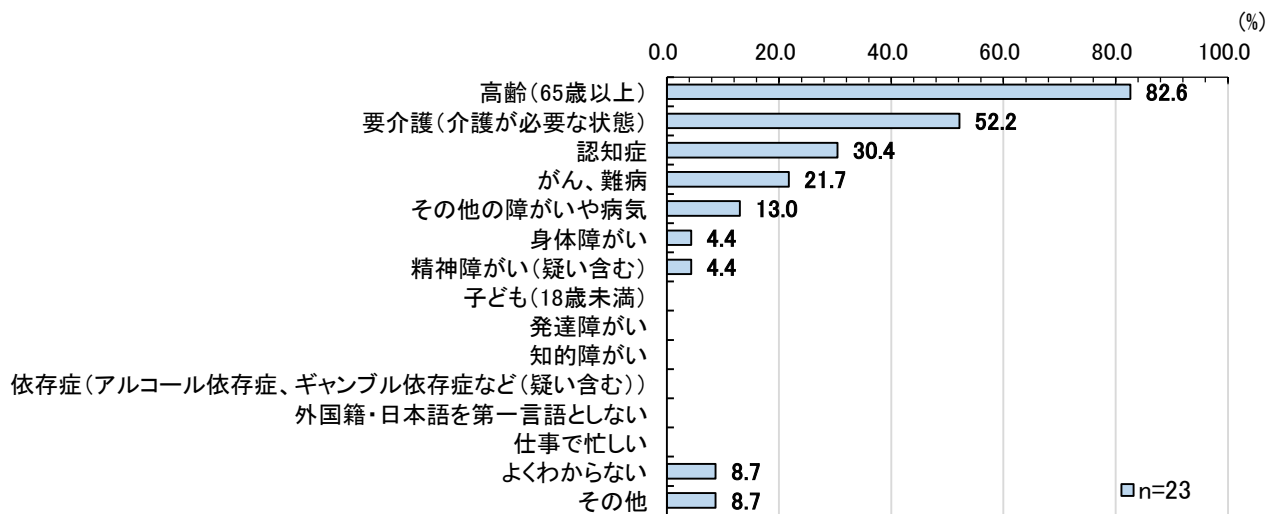
②父親



③祖母



④祖父



⑤兄・姉 ⑥弟・妹 ⑦あなたの子ども ⑧配偶者 ⑨その他

(%)

	⑤兄・姉 (n=5)	⑥弟・妹 (n=5)	⑦あなたの子ども (n=111)	⑧配偶者 (n=15)	⑨その他 (n=7)
高齢(65歳以上)	20.0	0.0	0.0	13.3	42.9
子ども(18歳未満)	20.0	40.0	100.0	6.7	42.9
要介護(介護が必要な状態)	0.0	0.0	0.0	6.7	28.6
認知症	0.0	0.0	0.0	6.7	28.6
発達障がい	0.0	20.0	3.6	6.7	28.6
身体障がい	0.0	20.0	0.0	6.7	0.0
知的障がい	20.0	20.0	0.9	6.7	14.3
精神障がい(疑い含む)	20.0	0.0	1.8	13.3	14.3
依存症(アルコール依存症、 ギャンブル依存症など(疑い含む))	20.0	0.0	0.0	6.7	14.3
がん、難病	0.0	20.0	0.0	6.7	0.0
その他の障がいや病気	20.0	0.0	0.0	6.7	0.0
外国籍・日本語を第一言語としない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事で忙しい	0.0	20.0	0.0	66.7	14.3
よくわからない	20.0	0.0	0.0	13.3	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	20.0	14.3

(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問16-4 あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

母親へのお世話の内容は、「感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)」53.3%が最も高く、次いで「通院の付き添い」、「外出の付き添い(買い物、散歩など)」がそれぞれ50.0%、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」46.7%などの順となっています。

父親へのお世話の内容は、「感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)」55.6%が最も高く、次いで「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」、「通院の付き添い」、「家計を助ける(働く)」がそれぞれ44.4%~50.0%となっています。

祖母へのお世話の内容は、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」、「見守り」がそれぞれ50.0%と最も高く、次いで「身体的な介護(入浴やトイレ、食事のお世話など)」、「感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)」がそれぞれ36.8%などの順となっています。

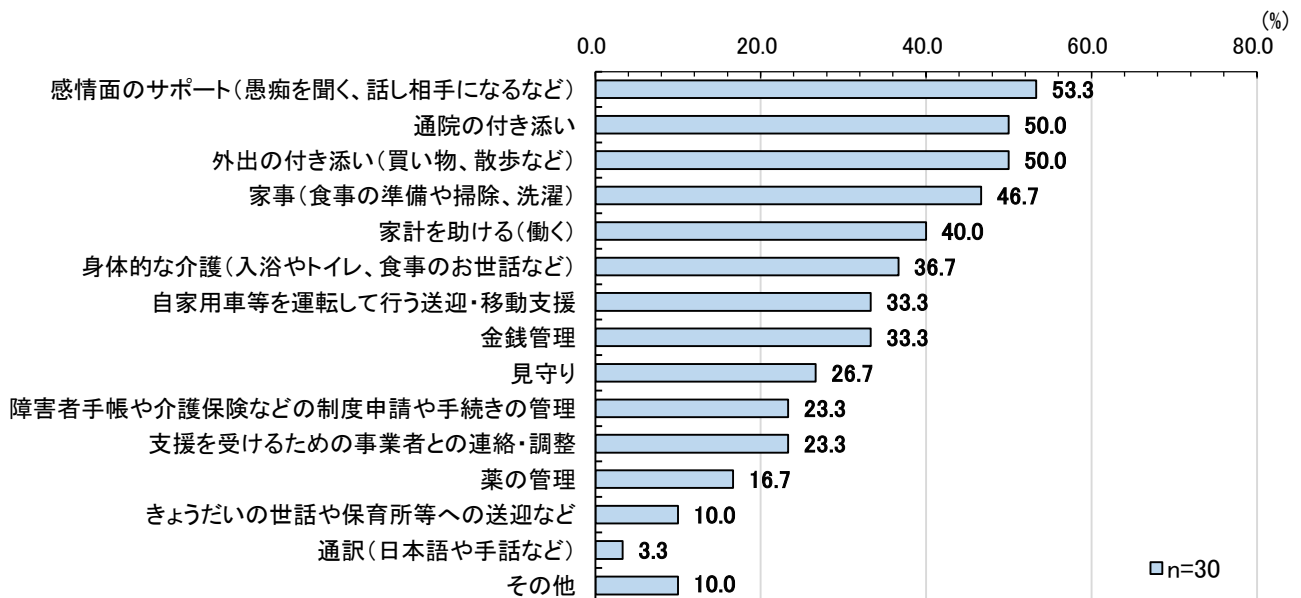
祖父へのお世話の内容は、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」65.2%が最も高く、次いで「見守り」52.2%、「通院の付き添い」39.1%、「外出の付き添い(買い物、散歩など)」34.8%などの順となっています。

兄・姉へのお世話の内容は、「家事(食事の準備や掃除、洗濯)」80.0%が最も高く、次いで「金銭管理」40.0%となっています。

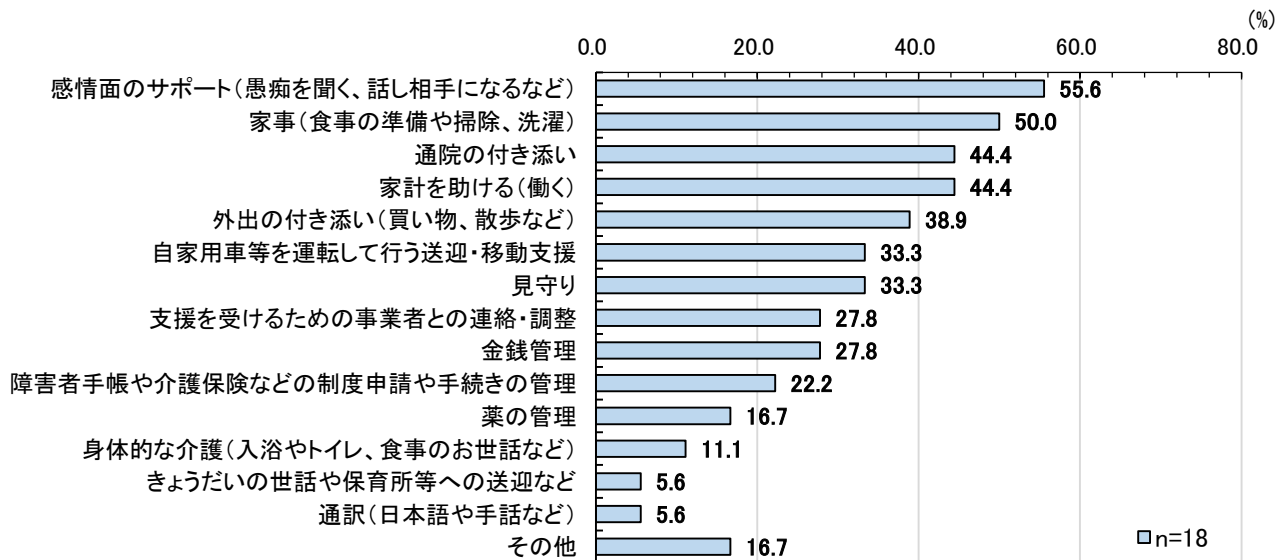
弟・妹へのお世話の内容は、「見守り」80.0%が最も高く、次いで「きょうだいの世話や保育所等への送迎など」60.0%となっています。

【全体】複数回答

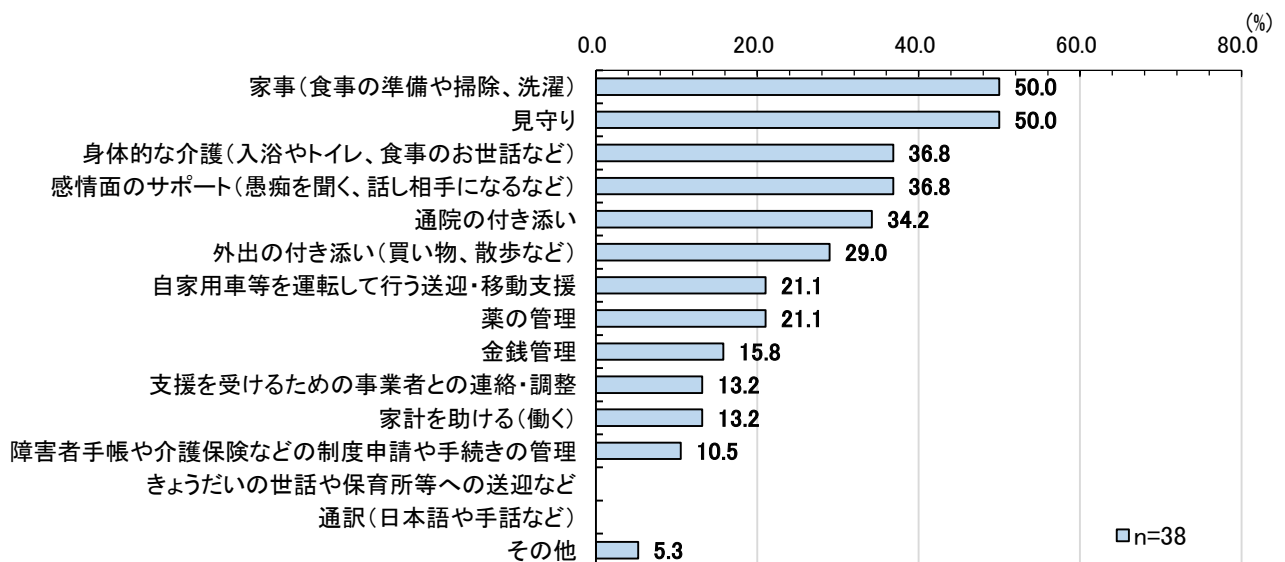
①母親



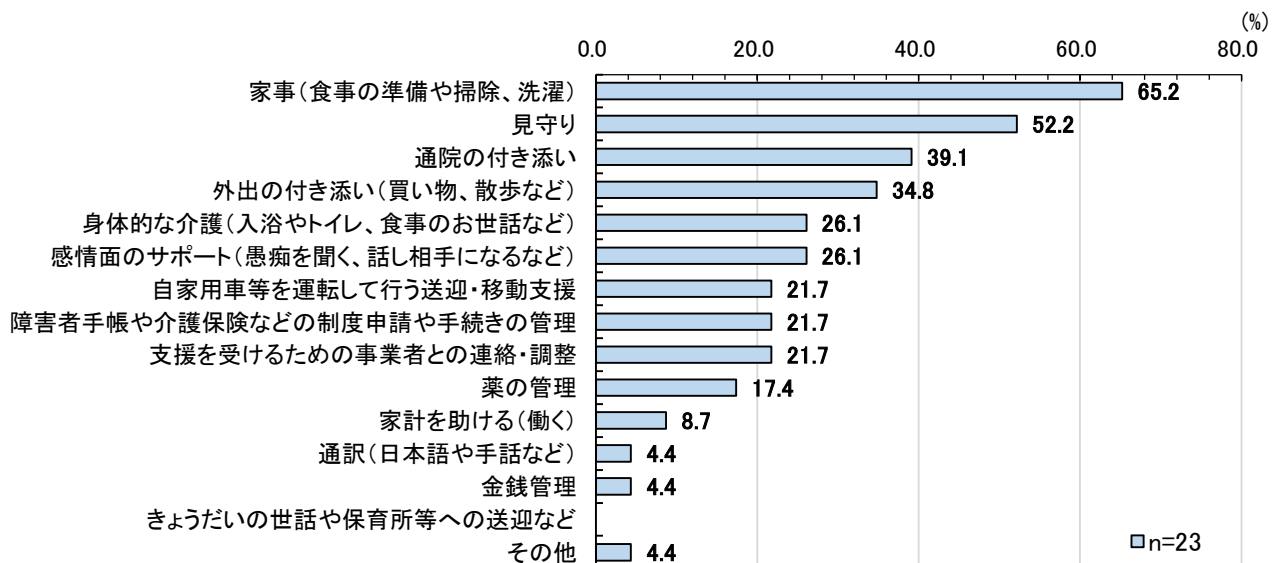
②父親



③祖母



④祖父



⑤兄・姉 ⑥弟・妹 ⑦あなたの子ども ⑧配偶者 ⑨その他

(%)

	⑤兄・姉 (n=5)	⑥弟・妹 (n=5)	⑦あなたの子ども (n=18)	⑧配偶者 (n=15)	⑨その他 (n=7)
家事(食事の準備や掃除、洗濯)	80.0	20.0	94.4	93.3	42.9
きょうだいの世話や保育所等への送迎など	20.0	60.0	38.9	0.0	28.6
身体的な介護(入浴やトイレ、食事のお世話など)	20.0	0.0	44.4	6.7	0.0
通訳(日本語や手話など)	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0
感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	20.0	20.0	55.6	46.7	42.9
通院の付き添い	20.0	0.0	44.4	13.3	14.3
外出の付き添い(買い物、散歩など)	20.0	0.0	61.1	26.7	42.9
自家用車等を運転して行う送迎・移動支援	20.0	0.0	38.9	20.0	28.6
見守り	20.0	80.0	72.2	13.3	71.4
薬の管理	0.0	0.0	55.6	13.3	14.3
障害者手帳や介護保険などの制度申請や手続きの管理	0.0	0.0	0.0	6.7	14.3
支援を受けるための事業者との連絡・調整	0.0	0.0	11.1	0.0	14.3
家計を助ける(働く)	20.0	20.0	38.9	53.3	0.0
金銭管理	40.0	20.0	44.4	46.7	14.3
その他	0.0	0.0	0.0	6.7	42.9

※問 17～問 28 は、ヤングケアラー (n=98) の回答となります。

(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

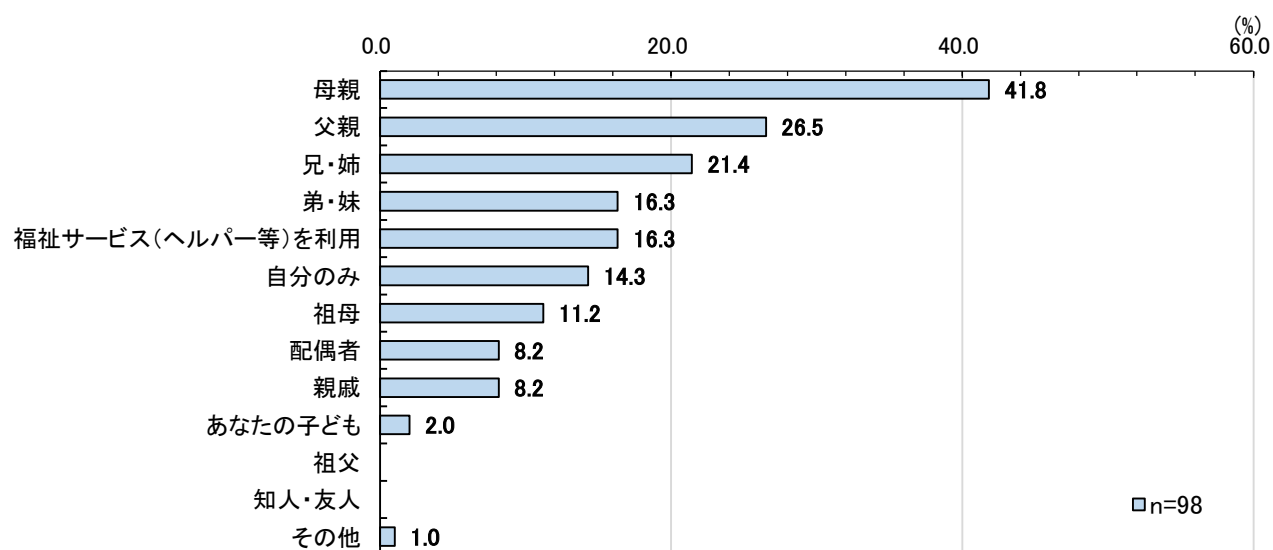
以下の問は、お世話を必要とする方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく、一括でお答えください。

問 17 問 16-4 で回答したお世話は誰と行っています(いました)か。

(あてはまる番号全てに○)

お世話を誰と行っているかについてみると、「母親」41.8%が最も高く、次いで「父親」26.5%、「兄・姉」21.4%、「弟・妹」「福祉サービス(ヘルパー等)を利用」16.3%などの順となっています。

【全体】複数回答



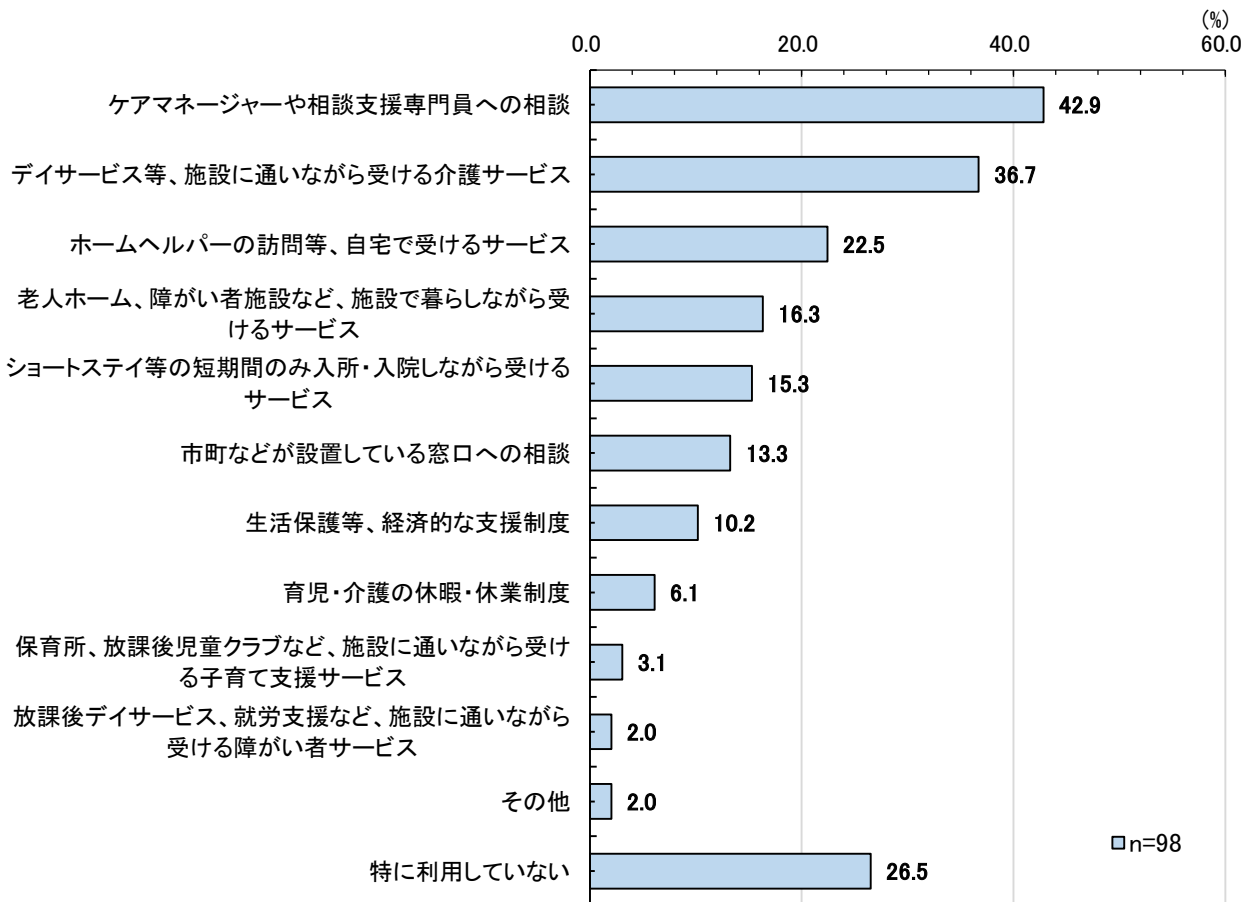
(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問18 利用している(していた)福祉サービスや制度を教えてください。

(あてはまる番号全てに○)

利用している(していた)福祉サービスや制度についてみると、「ケアマネージャーや相談支援専門員への相談」42.9%が最も高く、次いで「デイサービス等、施設に通いながら受ける介護サービス」36.7%、「ホームヘルパーの訪問等、自宅で受けるサービス」22.5%などの順となっています。一方、「特に利用していない」が26.5%となっています。

【全体】複数回答

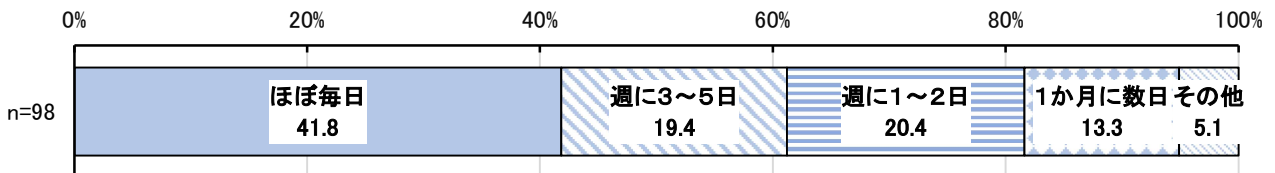


(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問 19 お世話をしている(していた)頻度を教えてください。(1つに○)

お世話をしている(していた)頻度についてみると、「ほぼ毎日」41.8%が最も高く、次いで「週に1~2日」20.4%、「週に3~5日」19.4%、「1か月に数日」13.3%の順となっています。

【全体】単数回答

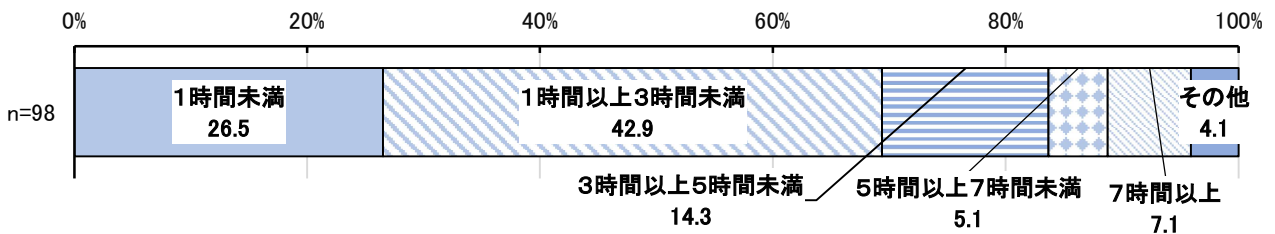


(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問 20 平日にお世話は何時間程度行っていますか(いましたか)。(日によって異なる場合は、標準的な時間をお答えください)(1つに○)

平日のお世話の時間についてみると、「1時間以上3時間未満」42.9%が最も高く、次いで「1時間未満」26.5%、「3時間以上5時間未満」14.3%、「7時間以上」7.1%などの順となっています。

【全体】単数回答

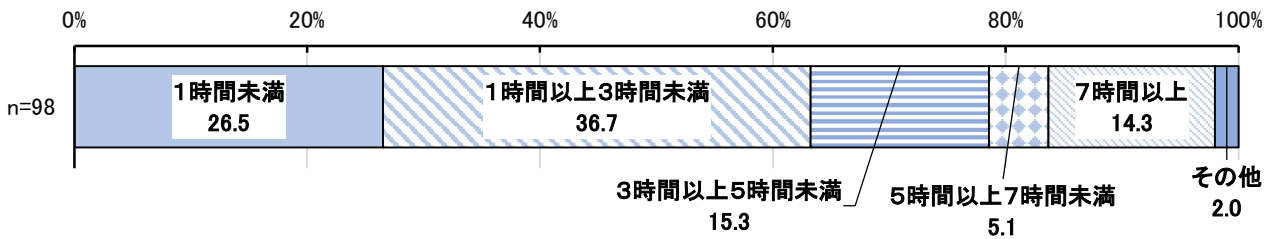


(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問 21 休日にお世話は何時間程度行っていますか (いましたか)。(日によって異なる場合は、標準的な時間をお答えください) (1つに○)

休日のお世話の時間についてみると、「1 時間以上 3 時間未満」36.7%が最も高く、次いで「1 時間未満」26.5%、「7 時間以上」14.3%、「3 時間以上 5 時間未満」15.3%などの順となっています。平日と比較して、7 時間以上の長時間ケアの割合が約 2 倍に増加しています。

【全体】単数回答

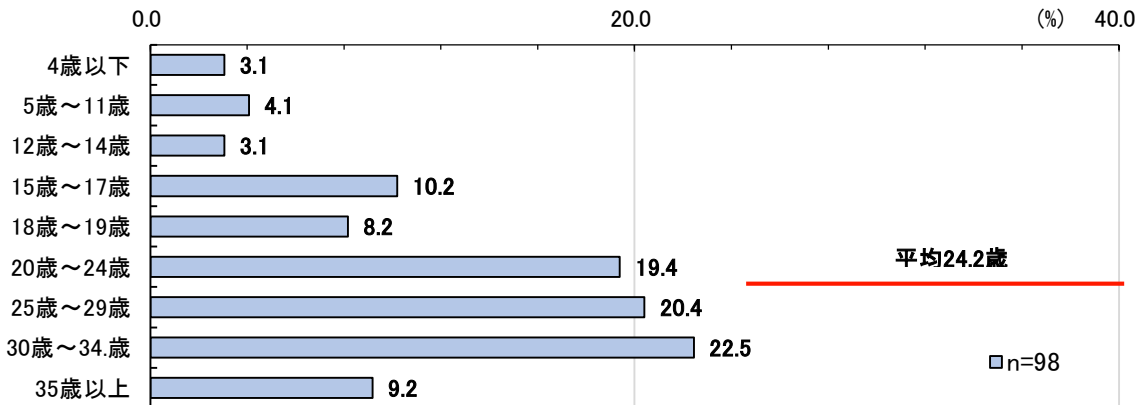


(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

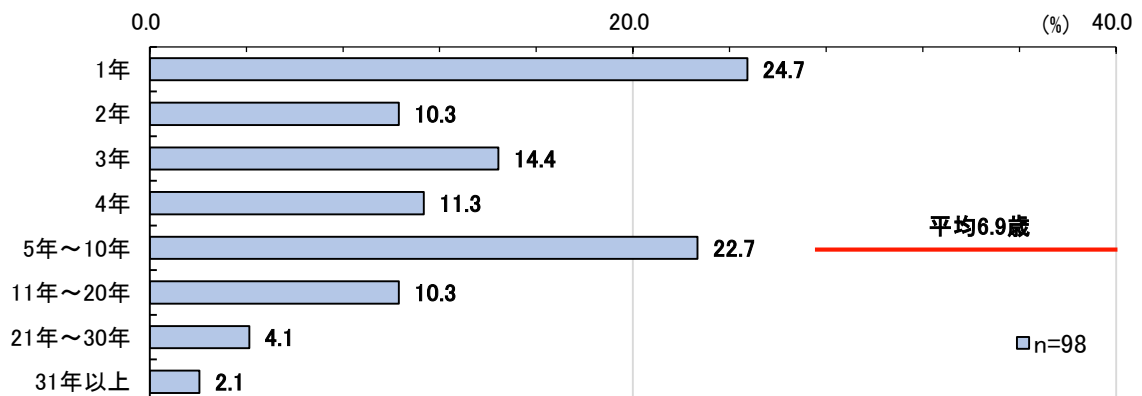
問 22 あなたは何歳のころからお世話をしてきましたか。また、何年間お世話をしてきましたか。(はっきりとわからない場合は、大体でかまいません。)

【全体】数値回答

何歳のころからお世話を始めたか (平均 24.2) 歳



お世話を続けている (続けた) 年数 (平均 6.6) 年間



(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問23 以下の①～③について、お世話をしているために不安に思う、困難に感じることはありますか。過去にお世話していた方はその時のことをお答えください。

(あてはまる番号全てに○)

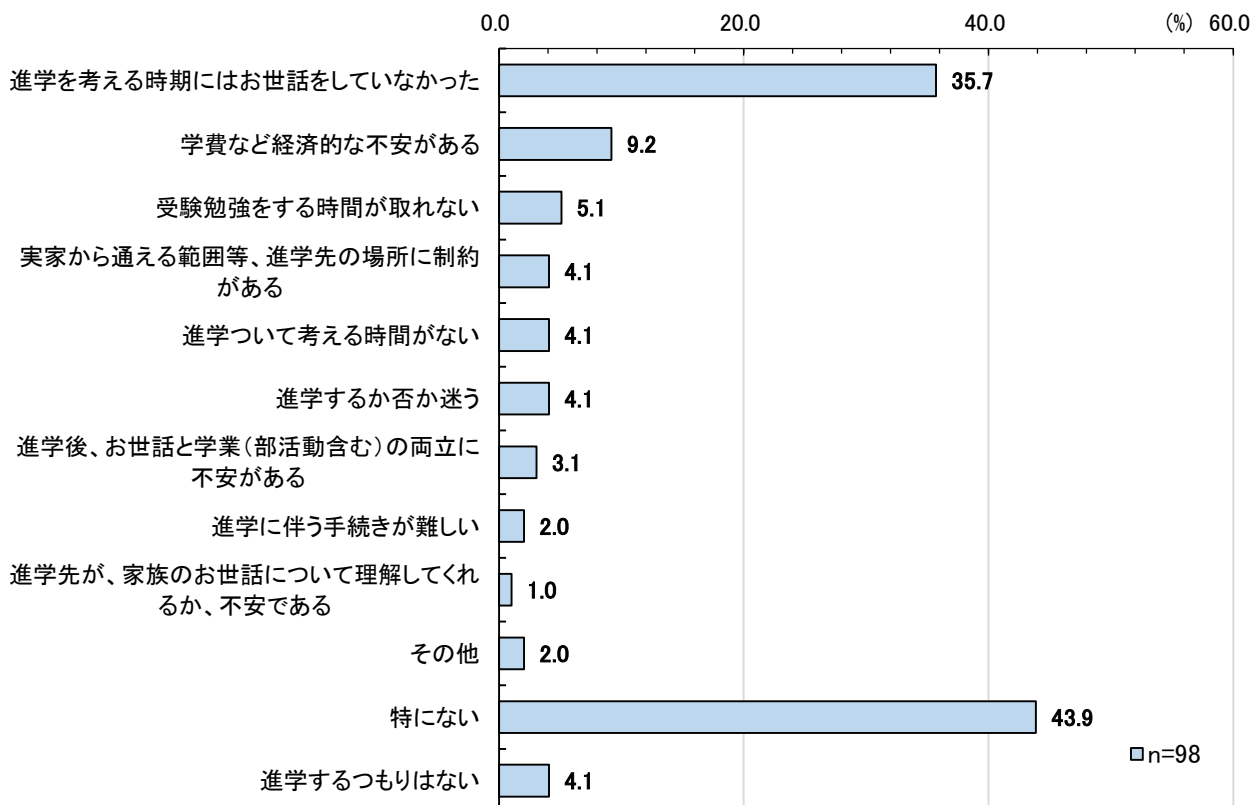
進学についての不安・困難は、「特にない」43.9%が最も高く、次いで「進学を考える時期にはお世話をしていなかった」35.7%、「学費など経済的な不安がある」9.2%などの順となっています。

就職についての不安・困難は、「特にない」35.7%が最も高く、次いで「就職を考える時期にはお世話をしていなかった」29.6%、「勤務可能な時間・地域が限られる」15.3%、「就職後、仕事とお世話の両立ができるか不安がある(遅刻、早退、欠勤等が多くなりそうなど)」13.3%などの順となっています。

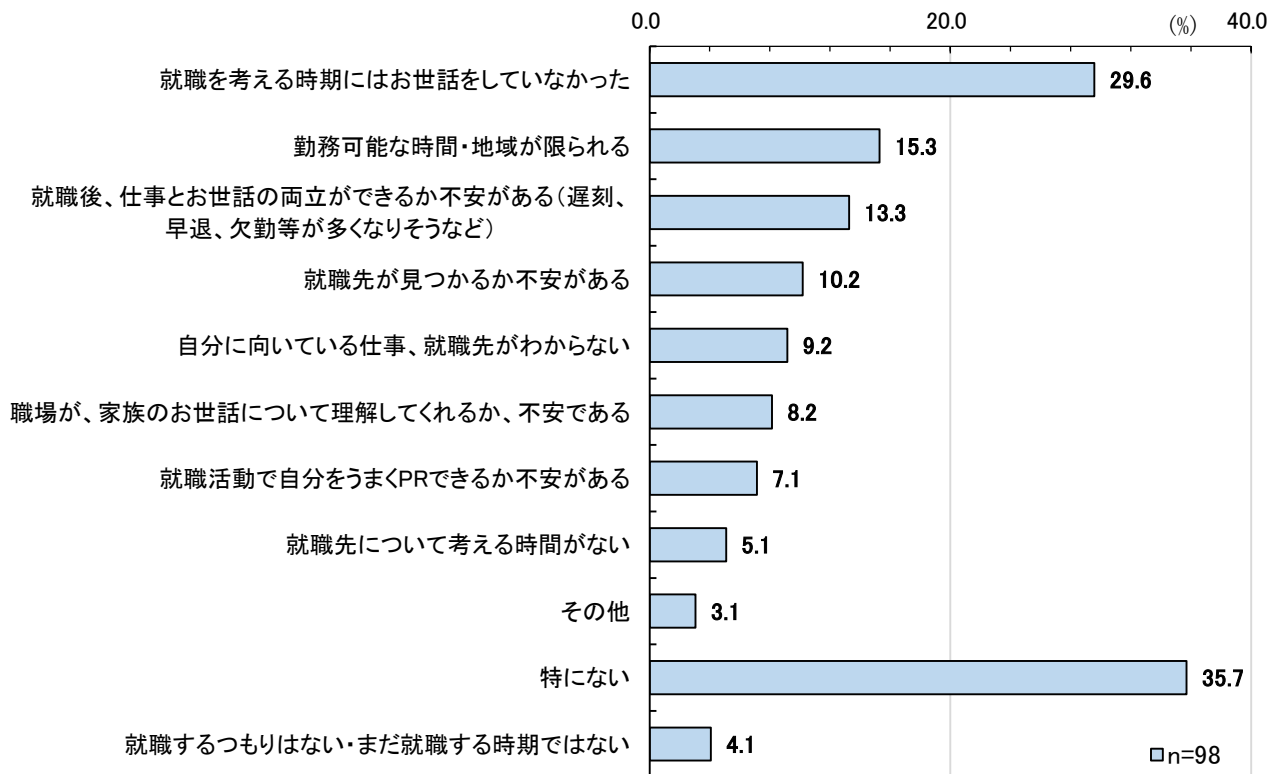
結婚についての不安・困難は、「結婚を考える時期にはお世話をしていなかった」23.5%が最も高く、次いで「特にない」22.5%、「結婚後、子どもを持つ、育児をすることに不安がある」「結婚するつもりはない・まだ結婚する時期ではない」17.4%、「結婚後、結婚生活と家族の世話を両立できるか不安がある」16.3%、「結婚後、経済的な不安がある」15.3%などの順となっています。

【全体】複数回答

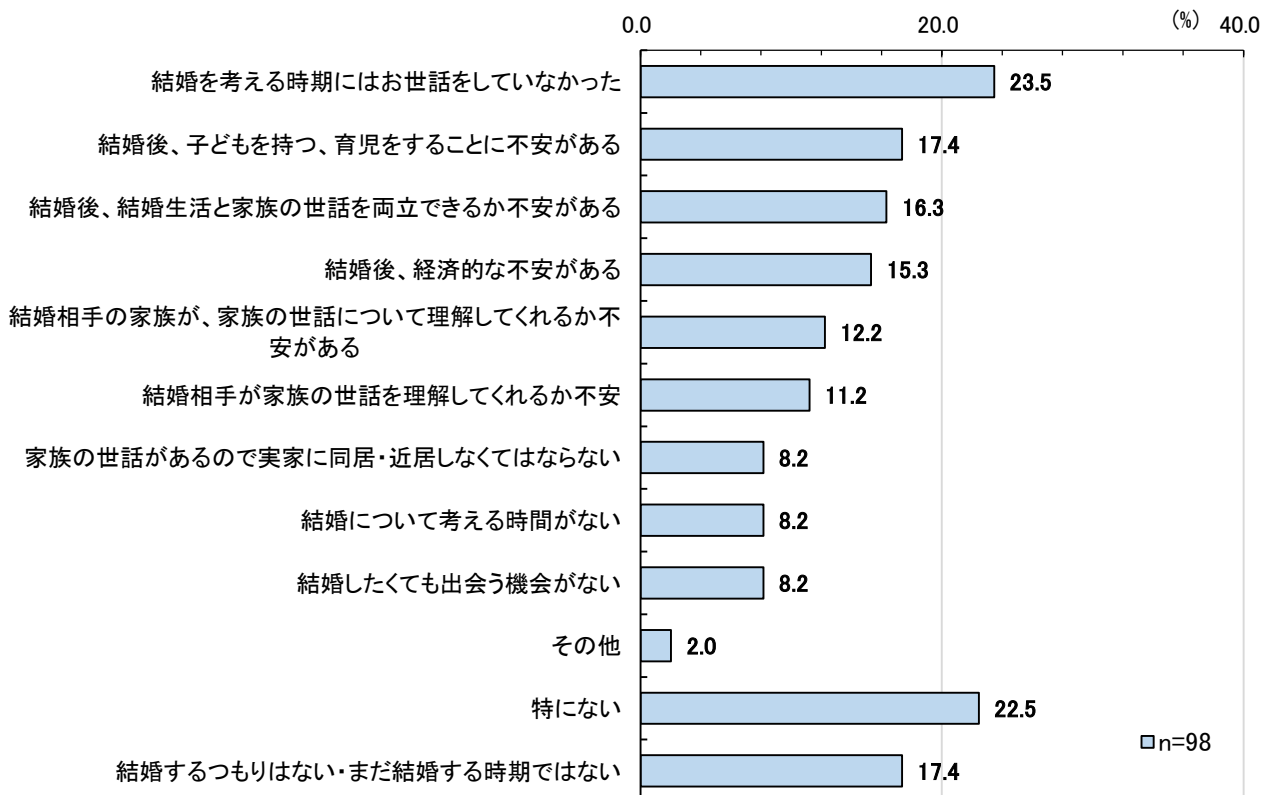
①進学について



②就職について



③結婚について

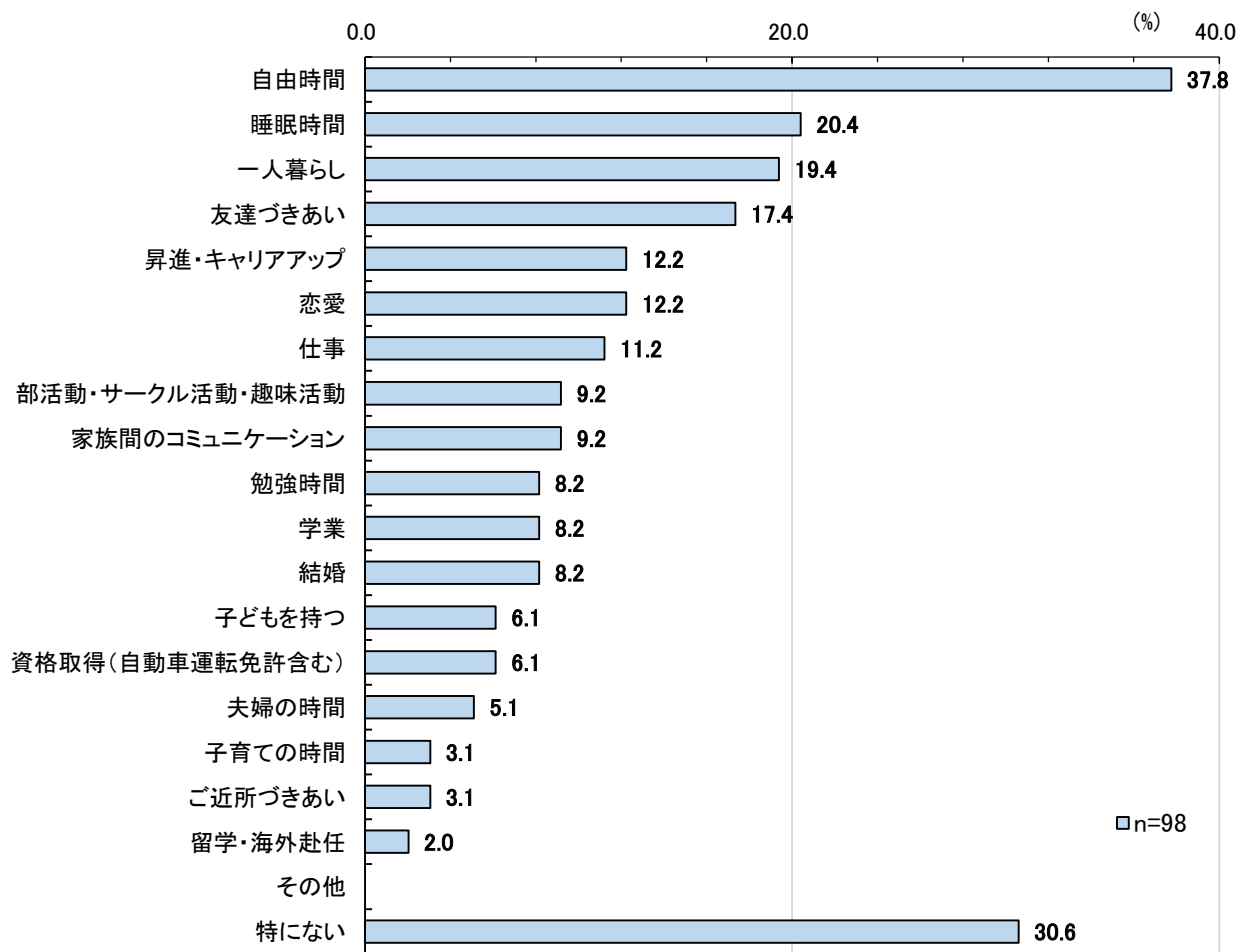


(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問24 世話をしていることで、やりたい、欲しいけれどもできない(できなかった)ことはありますか。(あてはまる番号全てに○)

お世話のためにできない(できなかった)ことについてみると、「自由時間」37.8%が最も高く、次いで「睡眠時間」20.4%、「一人暮らし」19.4%、「友達づきあい」17.4%、「昇進・キャリアアップ」「恋愛」12.2%などの順となっています。一方、「特にない」も30.6%となっています。

【全体】複数回答



(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)
問25 ご自身がお世話をしている(していた)理由を教えてください。(自由記述)

■お世話をしている人の意見(抜粋)

○20代

「祖母の免許返納に伴い買い物・手続きを代行」「家族で世話の負担を分散」「親の助けになりたい」「頼まれるから」「親の身体障害」「祖父死去後の祖母の一人暮らしへの心配」「母しか見る人がいない」「父子家庭」

○30代

「祖母が高齢、母が大病、兄は県外」「きょうだいが見守りをしないため自分が担う」「家族だから」「他にいない」「介護の押し付け」「家族の負担軽減」「昔からよくしてくれたから」「小さい頃世話してもらったから」「みる人がいない」「乳がんの母・乳児との同時対応」「長女だから」「経済的にサービスより自ら介護する選択しかなかった」「親族が県外・海外在住のため他に担い手がいない」「同居の母親が統合失調症を抱えているため」

■お世話をしていた人(抜粋)

○10代

「祖母が心身ともに疲弊している様子を目の当たりにし、少しでも力になりたいと考えて介護を始めた」

○20代

「他県から愛媛の大学に進学し、祖父母の家から通学。部屋を借りる代わりに世話をしていた」「好きだから」「他にする人がいなかった」「一緒に暮らしていたから」「交通事故で骨折した親の身の回りの世話」「介護休業を取って実家に戻った」「育ててもらったから」「世話をしているという感覚がなかった」

○30代

「両親離婚で父が一人暮らし」「自分以外の家族が死別・別居で世話役が自分だけに」「祖母と仲が良かった」「おばが世話できなくなったため引き継いだ」「デイサービスの見送りや休日の食事・見守り」「転職検討中で退職し家族の中で最も介護に適していた」「父母が仕事で休めない日に比較的融通の利く自分が通院付き添い」「祖母が好きで介助したかった。母だけに負担をかけたくなかった」「施設入居までの間だけでもサポートしたいと転勤した」「家族で分担」「一人にしておけなかった」「妻の家族だから」「介護していた家族・親族が疎遠になり自分しかいなくなった」「母の心身不安への支援」

■お世話経験のない人（抜粋）

○10代

「未就学児は夫婦で育てるのが当然」「専業主婦をさせてもらっているから」

○20代

「自分の子だから」「親だから・配偶者だから」「他に家の事をする人がいない」「私がお世話しないと死んでしまうから」「母だから」「自分の子・親・配偶者のため」「他に家の事をする人がいないため」

（意見からみえること）

◎家族の身体的・健康上の事情によるお世話

- ・身体障がい、高齢、病気などの理由

◎家族構成や状況によるお世話

- ・ひとり親世帯、きょうだいの県外就職、親族との疎遠など他にお世話を担える人がいない状況

◎義務感

- ・「家族であり、小さい頃世話してもらっていたから」など恩返しや義務の意識
- ・「母だけに負担をかけたくなかったから」など他の家族への配慮や助け合い

◎愛情などからの自発的な行動

- ・「祖母が好きで介助したかったから」など自発的な行動

◎ケアの無自覚

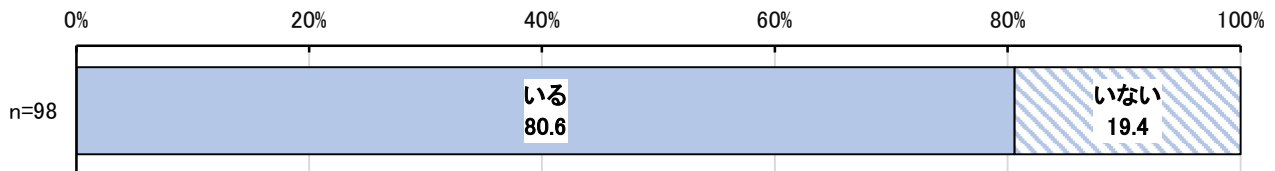
- ・「お世話をしているという感じがまずなかった」など、当然のこととして行っているケース

(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問 26 お世話を必要としている家族の事やお世話について、困ったときに相談できる人はいますか。(1つに○)

困ったときに相談できる人についてみると、「いる」80.6%、「いない」19.4%となっています。

【全体】単数回答

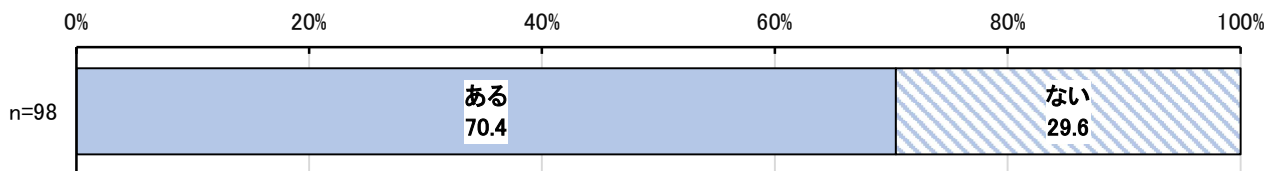


(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問 27 お世話を必要としている家族の事やお世書の悩みについて、実際に誰かに相談したことはありますか。(1つに○)

実際に相談したことについてみると、「ある」70.4%、「ない」29.6%となっています。

【全体】単数回答

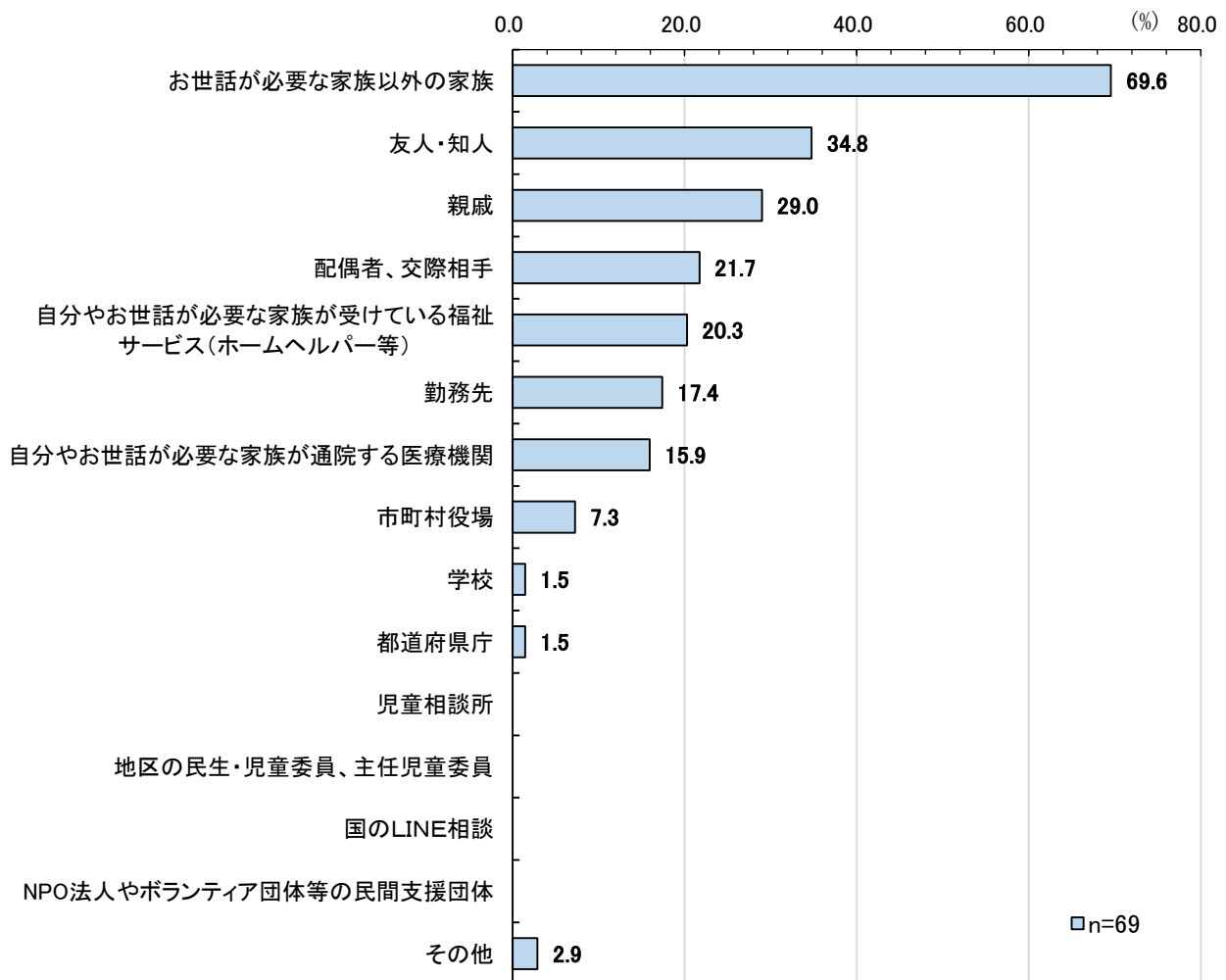


(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)
 (問 27 「ある」と回答した方への質問)

問 27-1 相談した人や機関を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

相談した人や機関についてみると、「お世話が必要な家族以外の家族」69.6%が最も高く、次いで「友人・知人」34.8%、「親戚」29.0%、「配偶者、交際相手」21.7%などの順となっています。家族・親族や身近な友人への相談が中心で、「自分やお世話が必要な家族が受けている福祉サービス(ホームヘルパー等)」20.3%、「勤務先」17.4%、「自分やお世話が必要な家族が通院する医療機関」15.9%など、専門機関への相談は低くなっています。

【全体】複数回答

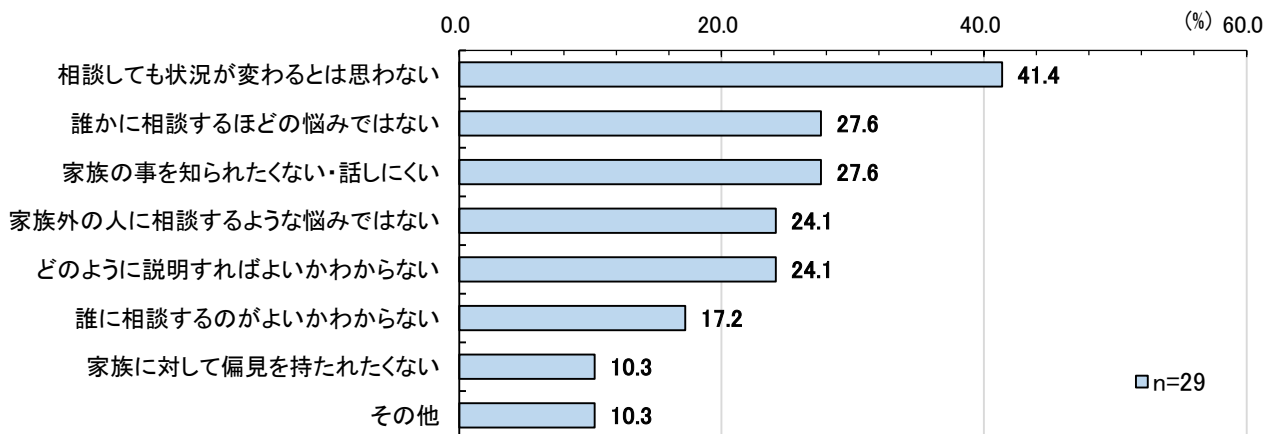


(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)
(問 27 「ない」と回答した方への質問)

問 27-2 これまで相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

相談していない理由についてみると、「相談しても状況が変わると思わない」41.4%が最も高く、次いで「誰かに相談するほどの悩みではない」「家族の事を知られたくない・話しにくい」27.6%、「家族外の人に相談するような悩みではない」「どのように説明すればよいかわからない」24.1%などの順となっています。

【全体】複数回答

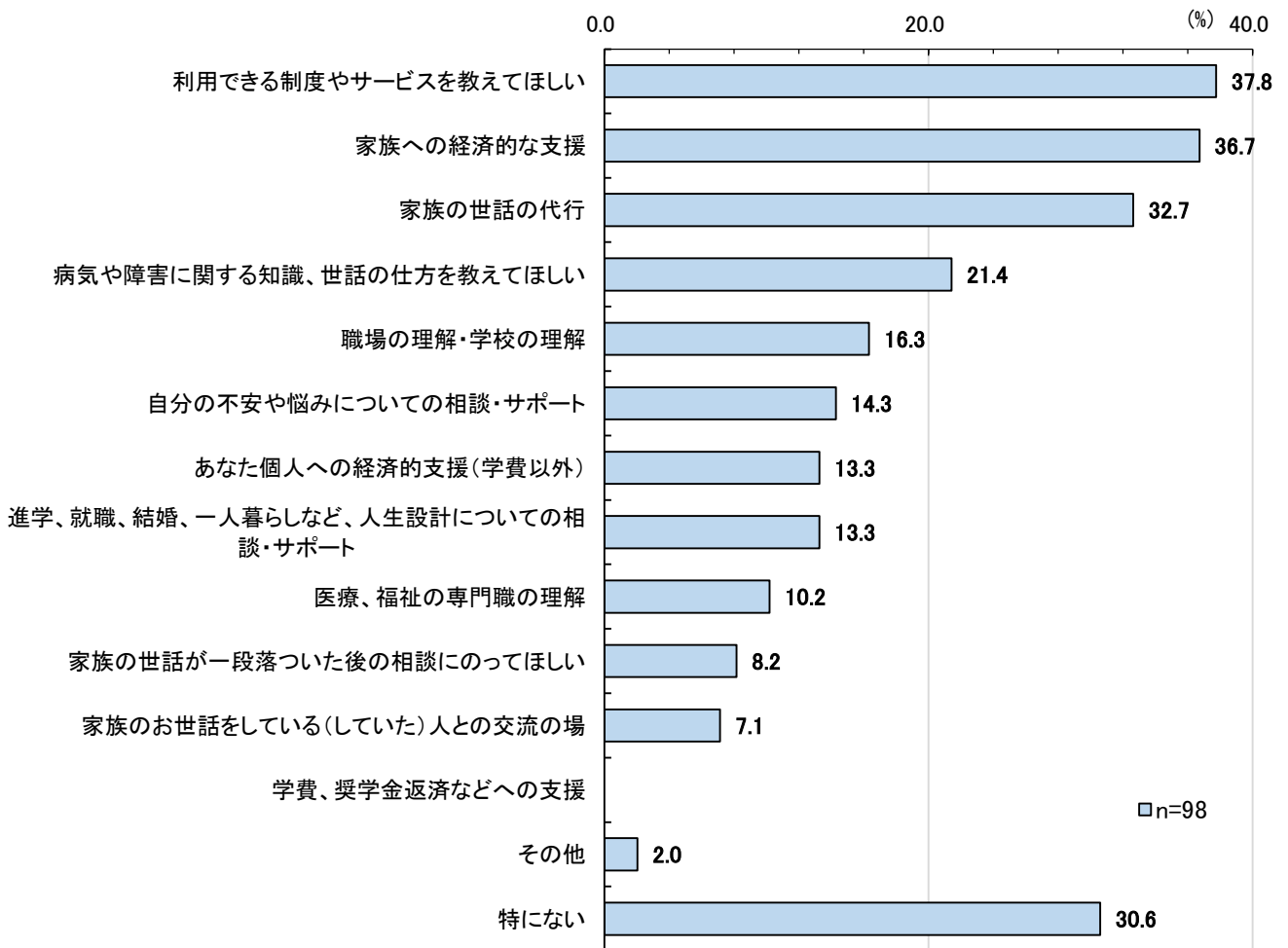


(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれかを回答した方への質問)

問28 自治体や民間支援団体に助けてほしいことや必要としている支援はありますか。
(あてはまる番号全てに○)

自治体や民間支援団体に助けてほしいこと・必要としている支援についてみると、「家族への経済的な支援」37.8%が最も高く、次いで「利用できる制度やサービスを教えてほしい」36.7%、「家族の世話の代行」32.7%、「病気や障害に関する知識、世話の仕方を教えてほしい」21.4%などの順となっています。一方、「特にない」も30.6%となっています。

【全体】複数回答



問29 18歳以上は、進学や就職、結婚といった人生の転機が数多くあります。このような時期に、家族の介護や世話が必要になり、あなた自身がその役割を担うことになった場合、どのような支援があるとよいと思いますか。ご自由にお書きください。

■お世話をしている人（抜粋）

○20代

「介護や世話は自分がやるべきという義務感があり、その心の負担に寄り添う行政窓口がほしい」「介護代行・デイサービス・施設への支援」「低価格で預けられる施設」「精神障害でも利用できるショートステイ」「バリアフリー補助金・見守りカメラ設置費用の補助」「手続きや制度情報へのスムーズなアクセス」

○30代

「金銭的支援」「老人ホーム等施設の拡充」「地域見守りネットワーク」「申請手続きを代行・仲介する人材」「制度情報を分かりやすく伝える窓口」「24時間相談できる窓口・電話・LINE」「手続き・申請の一元化」「Uターン就職・進学支援」「子どもを預けながら介護できる環境」「就業中の柔軟な時短・勤務調整」「人生設計の前向きな支援・自殺予防のセーフティネット」

■お世話をしていた人（抜粋）

○10代

「各家庭への聞き取り調査の実施」

○20代

「代わりに介護をしてくれる人」「低価格で預けられる施設」「学費免除制度」「手続きをサポートする窓口」「福祉制度の情報提供」「夜間でも利用できるサービス」「急用時に預けられる施設」

○30代

「現状のサービスには概ね満足しているが、施設入所前の夜間の呼び出しが精神的につらかった」「利用できるサービスを知ることへの支援」「未成年時に家族の介護を主導しなければならない時の重荷への相談窓口」「介護のアウトソーシングサービス」「就職の機会損失にならない支援」「外部からの経済的支援の必要性」「公的支援情報の提供・ケアマネ紹介」「施設入所待機者数が50人の実態。入所施設の増設」「施設入所が叶ったことで結婚・出産が実現できた」「学校教育での周知が必要」「仕事の時間が減り収入が厳しい。介護手当では全く足りない」「一人暮らし・奨学金返済中に掛け持ちもできず金銭的に苦しかった」「金銭的支援と精神的ケアの両方が必要」

■お世話経験のない人（抜粋）

○10代

「金銭的援助」「同じ境遇の人が集まれる場と相談窓口」「食事・洗濯・買い物などの生活支援」「低額・無料の施設利用」「定期訪問医・ヘルパー・道具の貸し出し」「相談窓口や情報のまとまった提供」「精神的孤独感の軽減」「施設案内・介護補助スタッフ紹介」「介護費用への公費負担」「定期的な窓口相談」

○20代

「訪問看護・代わりに介護してくれる人」「金銭的支援と専門家の夜間サポート」「定期見守り訪問」「経済支援（給付金・介護費用補助）」「学校在学中の介護代行・資金補助・オンライン授業」「行政サポートへのアクセス窓口」「仕事と介護を両立させる制度」「介護方法の教育・情報提供」「施設入所・ヘルパー派遣の支援」「AI活用・ヤングケアラーの居場所確保」「遠方に両親がいるため移動・有給の限界から金銭的支援が必要」「訪問介護の方法指導サービス」「補助・手続きの簡便化」「ヘルパー割引・職場での欠勤理解」「施設入所の迅速な案内」「介護に集中しても通常就労と同等の補償と就職支援後」「支援情報の周知」「収入不安定時の保障」「訪問介護・訪問看護・ケアマネ紹介」「就業中の代行介護制度」「介護保険制度アクセスの改善と地域包括支援センターの周知」「生活保護イメージの改善」「メンタルケア・経済支援」

○30代

「施設への補助金支援」「最善策を教えてくれ相談に乗ってくれる窓口」「緊急時の代替介護が利用できる環境」「低価格の入所施設と施設の増設」「第三者に助けを求めやすい環境づくりと周知」「就労できない期間の賃金補填・介護休暇の整備」「介護申請の簡便化と休息支援」「介護疑似体験機会の提供」「就職機会損失を防ぐ支援」「相談・申請・施設情報をワンストップで提供する窓口」「介護休暇取得への職場理解と休暇中の給与補償」「仕事と介護の両立支援」「アプリひとつで支援者につながる簡易なサポート」「遠方親の見守りサービスまたは転居費用補助」「ハードルの低い相談窓口・スピーディーな対応」「デイサービス・在宅就労支援・スキルアップ協力」「Uターン就職・進学支援制度」「話を聞いてくれる場所からの支援案内」「年齢・就労状況に応じた段階的な介護費用支援」「外注を悪いことだと思わせない社会意識の醸成」「介護サービス利用に関する情報と窓口」「金銭的支援」「ヤングケアラー向け年間10回無料の介護サービスクーポン」「公的支援情報の周知・職員の質の向上」「就業中の柔軟な勤務調整・法整備の強化により、経営者への周知と労働者ケア」「子どもを預ける場所の整備」「まずどういった支援が受けられるか分からない。選択肢を一緒に考えてくれる支援」「レスパイトケア・相談窓口・手続き案内」「施設の案内・介護費用補助」「仕事優先しながらも代行してくれる人・施設」「地域包括支援センターアクセス改善・SNSを活用した孤立防止」

（意見からみえること）

◎経済的支援

- ・介護費用、施設費用の助成、ケアラー本人への給付金、奨学金返済の免除・猶予

◎情報提供・相談窓口

- ・利用できるサービスの分かりやすい案内、ワンストップ相談窓口、24時間相談できる窓口

◎代替ケアサービス

- ・低価格で安心して預けられる施設、訪問介護の充実、緊急時の一時預かり

◎職場・教育機関の理解

- ・介護休暇の取得しやすい環境、時短勤務・フレックスタイム、オンライン授業の活用

◎心理的サポート

- ・カウンセリング、ピアサポート、「ケアを外注することは悪いことではない」という啓発

◎早期発見・アウトリーチ

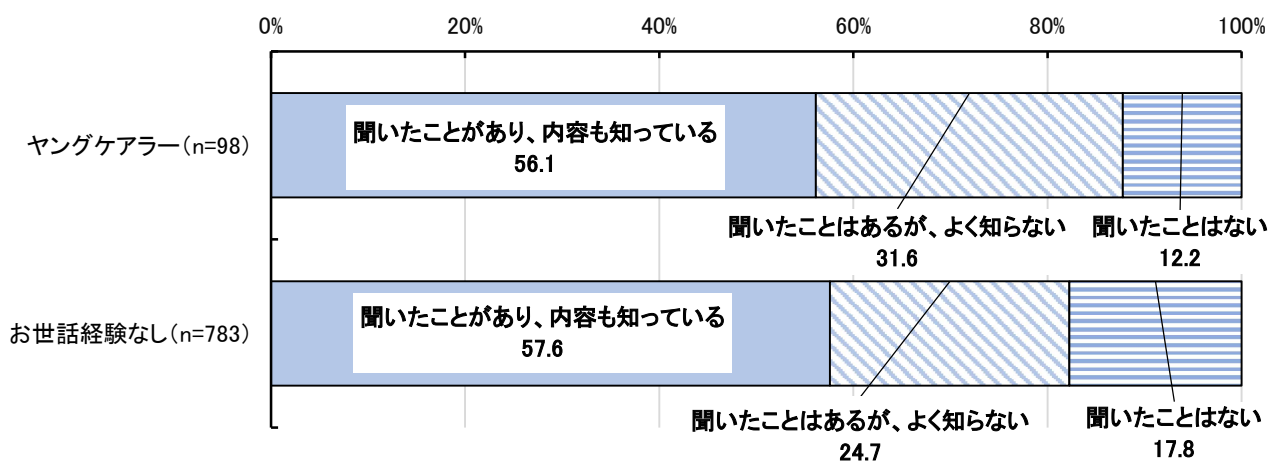
- ・学校・職場での気づきの仕組み、行政からの積極的な働きかけ

IV 「ヤングケアラー」についてお伺いします

問 30 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。(1つに○)

「ヤングケアラー」という言葉についてみると、ヤングケアラーでは「聞いたことがあります、内容も知っている」56.1%、「聞いたことはあるが、よく知らない」31.6%、「聞いたことはない」12.2%となっています。認知度（「聞いたことがあります、内容も知っている」+「聞いたことはあるが、よく知らない」）はヤングケアラーで87.7%、お世話経験なしで82.3%となっており、ヤングケアラーが5.4ポイント高くなっています。

【全体】単数回答

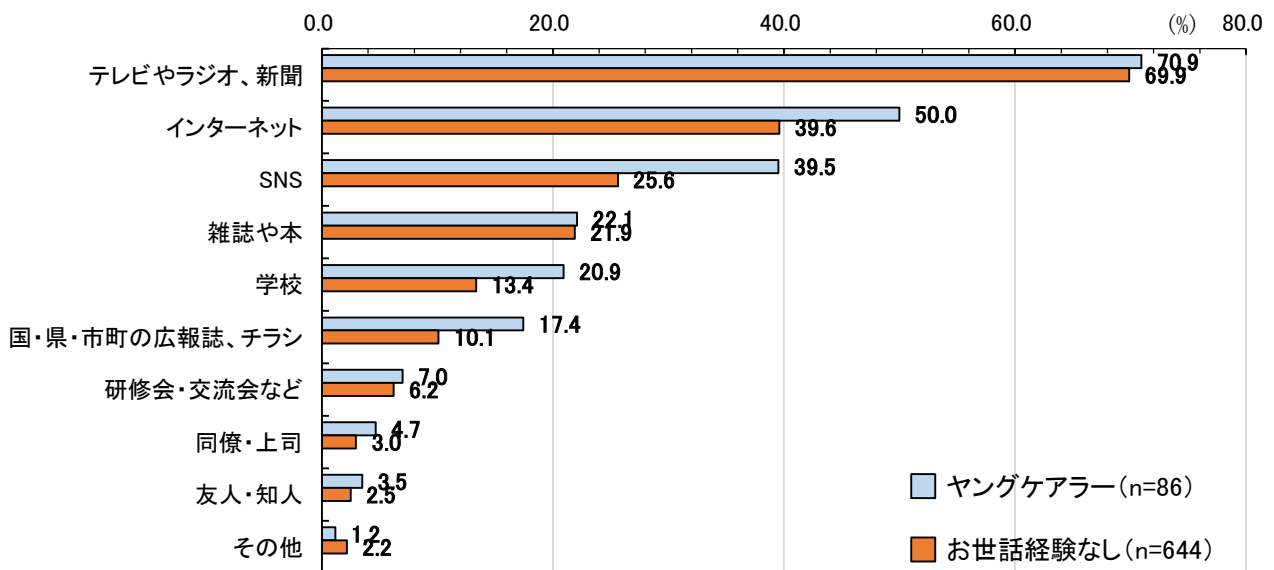


(問 30 で「聞いたことがあり、内容も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」のいずれかを回答した方への質問)

問 30-1 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまる番号全てに○)

「ヤングケアラー」という言葉を知った情報源についてみると、ヤングケアラーでは「テレビやラジオ、新聞」70.9%が最も高く、次いで「インターネット」50.0%、「SNS」39.5%、「雑誌や本」22.1%などの順となっています。お世話経験なしと比較すると、「インターネット」や「SNS」の割合が10ポイント以上高くなっています。

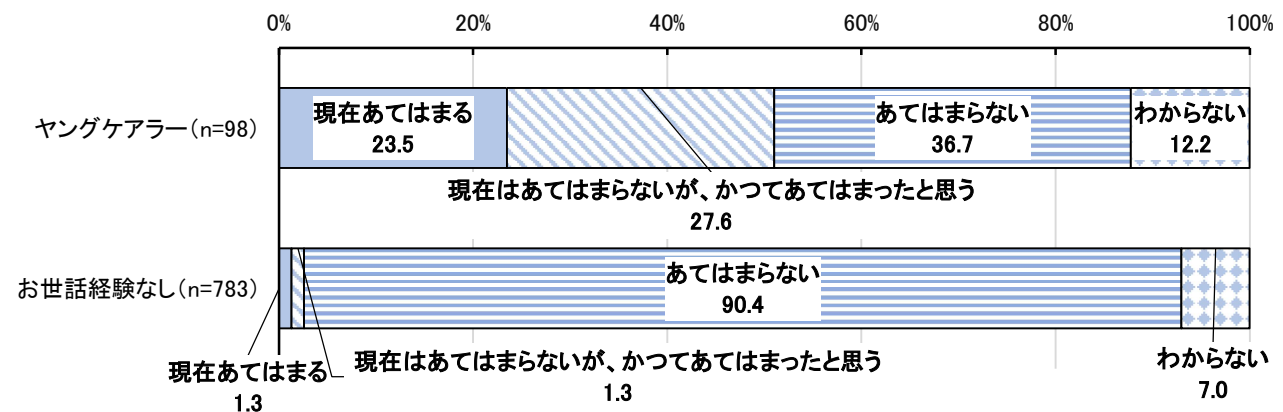
【全体】複数回答



問 31 あなた自身はヤングケアラーにあてはまると感じますか。(1つに○)

ヤングケアラーへの自己認識についてみると、ヤングケアラーでは「現在あてはまる」23.5%、「現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う」27.6%、「あてはまらない」36.7%、「わからない」12.2%となっています。

【全体】単数回答



問 32 ヤングケアラーに関することについて、あなたが思っていることがありましたら、ご自由に記載ください。

■お世話をしている人（抜粋）

○20代

「行政が支援する動きになったことはありがたい」「30歳を超えてもヤングなのか」「日本のヤングケアラーを助けてほしい。周りの当たり前が羨ましかった」「相談員一人あたりの担当人数が多すぎて気軽に相談できない」「受けられる支援制度では状況を変えられず、我慢し続けるしかなかった」「介護サービスを使い始めてようやく安定した。しかし将来サービスが打ち切られたら逆戻りするのではないかという不安が消えない」「20年後30年後も今と変わらないのではないか」

○30代

「若者がやるべきこと」「未成年には手厚いサポートが必要」「一人で抱えなければならない環境は心身ともに大変」「下の世代には同じ負担を背負わせたくないが、解決策が見えない」「子どもや学生がヤングケアラーだと逃げ場がない」「39歳までヤングケアラーとは知らなかった」「田舎は女性・長子に役割が集中する」「助けてほしい。自分の人生を他者から守ってもらいたい」「ヤングケアラーの負担と家族が抱える問題が重なると深刻になりやすい」

■お世話をしていた人（抜粋）

○20代

「必死だったのでヤングケアラーだと気づいていなかった。今になって大学時代がそうだったと気づく」「ヤングケアラーかどうかを認識できるかどうか支援を受けられるかの分岐点」「核家族化・少子高齢化でますます他者に相談できる場が不足している」「安心して助けを求められる環境が必要」

○30代

「父が貯金を十分にしていたため施設入所につながられたが、そうでない家庭は金銭的にきつい」「認知症は常に誰かの目が必要で家族の負担は非常に大きかった」「10代はヤングケアラーの認識が持てない。言葉の認知度向上が必要」「介護をしていた19~20歳は将来を考える余裕がなかった。今もヤングケアラーとして頑張っている若い人への支援を」「経済支援を中心としたサポートと、情報へのアクセスの整備が重要」「隠れヤングケアラーが多い。家族だから当然と思い頑張りすぎている若者が多い」「時間に常に追われ、心に余裕が持てない。将来を考える暇もない。理不尽さ・虚しさ・焦燥感が夢にも出る」「39歳までがヤングケアラーとは今回初めて知った。介護のために転勤・出産や結婚を諦め・友人の誘いを断ってきた。同じ体験を子どもにはさせたくないが、親の介護が必要になった時の施設探しへの自信がなく、不安を先送りしている」「収入の低下が一番の問題」「40代を目前に妊活に踏み込めない不安がある」

■お世話経験のない人（抜粋）

○10代

「身体的・精神的に非常に負担の大きい役割だと感じる」「相談しにくく、自分の状態が普通だと思い無理しすぎてしまうのではないかと。選択肢が狭まる」「学業と介護の両立は難しいと思う」「認識がない親を強く批判する」

○20代

「社会的不平等を感じる」「大人の責任だと考える両親を持つ自分は恵まれていた」「自覚なくヤングケアラーである子どもが多い。SOSに気づけない」「ヤングケアラーの生命と明るい未来が大切」「親の精神的な問題が根底にあるケースが多いのではないかと」「大学の研究でヤングケアラーを調査。認知度は低く、学校での教育機会が必要」「介護退職者が復帰しやすい社会づくり」「自分・子どもがヤングケアラーにならないよう資産形成に励んでいるが、将来いくら必要か見当もつかない不安がある」「若い時期に時間・金銭の制約を負うことは悲しい。フォローできる社会を」「該当者がかわいそう。本来できたはずの人生のイベントがなくなる」「義務教育未修了の子どもが助けを求められることすら知らないため、周りが見つけてあげられる社会が必要」「支援が届かない人が多い。ケアされている人が拒否するとヤングケアラーはケアを逃れられない」「ヤングケアラーの問題は少子化により今後さらに深刻化する」「大人がすべき役割を子どもに担わせることへの批判」

○30代

「このアンケートで掘り起こせる人は時間・心に余裕のある人のみ。紙面以外の具体的アプローチが必要」「気づかずヤングケアラーであるパターンがある。相談相手が必要」「ヤングケアラーの範囲は身体的介護だけでなく親の精神的ケアも含まれる」「学生ヤングケアラーへの重点支援を」「学業との両立は大変。学校と社会福祉行政の連携が必要」「子どもが子どもらしくいられる社会は大人の責任」「介護負担で本人の人生への希望が失われるケースがある」「社会全体で取り組む課題」「ヤングケアラーと気づいても抜け出せるのか」「テレビ・メディアでヤングケアラーが見えにくく孤立しやすい。相談先が特別なものではなく自然に届く仕組みを」「子育て後に結婚・就職できた実感。ただ次は親の介護という不安も」「身内を見捨てられないが、若い子が自分の生活を犠牲にしてまで面倒を見るのはあってはならない。国のサポート体制が必要」「介護負担が未来ある子どもの選択肢を狭めるのは良くない。ただ、少子高齢化を考えると避けられない現実でもある」「隠れヤングケアラーが多い。学校教育で認知を広げるべき」「学校や不登校支援と行政が積極連携し、子どもたちのケアをしてほしい」「ヤングケアラーの問題は表面化しにくく孤立しやすい。見えにくいことが本人・周囲の気づきを遅らせる」「核家族化・家族のつながりの希薄化が問題の背景にある」「介護退職者が復帰しやすい社会づくりを」「市町によるサービスの差をなくしてほしい」「解決策が見えないまま自分の人生を終えそうだが、今のヤングケアラーが少しでも生きやすくなってほしい」「子育てと介護の最中は特に経済的支援が手厚い制度が必要」

第4章 調査結果・クロス集計

◎グラフの見方

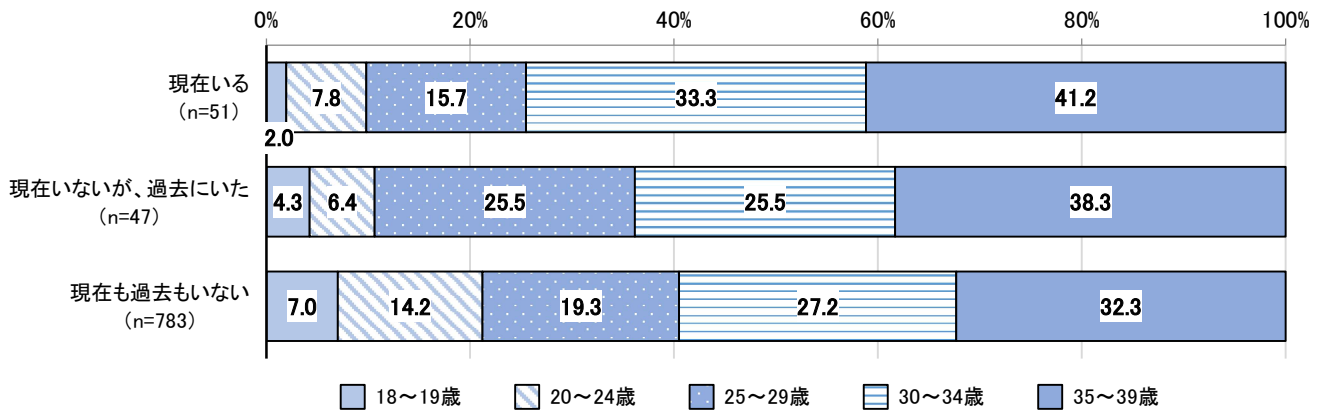
- ・【ヤングケアラー】は「現在いる (n=51)」と「現在はいないが、過去にいた (n=47)」です。
- ・【お世話経験なし】は「現在も過去もない」のことでです。
- ・【お世話経験なし】は「回答者全体 (n=881)」から【ヤングケアラー】を除いた n=783 となります。

I あなたご自身についておたずねします。

問1 あなたの年齢を教えてください。(数値回答)

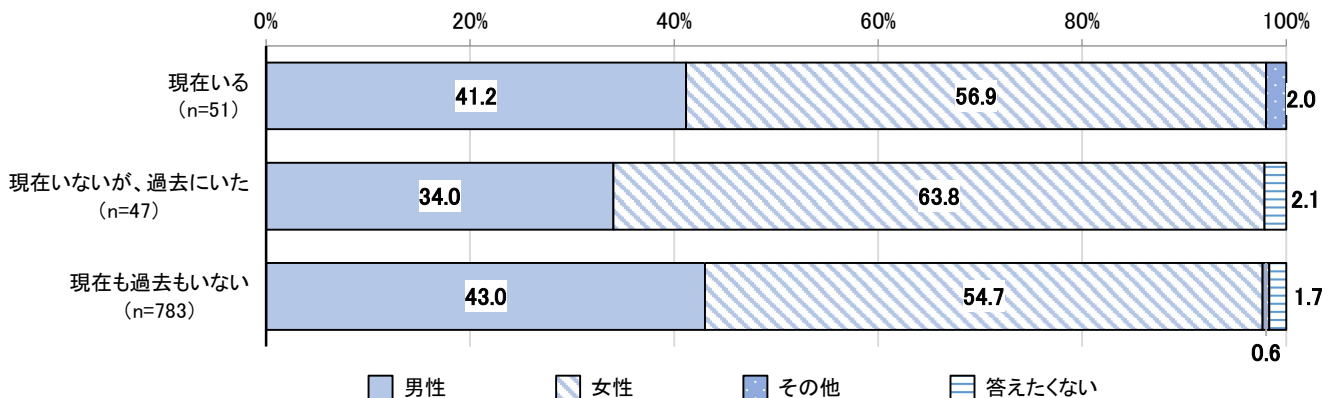
※年齢は令和7年12月1日現在のもの。

【ヤングケアラー・お世話経験なし】数値回答



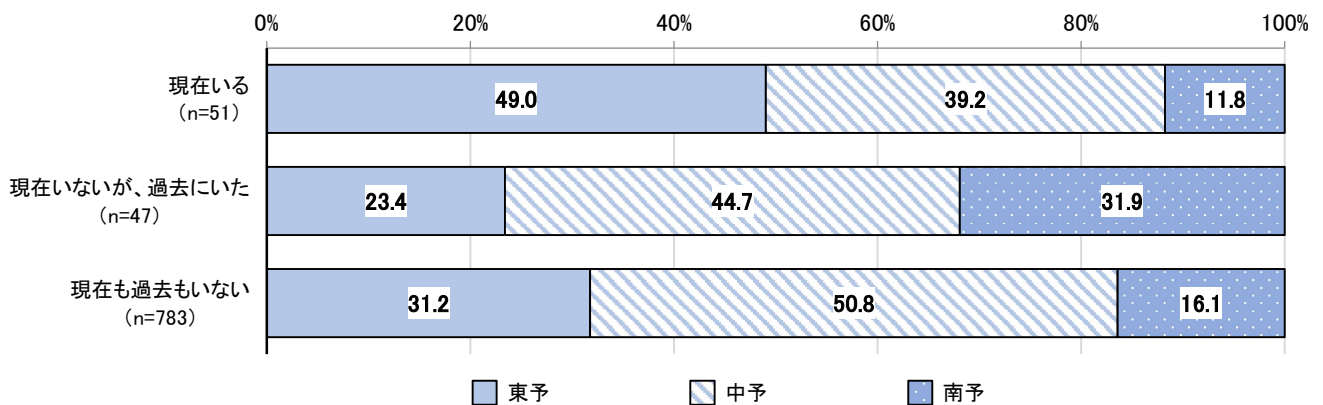
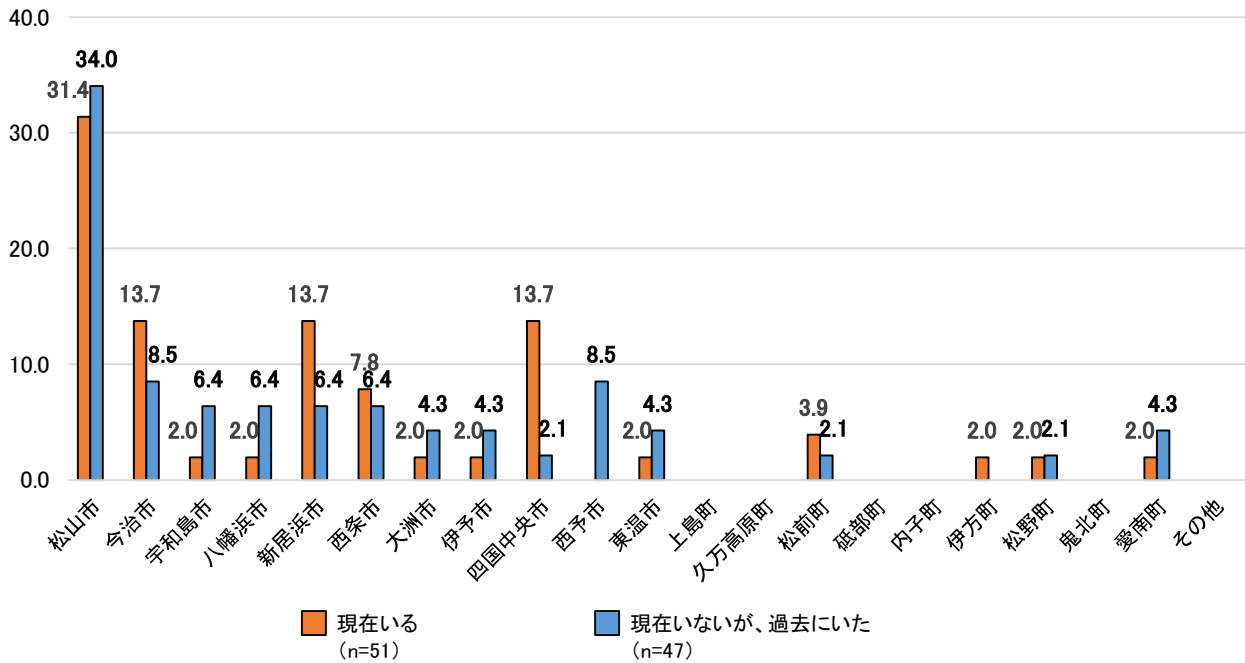
問2 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



問3 あなたの現在住んでいる市町を教えてください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



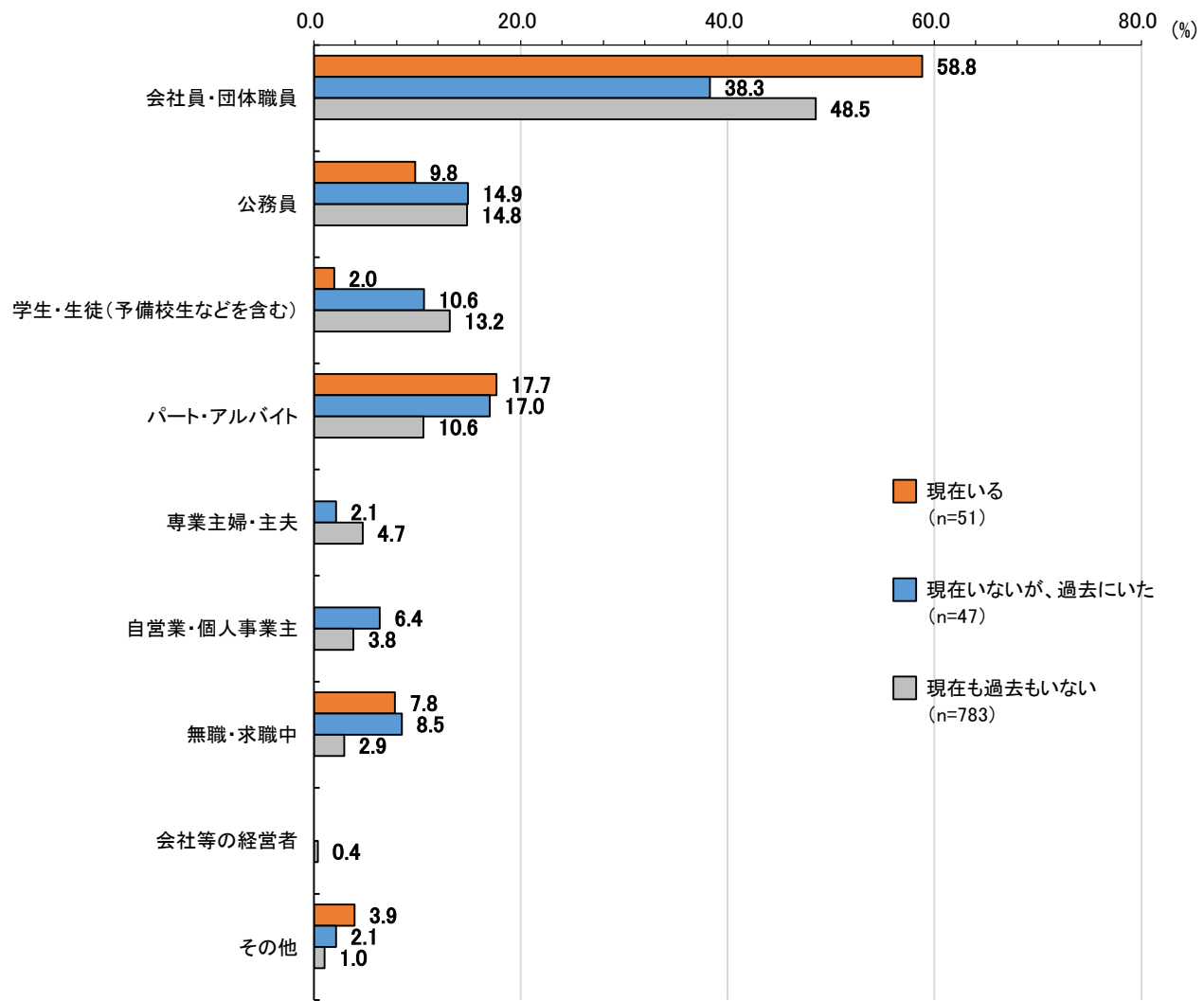
※東予：今治市、新居浜市、西条市、四国中央市、上島町

中予：松山市、東温市、伊予市、松前町、砥部町、久万高原町

南予：宇和島市、八幡浜市、西予市、大洲市、愛南町、松野町、内子町、伊方町、鬼北町

問4 あなたの主な職業を教えてください。(1つに○)

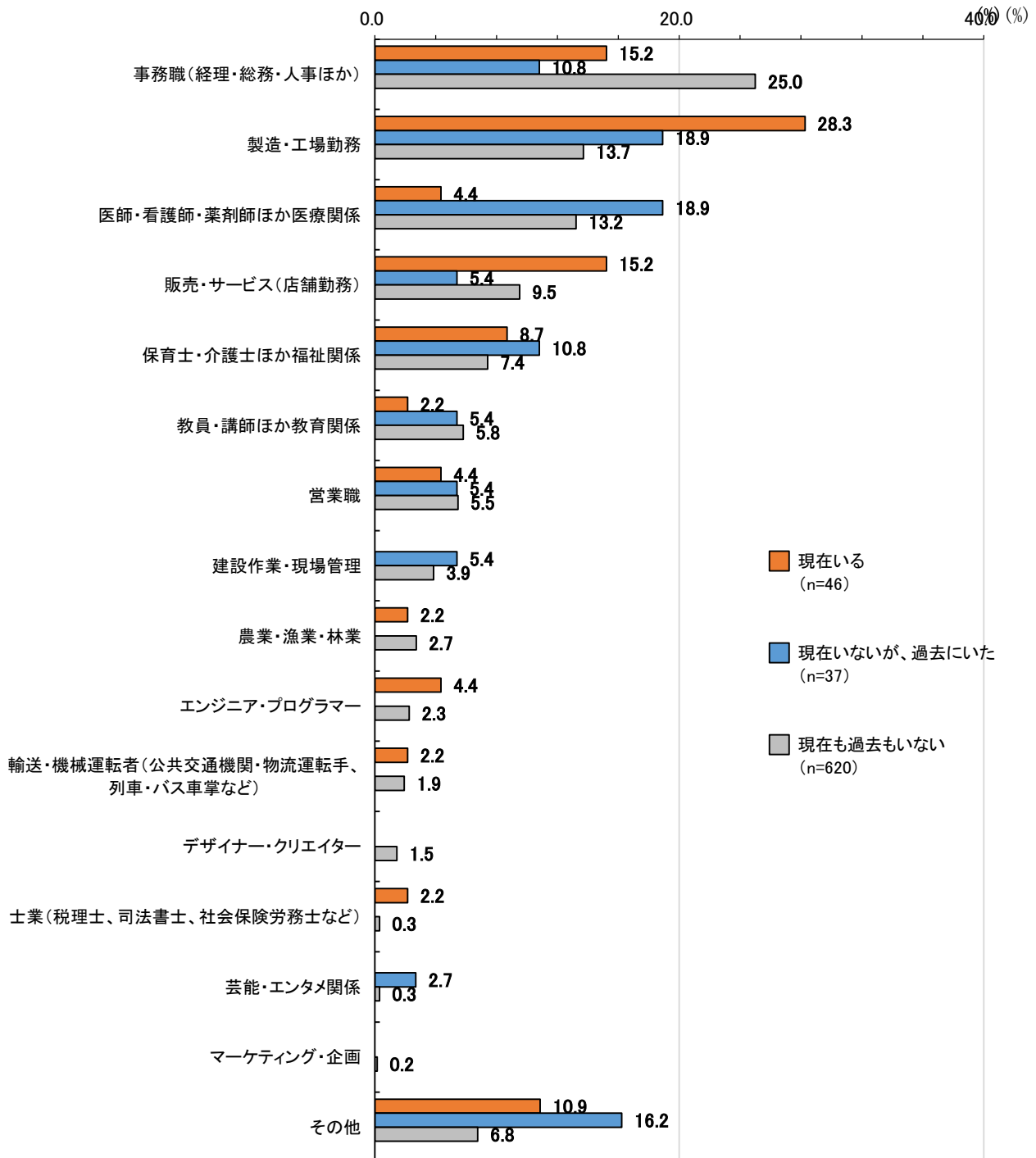
【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



(問4で「パート・アルバイト」、「会社等の経営者」、「会社員・団体職員」、「公務員」、「自営業・個人事業主」、「その他」のいずれかを回答した方への質問)

問4-2 あなたの職種を教えてください。(1つに○)

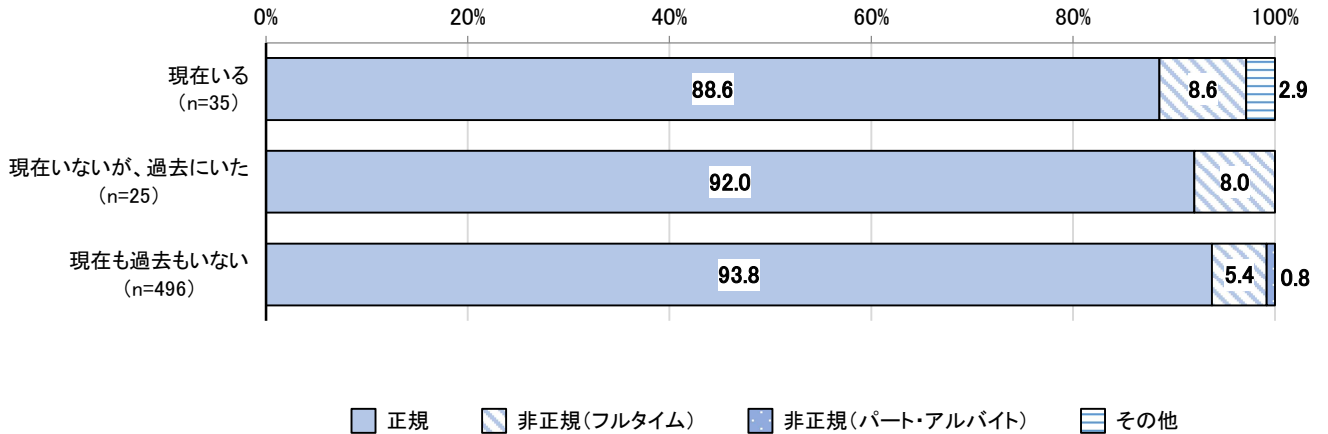
【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



(問4で「会社員・団体職員」、「公務員」のいずれか回答した方への質問)

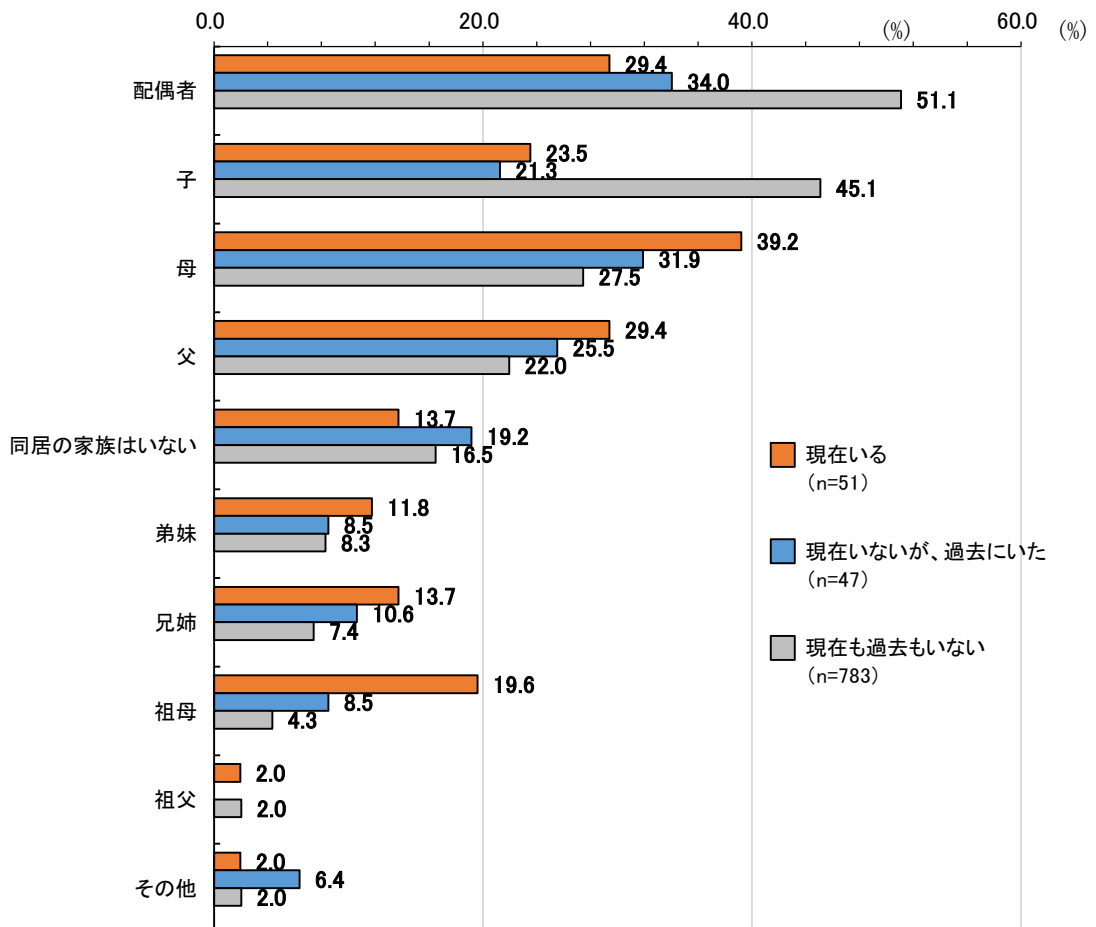
問4-3 あなたの雇用形態を教えてください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



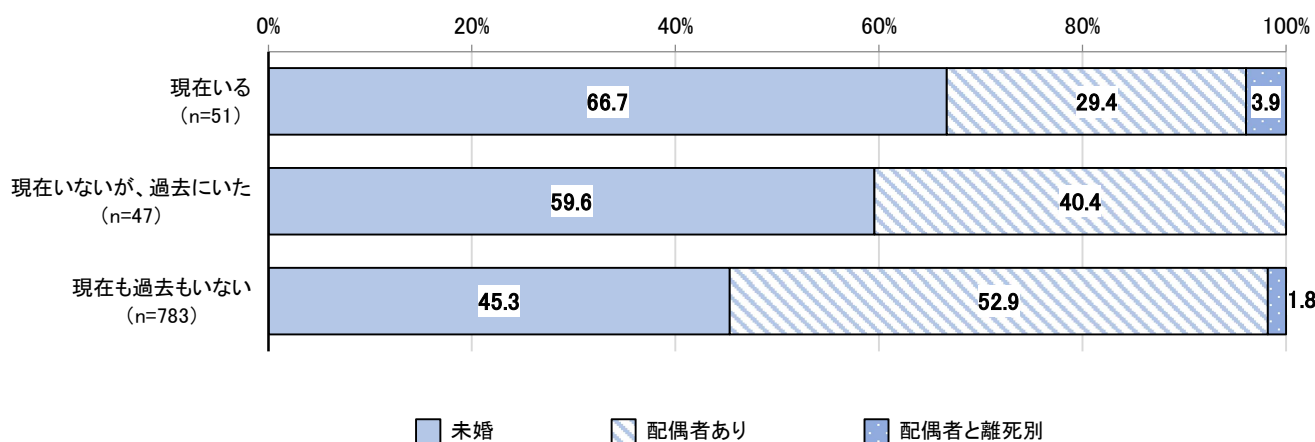
問5 現在一緒に住んでいる家族について教えてください。(あてはまる番号全てに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】複数回答



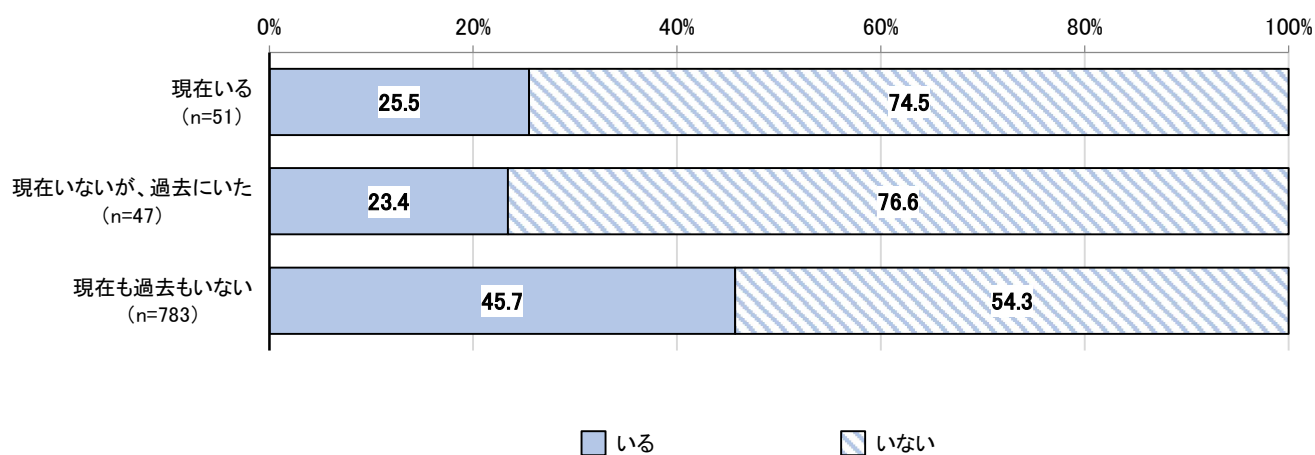
問6 現在の婚姻状態を教えてください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



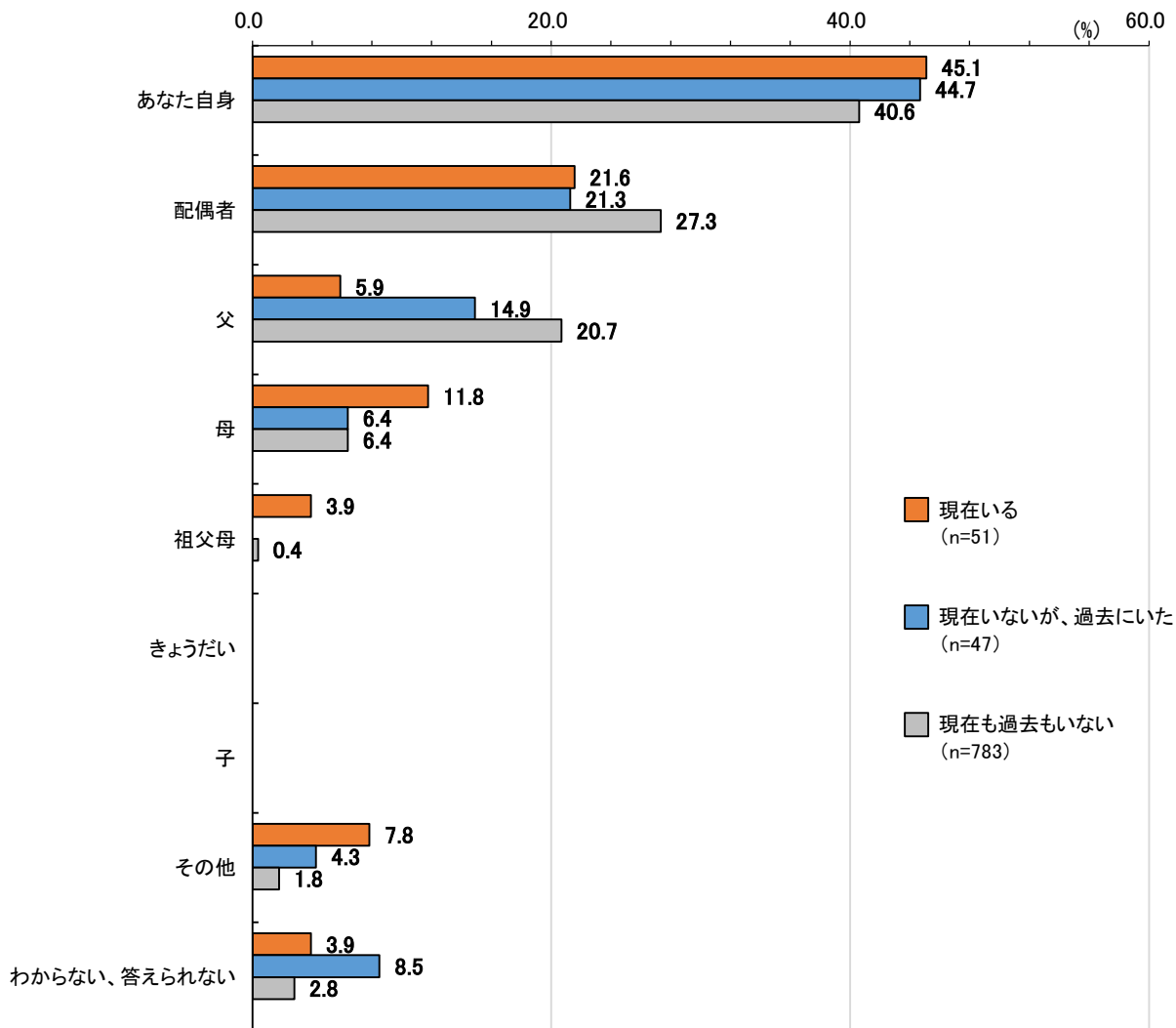
問7 子どもの有無を教えてください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



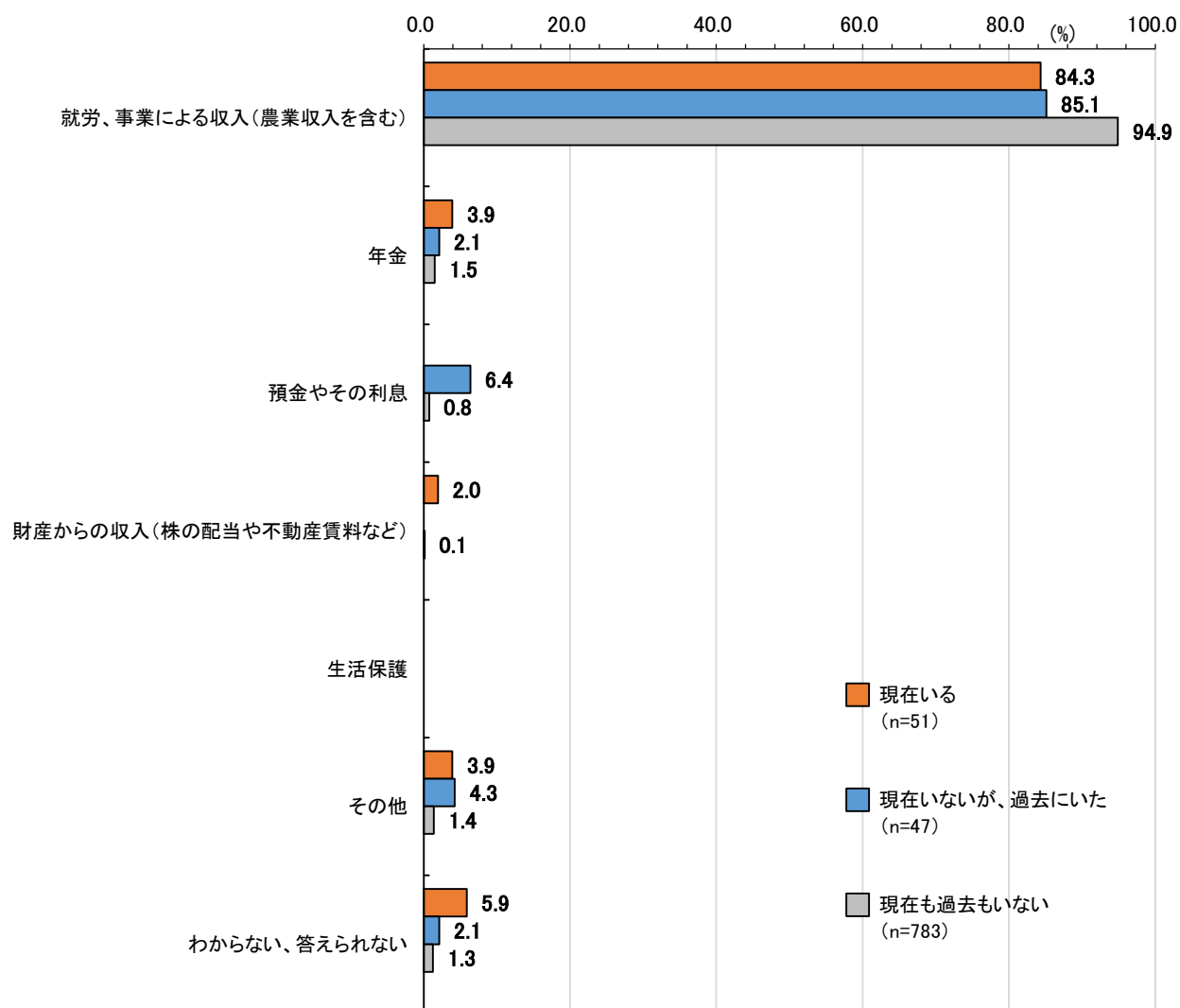
問8 あなたの世帯の生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている方をお答えください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



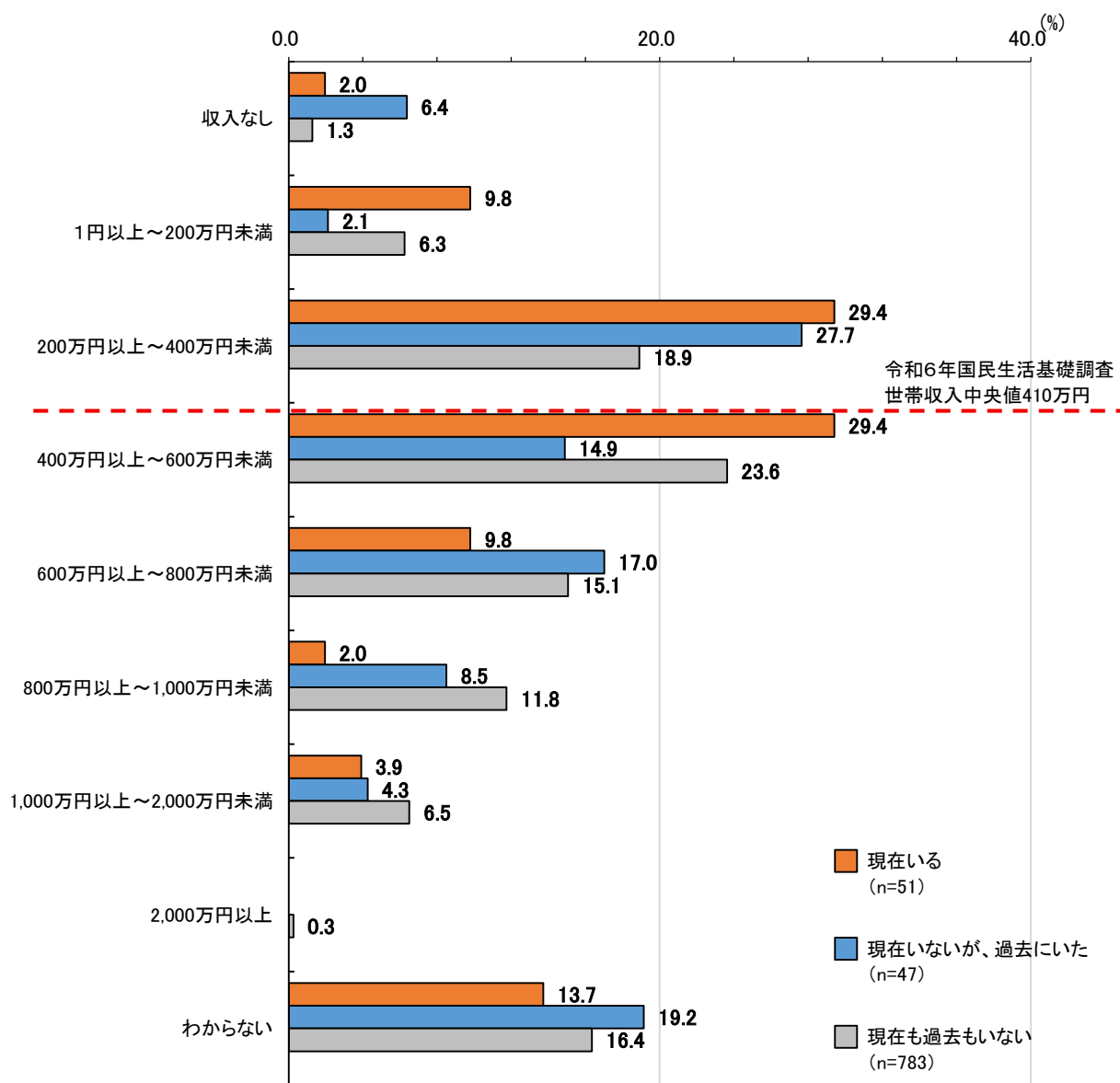
問9 あなたの世帯の主な収入源は何ですか。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



問 10 あなたの世帯の収入を教えてください。(1つに○)

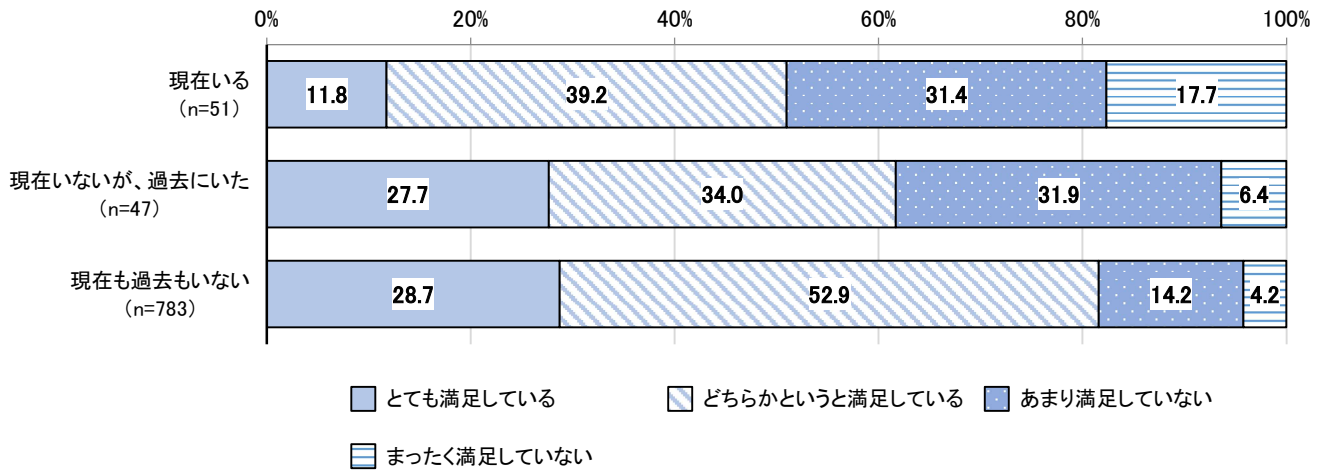
【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



Ⅱ あなたの普段の状況についてお伺いします。

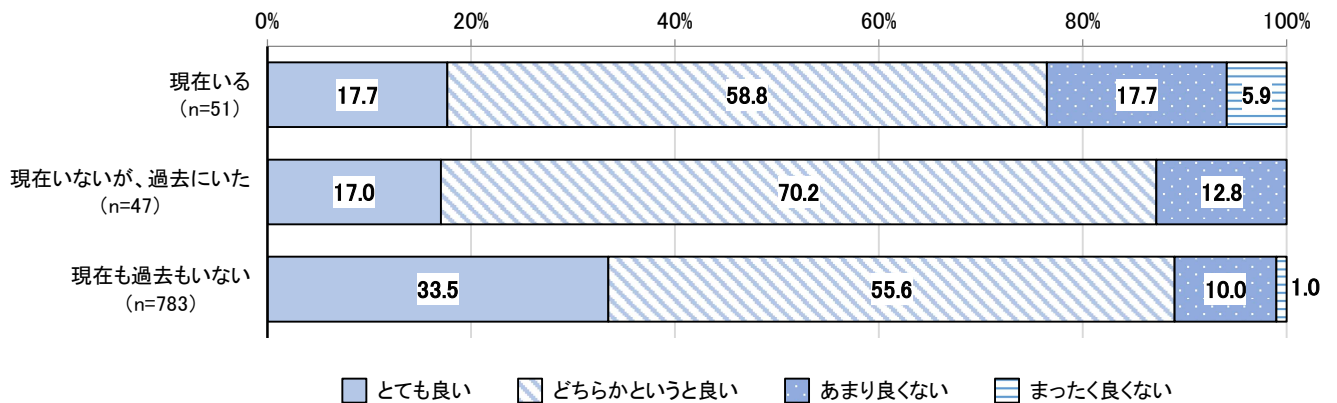
問 11 現在の生活に満足しているか教えてください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



問 12 現在のあなたの健康状態についてどのように感じているか教えてください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答

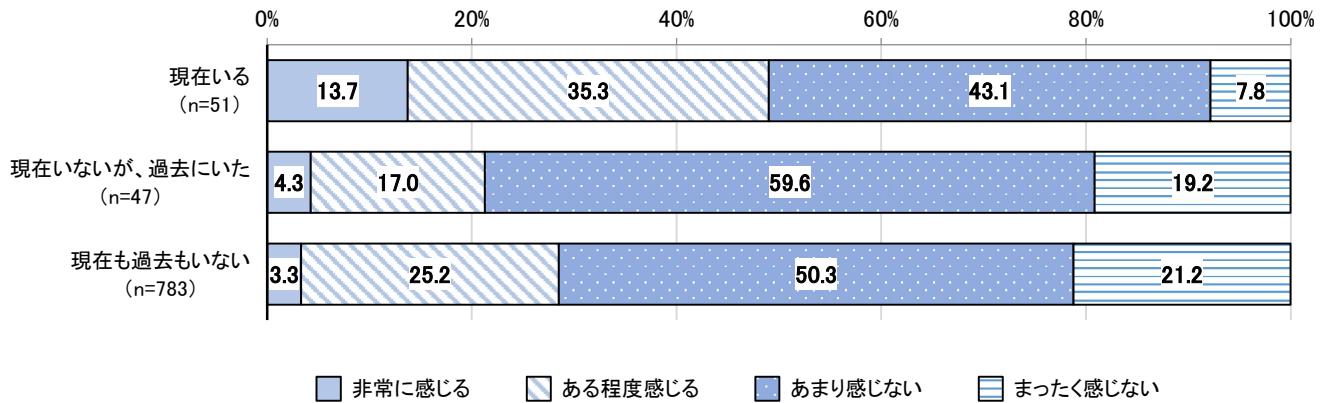


問 13 次の①から③の項目について、最もあてはまる番号を選んでください。

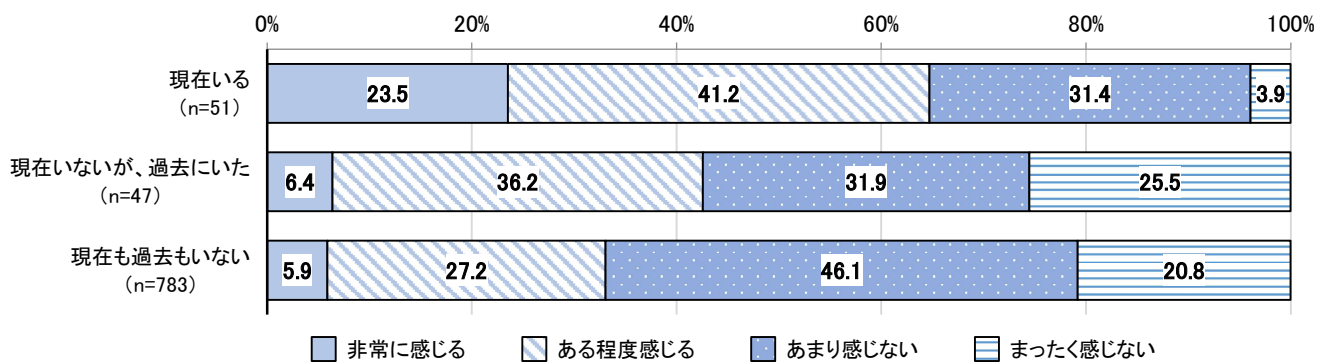
(それぞれ1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答

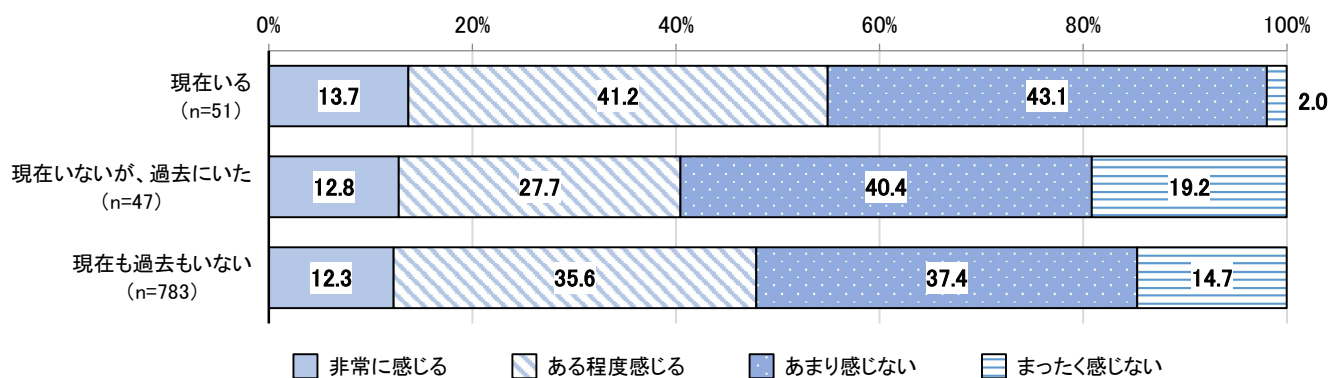
①身体的につらい



②精神的につらい

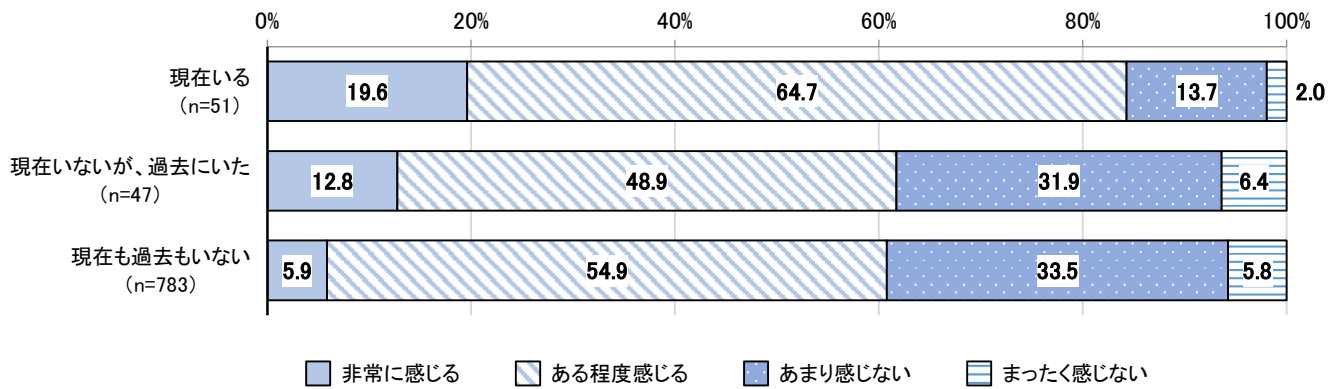


③時間的余裕がない



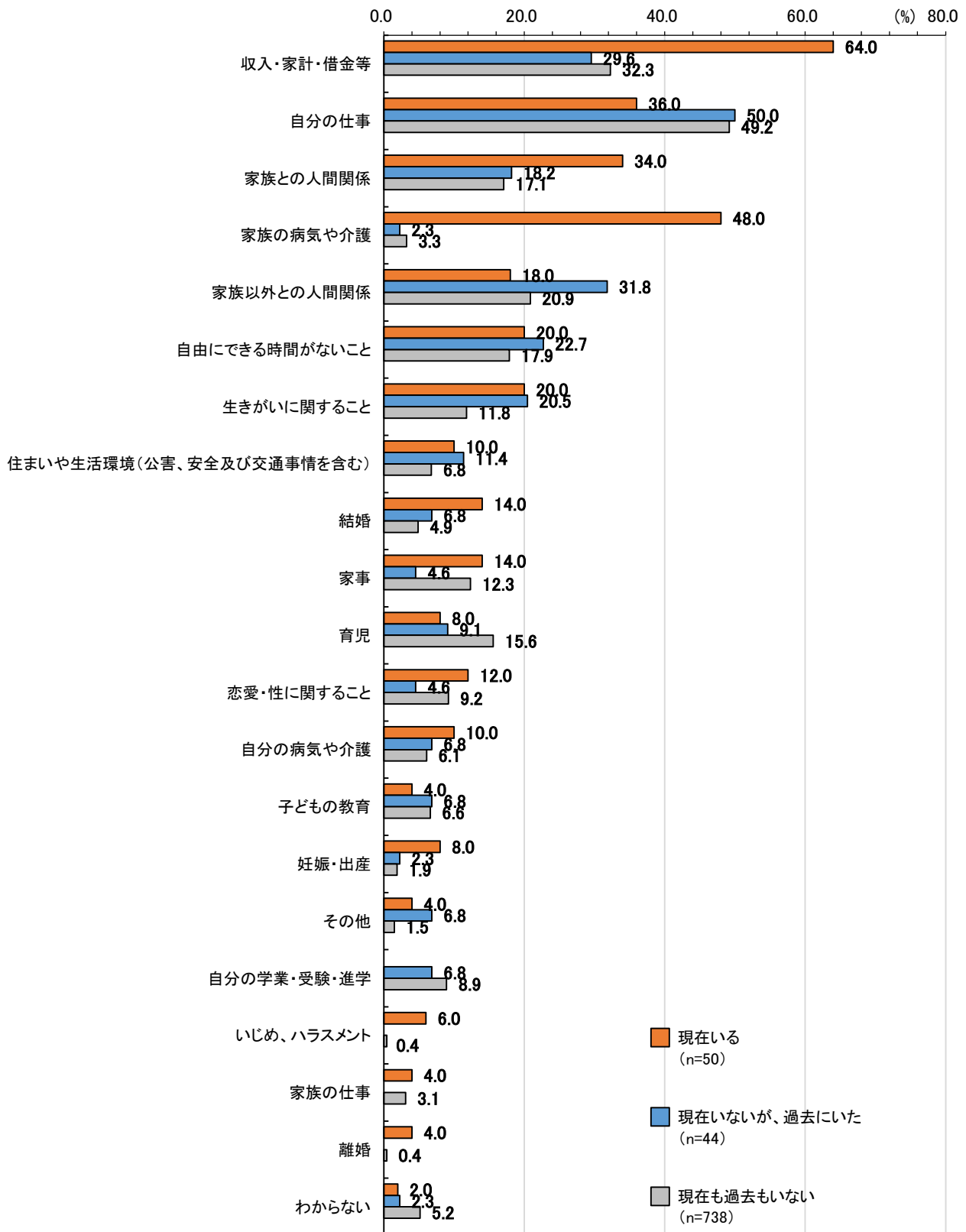
問 14 あなたは普段の生活でどの程度ストレスを感じているか教えてください。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



(問4で「非常に感じる」、「ある程度感じる」、「あまり感じない」のいずれか回答した方への質問)
問 14-1 あなたが抱えるストレスの原因を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】複数回答

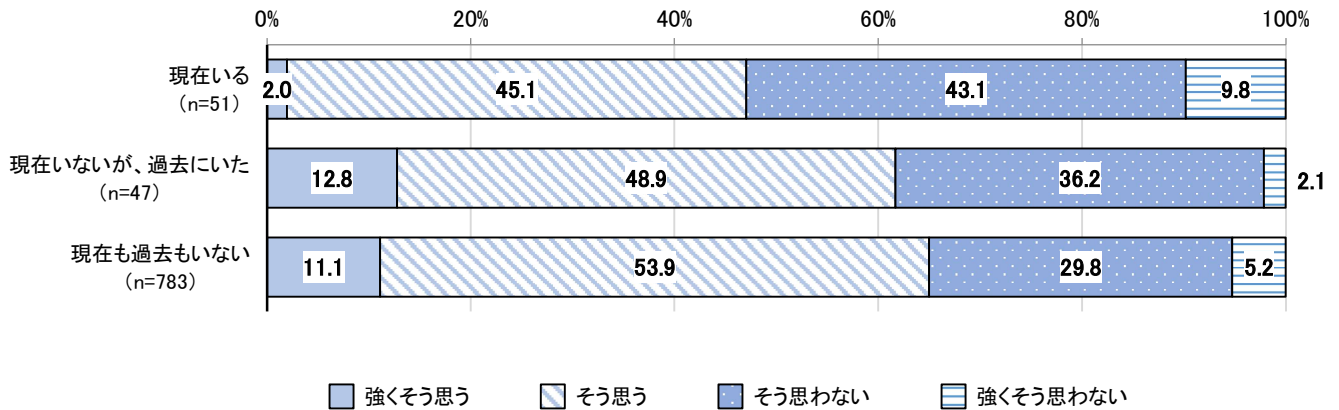


問 15 次の①から⑥の項目について、最もあてはまる番号を選んでください。

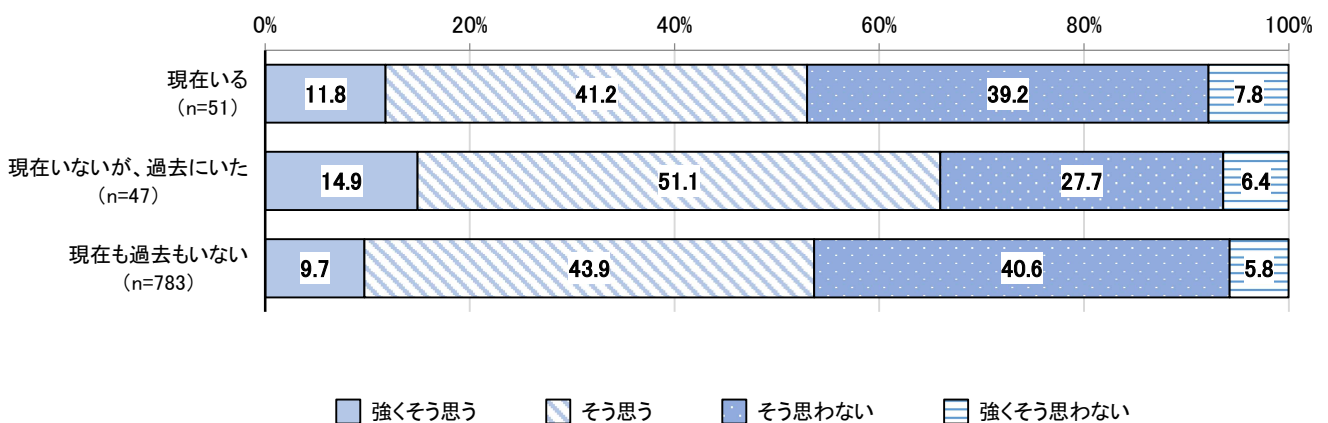
(それぞれ1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答

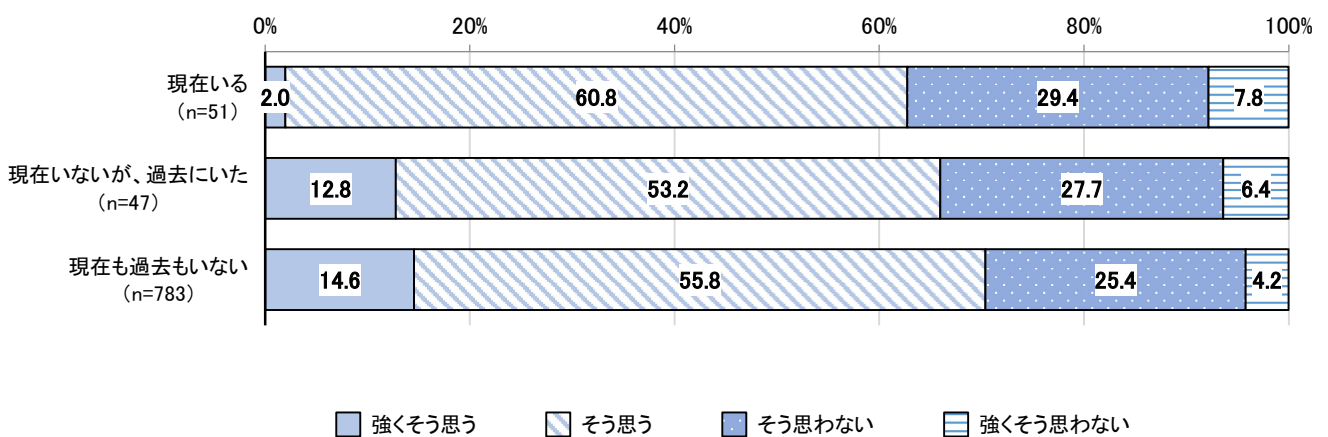
①私は、自分自身にだいたい満足している。



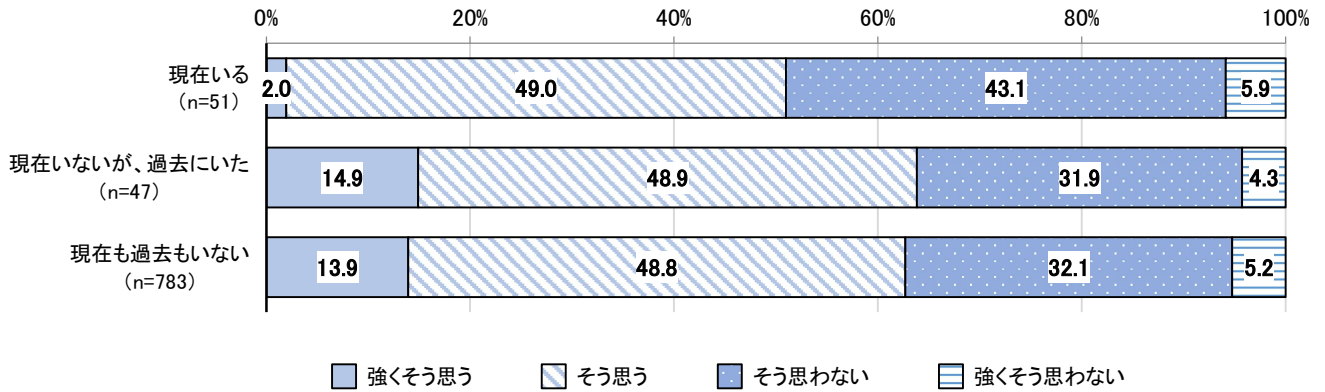
②私は、けっこう長所があると感じている。



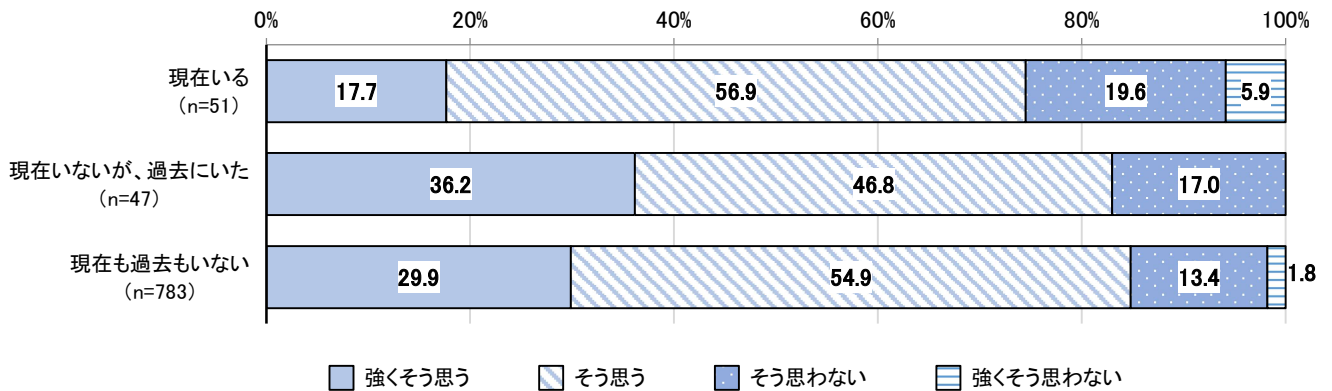
③私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる。



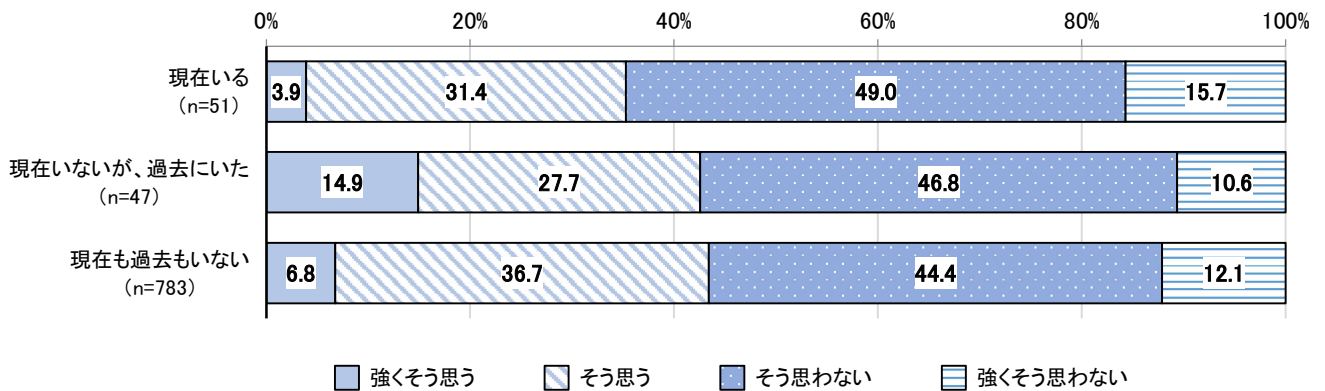
④私は、自分のことを前向きに考えている。



⑤私は、家族との絆が強い



⑥私は、家事や育児、介護などの生活スキルが高い

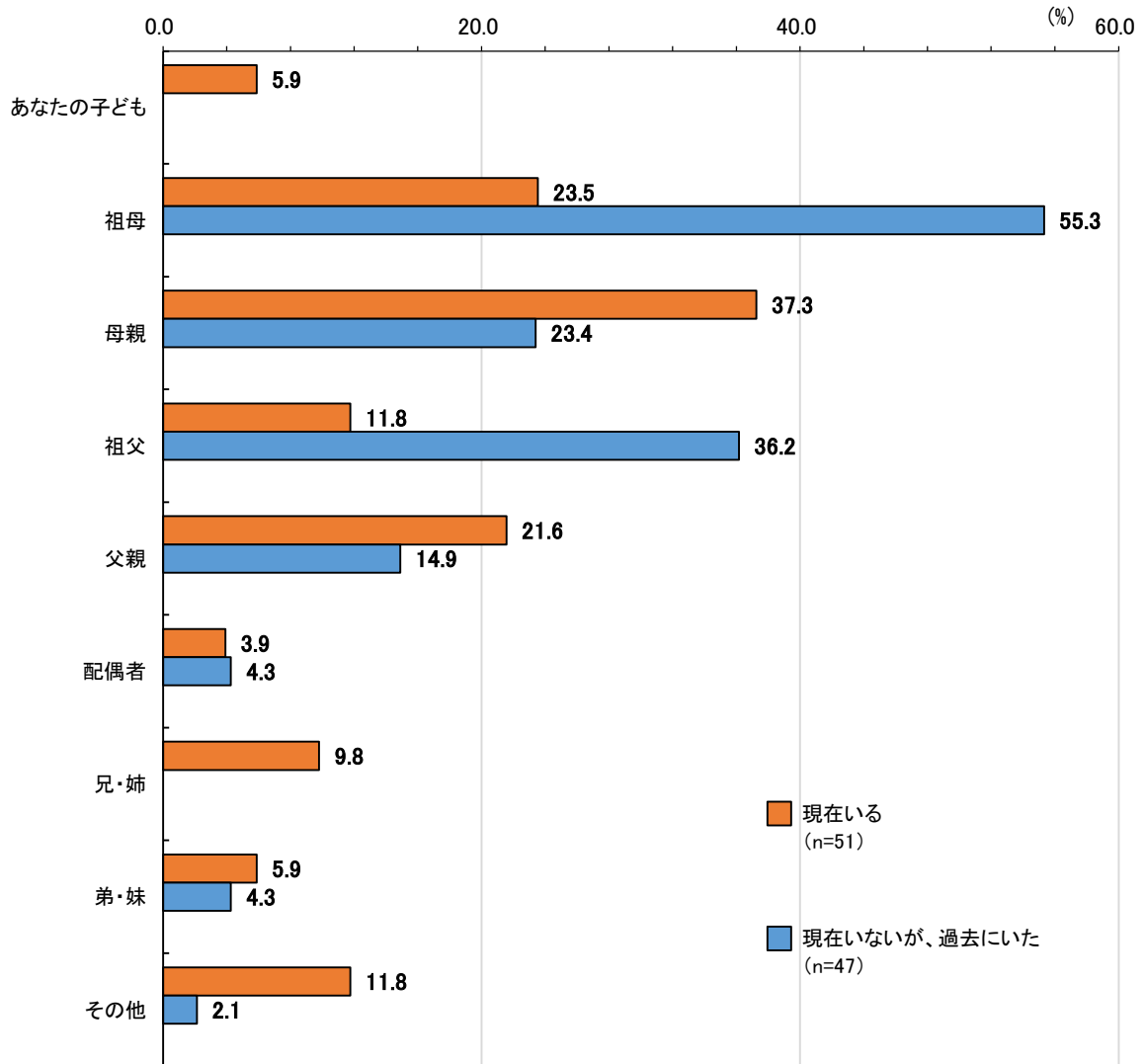


Ⅲ 家庭や家族のことについてお伺いします。

(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問16-1 お世話をしている(していた)方を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

【ヤングケアラー】複数回答

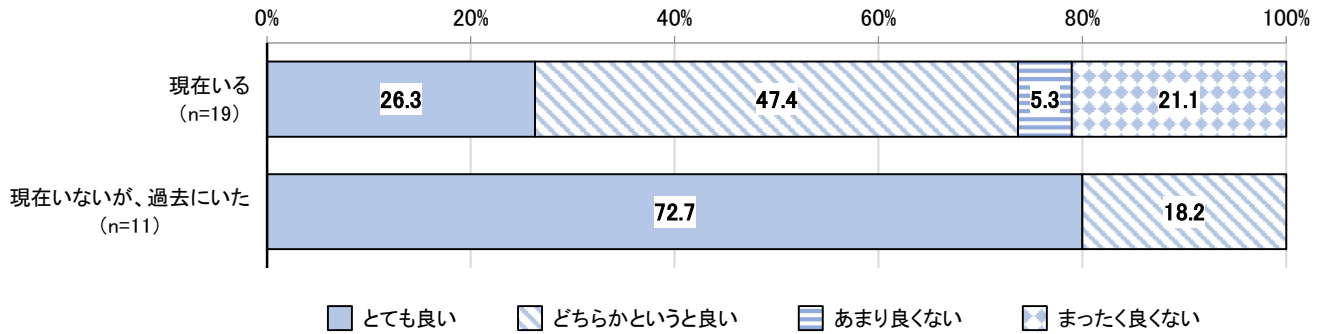


(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

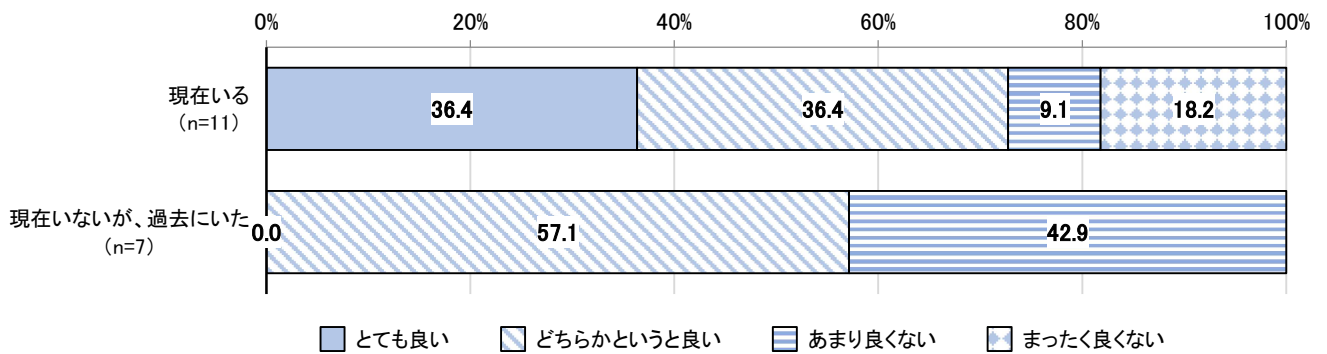
問 16-2 あなたと、あなたがお世話をしている (していた) 方の人間関係について教えてください。お世話を必要としている方が複数いる場合はそれぞれの方についてお答えください。(それぞれ1つに○)

【ヤングケアラー】単数回答

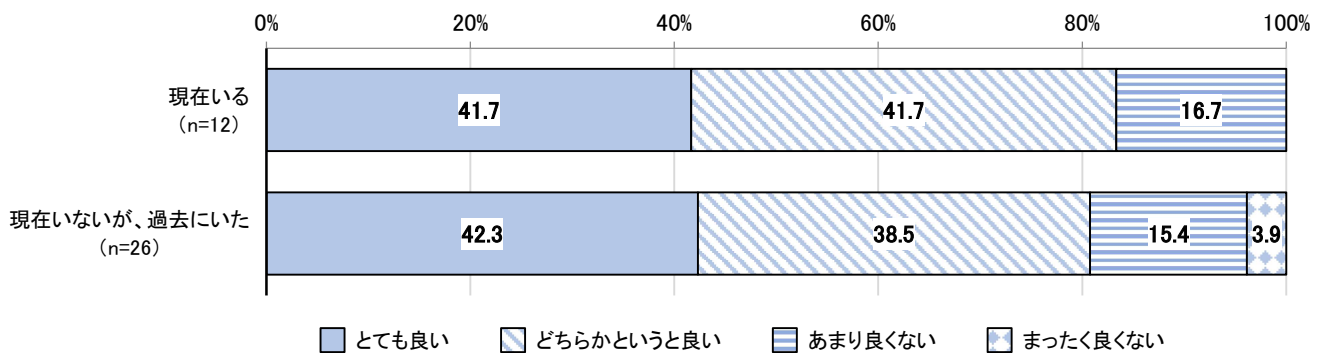
①母親



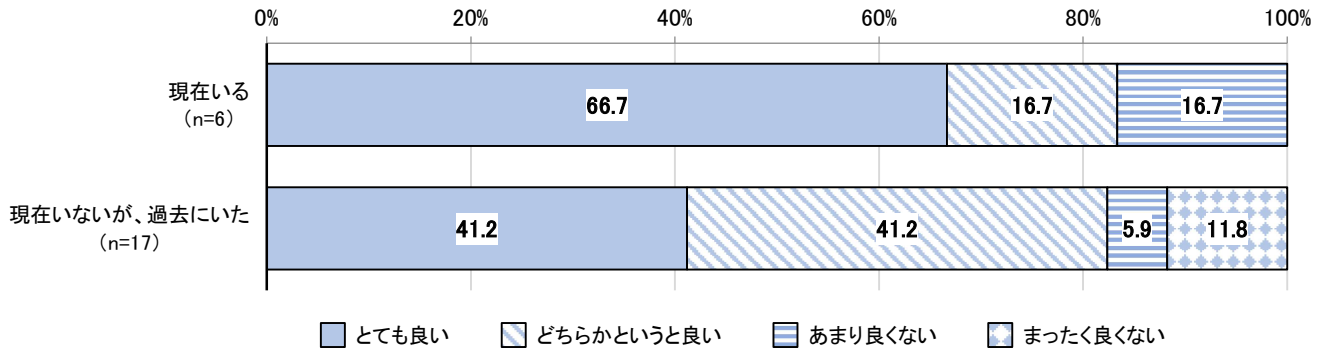
②父親



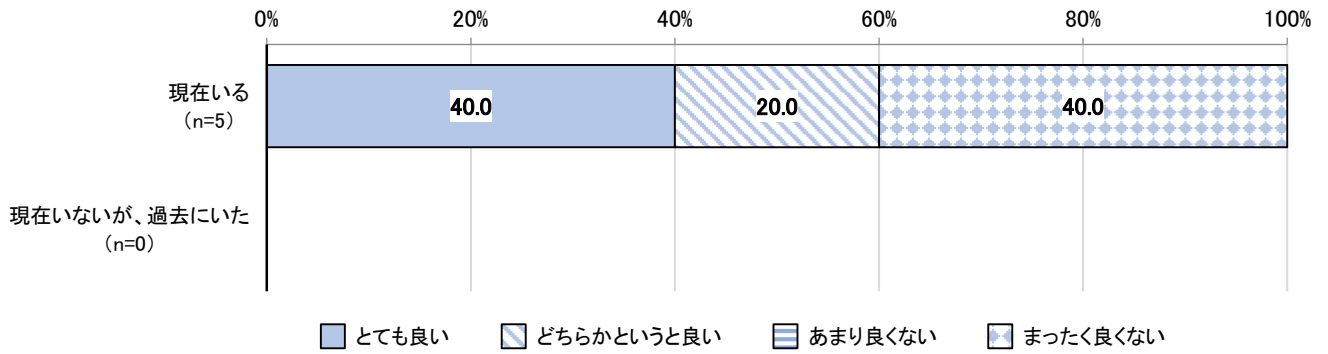
③祖母



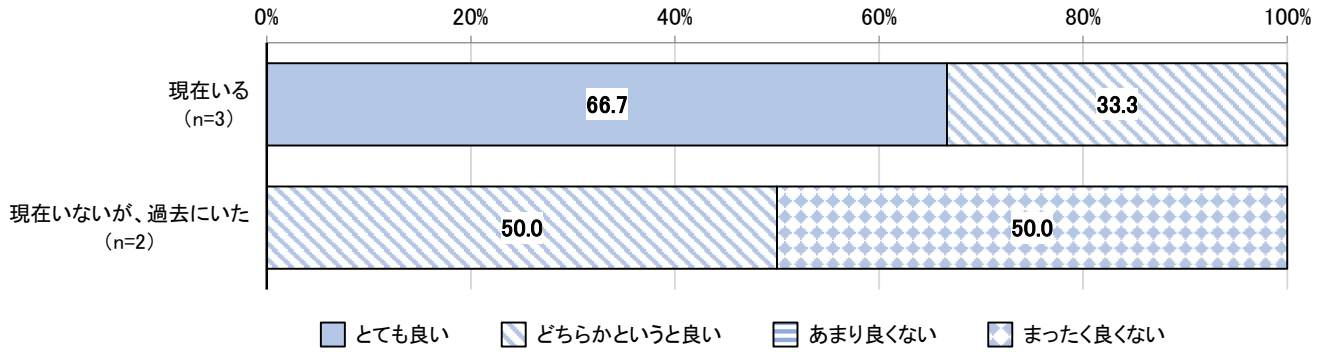
④祖父



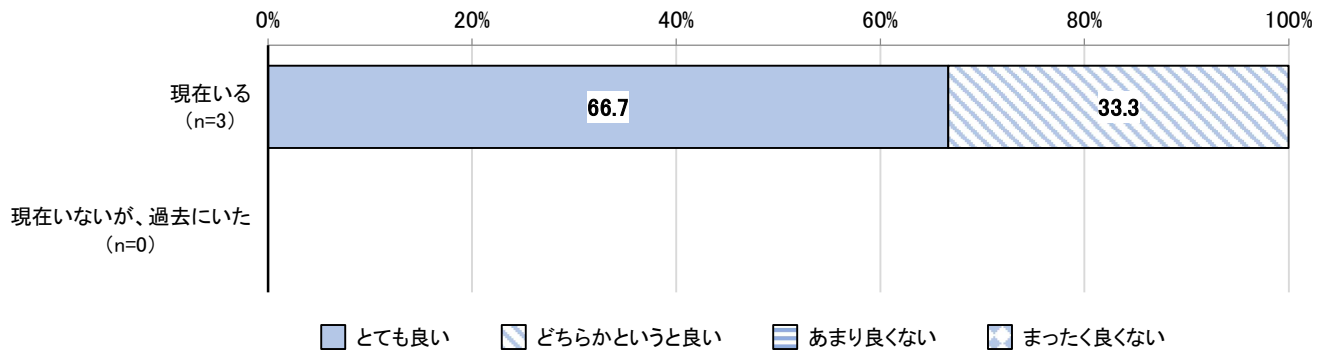
⑤兄・姉



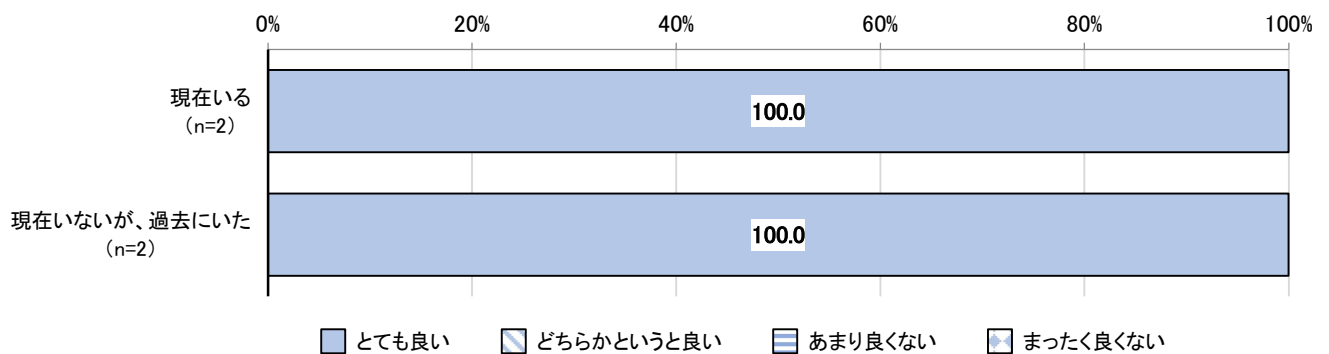
⑥弟・妹



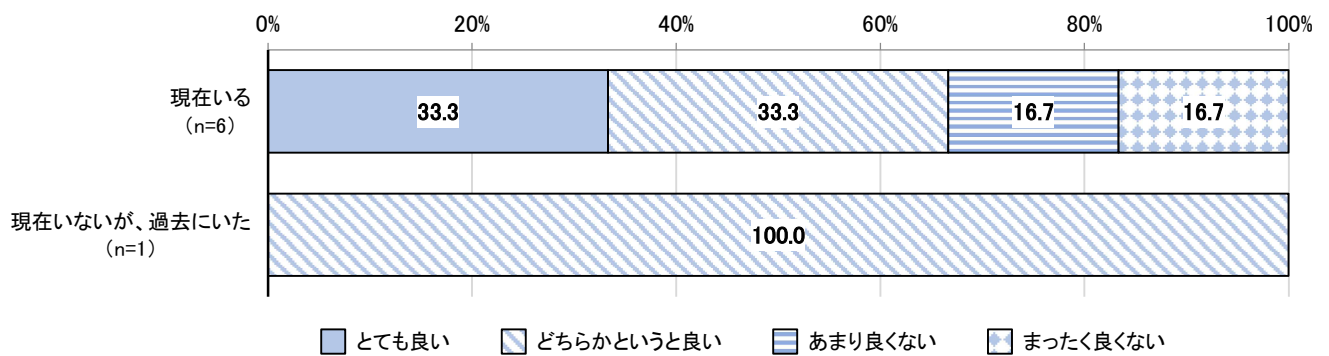
⑦あなたの子ども



⑧配偶者



⑨その他

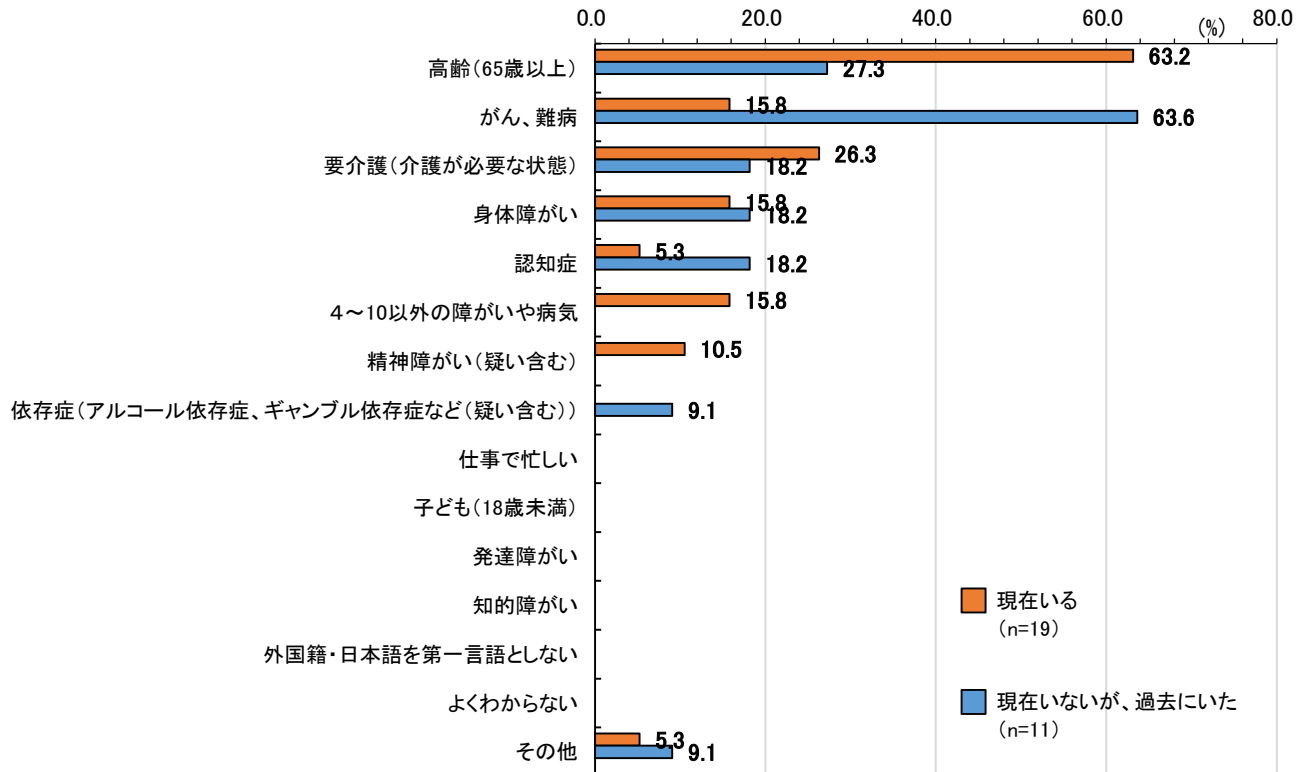


(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

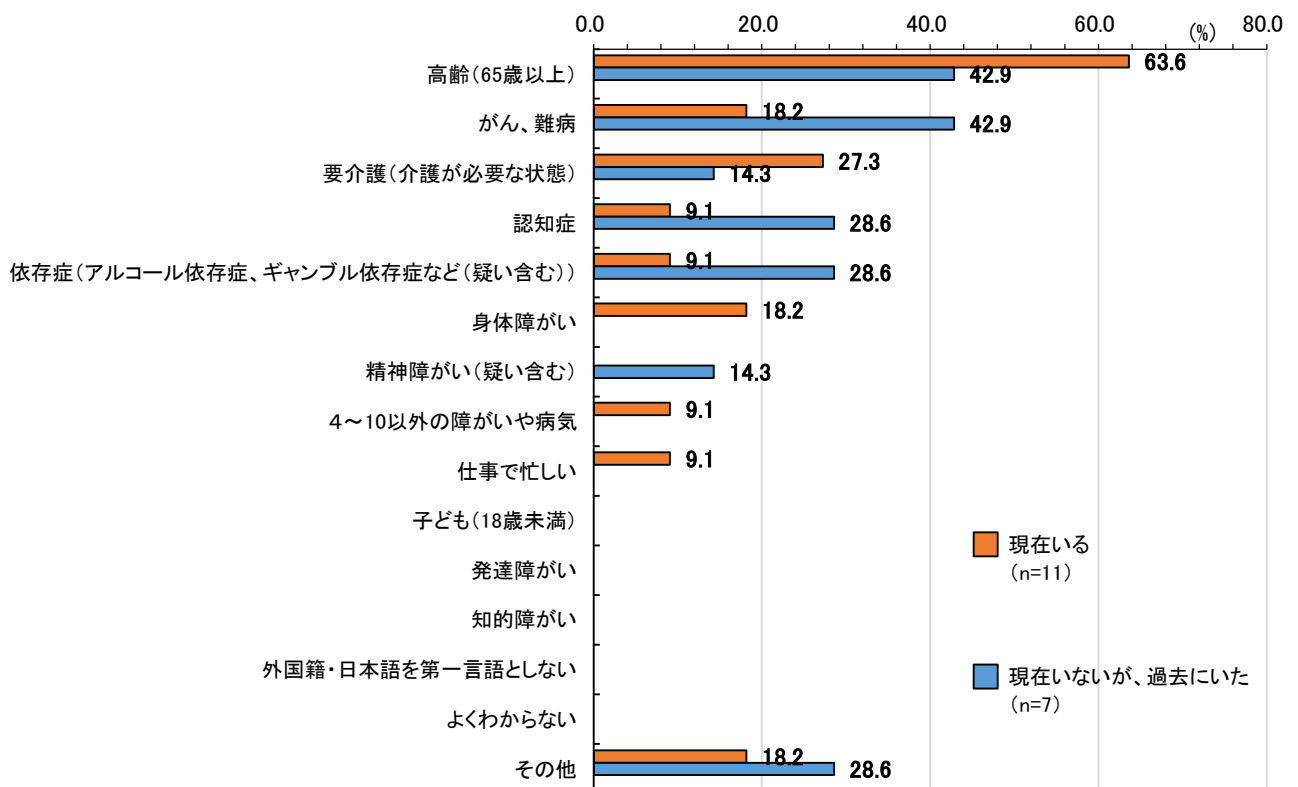
問16-3 お世話を必要としている方の状況を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

【ヤングケアラー】複数回答

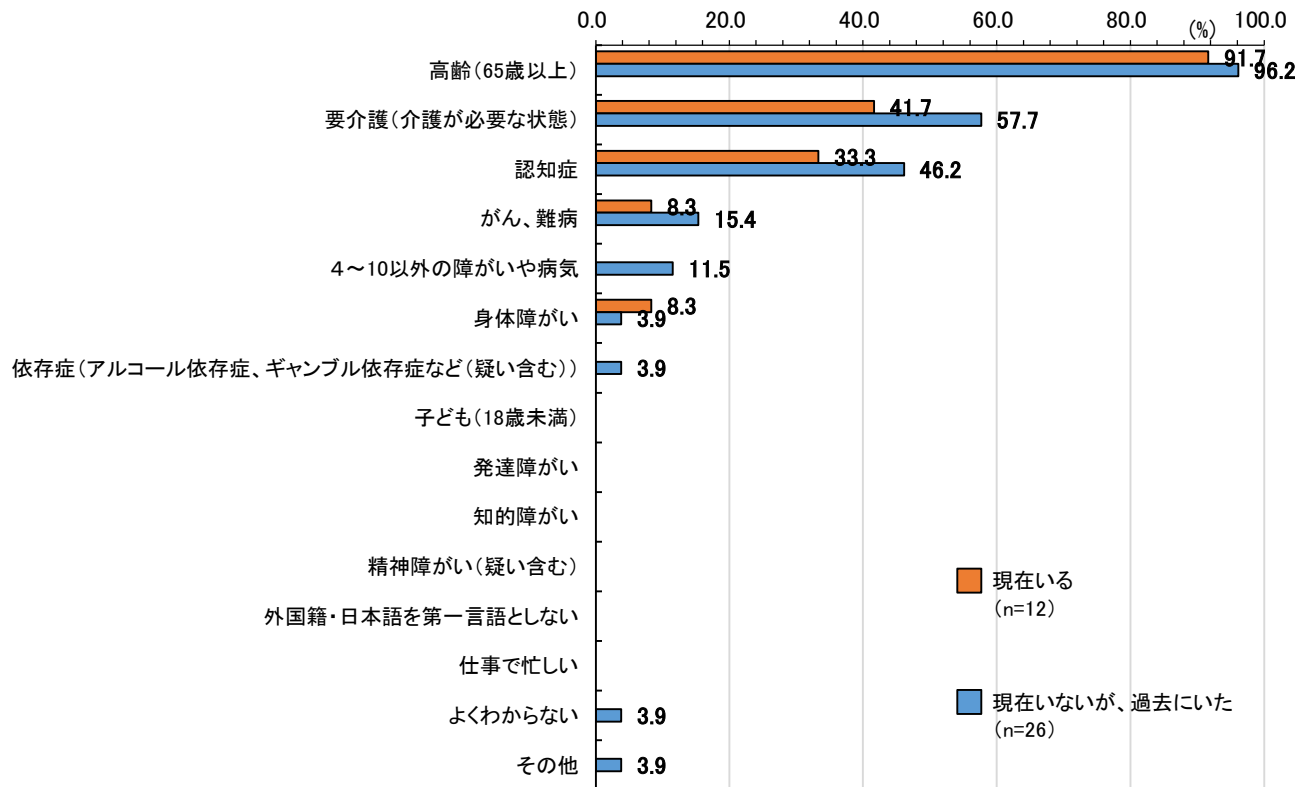
①母親



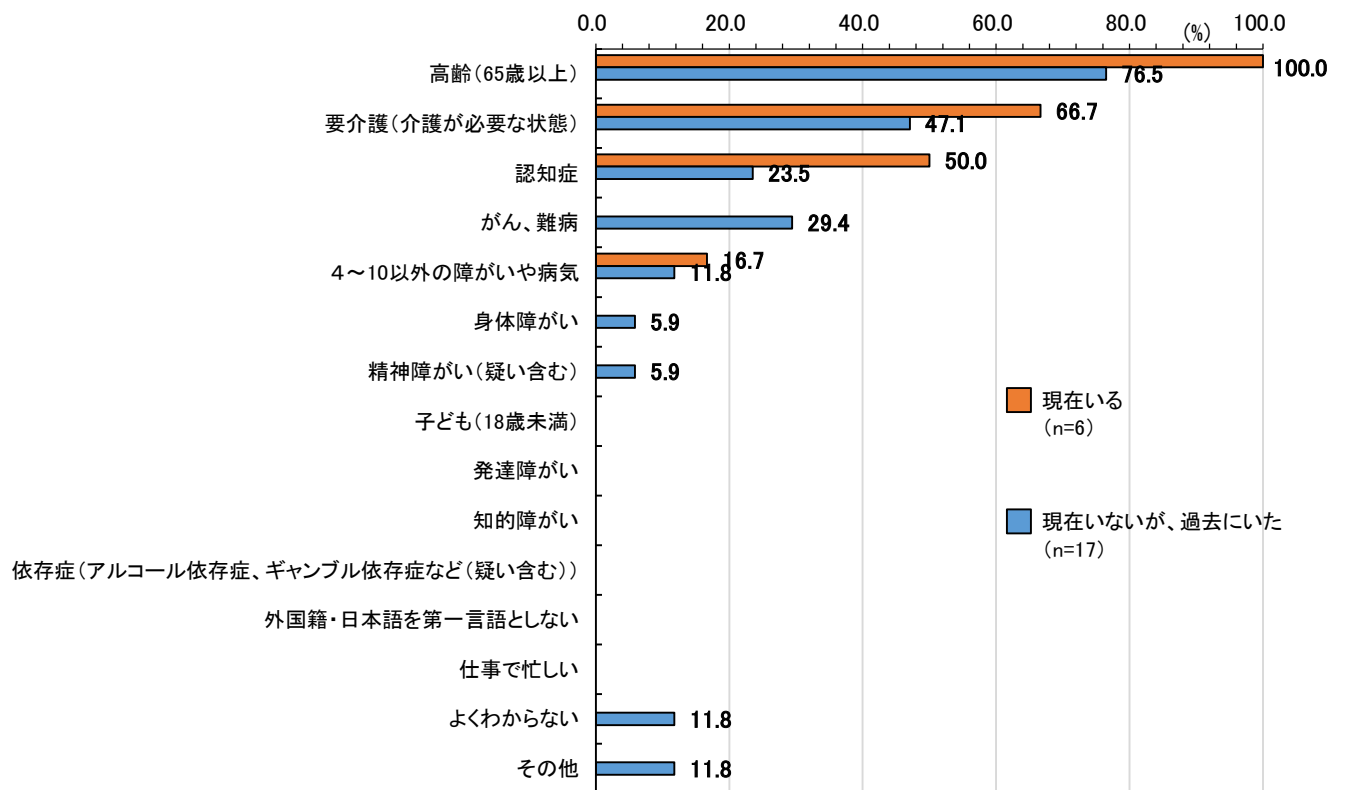
②父親



③祖母



④祖父



⑤～⑨

(%)

	⑤兄・姉		⑥弟・妹		⑦あなたの子ども	
	現在いる (n=5)	現在いないが、 過去にいた (n=0)	現在いる (n=3)	現在いないが、 過去にいた (n=2)	現在いる (n=3)	現在いないが、 過去にいた (n=0)
高齢(65歳以上)	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子ども(18歳未満)	20.0	0.0	66.7	0.0	100.0	0.0
要介護(介護が必要な状態)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
認知症	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
発達障がい	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
身体障がい	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
知的障がい	20.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
精神障がい(疑い含む)	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
依存症(アルコール依存症、 ギャンブル依存症など(疑い含む))	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
がん、難病	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
その他の障がいや病気	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
外国籍・日本語を第一言語としない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事で忙しい	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
よくわからない	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(%)

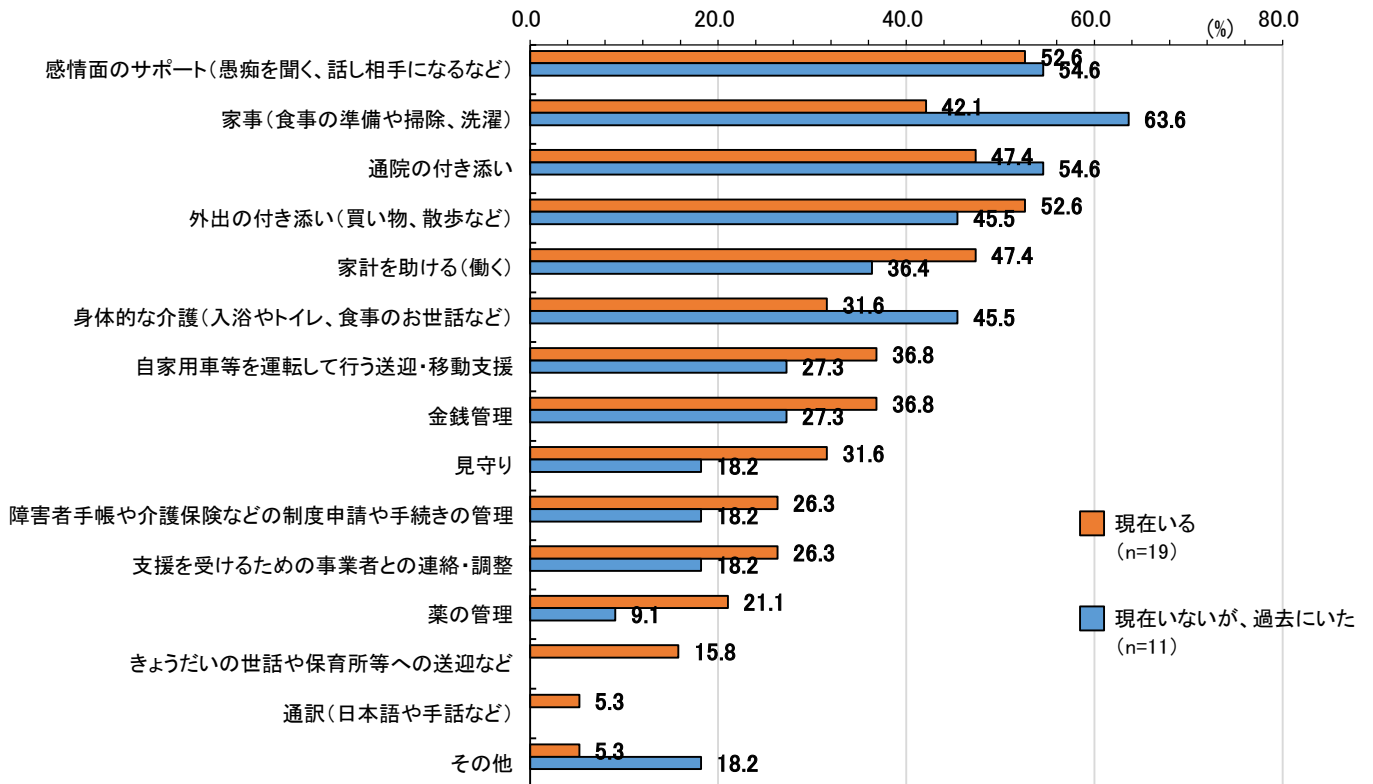
	⑧配偶者		⑨その他	
	現在いる (n=2)	現在いないが、 過去にいた (n=2)	現在いる (n=6)	現在いないが、 過去にいた (n=2)
高齢(65歳以上)	0.0	50.0	33.3	50.0
子ども(18歳未満)	0.0	50.0	50.0	0.0
要介護(介護が必要な状態)	0.0	50.0	16.7	50.0
認知症	0.0	50.0	16.7	50.0
発達障がい	0.0	50.0	33.3	0.0
身体障がい	0.0	50.0	0.0	0.0
知的障がい	0.0	50.0	16.7	0.0
精神障がい(疑い含む)	50.0	50.0	16.7	0.0
依存症(アルコール依存症、 ギャンブル依存症など(疑い含む))	0.0	50.0	16.7	0.0
がん、難病	0.0	50.0	0.0	0.0
その他の障がいや病気	0.0	50.0	0.0	0.0
外国籍・日本語を第一言語としない	0.0	0.0	0.0	0.0
仕事で忙しい	50.0	0.0	16.7	0.0
よくわからない	0.0	50.0	0.0	0.0
その他	0.0	50.0	16.7	0.0

(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

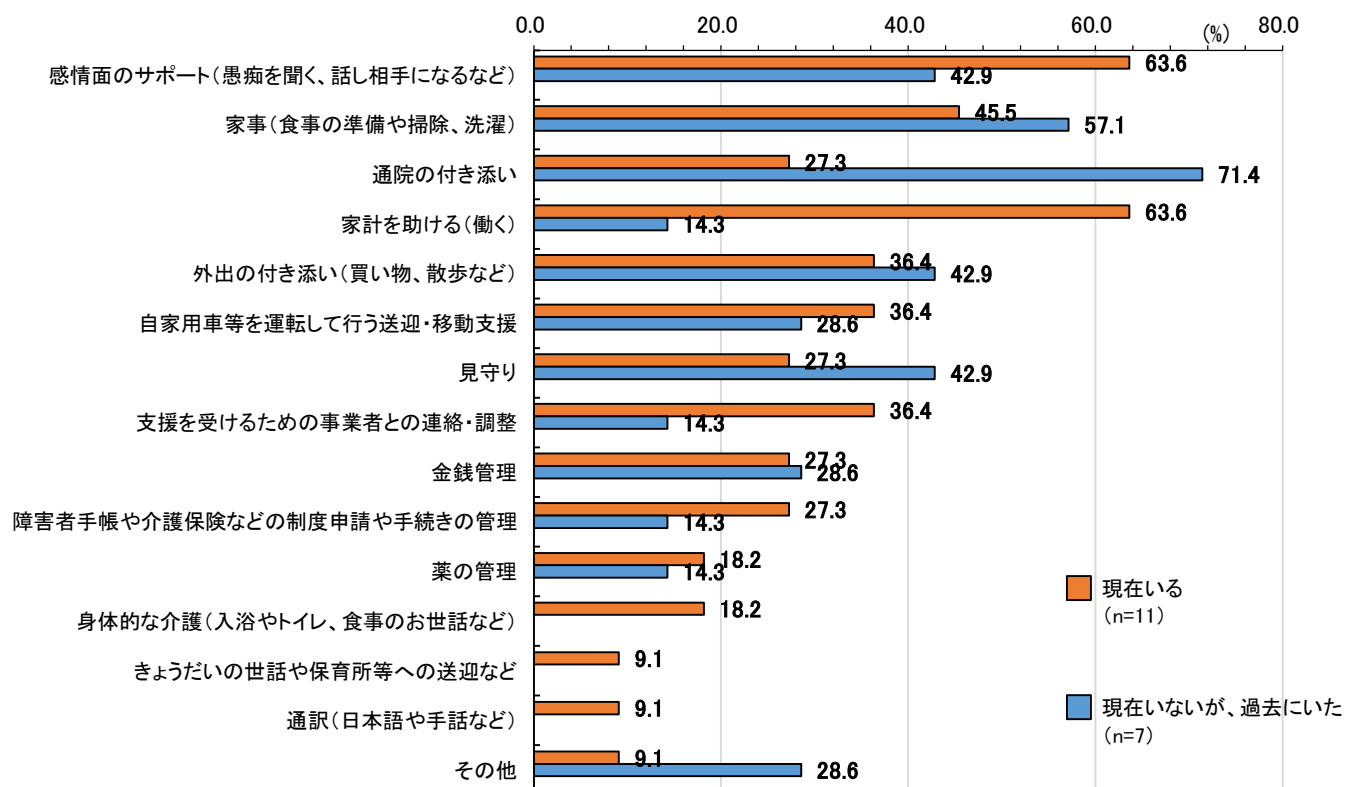
問16-4 あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

【ヤングケアラー】複数回答

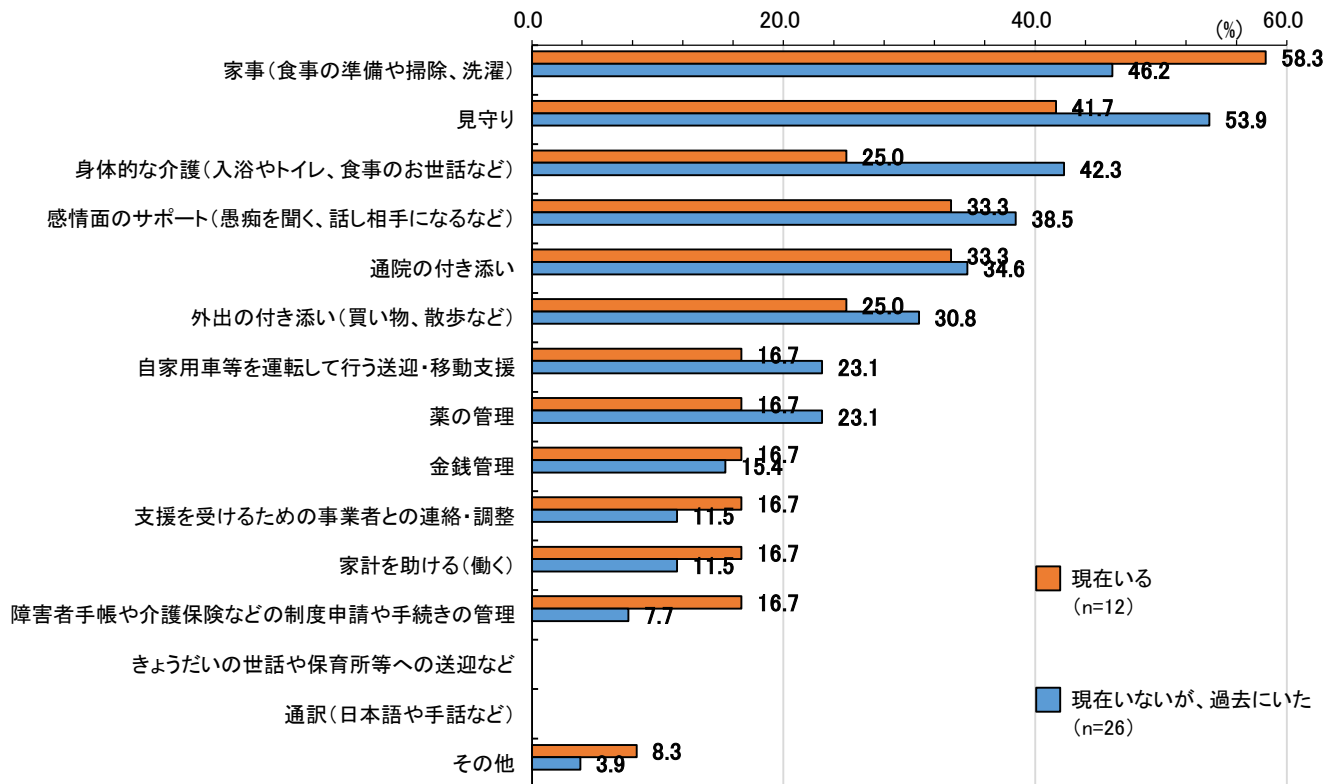
①母親



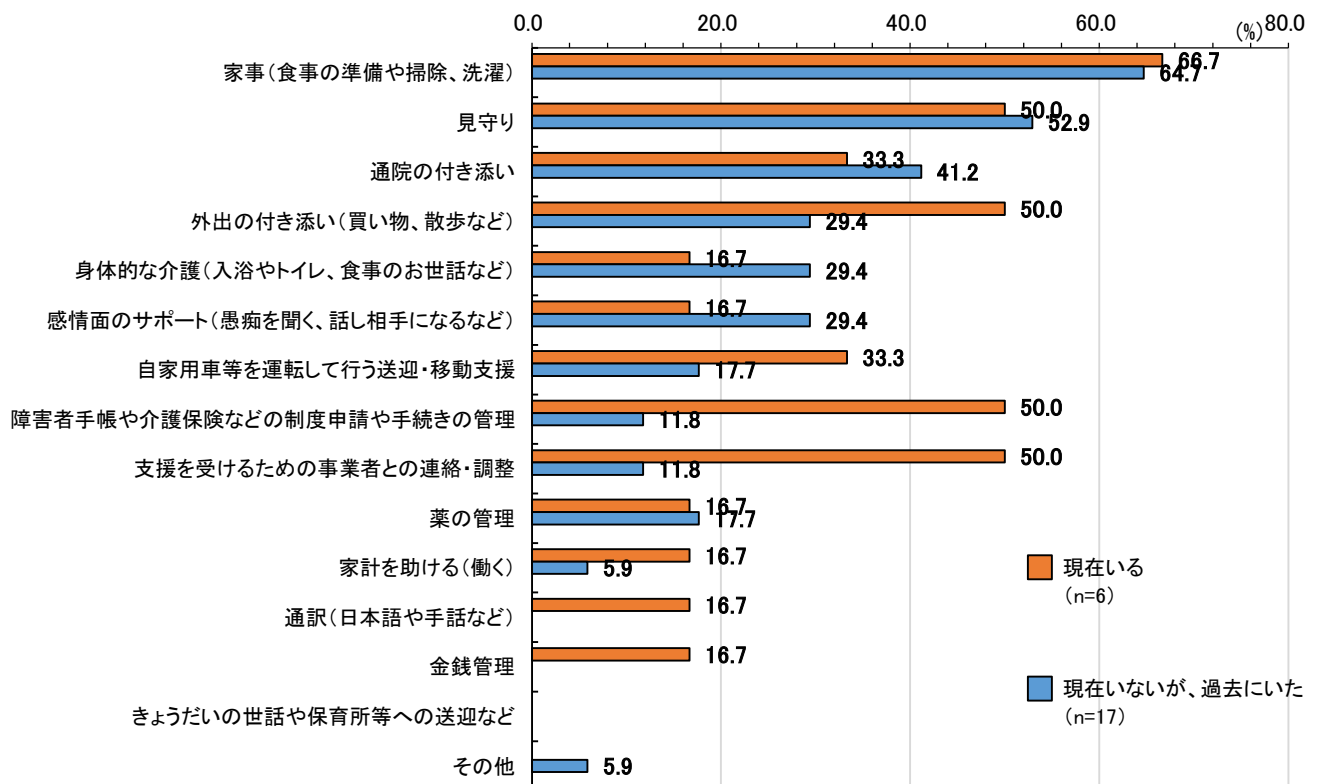
②父親



③祖母



④祖父



⑤～⑨

(%)

	⑤兄・姉		⑥弟・妹		⑦あなたの子ども	
	現在いる (n=5)	現在いないが、 過去にいた (n=0)	現在いる (n=3)	現在いないが、 過去にいた (n=2)	現在いる (n=3)	現在いないが、 過去にいた (n=0)
家事(食事の準備や掃除、洗濯)	80.0	0.0	33.3	0.0	100.0	0.0
きょうだいの世話や保育所等への送迎など	20.0	0.0	100.0	0.0	33.3	0.0
身体的な介護(入浴やトイレ、食事のお世話など)	20.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0
通訳(日本語や手話など)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0
感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	20.0	0.0	33.3	0.0	66.7	50.0
通院の付き添い	20.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
外出の付き添い(買い物、散歩など)	20.0	0.0	0.0	0.0	66.7	50.0
自家用車等を運転して行く送迎・移動支援	20.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
見守り	20.0	0.0	66.7	100.0	33.3	50.0
薬の管理	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	50.0
障害者手帳や介護保険などの制度申請や手続きの管理	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
支援を受けるための事業者との連絡・調整	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
家計を助ける(働く)	20.0	0.0	33.3	0.0	33.3	50.0
金銭管理	40.0	0.0	33.3	0.0	33.3	50.0
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

(%)

	⑧配偶者		⑨その他	
	現在いる (n=2)	現在いないが、 過去にいた (n=2)	現在いる (n=6)	現在いないが、 過去にいた (n=2)
家事(食事の準備や掃除、洗濯)	100.0	50.0	50.0	0.0
きょうだいの世話や保育所等への送迎など	0.0	0.0	33.3	0.0
身体的な介護(入浴やトイレ、食事のお世話など)	0.0	50.0	0.0	0.0
通訳(日本語や手話など)	0.0	0.0	0.0	0.0
感情面のサポート(愚痴を聞く、話し相手になるなど)	100.0	50.0	50.0	0.0
通院の付き添い	50.0	50.0	16.7	0.0
外出の付き添い(買い物、散歩など)	0.0	50.0	33.3	100.0
自家用車等を運転して行く送迎・移動支援	0.0	50.0	33.3	0.0
見守り	0.0	50.0	83.3	0.0
薬の管理	0.0	50.0	0.0	100.0
障害者手帳や介護保険などの制度申請や手続きの管理	0.0	50.0	16.7	0.0
支援を受けるための事業者との連絡・調整	0.0	0.0	16.7	0.0
家計を助ける(働く)	0.0	50.0	0.0	0.0
金銭管理	50.0	100.0	16.7	0.0
その他	0.0	50.0	33.3	100.0

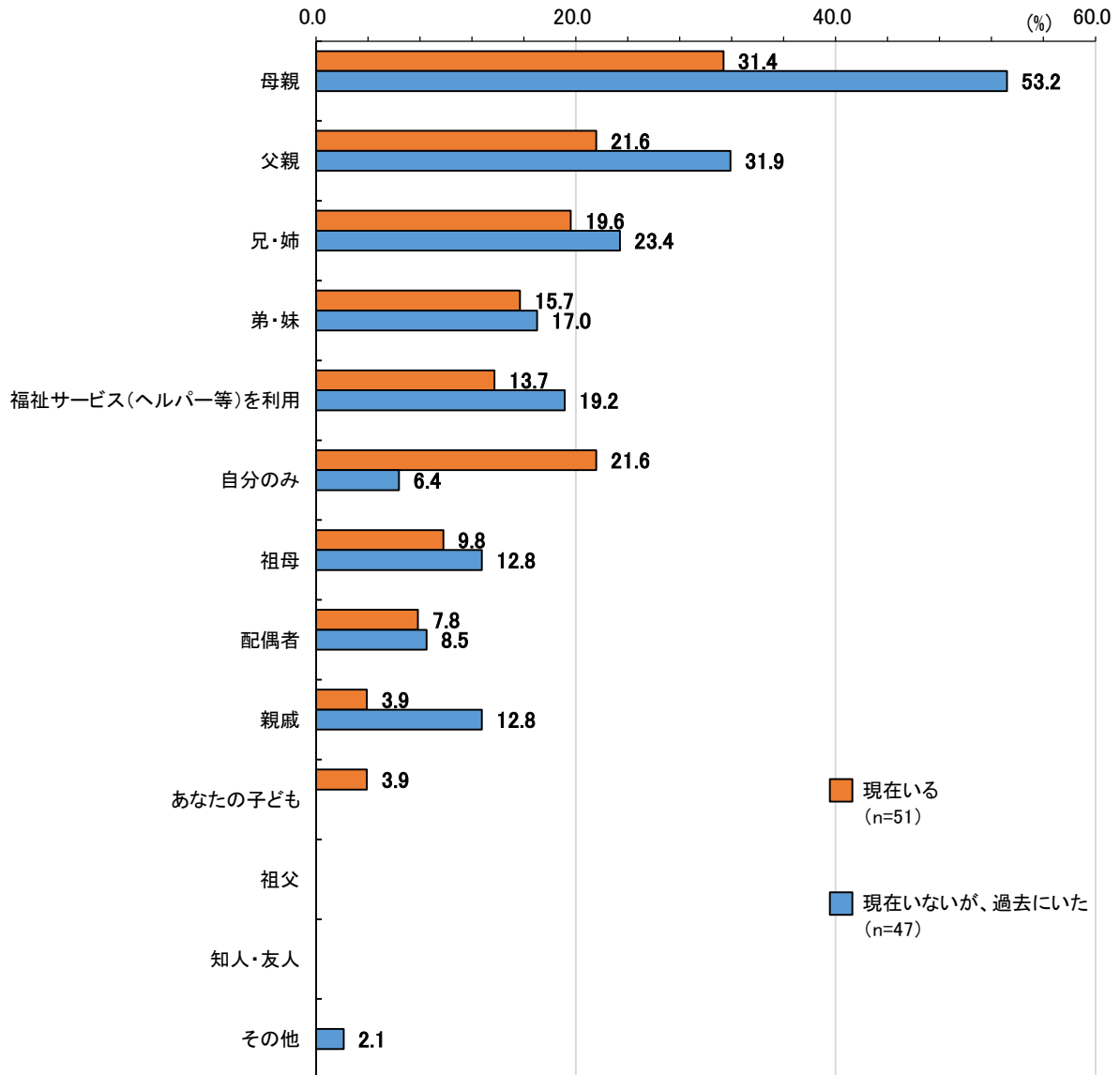
(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

以下の問は、お世話を必要とする方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく、一括でお答えください。

問 17 問 16-4 で回答したお世話は誰と行っています (いました) か。

(あてはまる番号全てに○)

【ヤングケアラー】複数回答

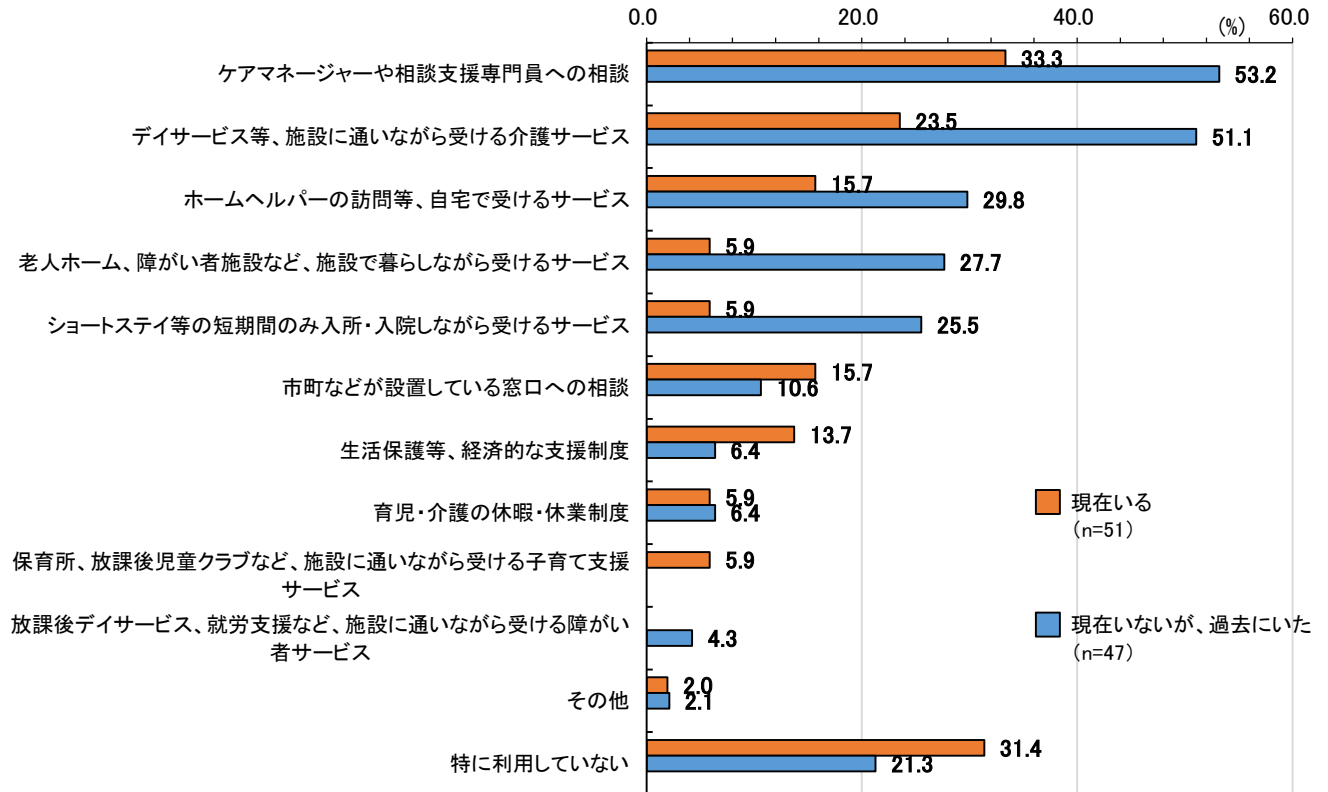


(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問18 利用している(していた)福祉サービスや制度を教えてください。

(あてはまる番号全てに○)

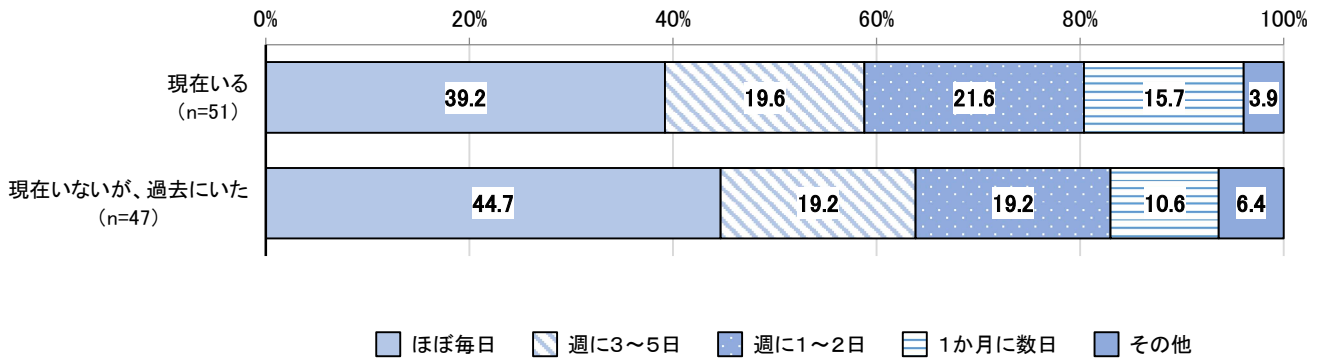
【ヤングケアラー】複数回答



(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問 19 お世話をしている (していた) 頻度を教えてください。(1つに○)

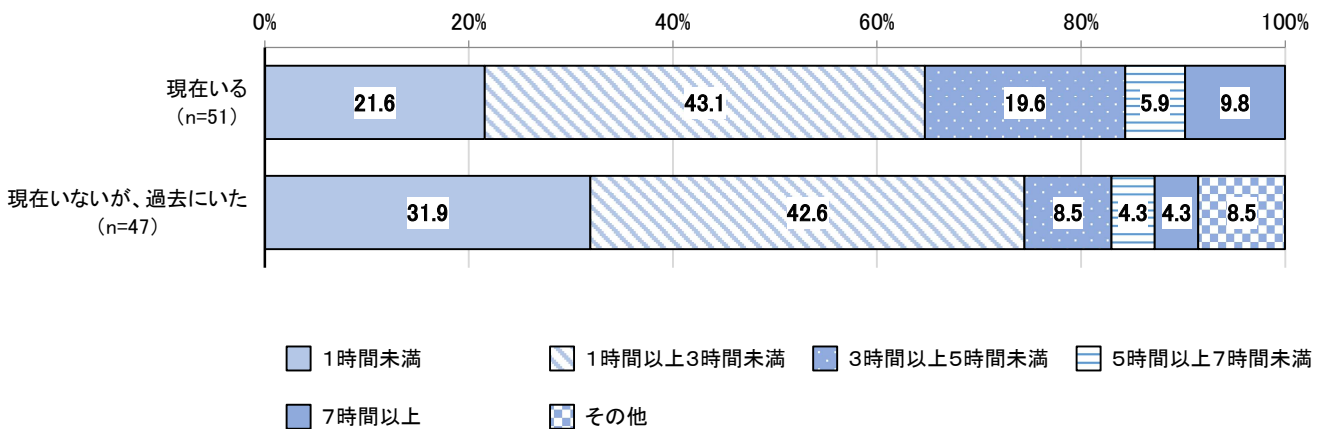
【ヤングケアラー】単数回答



(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問 20 平日にお世話は何時間程度行っていますか (いましたか)。(日によって異なる場合は、標準的な時間をお答えください) (1つに○)

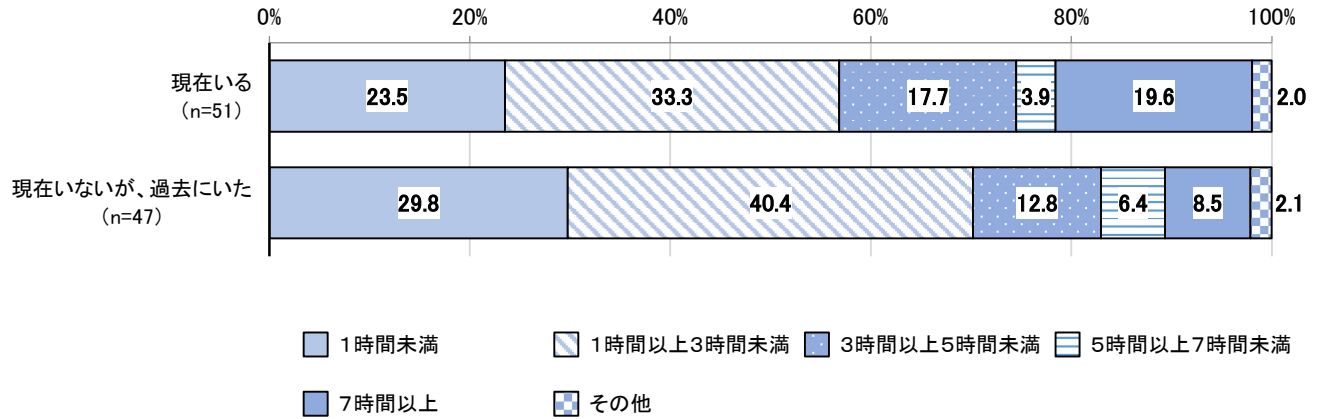
【ヤングケアラー】単数回答



(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問 21 休日にお世話は何時間程度行っていますか(いましたか)。(日によって異なる場合は、標準的な時間をお答えください)(1つに○)

【ヤングケアラー】単数回答

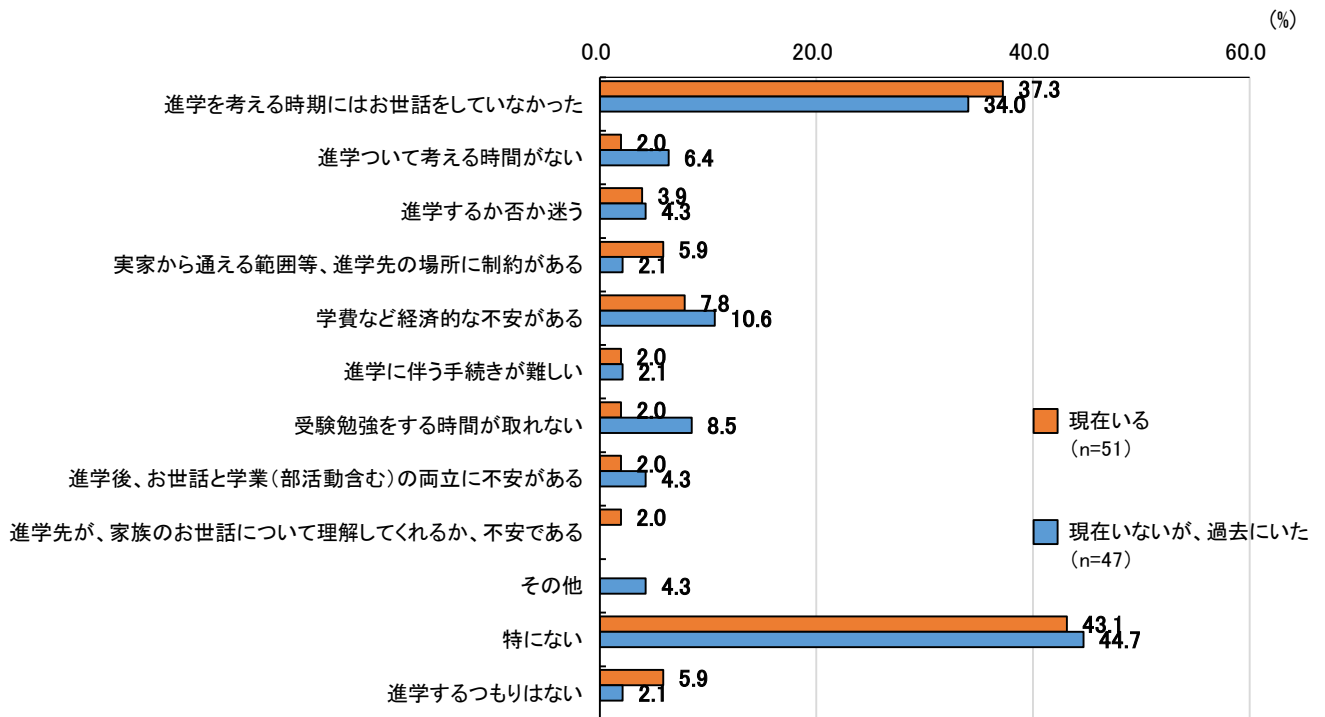


(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

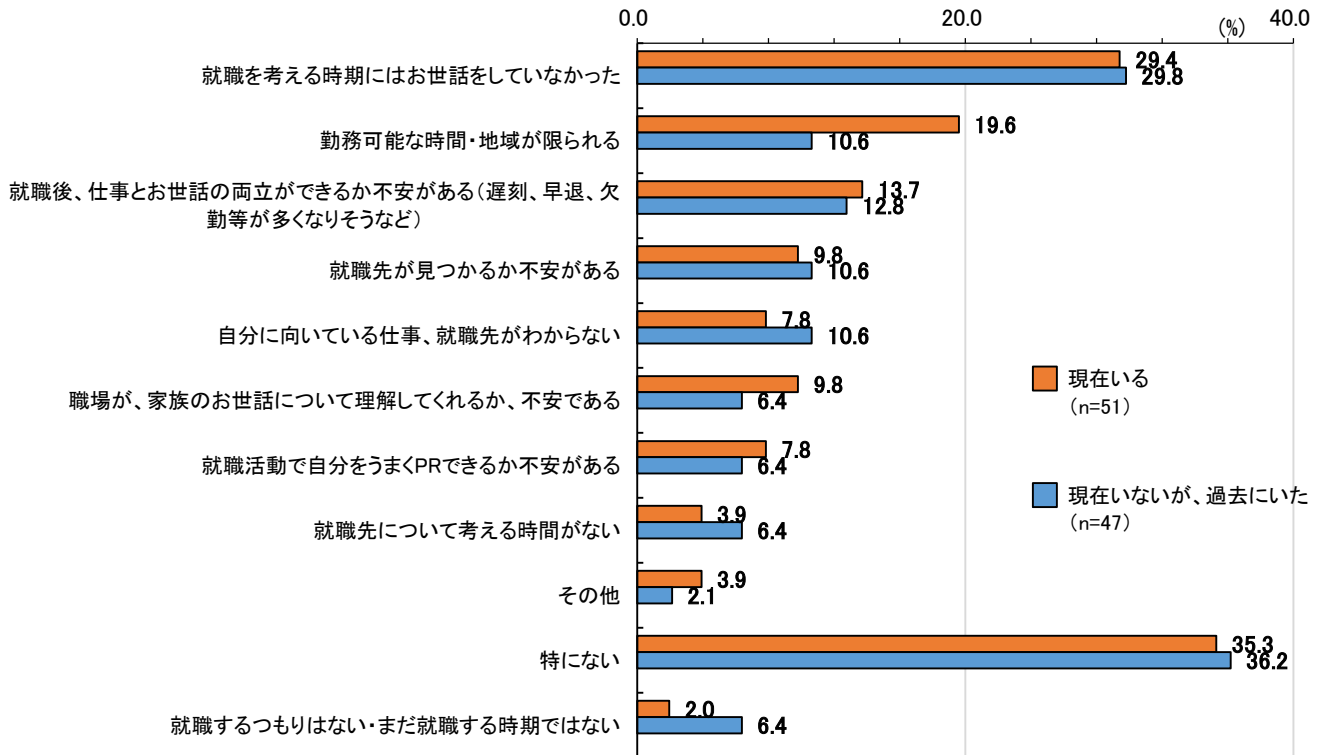
問 23 以下の①～③について、お世話をしているために不安に思う、困難に感じることはありますか。過去にお世話していた方はその時のことをお答えください。(あてはまる番号全てに○)

【ヤングケアラー】複数回答

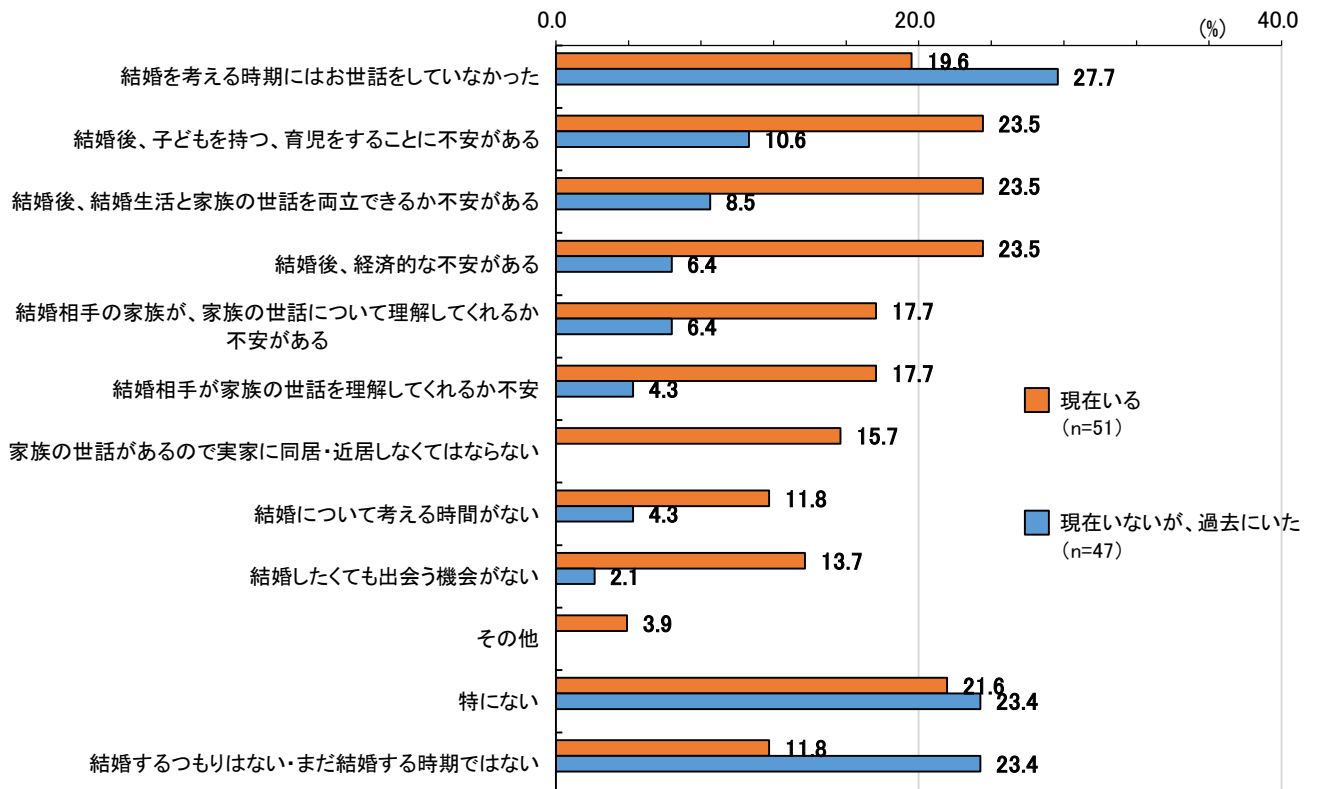
①進学について



②就職について



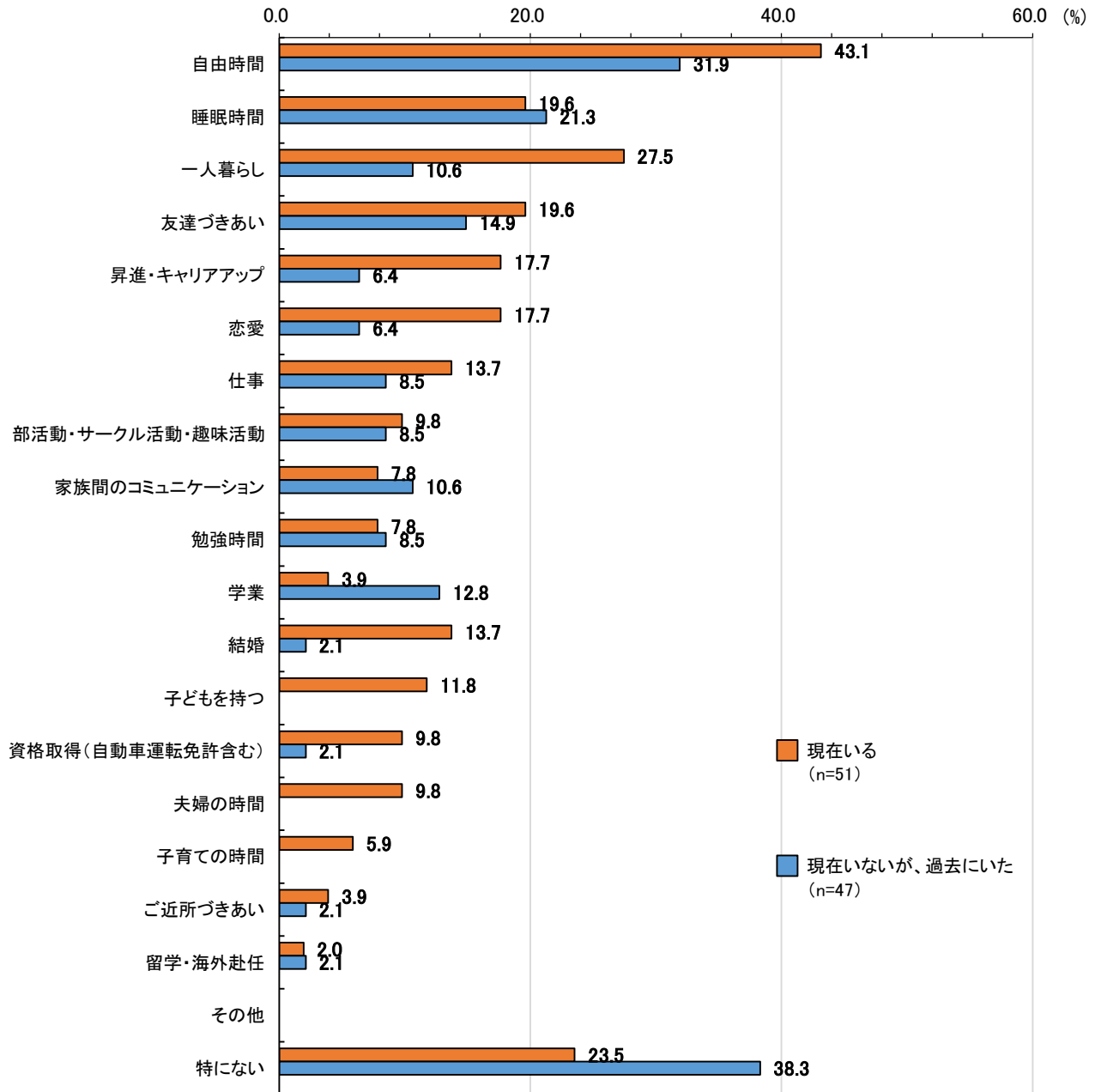
③結婚について



(問16で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問24 世話をしていることで、やりたい、欲しいけれどもできない(できなかった)ことはありますか。(あてはまる番号全てに○)

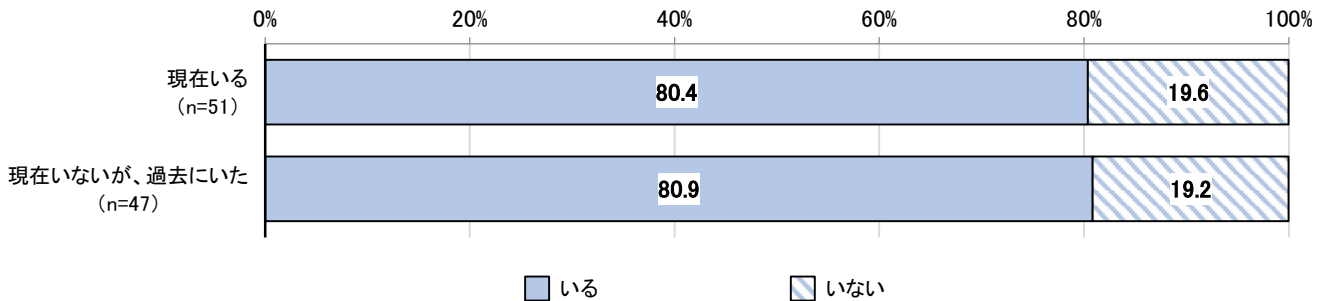
【ヤングケアラー】複数回答



(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問 26 お世話を必要としている家族の事やお世話について、困ったときに相談できる人はいますか。(1つに○)

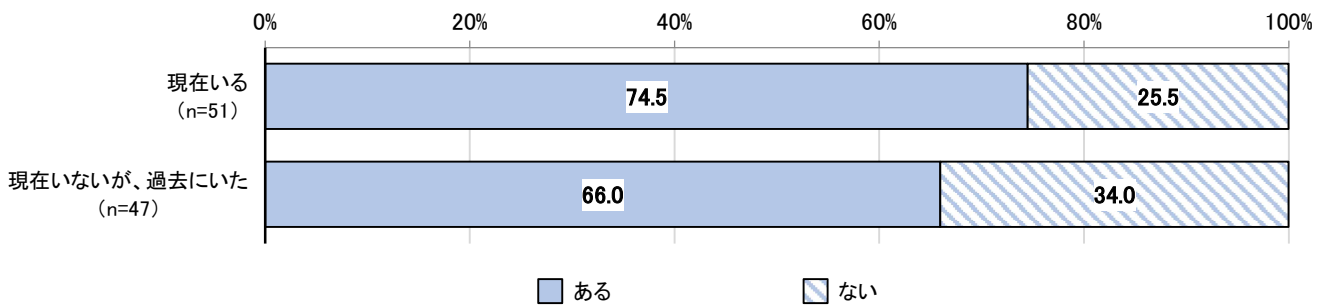
【ヤングケアラー】単数回答



(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問 27 お世話を必要としている家族の事やお世道の悩みについて、実際に誰かに相談したことはありますか。(1つに○)

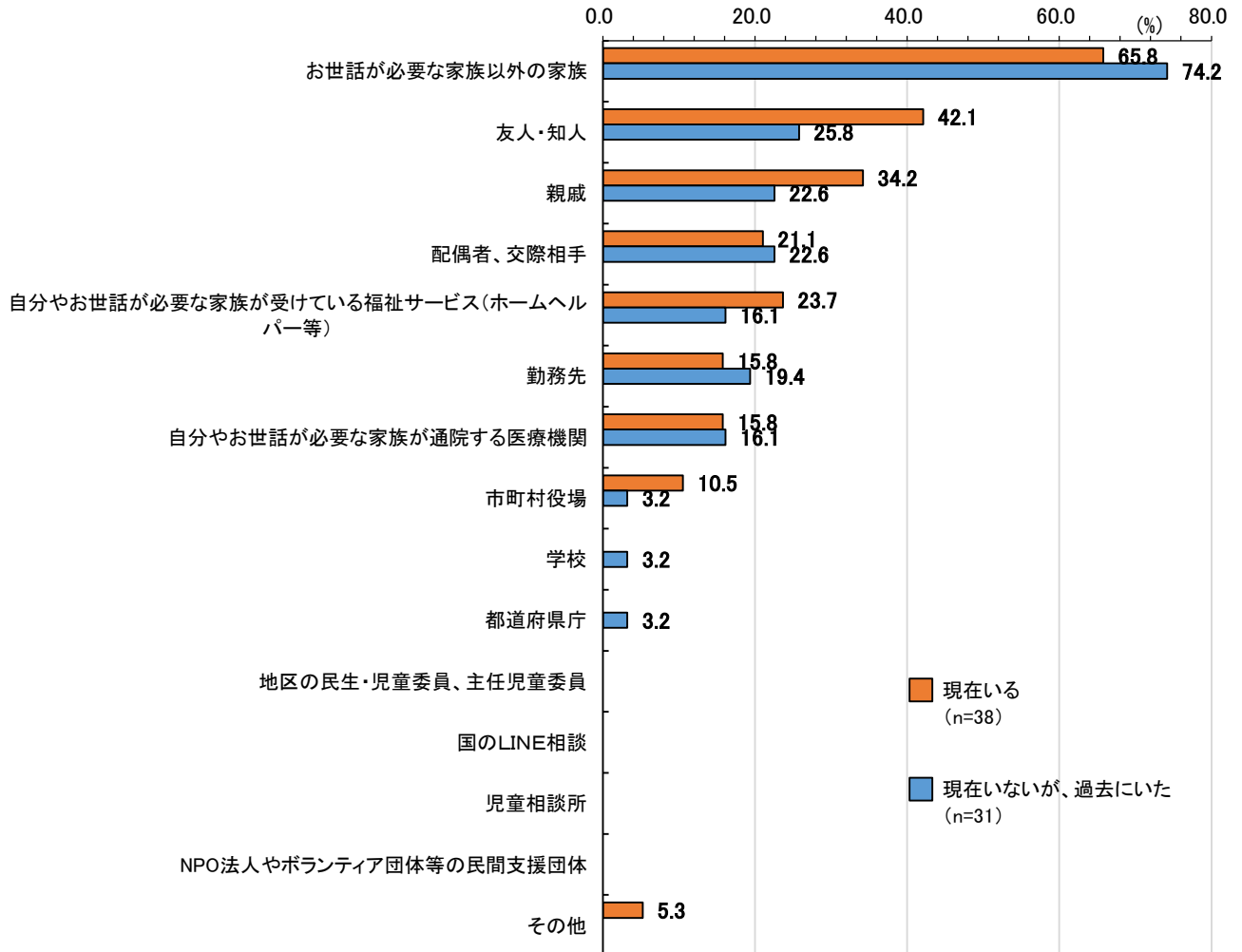
【ヤングケアラー】単数回答



(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)
 (問 27 「ある」と回答した方への質問)

問 27-1 相談した人や機関を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

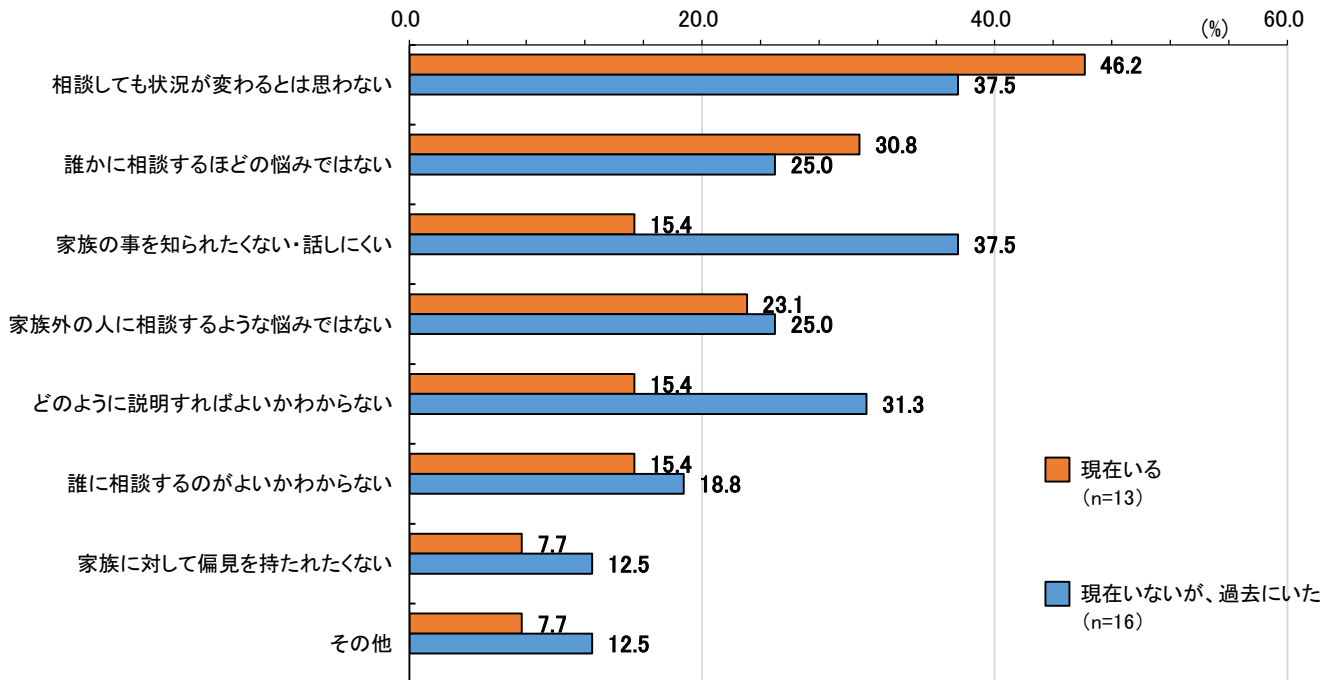
【ヤングケアラー】複数回答



(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)
 (問 27 「ない」と回答した方への質問)

問 27-2 これまで相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

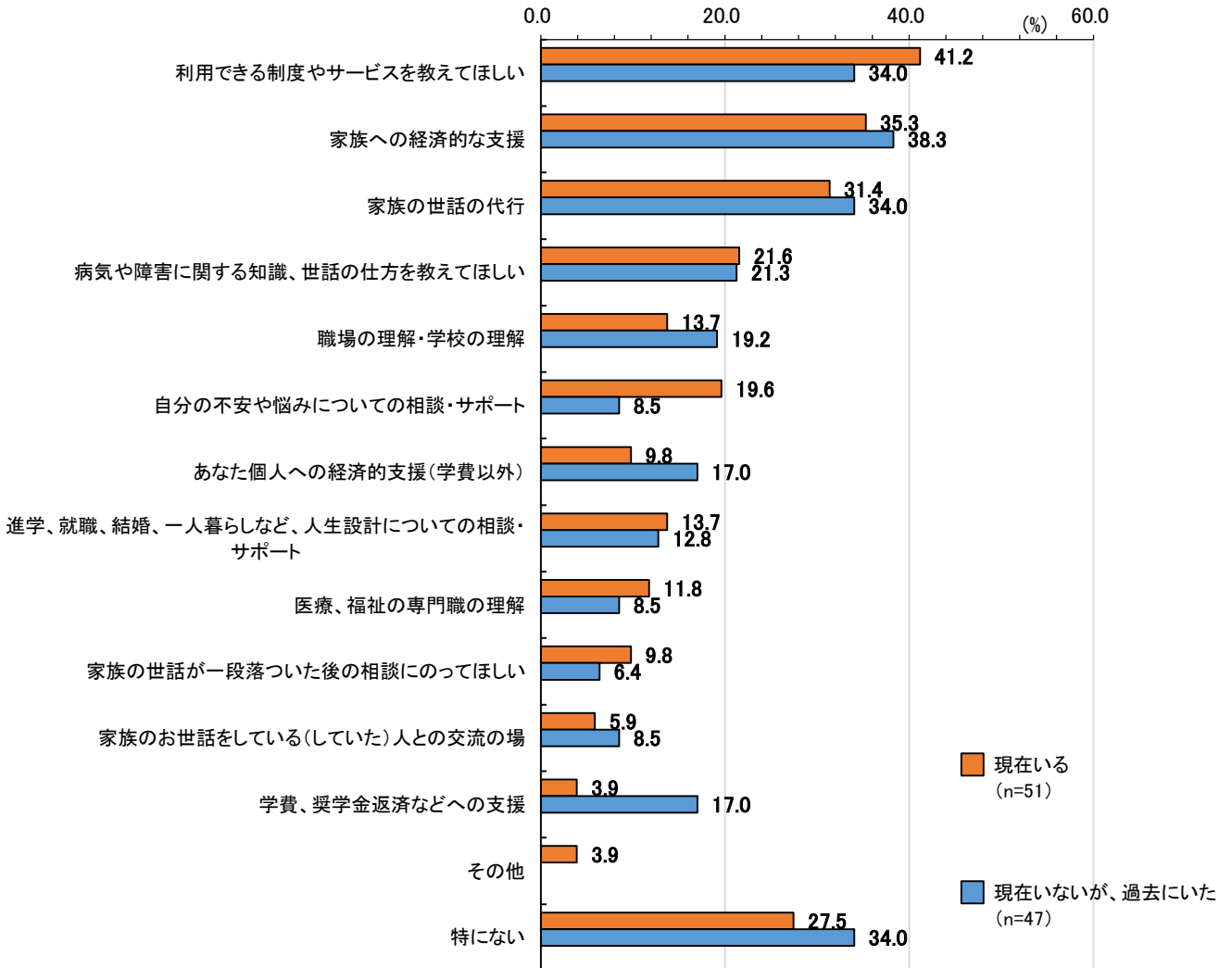
【ヤングケアラー】複数回答



(問 16 で「現在いる」、「現在はいないが、過去にいた」のいずれか回答した方への質問)

問 28 自治体や民間支援団体に助けてほしいことや必要としている支援はありますか。
(あてはまる番号全てに○)

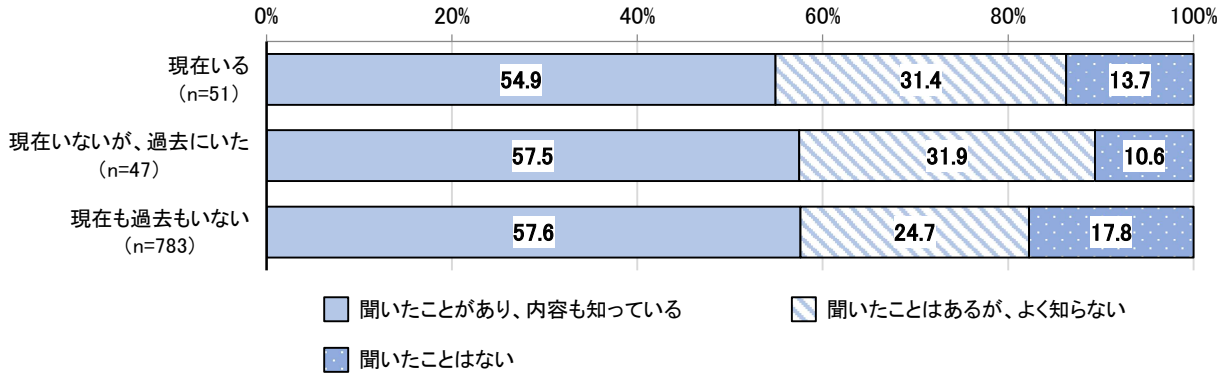
【ヤングケアラー】複数回答



IV 「ヤングケアラー」についてお伺いします

問 30 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。(1つに○)

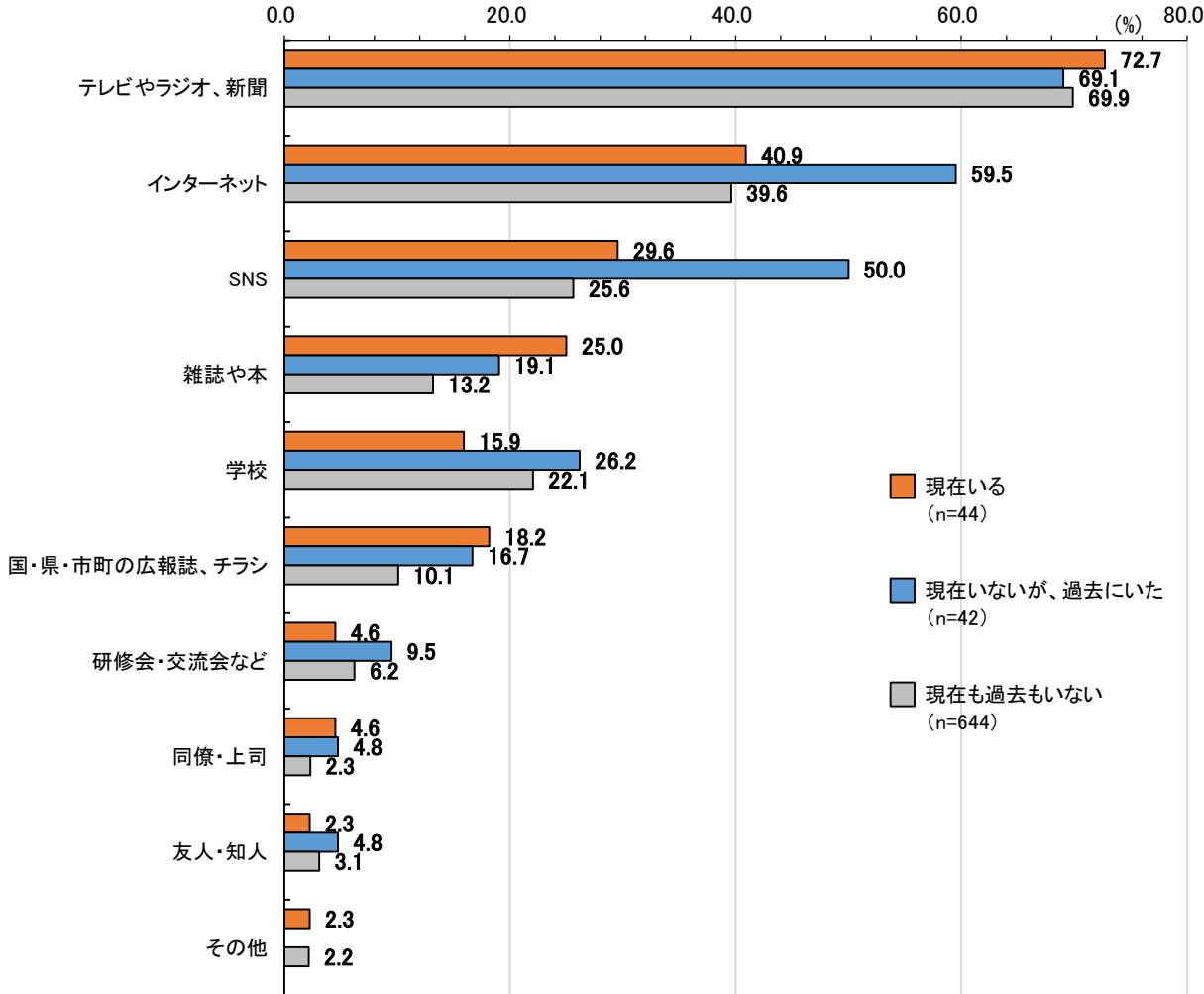
【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



(問 30で「聞いたことがあります、内容も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」のいずれか回答した方への質問)

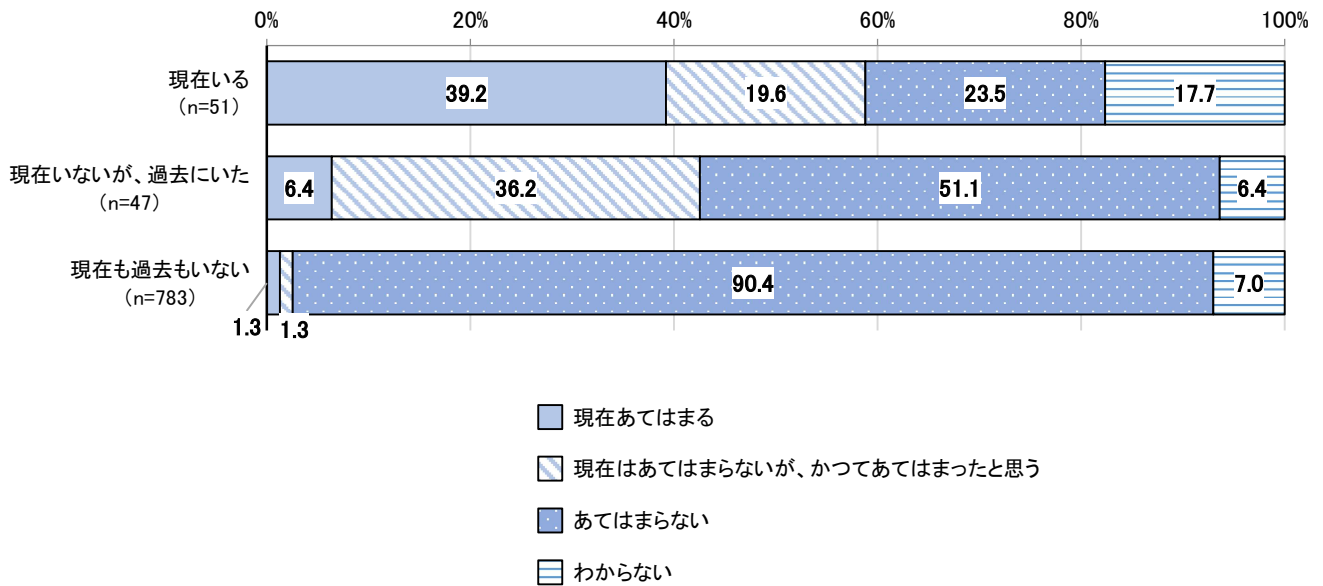
問 30-1 「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまる番号全てに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】複数回答



問 31 あなた自身はヤングケアラーにあてはまると感じますか。(1つに○)

【ヤングケアラー・お世話経験なし】単数回答



第5章 調査票

愛媛県 18歳以上ヤングケアラー実態調査票

I あなたご自身についてお伺いします

問1

あなたの年齢を教えてください。

() 歳 (令和7年12月1日現在でお答えください)

問2

あなたの性別を教えてください。(1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 答えたくない

問3

あなたの現在住んでいる市町を教えてください。(1つに○)

1. 松山市 2. 今治市 3. 宇和島市 4. 八幡浜市 5. 新居浜市 6. 西条市
7. 大洲市 8. 伊予市 9. 四国中央市 10. 西予市 11. 東温市 12. 上島町
13. 久万高原町 14. 松前町 15. 砥部町 16. 内子町 17. 伊方町 18. 松野町
19. 鬼北町 20. 愛南町 21. その他 (具体的にご記入ください) ()

問4

あなたの主な職業を教えてください。(1つに○)

※学校に通いながら、アルバイト等で働いている方は「1. 学生」を選択してください。

1. 学生・生徒 (予備校生等を含む) 2. パート・アルバイト
3. 会社等の経営者 4. 会社員・団体職員 5. 公務員
6. 自営業・個人事業主 7. 専業主婦・主夫 8. 無職・求職中
9. その他 (具体的にご記入ください) ()

問4「1. 学生」は以下の設問へ

附問4-1 あなたが通っている学校を教えてください。(1つに○)

1. 高等学校 2. 専修学校・専門学校 3. 高等専門学校 4. 短期大学 5. 大学
6. 大学院 7. 大学受験予備校
8. その他 (具体的にご記入ください) ()

問4 「2.」～「6.」、「9.」は以下の設問へ

附問4-2 あなたの職種を教えてください。(1つに○)

1. 農業・漁業・林業
2. 建設作業・現場管理
3. 製造・工場勤務
4. 営業職
5. 事務職(経理・総務・人事ほか)
6. マーケティング・企画
7. 販売・サービス(店舗勤務)
8. エンジニア・プログラマー
9. デザイナー・クリエイター
10. 士業(税理士、司法書士、社会保険労務士など)
11. 医師・看護師・薬剤師ほか医療関係
12. 保育士・介護士ほか福祉関係
13. 教員・講師ほか教育関係
14. 輸送・機械運転者(公共交通機関・物流運転手、列車・バス車掌など)
15. 芸能・エンタメ関係
16. その他(具体的にご記入ください)()

問4 「4.」、「5.」は以下の設問へ

附問4-3 あなたの雇用形態を教えてください。(1つに○)

1. 正規
 2. 非正規(フルタイム)
 3. 非正規(パート・アルバイト)
 4. その他(具体的にご記入ください)()
- ※雇用期間に定めがない場合は正規、定めがある場合は非正規になります。

問5

現在一緒に住んでいる家族について教えてください。(あてはまる番号全てに○)

1. 同居の家族はいない
2. 父
3. 母
4. 祖父
5. 祖母
6. 兄姉
7. 弟妹
8. 配偶者
9. 子
10. その他(具体的にご記入ください)()

問6

現在の婚姻状態を教えてください。(1つに○)

1. 未婚
2. 配偶者あり
3. 配偶者と離死別

問7

子どもの有無を教えてください。(1つに○)

1. いる
2. いない

問7 「1. いる」は以下の設問へ

附問7-1 子どもの年代と人数を教えてください。(あてはまる番号全てに人数を記入)

1. 小学校入学前()人
2. 小学生()人
3. 中学生()人
4. 高校生()人
5. 大学生、短大生、専門学生()人
6. その他()人

問8

あなたの世帯の生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている方をお答えください。(1つに○)

1. あなた自身
2. 父
3. 母
4. 祖父母
5. 配偶者
5. きょうだい
6. 子
7. その他(具体的にご記入ください)()
8. わからない、答えられない

問 14 「1. 非常に感じる」、「2. ある程度感じる」、「3. あまり感じない」は以下の設問へ
附問 14-1 あなたが抱えるストレスの原因を教えてください。

(あてはまる番号全てに○)

1. 家族との人間関係
2. 家族以外との人間関係
3. 恋愛・性に関すること
4. 結婚
5. 離婚
6. いじめ、ハラスメント
7. 生きがいに関すること
8. 自由にできる時間がないこと
9. 収入・家計・借金など
10. 自分の病気や介護
11. 家族の病気や介護
12. 妊娠・出産
13. 育児
14. 家事
15. 自分の学業・受験・進学
16. 子どもの教育
17. 自分の仕事
18. 家族の仕事
19. 住まいや生活環境(公害、安全及び交通事情を含む)
20. その他(具体的にご記入ください)()
21. わからない

問 15

次の①から⑥の項目について、最もあてはまる番号を選んでください。(それぞれ1つに○)

①私は、自分自身にだいたい満足している。

1. 強くそう思う
2. そう思う
3. そう思わない
4. 強くそう思わない

②私は、けっこう長所があると感じている。

③私は、他の大半の人と同じくらいに物事がこなせる。

④私は、自分のことを前向きに考えている。

⑤私は、家族との絆が強い。

⑥私は、家事や育児、介護などの生活スキルが高い。

Ⅲ 家庭や家族のことについてお伺いします。

問 16

家族の中にあなたがお世話をしている方はいますか。(ここでの「お世話」とは家族の介護その他の日常生活上の世話などをすることです。同居、別居問いません)(1つに○)

1. 現在いる
2. 現在いないが、過去にいた
3. 現在も過去もない

問 16 「1. 現在いる」、「2. 現在はいないが、過去にいた」は附問 16-1～問 28 へ

附問 16-1 お世話をしている(していた)方を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

※1 「1. 現在いる」と回答した方のうち、現在お世話をしている方と、過去にお世話をしてきた方が異なる場合は、現在お世話をしている方についてお答えください。

※2 「2. 現在はいないが、過去にいた」方は、当時お世話をしていた方についてお答えください。

1. 母親
2. 父親
3. 祖母
4. 祖父
5. 兄・姉
6. 弟・妹
7. あなたの子ども
8. 配偶者
9. その他(具体的にご記入ください)()

問 16-1 「7. あなたの子ども」のみかつ、問 16-3 「2.子ども (18歳未満)」のみは問 29 へ
附問 16-4 あなたが行っているお世話の内容を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

①母親

1. 家事 (食事の準備や掃除、洗濯)
2. きょうだいのお世話や保育所等への送迎など
3. 身体的な介護 (入浴やトイレ、食事のお世話など)
4. 通訳 (日本語や手話など)
5. 感情面のサポート (愚痴を聞く、話し相手になるなど)
6. 通院の付き添い
7. 外出の付き添い (買い物、散歩など)
8. 自家用車等を運転して行う送迎・移動支援
9. 見守り
10. 薬の管理
11. 障害者手帳や介護保険などの制度申請や手続きの管理
12. 支援を受けるための事業者との連絡・調整
13. 家計を助ける (働く)
14. 金銭管理
15. その他 (具体的にご記入ください) ()

②父親

③祖母

④祖父

⑤兄・姉

⑥弟・妹

⑦あなたの子ども

⑧配偶者

⑨その他

以下の問は、お世話を必要とする方が複数いる場合も、それぞれの方ごとではなく、一括でお答えください。

問 17

附問 16-4 で回答したお世話は誰と行っています (いました) か。(あてはまる番号全てに○)

1. 自分のみ
2. 母親
3. 父親
4. 祖母
5. 祖父
6. 兄・姉
7. 弟・妹
8. あなたの子ども
9. 配偶者
10. 親戚
11. 知人・友人
12. 福祉サービス (ヘルパー等) を利用
13. その他 (具体的にご記入ください) ()

問 18

利用している (していた) 福祉サービスや制度を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

1. 市町等が設置している窓口への相談
2. ケアマネージャーや相談支援専門員への相談
3. ホームヘルパーの訪問等、自宅で受けるサービス
4. デイサービス等、施設に通いながら受ける介護サービス
5. 放課後デイサービス、就労支援など、施設に通いながら受ける障がい者サービス
6. 保育所、放課後児童クラブなど、施設に通いながら受ける子育て支援サービス
7. ショートステイ等の短期間のみ入所・入院しながら受けるサービス
8. 老人ホーム、障がい者施設など、施設で暮らしながら受けるサービス
9. 生活保護等、経済的な支援制度
10. 育児・介護の休暇・休業制度
11. その他 (具体的にご記入ください) ()
12. 特に利用していない

問 19

お世話をしている（していた）頻度を教えてください。（1つに○）

1. ほぼ毎日
2. 週に3～5日
3. 週に1～2日
4. 1か月に数日
5. その他（具体的にご記入ください）（ ）

問 20

平日にお世話は何時間程度行っていますか（いましたか）。（1つに○）
（日によって異なる場合は、標準的な時間をお答えください）

1. 1時間未満
2. 1時間以上3時間未満
3. 3時間以上5時間未満
4. 5時間以上7時間未満
5. 7時間以上
6. その他（具体的にご記入ください）（ ）

問 21

休日にお世話は何時間程度行っていますか（いましたか）。（日によって異なる場合は、標準的な時間をお答えください）（1つに○）

1. 1時間未満
2. 1時間以上3時間未満
3. 3時間以上5時間未満
4. 5時間以上7時間未満
5. 7時間以上
6. その他（具体的にご記入ください）（ ）

問 22

あなたは何歳のころからお世話をしてきましたか。また、何年間お世話をしてきましたか。（はっきりとわからない場合は、大体でかまいません。）

何歳のころからお世話を始めたか（ ）歳
お世話を続けている（続けた）年数（ ）年間
現在もお世話を継続している方はこちらにチェック

問 23

以下の①～③について、お世話をしているために不安に思う、困難に感じることはありますか。過去にお世話していた方はその時のことをお答えください。（あてはまる番号全てに○）

①進学について

1. 進学を考える時期にはお世話をしていなかった
2. 進学について考える時間がない
3. 進学するか否か迷う
4. 実家から通える範囲等、進学先の場所に制約がある
5. 学費等経済的な不安がある
6. 進学に伴う手続きが難しい
7. 受験勉強をする時間が取れない
8. 進学後、お世話と学業（部活動含む）の両立に不安がある
9. 進学先が、家族のお世話について理解してくれるか、不安である。
10. その他（具体的にご記入ください）（ ）
11. 特にない
12. 進学するつもりはない・まだ進学する時期ではない

②就職について

1. 就職を考える時期にはお世話をしていなかった
2. 就職について考える時間がない
3. 自分に向いている仕事、就職先がわからない
4. 就職活動で自分をうまくPRできるか不安がある
5. 勤務可能な時間・地域に限られる
6. 就職先が見つかるか不安がある
7. 就職後、仕事とお世話の両立ができるか不安がある
(遅刻、早退、欠勤などが多くなりそう等)
8. 職場が、家族のお世話について理解してくれるか、不安である
9. その他(具体的にご記入ください)()
10. 特にない
11. 就職するつもりはない・まだ就職する時期ではない

③結婚について

1. 結婚を考える時期にはお世話をしていなかった
2. 結婚について考える時間がない
3. 結婚したくても出会う機会がない
4. 結婚相手が家族の世話を理解してくれるか不安
5. 結婚相手の家族が、家族の世話について理解してくれるか不安がある。
6. 家族の世話があるので実家に同居・近居しなくてはならない
7. 結婚後、子どもを持つ、育児をすることに不安がある
8. 結婚後、結婚生活と家族の世話を両立できるか不安がある
9. 結婚後、経済的な不安がある。
10. その他(具体的にご記入ください)()
11. 特にない
12. 結婚するつもりはない・まだ結婚する時期ではない

問 24

お世話をしていることで、やりたい、欲しいけれどもできない(できなかった)ことはありますか。(あてはまる番号全てに○)

1. 自由時間
2. 睡眠時間
3. 勉強時間
4. 子育ての時間
5. 夫婦の時間
6. 学業
7. 仕事
8. 恋愛
9. 結婚
10. 子どもを持つ
11. 一人暮らし
12. 家族間のコミュニケーション
13. 留学・海外赴任
14. 昇進・キャリアアップ
15. 資格取得(自動車運転免許含む)
16. 友達づきあい
17. ご近所づきあい
18. 部活動・サークル活動・趣味活動
19. その他(具体的にご記入ください)()
20. 特にない

問 25

ご自身がお世話をしている(していた)理由を教えてください。(自由記述)

問 26

お世話を必要としている家族の事やお世話について、困ったときに相談できる人はいますか。
(1つに○)

1. いる 2. いない

問 27

お世話を必要としている家族の事やお世話の悩みについて、実際に誰かに相談したことはありますか。(1つに○)

1. ある 2. ない

問 27「1. ある」は以下の設問へ

附問 27-1 相談した人や機関を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

1. お世話が必要な家族以外の家族 2. 親戚 3. 配偶者、交際相手
4. 友人・知人 5. 地区の民生・児童委員、主任児童委員 6. 勤務先 7. 学校
8. 国のLINE相談 9. 都道府県庁 10. 市町村役場 11. 児童相談所
12. NPO 法人やボランティア団体等の民間支援団体
13. 自分やお世話が必要な家族が通院する医療機関
14. 自分やお世話が必要な家族が受けている福祉サービス（ホームヘルパー等）
15. その他（具体的にご記入ください）（ ）

問 27「2. ない」は以下の設問へ

附問 27-2 これまで相談していない理由を教えてください。(あてはまる番号全てに○)

1. 誰かに相談するほどの悩みではない 2. 家族外の人に相談するような悩みではない
3. 家族の事を知られたくない・話にくい 4. 家族に対して偏見を持たれたくない
5. 相談しても状況が変わるとは思わない 6. 誰に相談するのがよいかわからない
7. どのように説明すればよいかわからない
8. その他（具体的にご記入ください）（ ）

問 28

自治体や民間支援団体に助けてほしいことや必要としている支援はありますか。
(あてはまる番号全てに○)

1. 家族への経済的な支援 2. あなた個人への経済的支援（学費以外）
3. 学費、奨学金返済などへの支援 4. 家族の世話の代行
5. 自分の不安や悩みについての相談・サポート
6. 進学、就職、結婚、一人暮らしなど、人生設計についての相談・サポート
7. 病気や障害に関する知識、世話の仕方を教えてほしい
8. 利用できる制度やサービスを教えてほしい
9. 家族のお世話をしている（していた）人との交流の場
10. 職場の理解・学校の理解 11. 医療、福祉の専門職の理解
12. 家族の世話が一段落ついた後の相談にのってほしい
13. その他（具体的にご記入ください）（ ）
14. 特にない

問 31

あなた自身はヤングケアラーにあてはまると思えますか。(1つに○)

1. 現在あてはまる
2. 現在はあてはまらないが、かつてあてはまったと思う
3. あてはまらない
4. わからない

問 32

ヤングケアラーに関することについて、あなたが思っていることがありましたら、ご自由に記載ください。

以上でアンケートは終了です。 ご協力ありがとうございました。

18歳以上ヤングケアラー実態調査報告書

発行	令和8年3月
発行者	愛媛県 保健福祉部 生きがい推進局 子育て支援課
	住所：松山市一番町4丁目4番2
	電話：089-912-2448
調査委託先	リージョナルデザイン株式会社